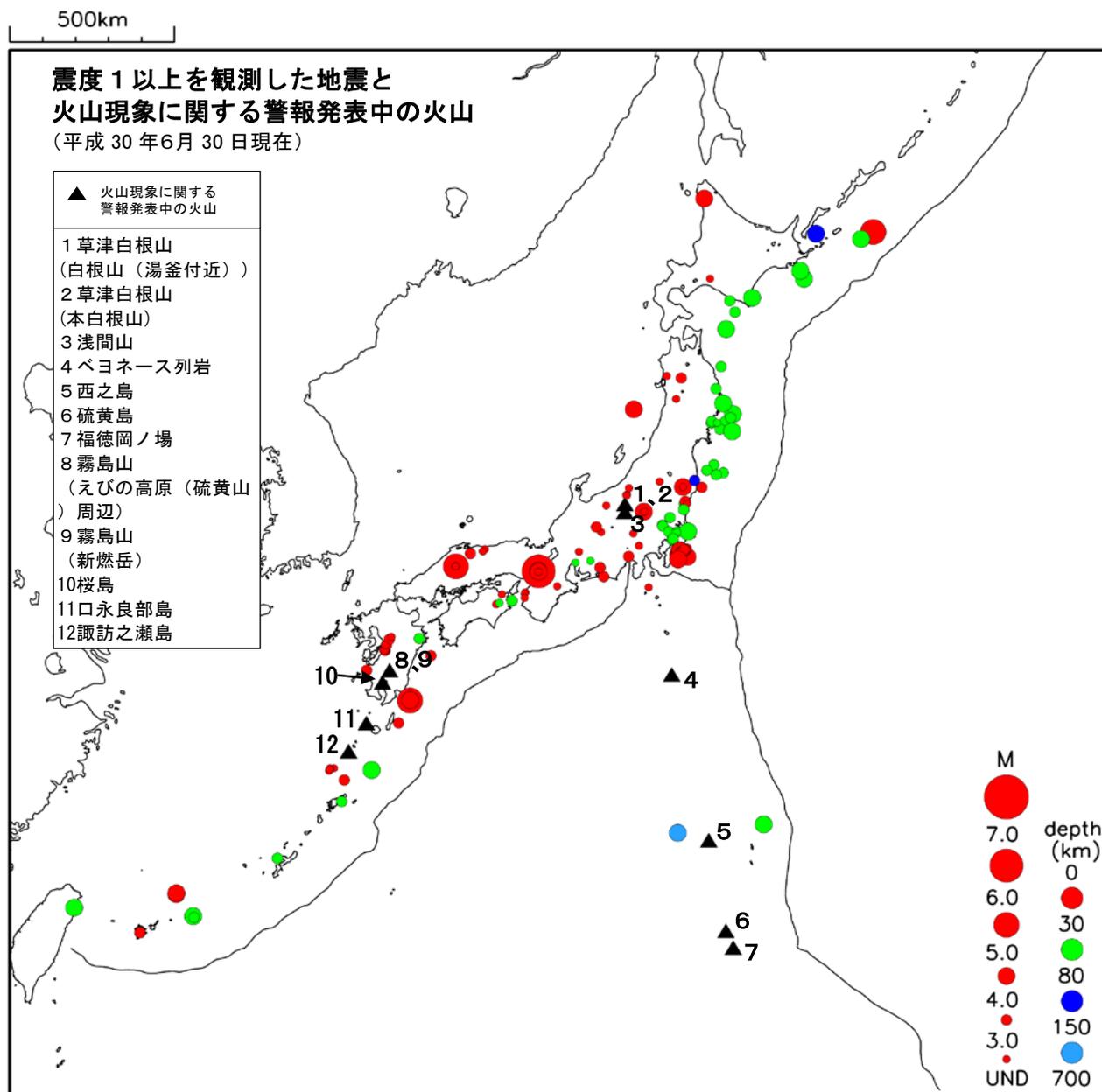


# 平成 30 年 6 月 地震・火山月報(防災編)

## Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

### June 2018



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注\* 平成30年6月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注\*\*平成30年6月30日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

### □本書利用上の注意

#### ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

#### ・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

#### ・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

#### ・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

#### ・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

#### ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

#### ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

#### ・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

#### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index\\_vcatalog.html](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html)]に掲載する。

#### ・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 29 情使、第 798 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

## 目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	8
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	12
九州地方の地震活動	14
沖縄地方の地震活動	16
その他の地域の地震活動	17
● 南海トラフ周辺の地殻活動	18
● 日本の主な火山活動	44
北海道地方の火山活動	56
東北地方の火山活動	58
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	60
近畿・中国・四国地方の火山活動	64
九州地方の火山活動	65
沖縄地方の火山活動	69
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	70
● 世界の主な地震	88
● 世界の主な火山活動	89
● 特集 平成30年6月18日の大阪府北部の地震	90
● 付録	113
1. 震度1以上を観測した地震の表	113
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	145
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	146
4. 緊急地震速報の提供状況	147
5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	149

## ●日本及びその周辺での主な地震活動

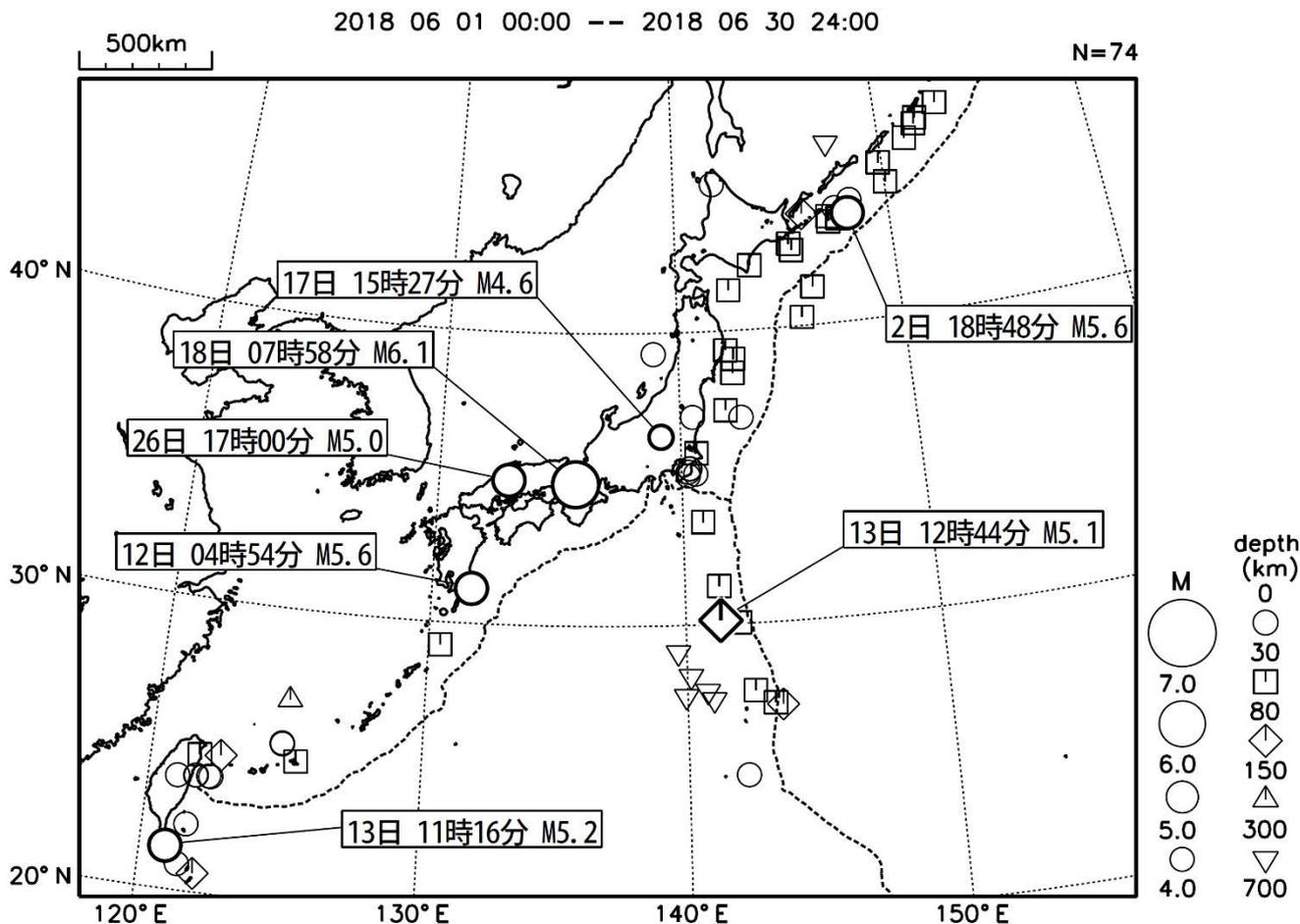


図1 平成30年6月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である)

6月17日15時27分に群馬県南部の深さ14kmでM4.6の地震が発生した。この地震により、群馬県渋川市で最大震度5弱を観測したほか、関東甲信越地方と福島県で震度4～1を観測した。

6月18日07時58分に大阪府北部の深さ13kmでM6.1の地震が発生した。この地震により、大阪府大阪市北区、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市で最大震度6弱を観測したほか、近畿地方を中心に関東・中部地方から九州地方北部にかけて震度5強～1を観測した。

平成30年(2018年)6月に日本国内で震度4以上を観測した地震の回数は7回(5月は7回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は74回(5月は67回)であった(図1)。6月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。6月中に震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震はなかった(5月は震度5弱以上を観測した地震が2回、津波を観測した地震は1回であった)。

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

表1 平成30年6月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注1)(注2)(注3)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等 (注6)	掲載 ページ
1	6 12 4 54	大隅半島東方沖	5.6	5.5	・ ・ S ・	4：宮崎県 宮崎市松橋* 宮崎市橘通東* 日南市吾田東* 日南市南郷町南町* 串間市都井*	4、15
2	6 16 11 9	千葉県北東部(注7)	4.4	4.4	・ ・ S ・	4：千葉県 一宮町一宮 長南町長南*	4、10
3	6 17 15 27	群馬県南部	4.6	4.6	・ H S ・	5弱：群馬県 渋川市赤城町* <b>緊急地震速報(警報)</b> を公表 被害：住家一部破損4棟(6月25日現在)	5、11
4	6 18 7 58	大阪府北部	6.1	5.6	M H S ・	6弱：大阪府 大阪北区茶屋町* 高槻市立第2中学校* 枚方市大垣内* 茨木市東中条町* 箕面市粟生外院* <b>緊急地震速報(警報)</b> を公表 被害：死者4人、負傷者434人、住家全壊9棟など(7月5日現在)	6、90
5	6 19 0 31	大阪府北部	4.1	—	・ ・ S ・	4：京都府 京都伏見区向島* 大山崎町円明寺* 大阪府 枚方市大垣内* 島本町若山台*	
6	6 26 17 0	広島県北部	5.0	4.6	・ ・ S ・	4：島根県 飯南町下赤名* 広島県 広島三次市三次町* 広島三次市君田町* 庄原市高野町* 庄原市口和町*	6、13
7	6 26 19 46	千葉県南部	4.3	4.4	・ ・ S ・	4：千葉県 一宮町一宮 長南町長南*	6、10

(注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

(注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

(注4) Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。

(注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注6) 最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

(注7) 情報発表に用いた震央地名は「千葉県南部」である。

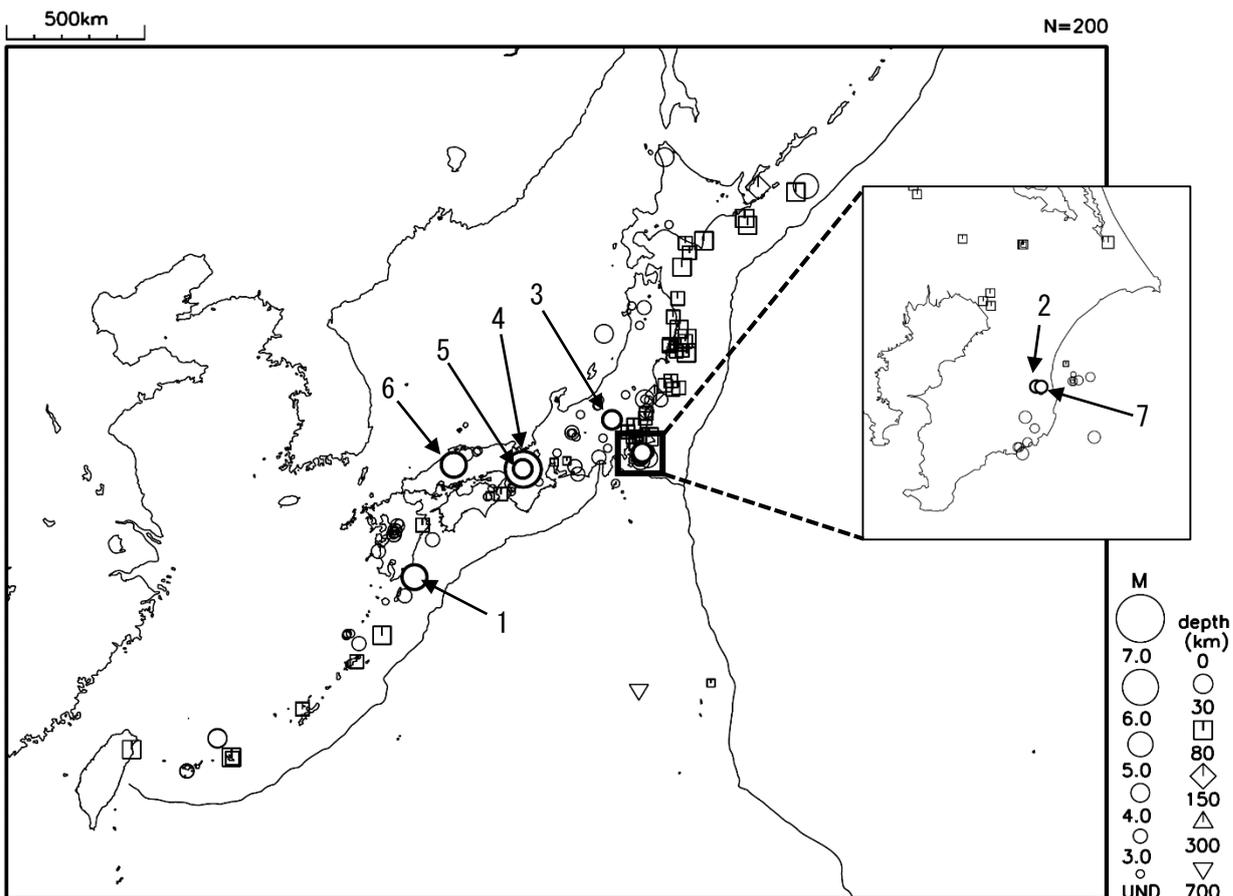


図2 平成30年6月に震度1以上を観測した地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

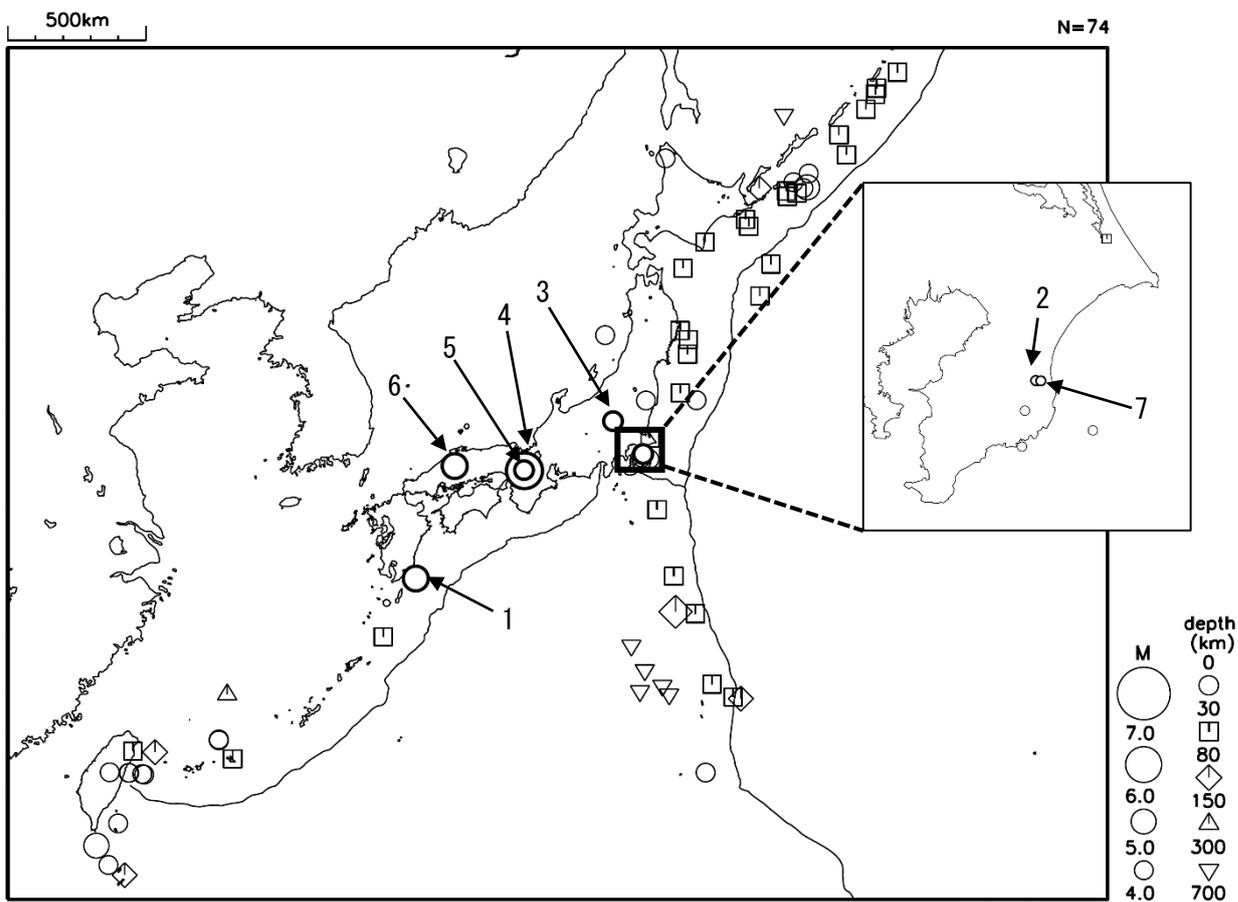
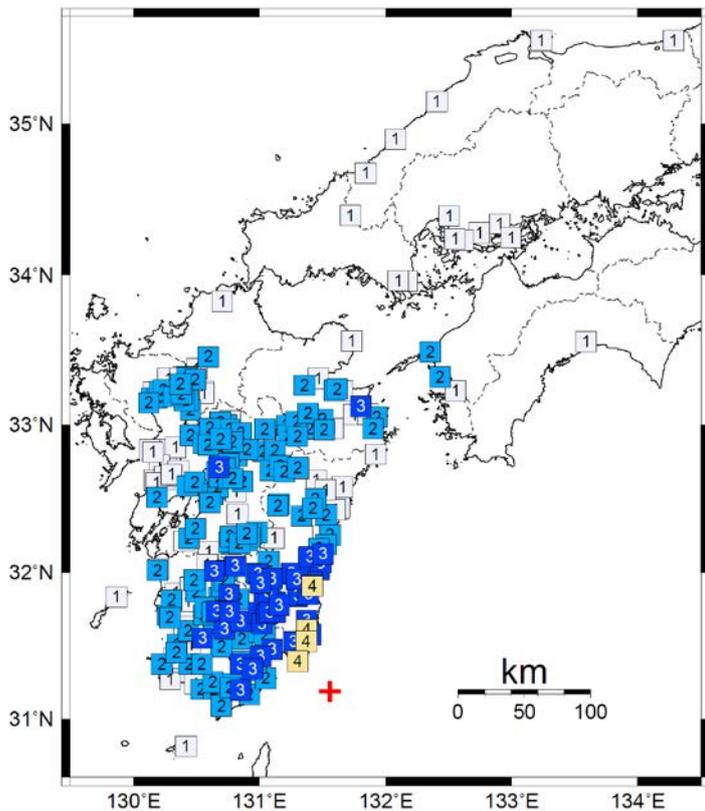
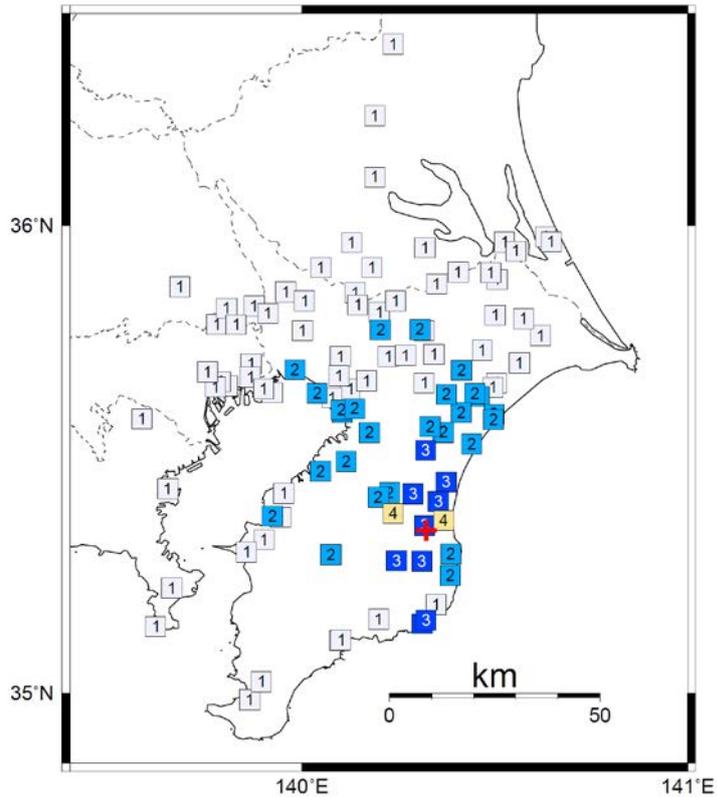


図3 平成30年6月に発生したM4.0以上の地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

1 6月12日04時54分 大隅半島東方沖  
(M5.6、深さ28km、最大震度4)

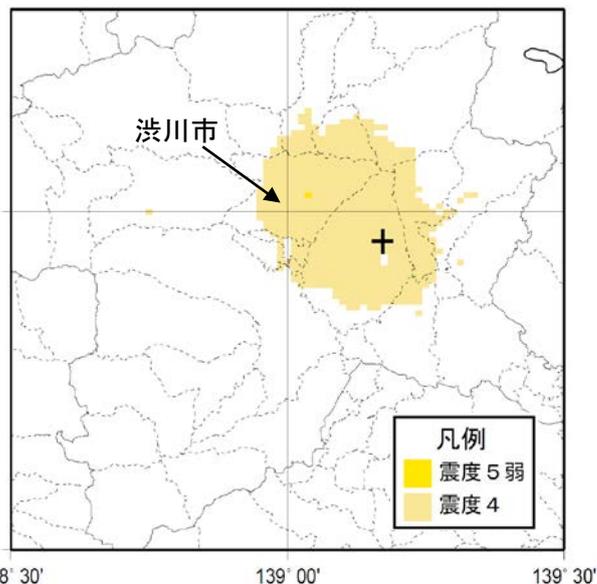
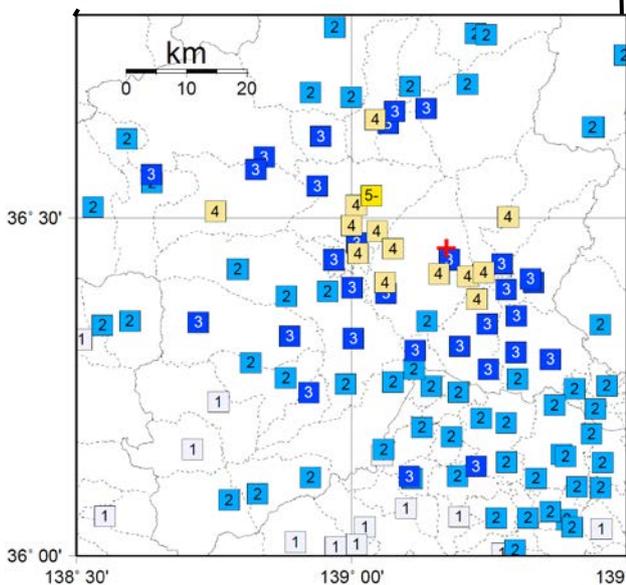
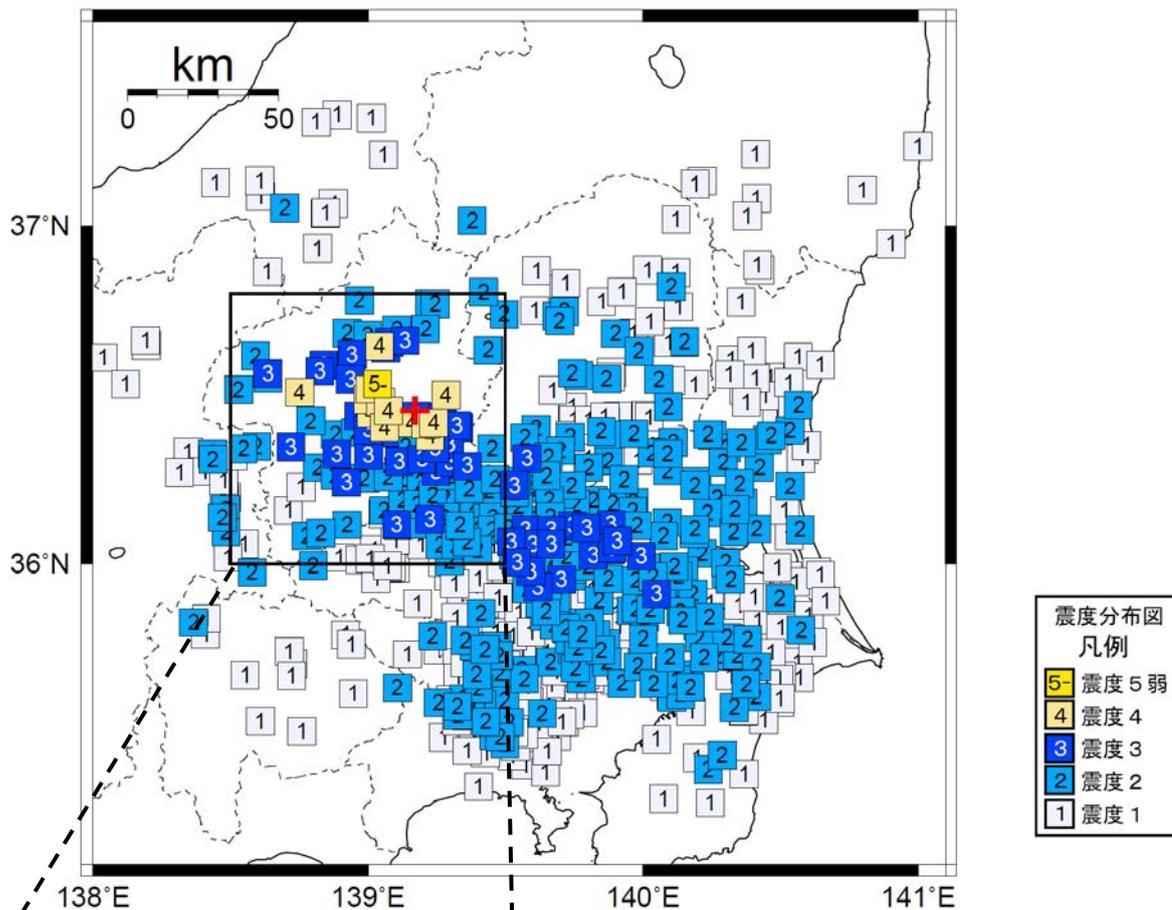


2 6月16日11時09分 千葉県北東部  
(M4.4、深さ26km、最大震度4)



震度分布図 凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

3 6月17日15時27分 群馬県南部  
(M4.6、深さ14km、最大震度5弱)



(表示範囲は震度分布図の拡大図 (左図) と同じ)

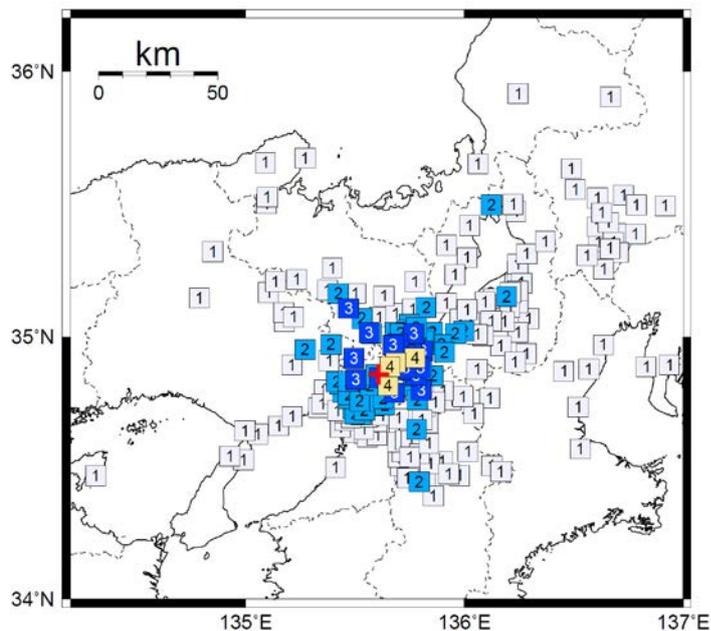
< 推計震度分布図について >

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

4 6月18日07時58分 大阪府北部  
(M6.1、深さ13km、最大震度6弱)  
については特集ページ(p94)を参照

5 6月19日00時31分 大阪府北部  
(M4.1、深さ10km、最大震度4)



6 6月26日17時00分 広島県北部  
(M5.0、深さ12km、最大震度4)

7 6月26日19時46分 千葉県南部  
(M4.3、深さ26km、最大震度4)

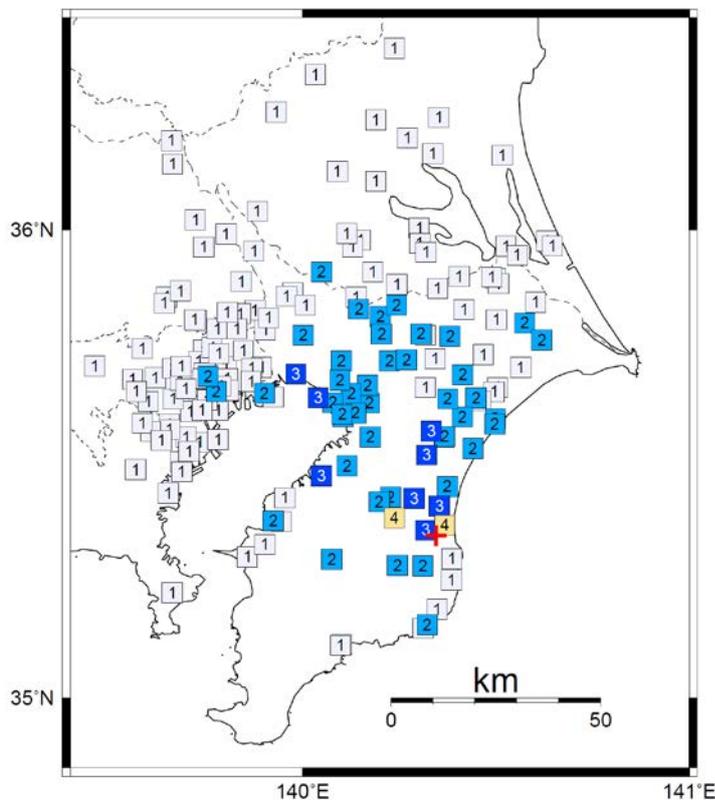
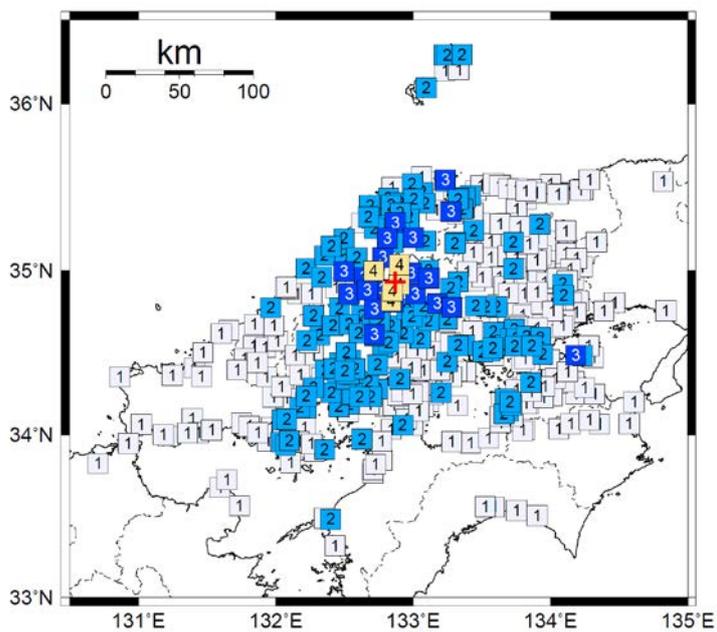


図4 震度分布図及び推計震度分布図  
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>)をご覧ください。

## ○北海道地方の地震活動

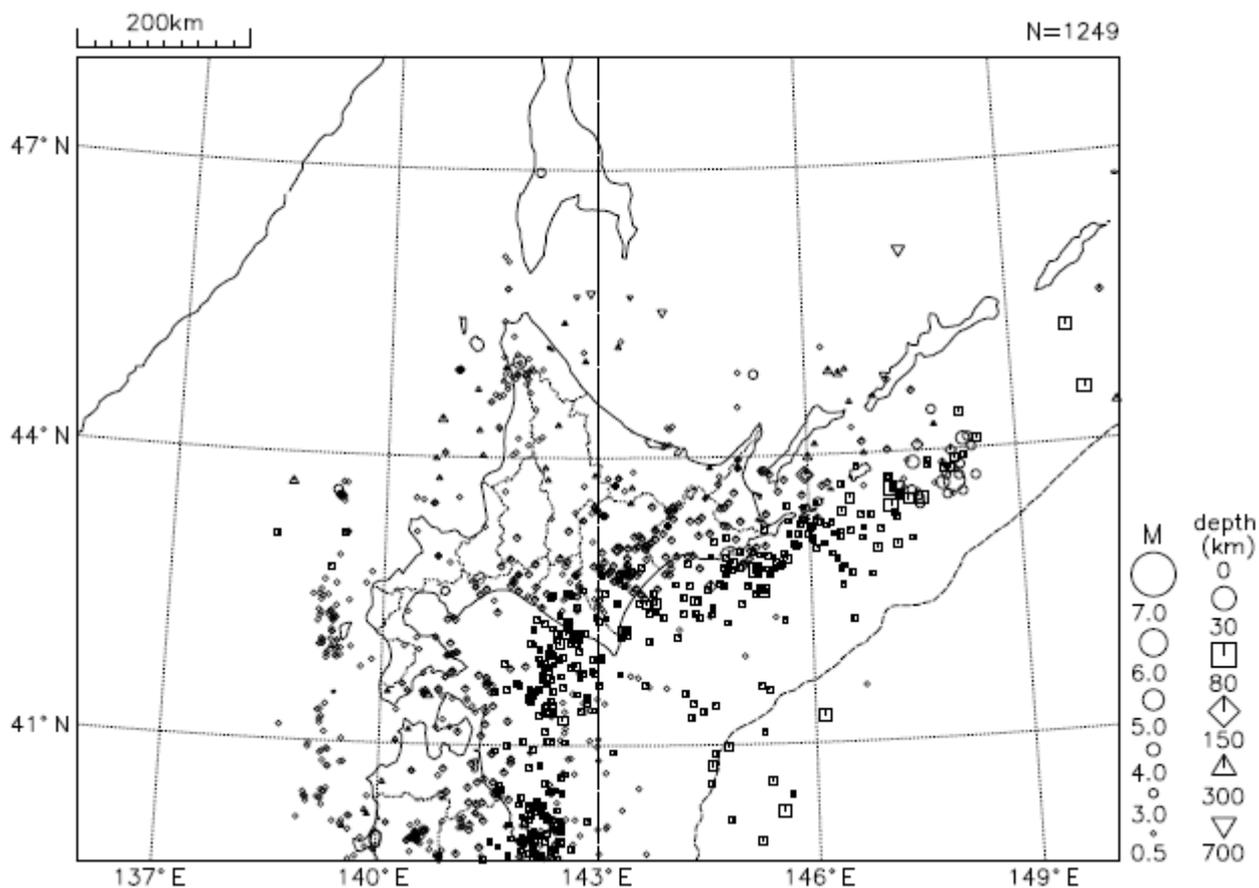


図5 北海道地方の震央分布図 (2018年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ )

### [概況]

6月に北海道地方で震度1以上を観測した地震11回(5月は9回)であった。  
6月中、特に目立った活動はなかった。

## ○東北地方の地震活動

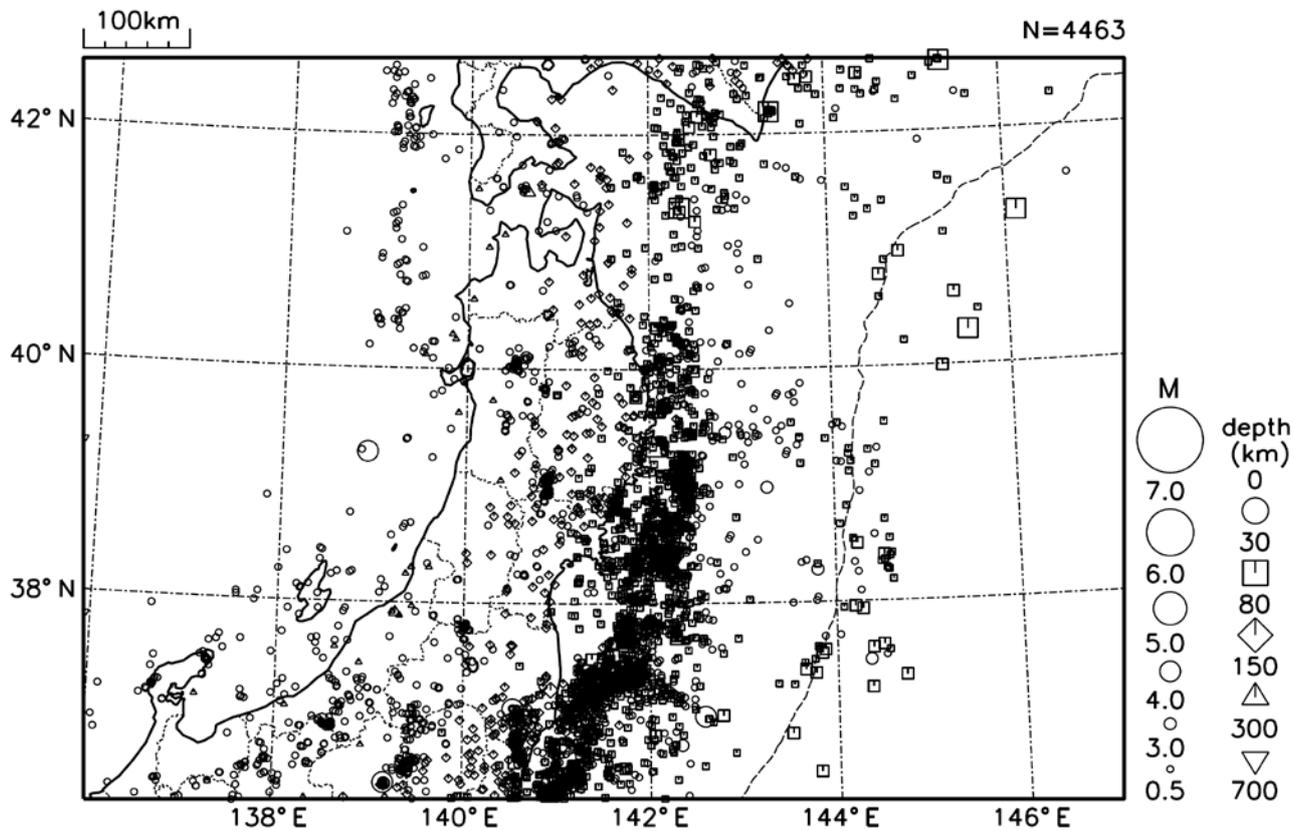


図6 東北地方の震央分布図 (2018年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ )

[概況]

6月に東北地方で震度1以上を観測した地震は30回(5月は42回)であった。  
6月中、特に目立った活動はなかった。

## ○関東・中部地方の地震活動

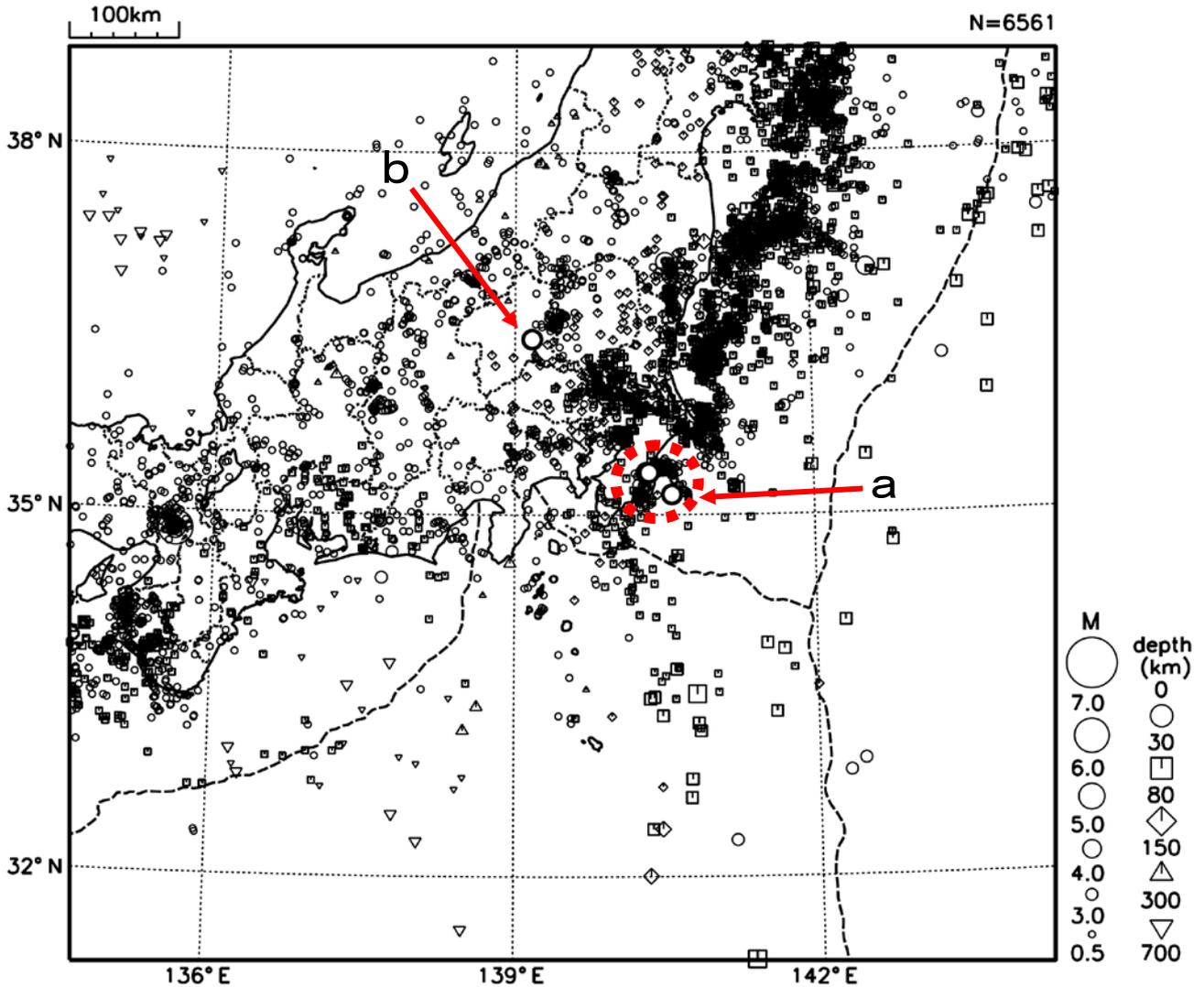


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2018年6月1日～6月30日、M $\geq$ 0.5)

### [概況]

6月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は71回(5月は73回)であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

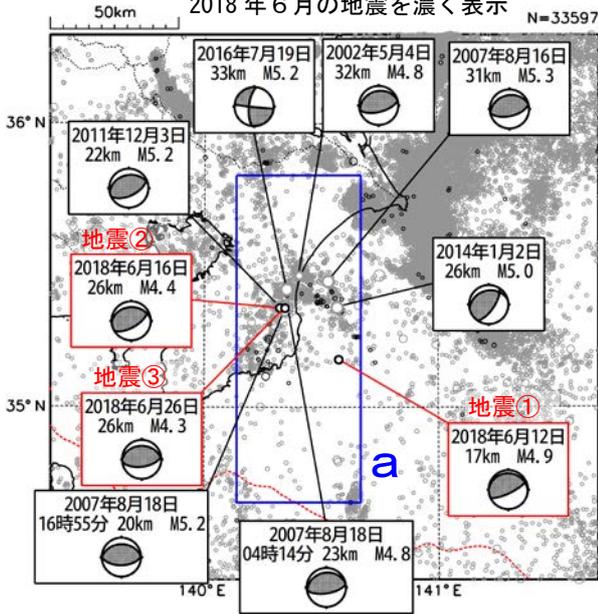
3日から千葉県東方沖から千葉県北東部及び千葉県南部付近にかけて(図7中のa)地震活動が活発となり、30日までに最大震度1以上を観測した地震が26回(最大震度4:2回、最大震度3:6回、最大震度2:8回、最大震度1:10回)発生した。最大規模の地震は、12日05時09分に千葉県東方沖の深さ17kmで発生したM4.9の地震(最大震度3)で、また最大震度4を観測した地震は、16日11時09分のM4.4の地震及び26日19時46分のM4.3の地震である(p4、6、10参照)。

17日15時27分に群馬県南部の深さ14kmでM4.6の地震(図7中のb)が発生し、群馬県で最大震度5弱を観測したほか、関東甲信越地方と福島県で震度4~1を観測した(p5、11参照)。

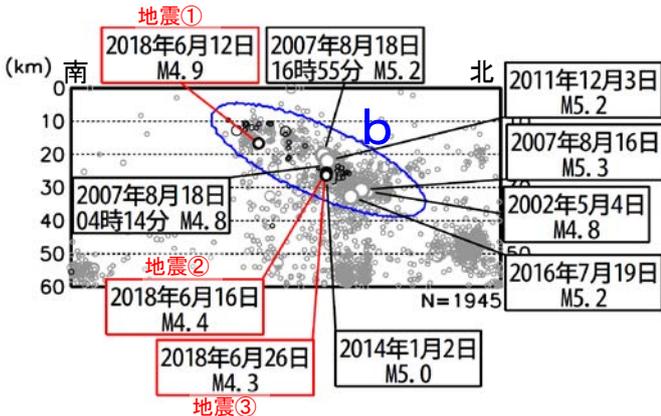
# 千葉県東方沖から千葉県北東部及び南部付近にかけての地震活動

震央分布図

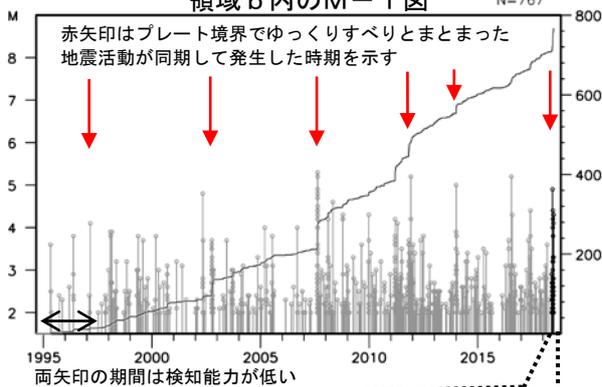
(1995年1月1日～2018年6月30日、  
深さ0～60km、 $M \geq 2.0$ )  
2018年6月の地震を濃く表示



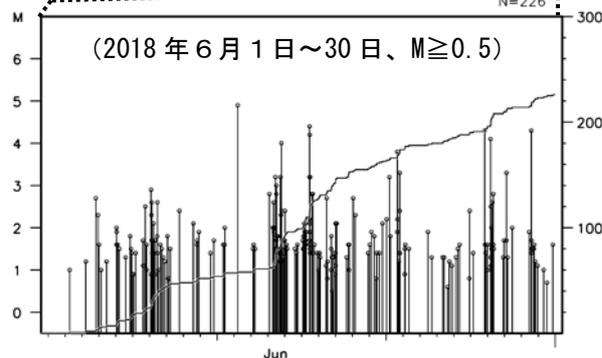
領域 a 内の断面図 (南北投影)



領域 b 内のM-T図

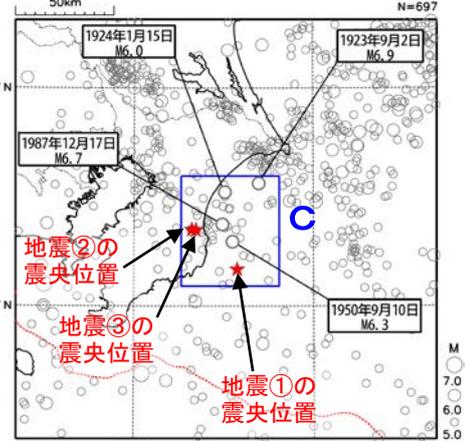


(2018年6月1日～30日、 $M \geq 0.5$ )



震央分布図

(1923年1月1日～2018年6月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$ )



領域 c 内のM-T図

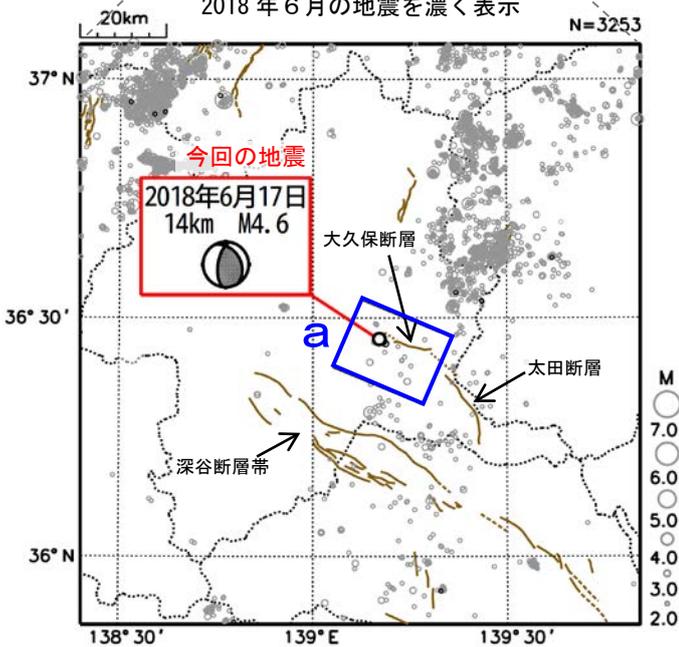
2018年6月3日から千葉県東方沖から千葉県北東部及び千葉県南部付近にかけて地震活動が活発となり、30日までに最大震度1以上を観測した地震が26回(最大震度4:2回、最大震度3:6回、最大震度2:8回、最大震度1:10回)発生した。最大規模の地震は、6月12日05時09分に千葉県東方沖の深さ17kmで発生したM4.9の地震(最大震度3、地震①)で、また最大震度4を観測した地震は、16日11時09分のM4.4の地震(地震②)及び26日19時46分のM4.3の地震(地震③)である。地震①②の発震機構は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型、地震③の発震機構は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型で、いずれの地震もフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。今回の地震活動に同期して、プレート境界でゆっくりすべりが発生している(国土地理院、防災科学技術研究所による)。今回の地震活動の震源付近(領域b)では、1996年、2002年、2007年、2011年、2014年にもプレート境界でゆっくりすべりとまとまった地震活動が同期して発生した(国土地理院、防災科学技術研究所による)。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が4回発生しており、そのうち、1987年12月17日にフィリピン海プレート内部で発生した千葉県東方沖の地震(M6.7、最大震度5)では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、住家一部破損7万余棟などの被害が生じた(「理科年表」による)。

## 6月17日 群馬県南部の地震

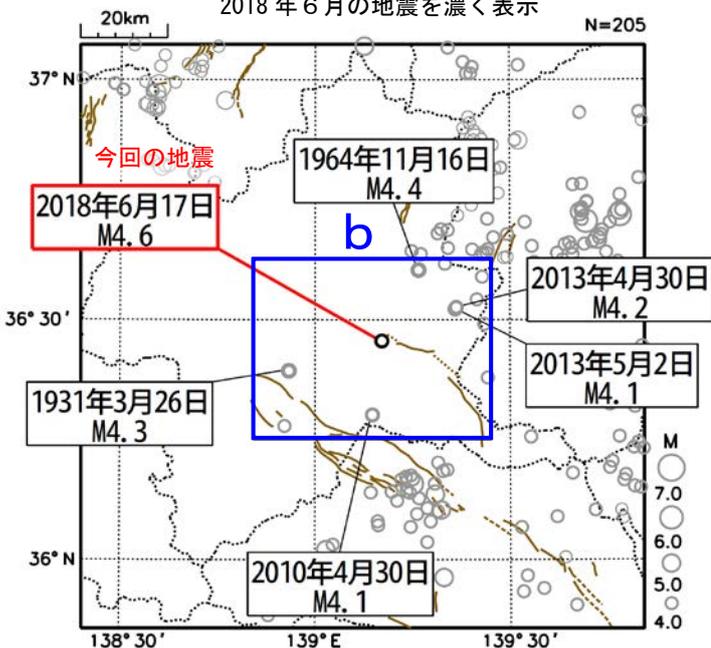


震央分布図  
(1997年10月1日～2018年6月30日、  
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$ )  
2018年6月の地震を濃く表示



図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震央分布図  
(1923年1月1日～2018年6月30日、  
深さ0～50km、 $M \geq 4.0$ )  
2018年6月の地震を濃く表示

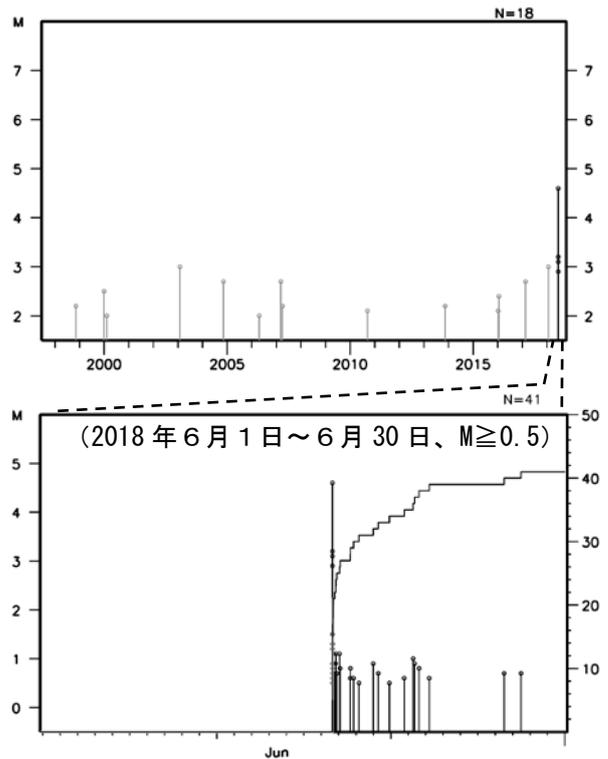


2018年6月17日15時27分に群馬県南部の深さ14kmでM4.6の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

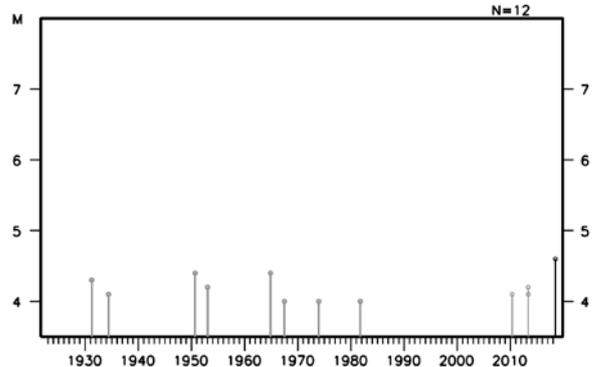
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)は、M2～M3程度の微小な地震が時々発生しているものの、M4.0以上の地震は今回が初めてである。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M4程度の地震がまれに発生している。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

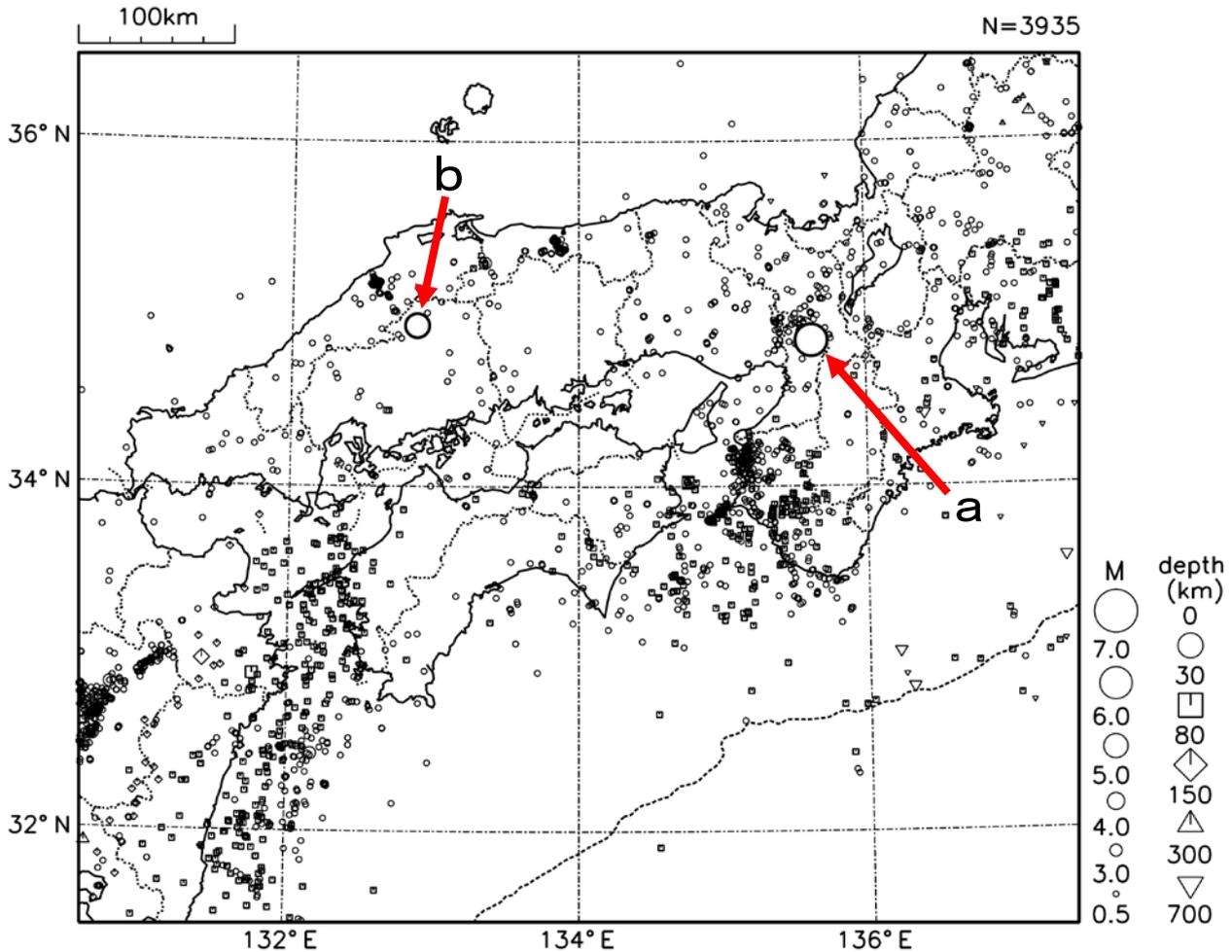


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2018年6月1日～6月30日、M $\geq$ 0.5)

### [概況]

6月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は63回（5月は14回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

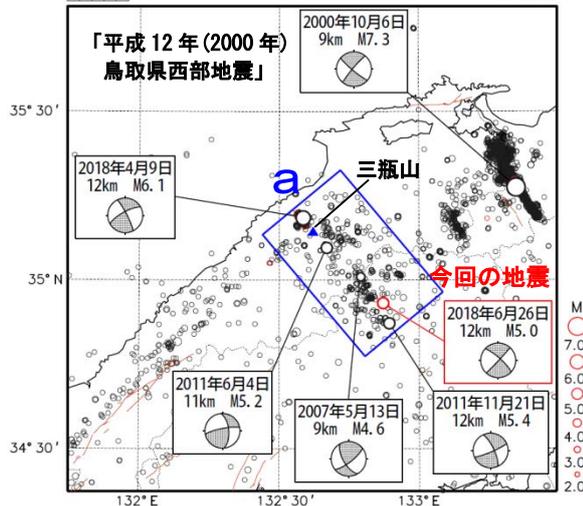
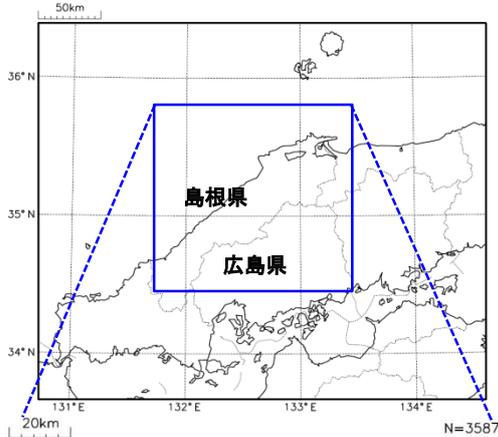
18日07時58分に大阪府北部の深さ13kmでM6.1の地震（図8中のa）が発生し、大阪府で震度6弱を観測したほか、近畿地方を中心に、関東地方から九州地方の一部にかけて震度5強～1を観測した。この地震により、死者4人、住家全壊9棟などの被害が生じた（7月5日18時00分現在、総務省消防庁による）。

この地震発生後、30日までに、最大震度4の地震が1回、最大震度3の地震が4回発生するなど地震活動が活発となった（p6、90～112の特集参照）。

26日17時00分に広島県北部の深さ12kmでM5.0の地震（図8中のb）が発生し、広島県三次市・庄原市、島根県飯南町で震度4を観測したほか、中国・四国地方と兵庫県、福岡県、大分県で震度3～1を観測した（p6、13参照）。

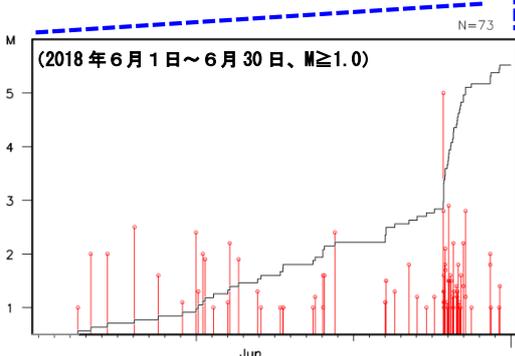
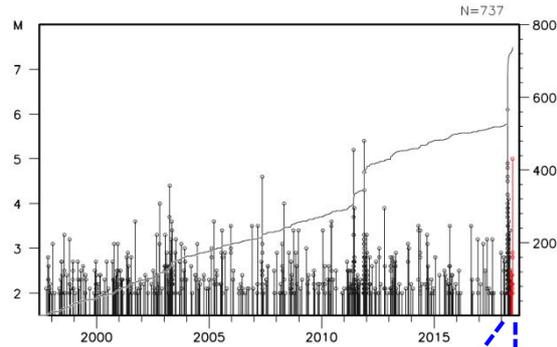
## 6月26日 広島県北部の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2018年6月30日、  
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$   
2018年6月の地震を○で表示  
青色の▲は活火山を示す)



図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

領域a内のM-T図及び回数積算図

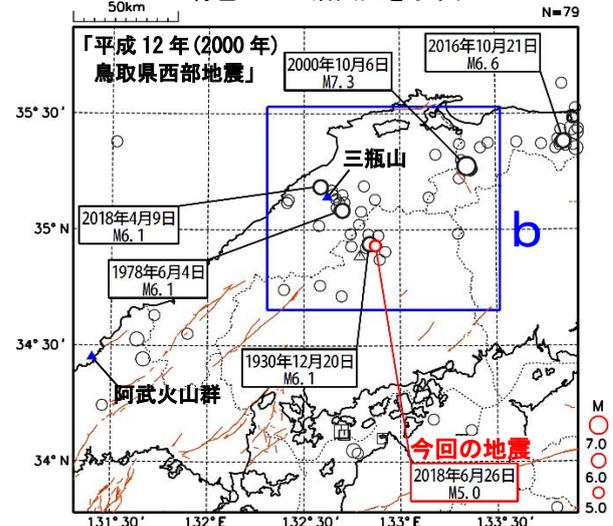


2018年6月26日17時00分に広島県北部の深さ12kmでM5.0の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震の発生以降、震度1を観測する地震が6月30日までに3回発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)では、2011年11月21日にM5.4の地震(最大震度5弱)が発生し、負傷者2人などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。最近では、2018年4月9日にM6.1の地震(最大震度5強)が発生し、負傷者9人などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

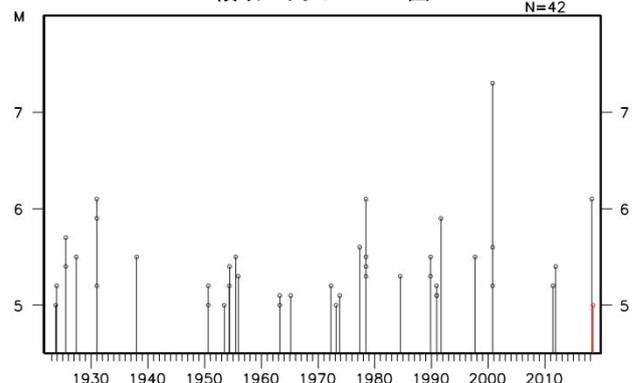
1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。1930年12月20日に発生したM6.1の地震では、住家破損1棟などの被害が生じた。また、「平成12年(2000年)鳥取県西部地震」(M7.3)では、負傷者182人などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

震央分布図  
(1923年1月1日～2018年6月30日、  
深さ0～50km、 $M \geq 5.0$   
2018年6月の地震を○で表示  
青色の▲は活火山を示す)



図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

領域b内のM-T図



## ○九州地方の地震活動

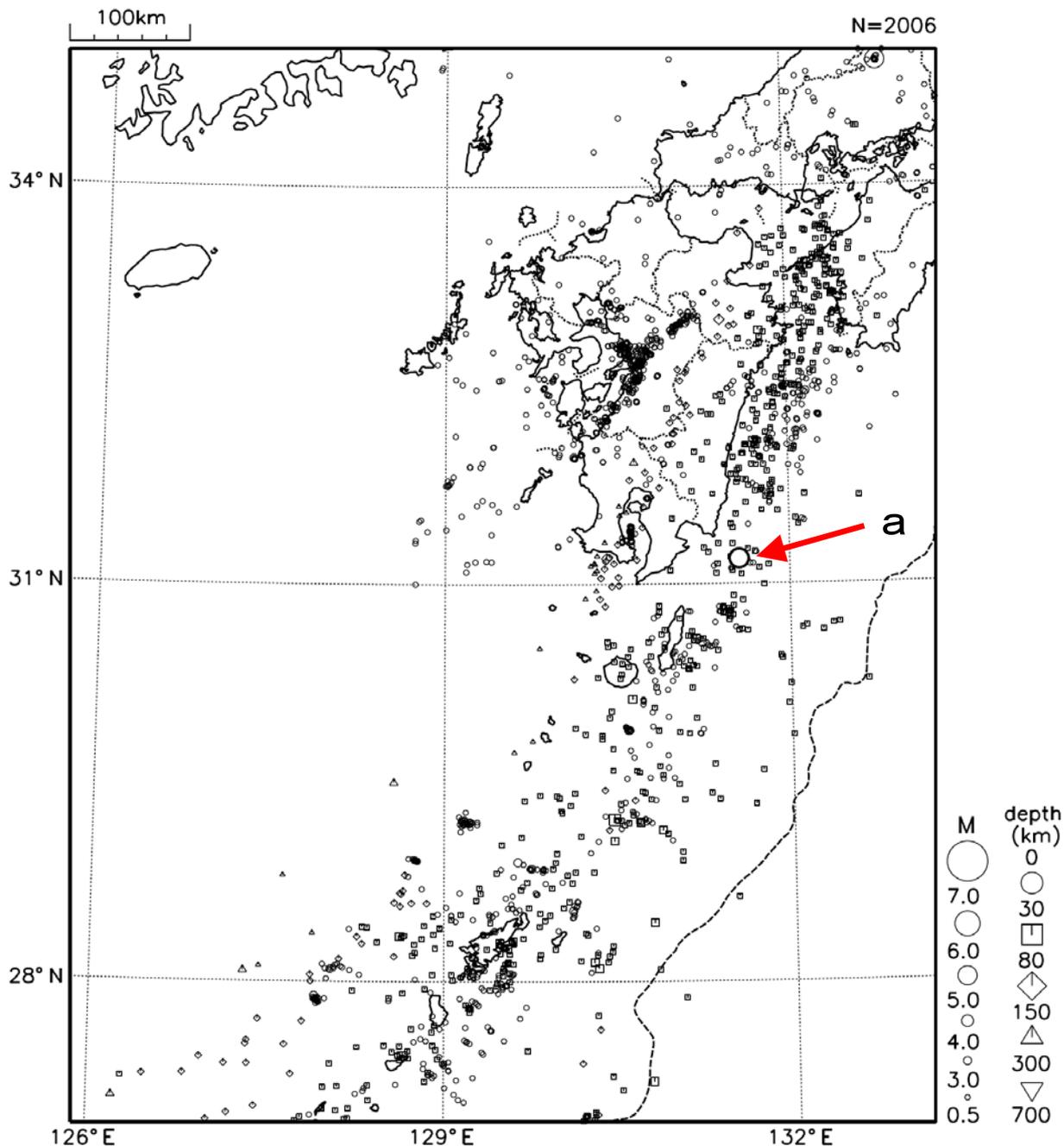


図9 九州地方の震央分布図 (2018年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ )

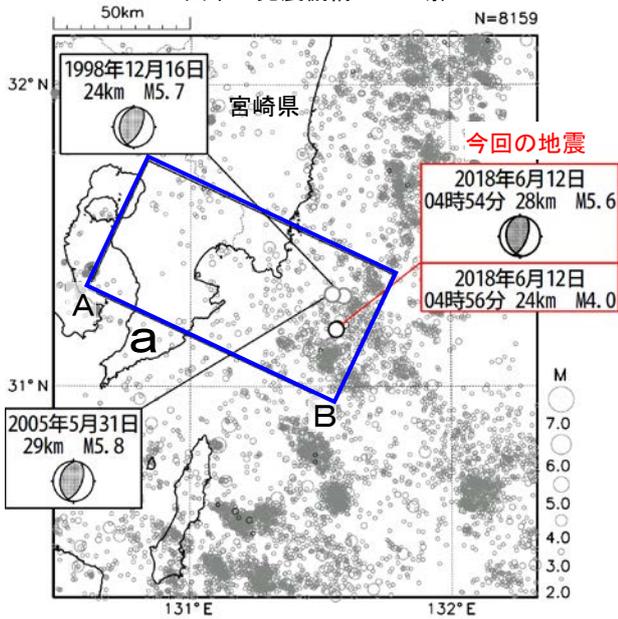
### [概況]

6月に九州地方で震度1以上を観測した地震は27回(5月は35回)であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

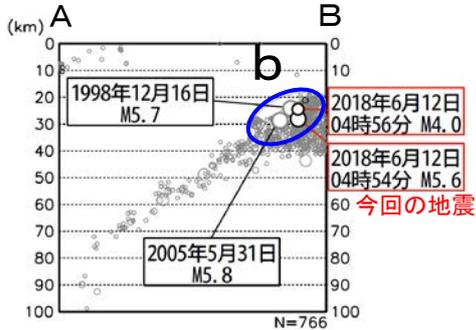
12日04時54分に大隅半島東方沖の深さ28kmでM5.6の地震(図9中のa)が発生し、宮崎県宮崎市、串間市、日南市で震度4を観測したほか、九州地方、四国地方、中国地方で震度3～1を観測した(p4、15参照)。

## 6月12日 大隅半島東方沖の地震

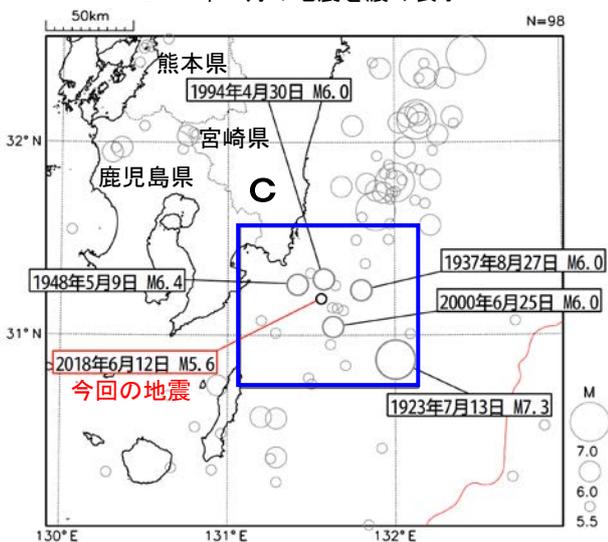
震央分布図  
(1997年10月1日～2018年6月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$ )  
2018年6月の地震を濃く表示  
図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図  
(1923年1月1日～2018年6月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 5.5$ )  
2018年6月の地震を濃く表示

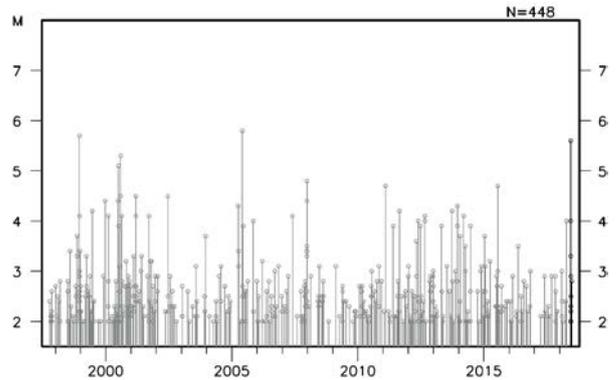


6月12日04時54分に大隅半島東方沖の深さ28kmで $M 5.6$ の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、同日04時56分にほぼ同じ場所で $M 4.0$ の地震(最大震度2)が発生した。

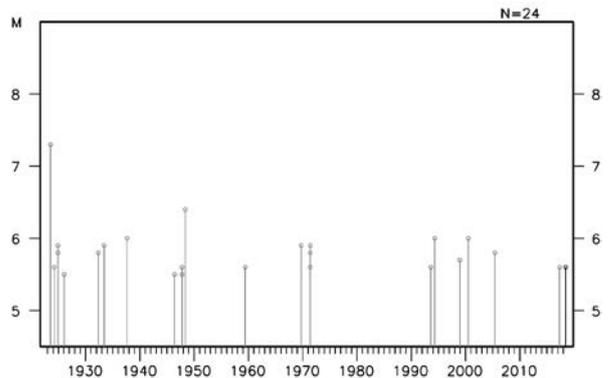
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では $M 6.0$ 以上の地震が5回発生している。1923年7月13日には、 $M 7.3$ の地震により鹿児島県の中種子村(当時)で住家小破27棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図



領域c内のM-T図



## ○沖縄地方の地震活動

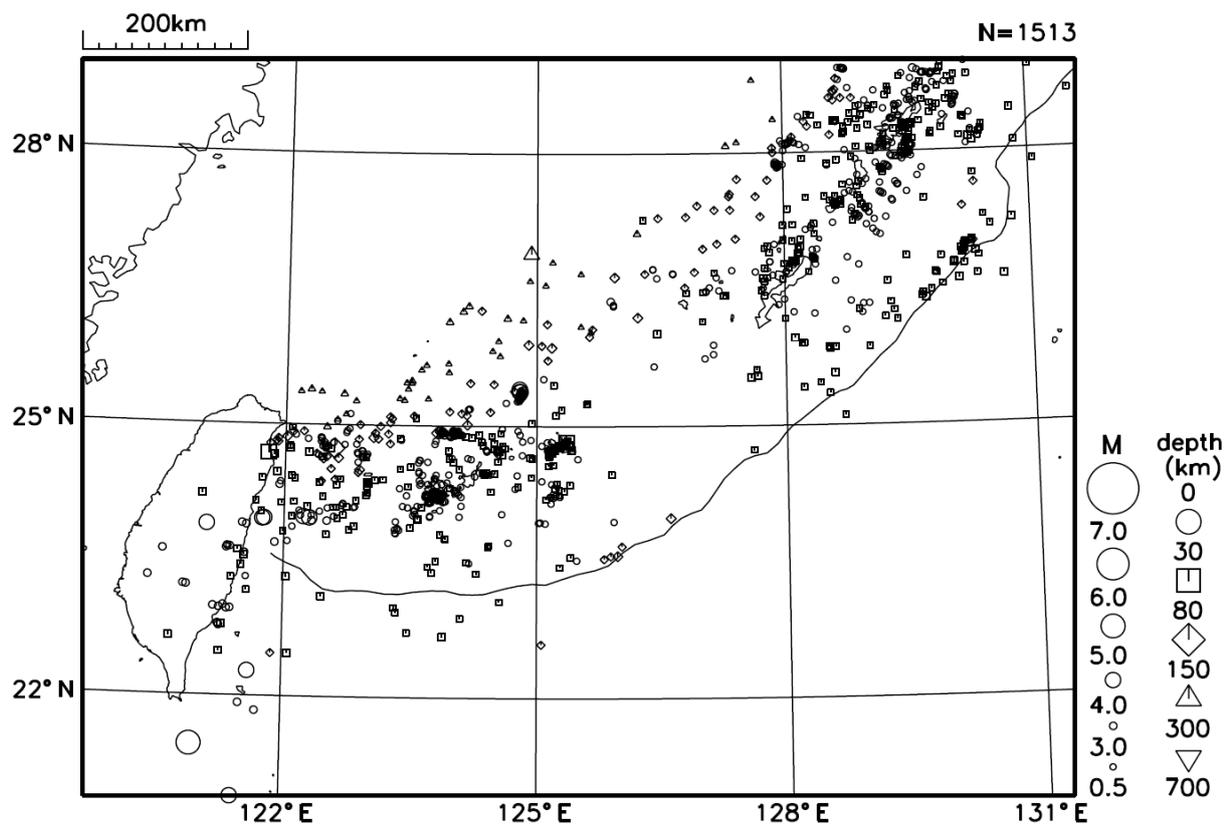


図10 沖縄地方の震央分布図（2018年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

6月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は12回（5月は8回）であった。  
6月中、特に目立った活動はなかった。

## ○その他の地域の地震活動

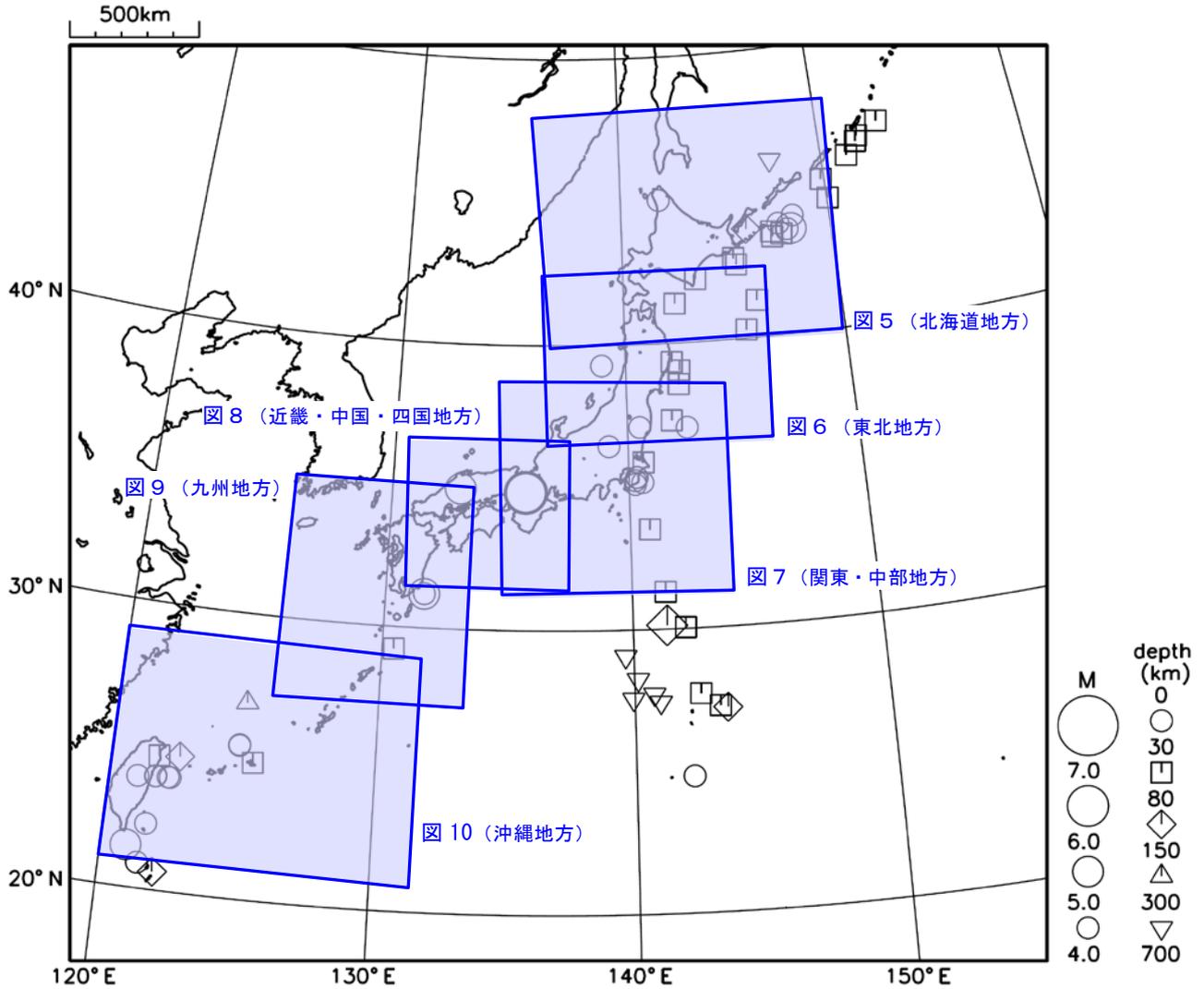


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2018年6月1日～6月30日、 $M \geq 4.0$ )

### [概況]

6月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は1回であった(5月はなかった)。

6月中、図5～10の領域外で特に目立った活動はなかった。

●南海トラフ沿いの地震活動

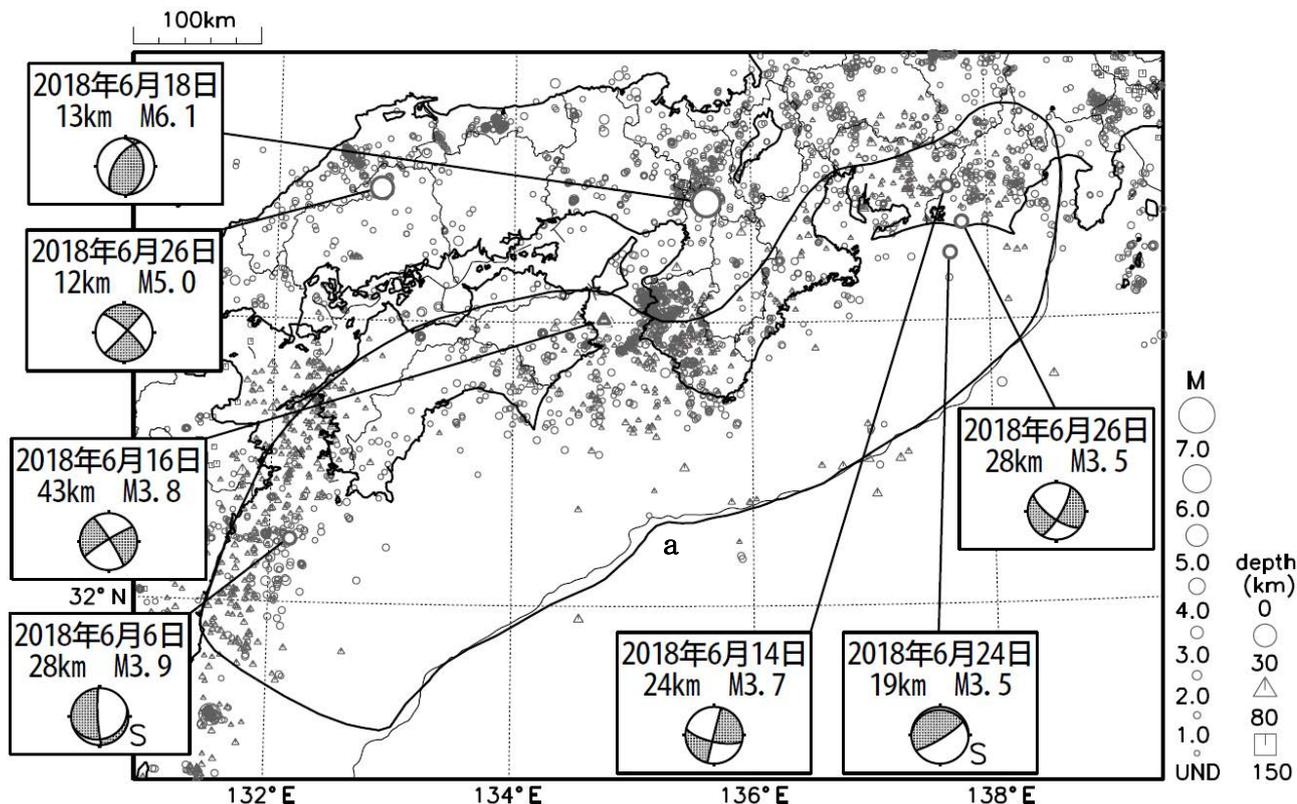


図1 震央分布図 (2018年6月1日～6月30日、深さ0～150km、Mすべて)

- ・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域（領域 a 内）で最大震度3以上を観測した地震もしくは M3.5以上の地震、それ以外（領域 a 内以外）の陸域 M5.0以上・海域 M6.0以上とその他の主な地震。
- ・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。
- ・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくは M3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大震度	発生場所
6/6	01:21	日向灘	28	3.9	2	フィリピン海プレート内部
6/14	22:51	愛知県東部	24	3.7	3	地殻内
6/16	18:13	紀伊水道	43	3.8	2	フィリピン海プレート内部
6/18	07:58	大阪府北部	13	6.1	6弱	地殻内
6/24	10:48	遠州灘	19	3.5	-	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界と考えられる
6/26	22:36	静岡県西部	28	3.5	1	フィリピン海プレート内部

気象庁作成

○深部低周波地震(微動)活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■香川県東部、香川県西部 6月26日</p> <p>■徳島県北部 (特段の活動はなかった)</p> <p>■香川県西部、徳島県北部、愛媛県東予 6月1日～4日、6月6日～10日 6月20日～26日</p> <p>■愛媛県東予、瀬戸内海中部 6月13日～19日、6月23日</p> <p>■愛媛県中予、愛媛県南予 6月15日</p> <p>■愛媛県南予、伊予灘 6月1日～3日、6月5日～8日 6月12日～13日、6月16日～17日 6月20日、6月25日～26日</p> <p>■愛媛県南予、豊後水道 6月3日～5日、6月7日～9日</p>	<p>■伊勢湾、三重県北部、三重県中部 6月17日～18日</p> <p>■三重県中部、三重県南部、奈良県 6月25日</p> <p>■奈良県 ■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 6月18日 <u>6月22日～25日</u></p> <p>■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 6月4日～6日 6月8日～9日 6月11日 6月13日～15日</p>	<p>■長野県南部 <u>6月19日～30日</u></p> <p>■愛知県東部、愛知県西部 6月9日～10日 6月15日～19日 6月22日～25日 <u>6月27日～28日</u></p>

※深部低周波地震(微動)活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動(継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの)について、活動した場所ごとに記載している。

※深部低周波地震(微動)活動は、次頁の震央分布図に示している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震(微動)活動を 赤字 で示す。

深部低周波地震(微動)活動(2010年1月1日~2018年6月30日) 深部低周波地震(微動)は、「短期的ゆっくりに密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

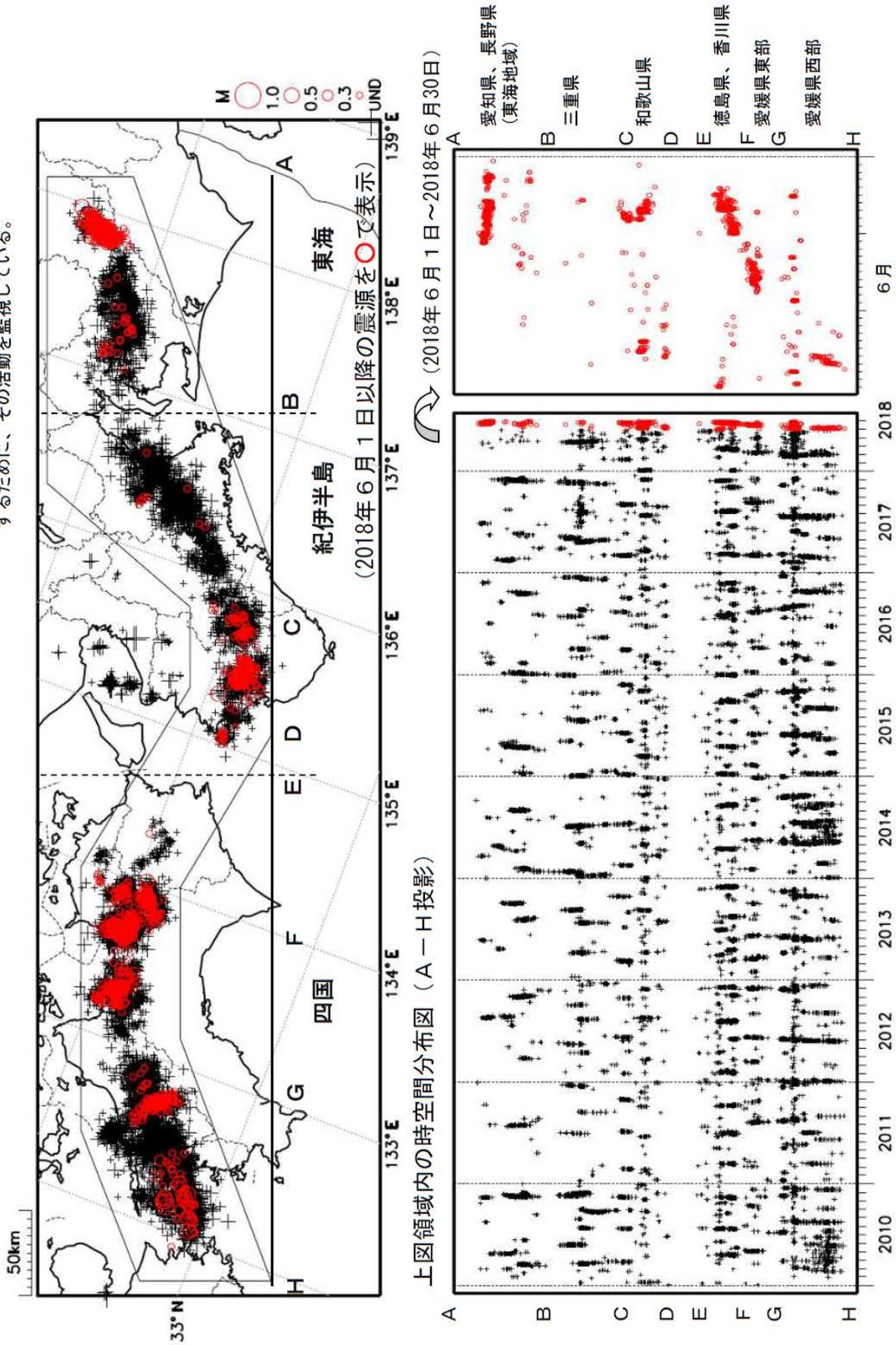


図2 深部低周波地震活動(2010年1月1日~2018年6月30日)

気象庁作成

## 「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」について

平成30年7月6日に気象庁において第9回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第387回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震に関連する情報(定例)を発表した。これに関連する資料をp22～p43に掲載する。

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

### 1. 地震の観測状況

プレート境界付近を震源とする主な深部低周波地震(微動)を以下の領域で観測しました。

- (1) 長野県南部：6月19日から30日
- (2) 愛知県：6月27日から28日
- (3) 奈良県から和歌山県：6月22日から25日
- (4) 愛媛県東予から瀬戸内海中部：6月13日から19日
- (5) 徳島県北部から愛媛県東予：6月20日から26日

### 2. 地殻変動の観測状況

上記(1)、(2)、(3)の深部低周波地震(微動)とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。

また、GNSS-音響測距観測によると、紀伊水道沖で通常とは異なる変化を2017年末頃から観測しています。

一方、GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

### 3. 地殻活動の評価

上記(1)、(2)、(3)の深部低周波地震(微動)及びひずみ観測点で観測した地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しています。

GNSS-音響測距観測で観測されている紀伊水道沖の通常とは異なる変化は、紀伊水道沖における非定常地殻変動によるものである可能性があります。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていないと考えられます。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震に関連する情報(定例)を発表している。

#### 【「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語】

##### ・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

##### ・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

##### ・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

##### ・「深部低周波地震(微動)」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

##### ・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

平成30年6月1日～平成30年7月6日09時の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
6/6	01:21	日向灘	28	3.9	2	フィリピン海プレート内部
6/14	22:51	愛知県東部	24	3.7	3	地殻内
6/16	18:13	紀伊水道	43	3.8	2	フィリピン海プレート内部
6/18	07:58	大阪府北部	13	6.1	6弱	地殻内
6/24	10:48	遠州灘	19	3.5	-	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界と 考えられる
6/26	22:36	静岡県西部	28	3.5	1	フィリピン海プレート内部
7/3	20:38	日向灘	37	4.1	3	フィリピン海プレート内部

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■香川県東部、香川県西部 6月26日</p> <p>■徳島県北部 (特段の活動はなかった)</p> <p>■香川県西部、徳島県北部、愛媛県東予 6月1日～4日、6月6日～10日 6月20日～26日</p> <p>■愛媛県東予、瀬戸内海中部 6月13日～19日、6月23日</p> <p>■愛媛県中予、愛媛県南予 6月15日</p> <p>■愛媛県南予、伊予灘 6月1日～3日、6月5日～8日 6月12日～13日、6月16日～17日 6月20日、6月25日～26日 7月3日</p> <p>■愛媛県南予、豊後水道 6月3日～5日、6月7日～9日</p>	<p>■伊勢湾、三重県北部、三重県中部 6月17日～18日</p> <p>■三重県中部、三重県南部、奈良県 6月25日</p> <p>■奈良県 ■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 6月18日 <u>6月22日～25日</u></p> <p>■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 6月4日～6日 6月8日～9日 6月11日 6月13日～15日</p>	<p>■長野県南部 <u>6月19日～30日</u></p> <p>■愛知県東部、愛知県西部 6月9日～10日 6月15日～19日 6月22日～25日 <u>6月27日～28日</u> 7月3日～4日</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

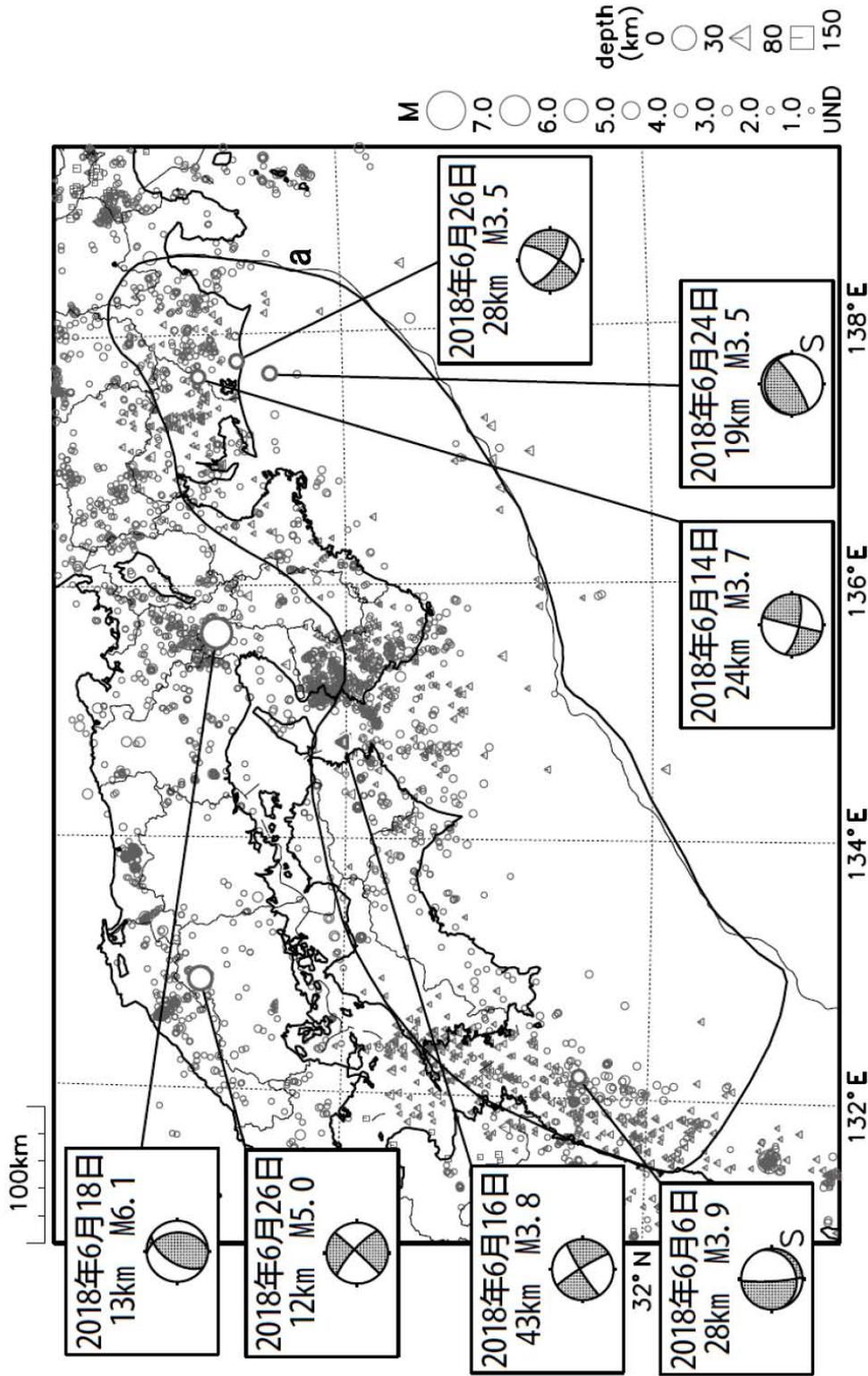
※深部低周波地震（微動）活動は、次々頁の震央分布図に示している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※7月5日以降の震源要素は、今後の精査で変更する場合がある。

気象庁作成

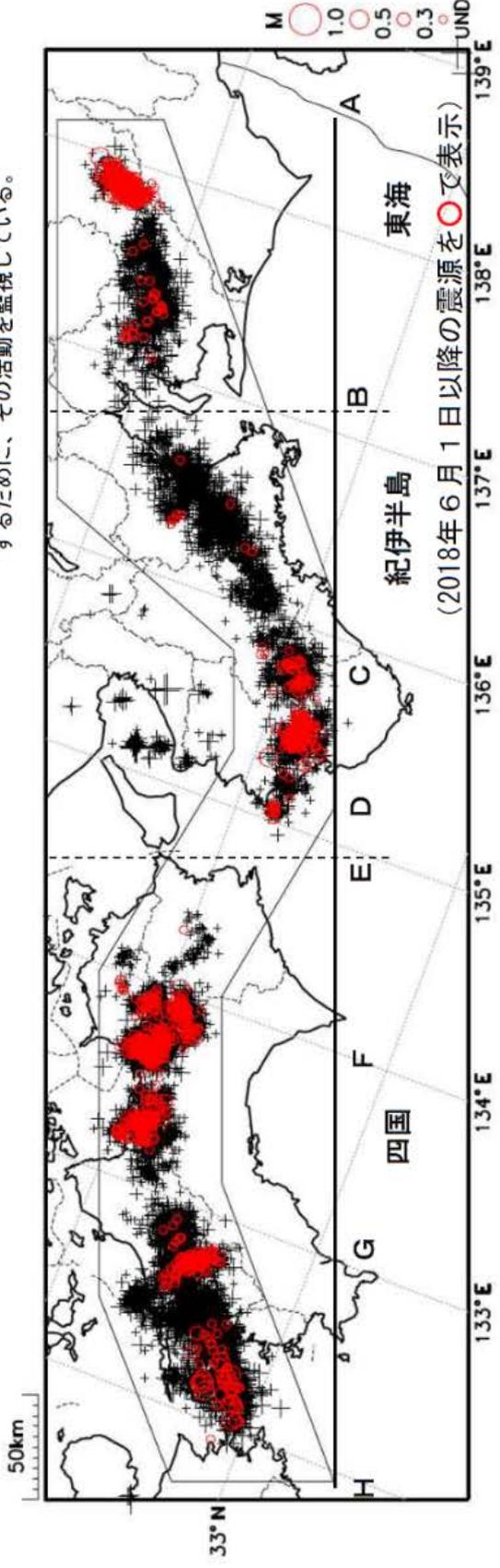
南海トラフ沿いとその周辺の広域地震活動(2018年6月1日～2018年6月30日)



・図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域(領域a内)で最大震度8以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震、それ以外(領域a内以外)の陸域M5.0以上・海域M6.0以上とそれ以外の主な地震。  
 ・震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。  
 ・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

気象庁作成

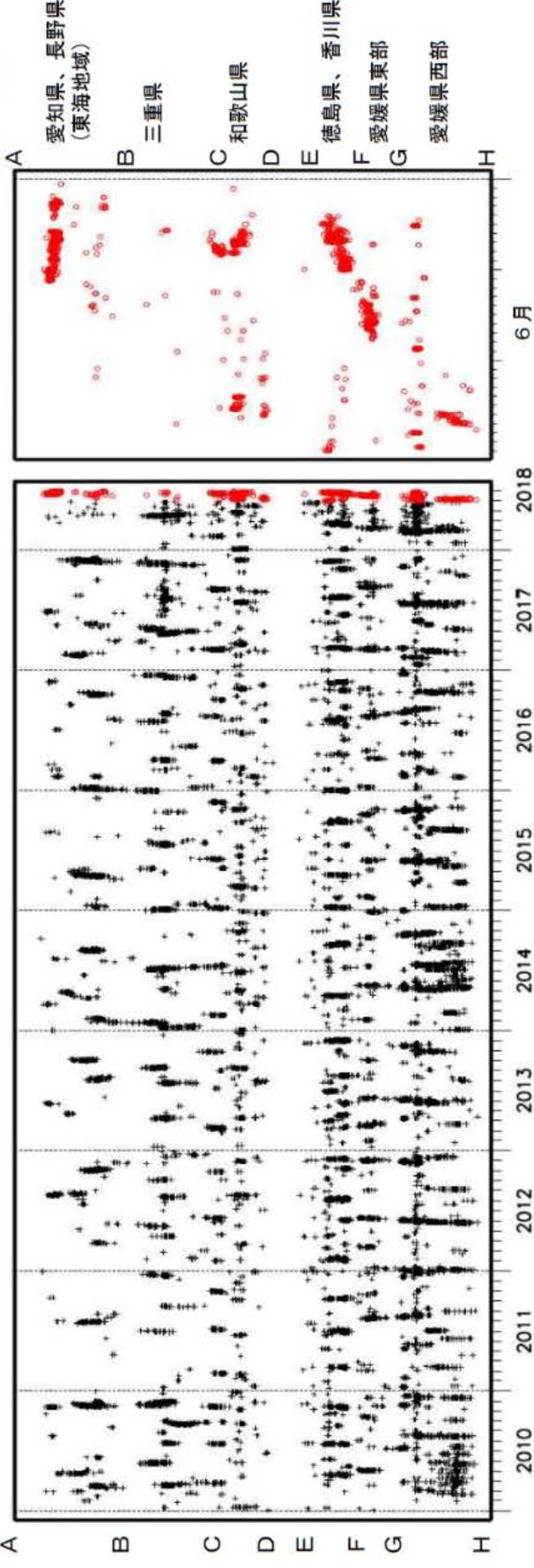
深部低周波地震(微動)活動(2010年1月1日~2018年6月30日) 深部低周波地震(微動)は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。



(2018年6月1日以降の震源を○で表示)

上図領域内の時間分布図(A-H投影)

(2018年6月1日~2018年6月30日)



※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更(Matched Filter法の導入)により、それ以前と比較して検知能力が変わっている可能性がある。

気象庁作成

## 長野県から愛知県にかけての深部低周波地震(微動)活動

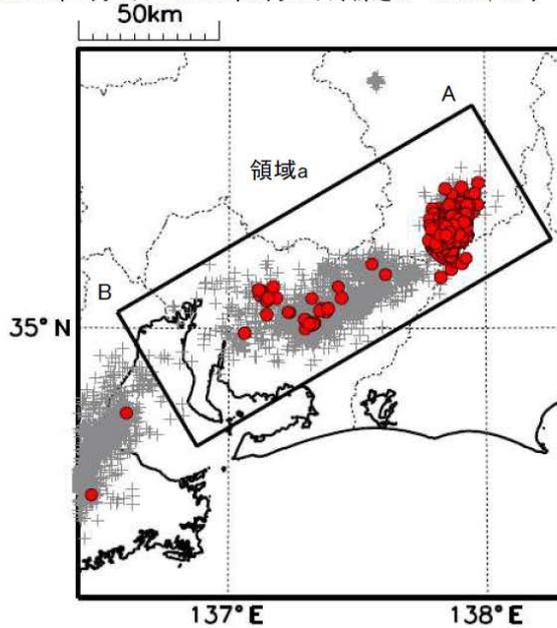
6月19日から30日にかけて長野県南部で深部低周波地震(微動)を観測した。25日以降、一時活動が低調となっていたが、27日午後から30日まで再度まとまった活動が見られた。深部低周波(微動)活動とほぼ同期して、長野県、静岡県、愛知県に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測した。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

6月27日から28日にかけて、愛知県で深部低周波地震(微動)を観測した。深部低周波(微動)活動とほぼ同期して、長野県、静岡県、愛知県に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測した。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

### 深部低周波地震(微動)活動

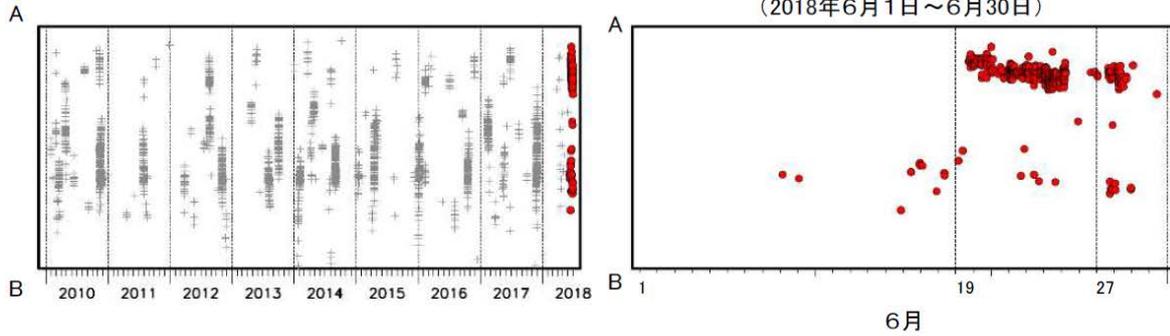
震央分布図

(2010年1月1日~2018年6月30日、深さ0~60km, Mすべて)



震央分布図の領域a内のAB方向の時空間分布図

(2018年6月1日~6月30日)

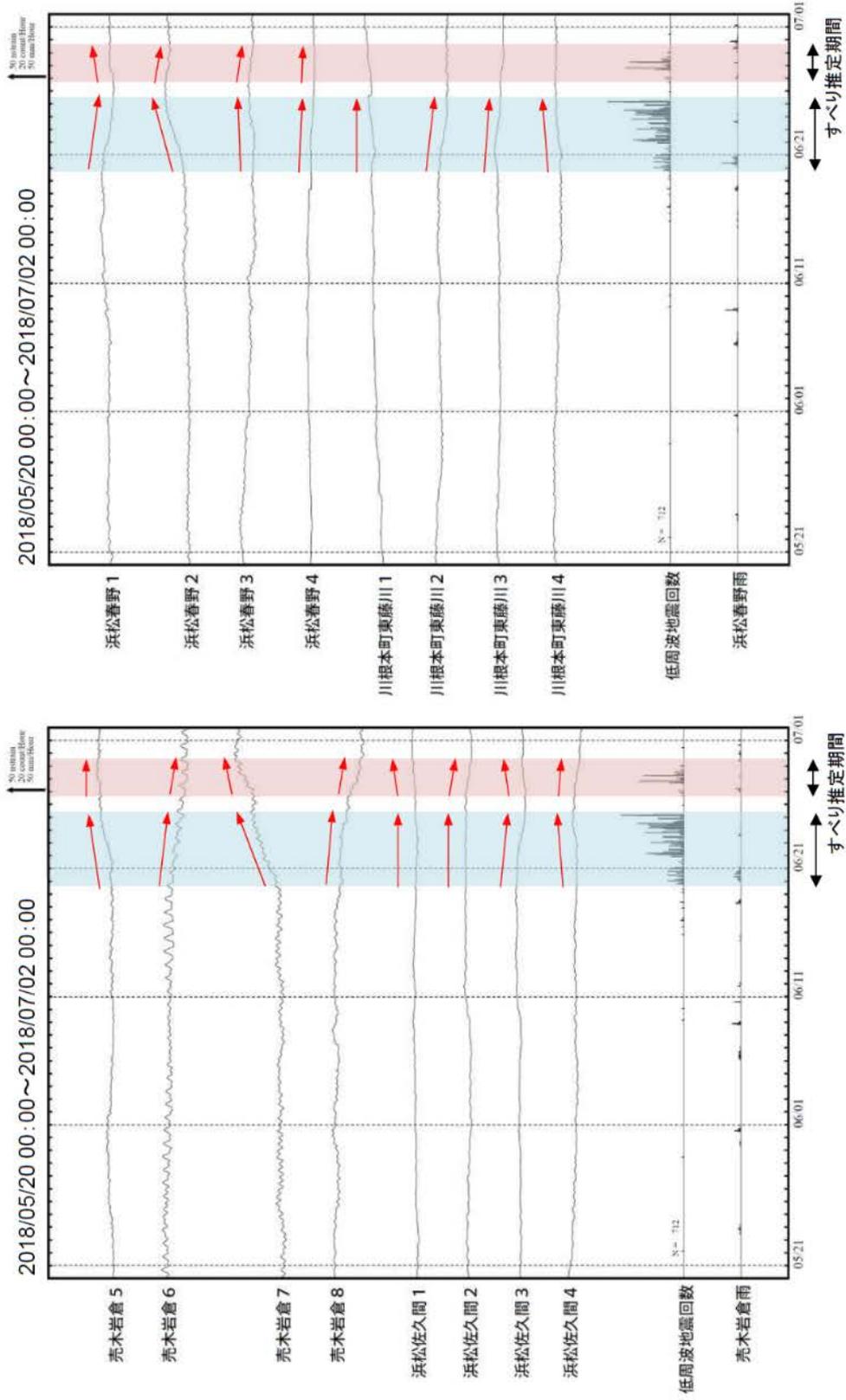


※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更(Matched Filter法の導入)により、それ以前と比較して検知能力が変わっている可能性がある。

気象庁作成

# 長野県から愛知県にかけて発生した短期的ゆっくりすべり

長野県から愛知県にかけて観測されたひびきみ変化

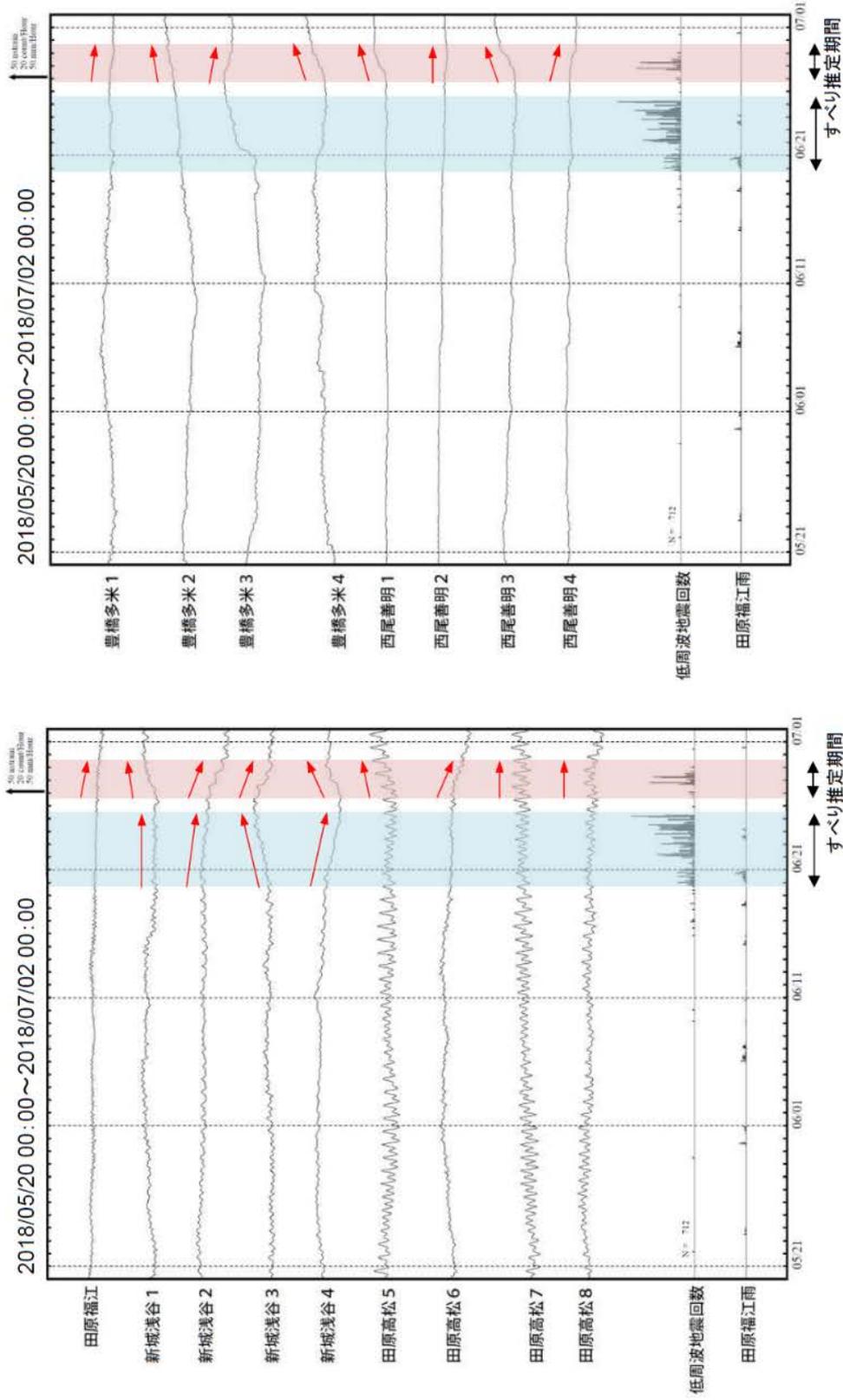


浜松春野、川根本町東藤川は静岡県内の観測点である。

気象庁作成

# 長野県から愛知県にかけて発生した短期的ゆっくりすべり

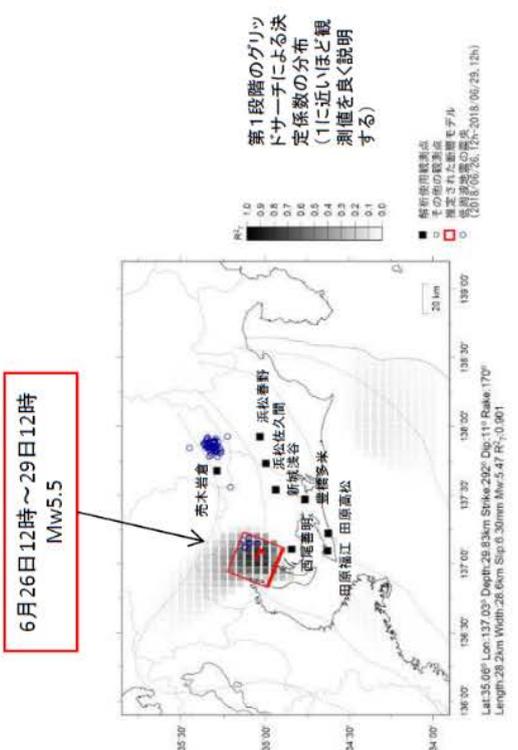
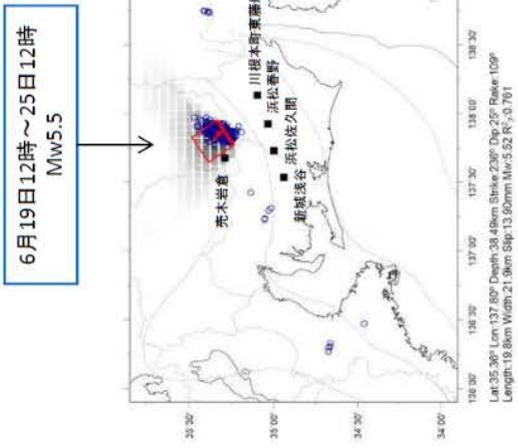
長野県から愛知県にかけて観測されたひずみ変化



豊橋多米及び西尾善明は産業技術総合研究所のひずみ計である。

# 長野県から愛知県にかけて発生した短期的ゆっくりすべり

ひずみ変化から推定される断層モデル



前頁に観測されたひずみ変化のうち、赤矢印を付した観測点での変化量を元にすべり推定を行ったところ、低周波地震とほぼ同じ場所にすべり域が求まった。これらの領域で短期的ゆっくりすべりを観測したのは、19日～25日の活動は2017年6月26日～29日の活動(Mw5.6)以来約1年ぶり、26日～29日の活動は2017年11月26日～28日の活動(Mw5.7)以来約7ヶ月ぶりである。

断層モデルの推定は、産総研の解析方法(坂場ほか, 2012)を参考以下に2段階で行う。  
 ・断層サイズを20km × 20kmに固定し、位置を0.05度単位でグリッドサーチにより推定する。  
 ・その位置を中心にして、他の断層パラメータの最適解を求める。

気象庁作成

## 伊勢湾から紀伊半島の深部低周波地震(微動)活動と 短期的ゆっくりすべり

6月22日から25日に、奈良県から和歌山県にかけて、深部低周波地震(微動)を観測した。  
 深部低周波地震(微動)活動とほぼ同期して、三重県と和歌山県に設置されている複数のひずみ計でわずかな  
 地殻変動を観測した。  
 これらは、プレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

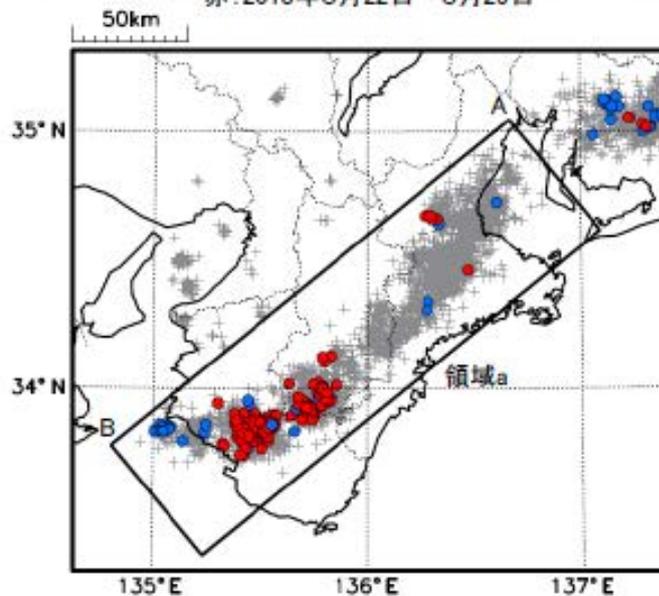
### 深部低周波地震(微動)活動

#### 震央分布図

(2010年1月1日～2018年6月30日、深さ0～60km、Mすべて)

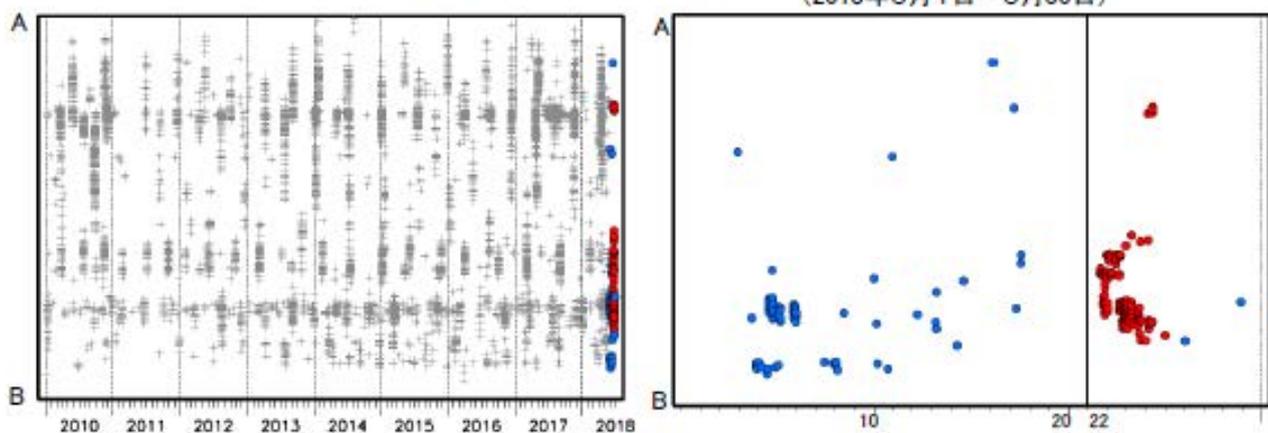
灰: 2010年1月1日～2018年5月31日、青: 2018年6月1日～6月21日、6月26日～30日

赤: 2018年6月22日～6月25日



#### 震央分布図の領域a内の時空間分布図(A-B投影)

(2018年6月1日～6月30日)



※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更(Matched Filter法の導入)により、それ以前と比較して検知能力が変わっている可能性がある。

気象庁作成

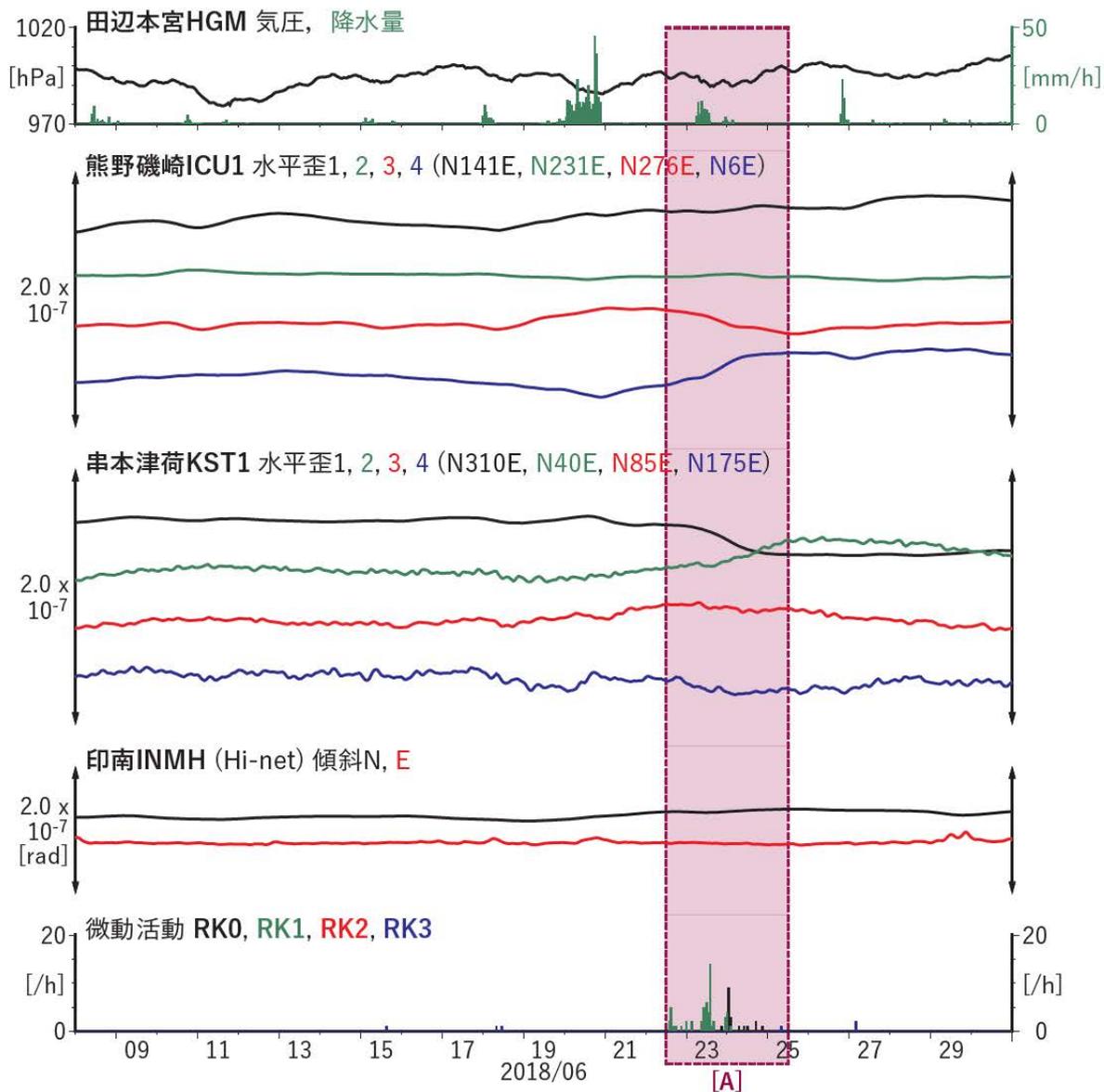
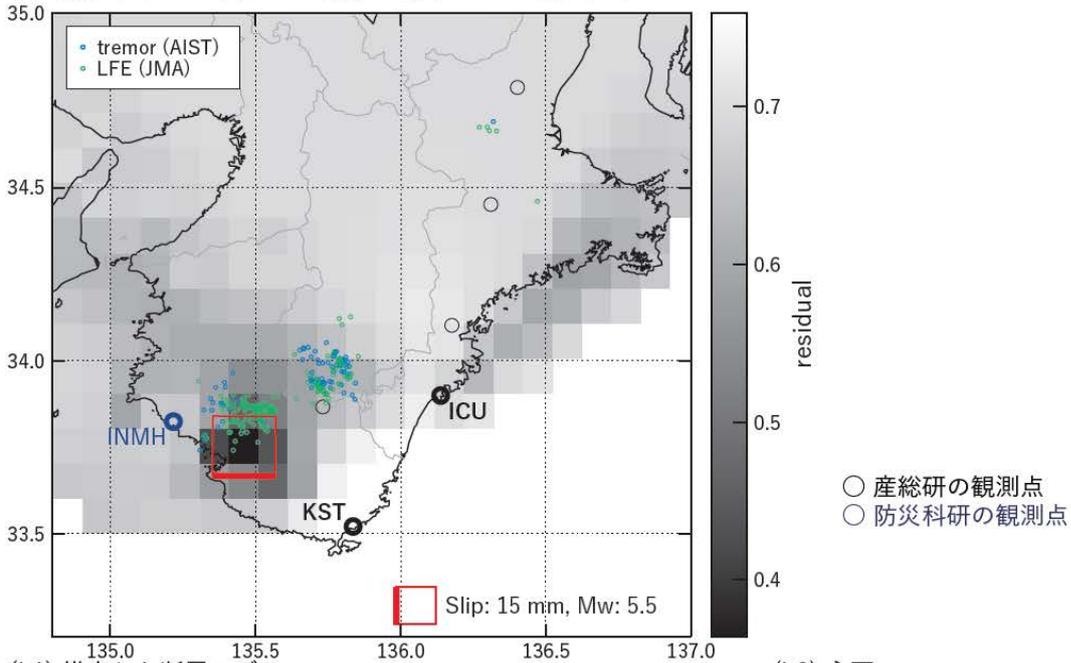


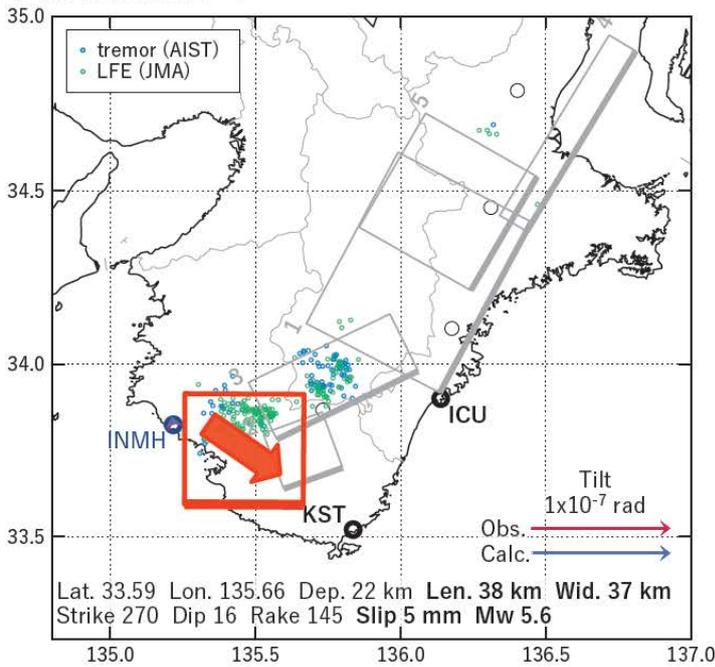
図7 歪・傾斜の時間変化 (2018/06/08 00:00 - 2018/07/01 00:00 (JST))

[A] 2018/06/22PM-25AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

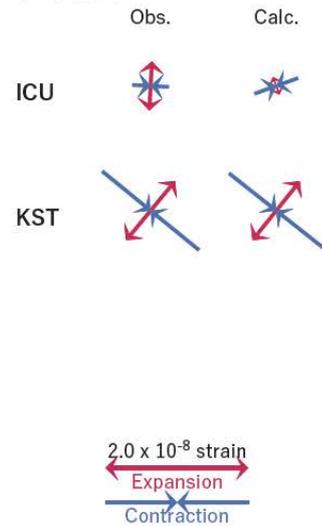


図8 2018/06/22PM-25AMの歪・傾斜変化(図7[A])を説明する断層モデル。

- (a) プレート境界面に沿って 20 x 20 km の矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。
- (b1) (a) の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。  
 1: 2017/11/15-17 (Mw5.8), 2: 2018/01/04-05 (Mw5.3), 3: 2018/02/11PM-14AM (Mw5.6), 4: 2018/04/13PM-17 (Mw5.9), 5: 2018/04/18-20 (Mw5.9)
- (b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

## 徳島県から豊後水道の深部低周波地震(微動)活動

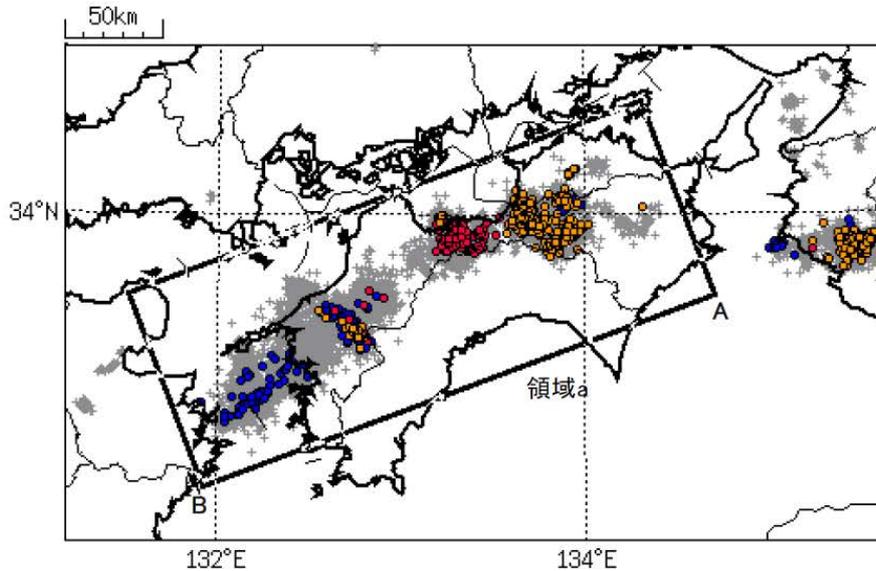
6月3日から5日にかけて、豊後水道で深部低周波地震(微動)を観測した。

6月13日から26日にかけて、愛媛県東予から徳島県北部、香川県西部にかけて深部低周波地震(微動)を観測した。13日から19日は愛媛県東予から瀬戸内海中部にかけて活動が見られていた。次第に東へ移動し、20日以降は徳島県北部から愛媛県東予(愛媛・徳島・香川県境付近)にかけて活動が見られた。

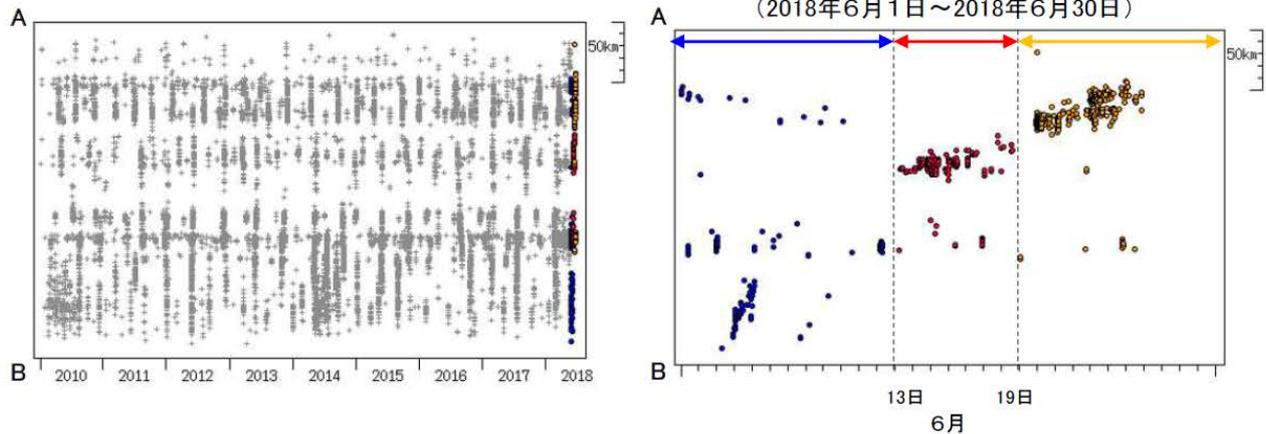
震央分布図

(2010年1月1日～2018年6月30日、深さ0～60km、Mすべて)

青:2018年6月1日～6月12日 赤:6月13日～6月19日 黄:6月20日～6月30日

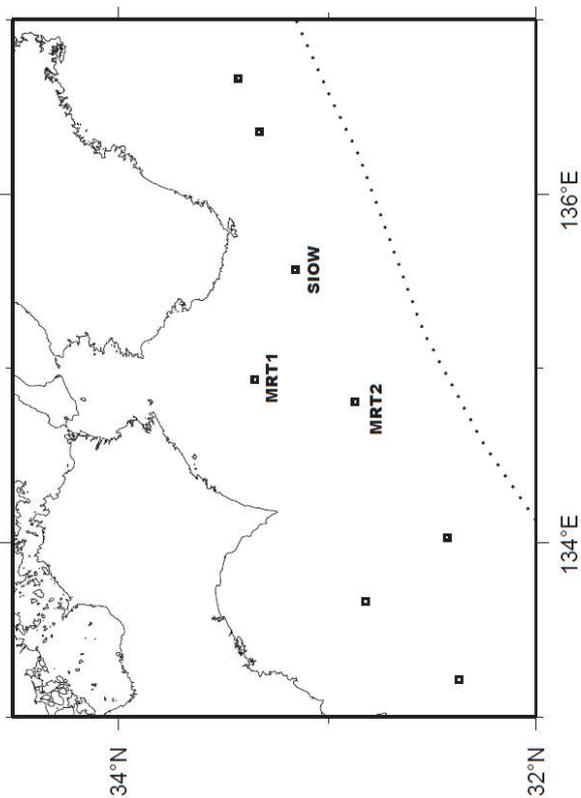
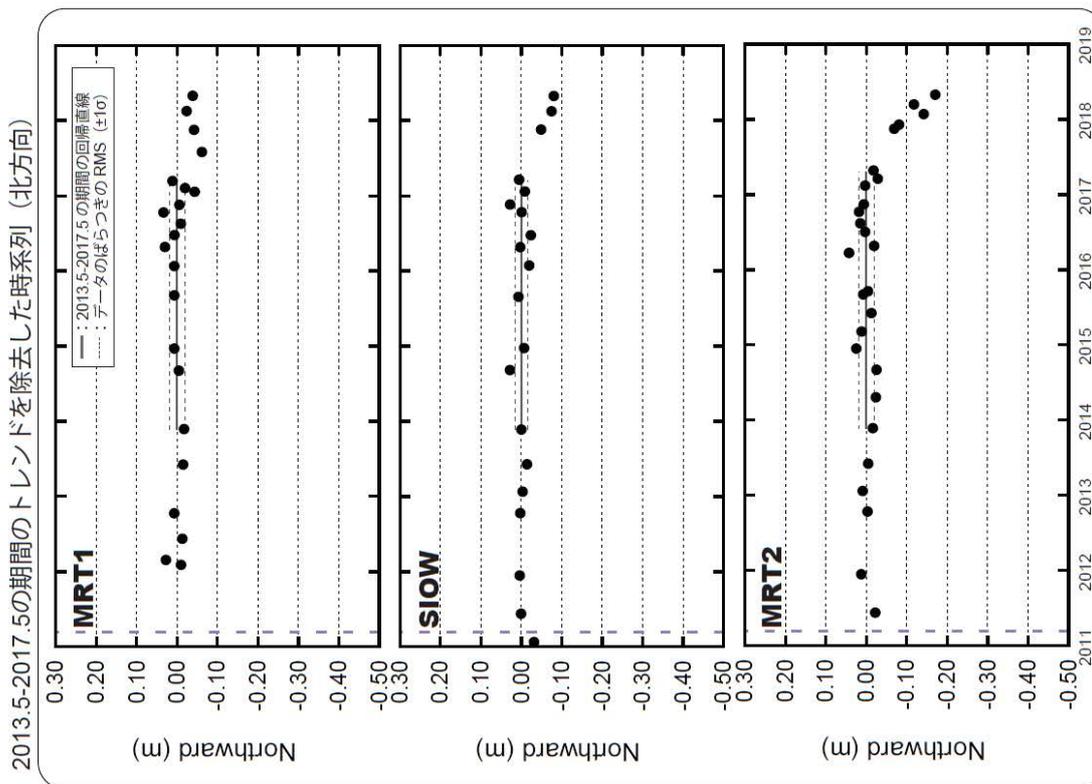


震央分布図の領域a内の時空間分布図(A-B投影)



※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更(Matched Filter法の導入)により、それ以前と比較して検知能力が変わっている可能性がある。

<参考> 紀伊水道沖における非定常変動の可能性 (暫定)

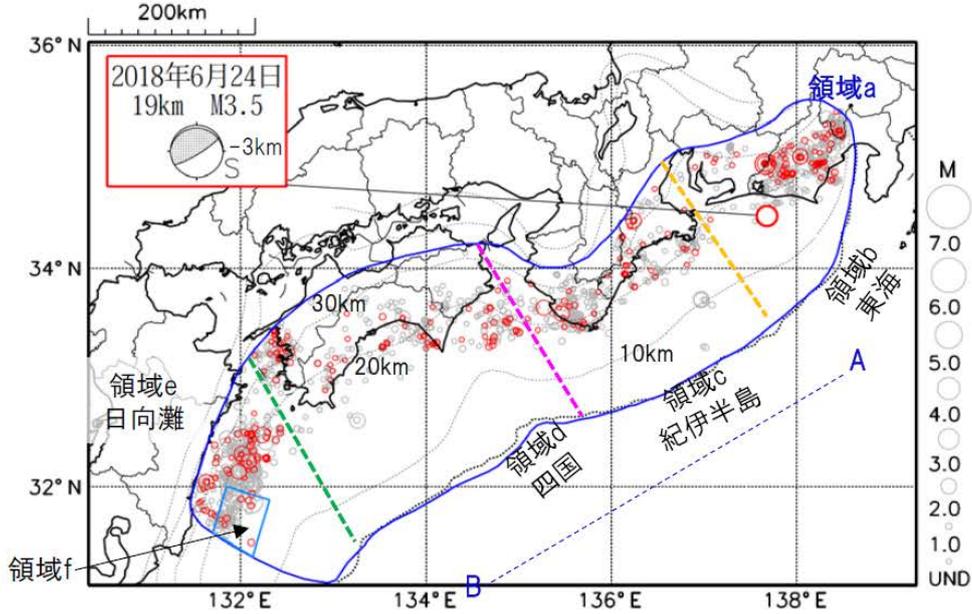


## プレート境界とその周辺の地震活動

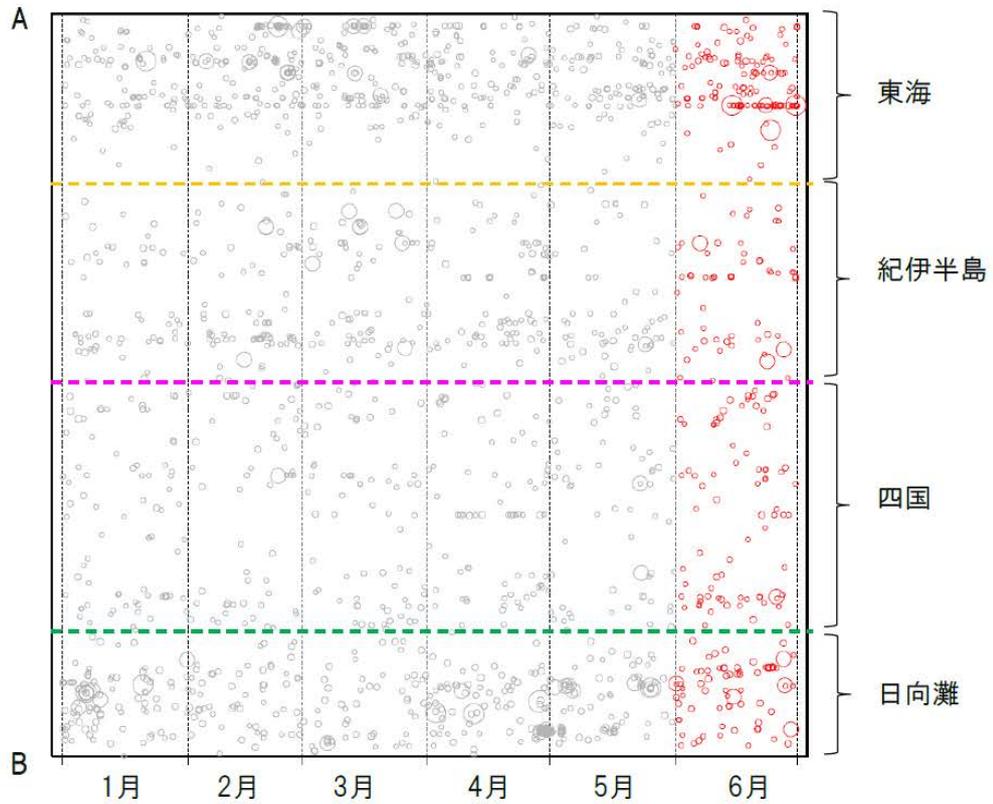
フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。  
日向灘の領域f内のみ、深さ20km～30kmの地震を追加している。

震央分布図

(2018年1月1日～2018年6月30日、M全て、2018年6月の地震を赤く表示)



領域a(南海トラフ巨大地震の想定震源域)内の時空間分布図(A-B投影)

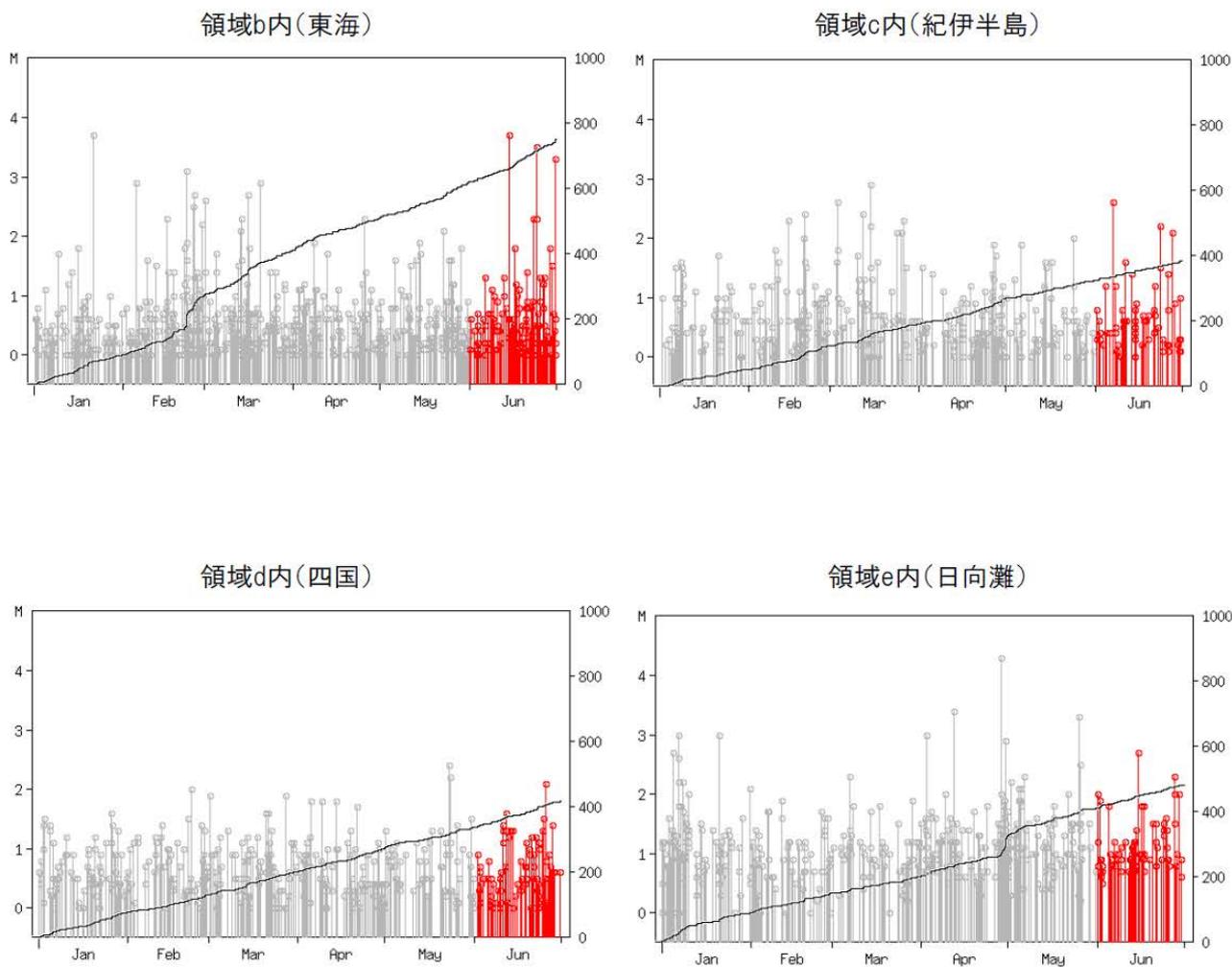


気象庁作成

## プレート境界とその周辺の地震活動

フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。  
日向灘の領域f内のみ、深さ20km～30kmの地震を追加している。

震央分布図の各領域内のMT図・回数積算図

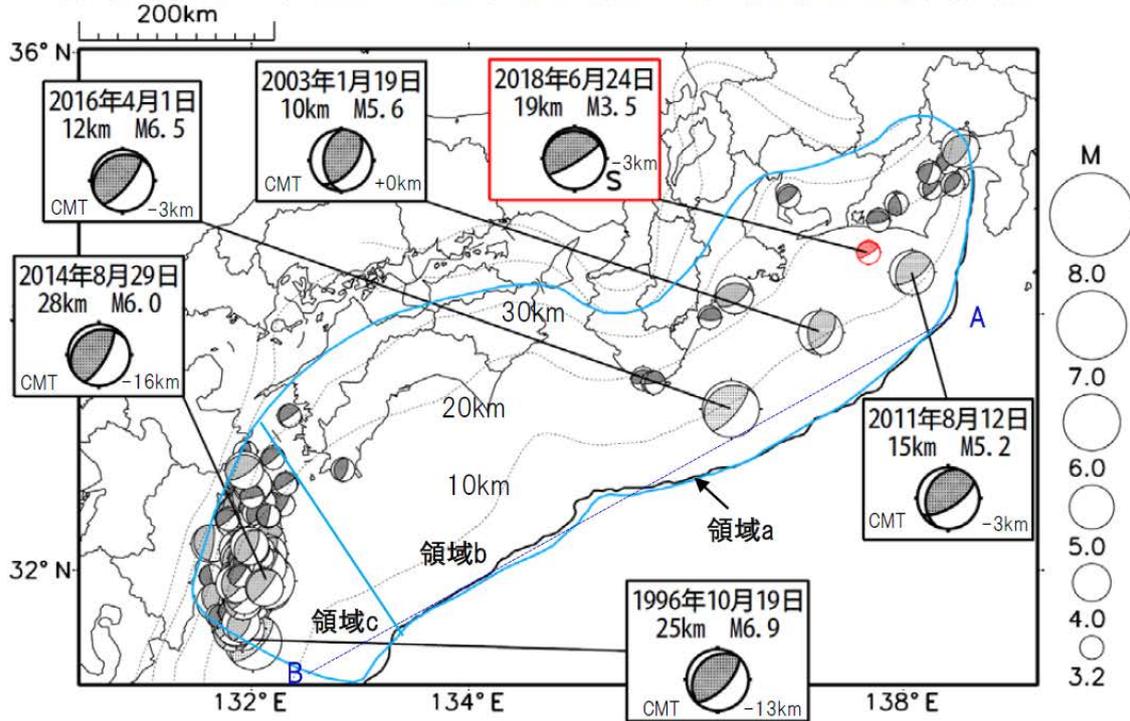


- ・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。
- ・今期間の地震のうち、M3.2以上の地震で想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震に吹き出しを付している。
- ・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。
- ・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。
- ・回数積算図は参考として表記している。M全ての地震を表示していることから、検知能力未満の地震も表示しているため、回数積算図の傾きと実際の地震活動の活発化・静穏化とは必ずしも一致しないことがある。

気象庁作成

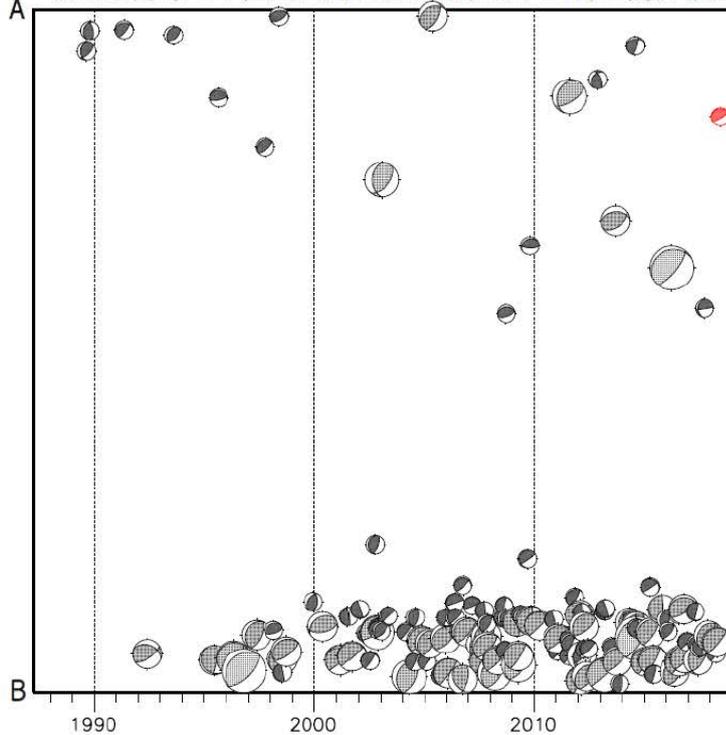
## 想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震

震央分布図(1987年9月1日~2018年6月30日、M $\geq$ 3.2、2018年6月の地震を赤く表示)



- ・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。
- ・今期間に発生した地震(赤)、日向灘のM6.0以上、その他の地域のM5.0以上の地震に吹き出しを付けている。
- ・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。
- ・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。
- ・吹き出しに「CMT」と表記した地震は、発震機構解と深さはCMT解による。Mは気象庁マグニチュードを表記している。
- ・発震機構解の解析基準は、解析当時の観測網等に応じて変遷しているため一定ではない。

A 領域a(南海トラフ巨大地震の想定震源域)内の時空間分布図



プレート境界型の地震と類似の型の発震機構解を持つ地震は以下の条件で抽出した。

**【抽出条件】**

- ・M3.2以上の地震
- ・領域a内(南海トラフの想定最大規模の想定震源域内)で発生した地震
- ・発震機構解が以下の条件を全て満たしたものを抽出した。

- ・P軸の傾斜角が45度以下
- ・P軸の方位角が65度以上180度以下(※)
- ・T軸の傾斜角が45度以上
- ・N軸の傾斜角が30度以下

※以外の条件は、東海地震と類似の型を抽出する条件と同様

- ・発震機構解は、CMT解と初動解の両方で検索をした。
- ・同一の地震で、CMT解と初動解の両方がある場合はCMT解を選択している。

- ・東海地方から四国地方(領域b)は、フィリピン海プレート上面の深さから±10km未満の地震のみ抽出した。日向灘(領域c)は、+10km~-20km未満の震源を抽出した。CMT解はセントロイドの深さを使用した。

気象庁作成

## 南海トラフ巨大地震の想定震源域とその周辺の地震活動指数

2018年6月30日

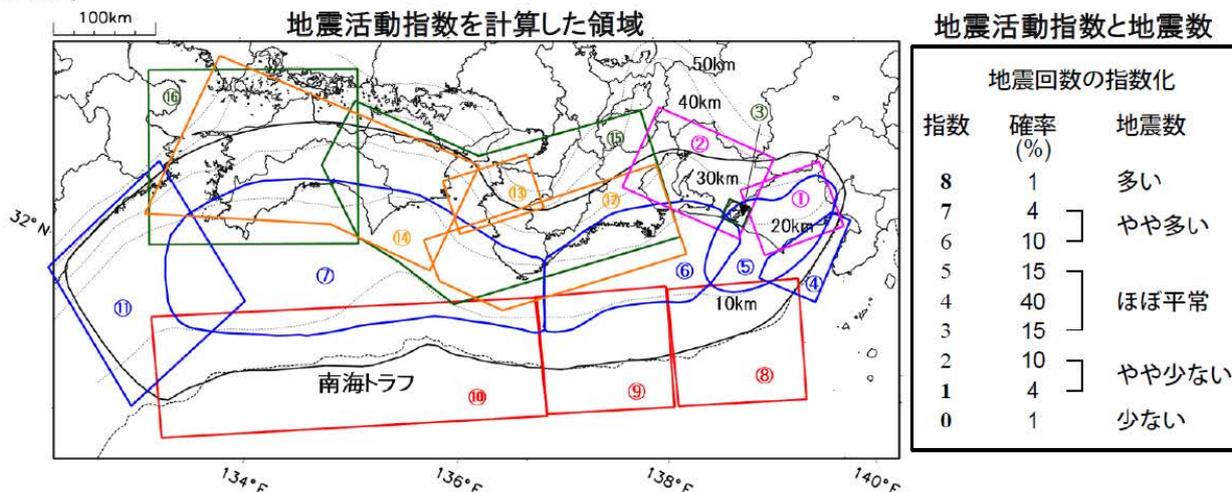
領域	①静岡県 中西部		②愛知県		③浜名湖 周辺	④駿河 湾	⑤東海	⑥東南 海	⑦南海
	地	プ	地	プ	プ	全	全	全	全
地震活動指数	6	6	7	4	2	2	6	5	2
平均回数	16.2	18.4	26.4	13.6	13.0	13.4	18.2	20.0	21.4
Mしきい値	1.1		1.1		1.1	1.4	1.5	2.0	2.0
クラスタ 除去	距離		3km		3km	10km	10km	10km	10km
	日数		7日		7日	10日	10日	10日	10日
対象期間	60日	90日	60日	30日	360日	180日	90日	360日	90日
深さ	0~ 30km	0~ 60km	0~ 30km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 100km	0~ 100km

領域	南海トラフ沿い		⑪日向 灘	⑫紀伊 半島	⑬和歌 山	⑭四国	⑮紀伊半 島	⑯四国	
	⑧東側	⑩西側							
	全	全	全	地	地	地	プ	プ	
地震活動指数	4	6	3	4	2	2	6	4	
平均回数	11.5	15.1	20.6	23.1	42.4	29.9	27.5	28.0	
Mしきい値	2.5	2.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	
クラスタ 除去	距離		10km	10km	10km	3km	3km	3km	3km
	日数		10日	10日	10日	7日	7日	7日	7日
対象期間	720日	360日	60日	120日	60日	90日	30日	30日	
深さ	0~ 100km	0~ 100km	0~ 100km	0~ 20km	0~ 20km	0~ 20km	20~ 100km	20~ 100km	

\* 基準期間は、全領域1997年10月1日～2018年6月30日

\* 領域欄の「地」は地殻内、「プ」はフィリピン海プレート内で発生した地震であることを示す。ただし、震源の深さから便宜的に分類しただけであり、厳密に分離できていない場合もある。「全」は浅い地震から深い地震まで全ての深さの地震を含む。

\* ⑨の領域(三重県南東沖)は、2004年9月5日以降の地震活動の影響で、地震活動指数を正確に計算できないため、掲載していない。



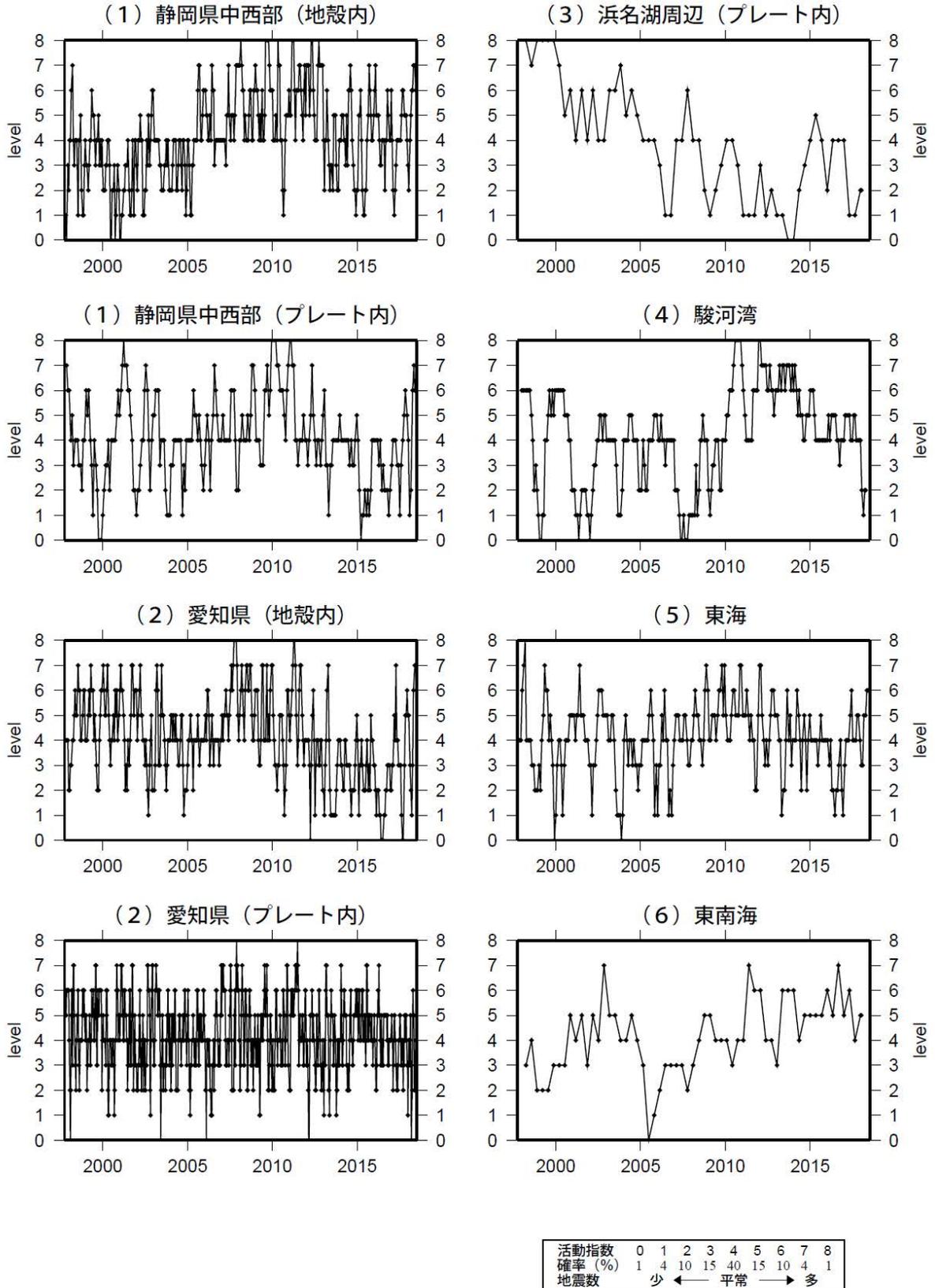
\* 黒色実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

\* Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるプレート境界の等深線を破線で示す。

気象庁作成

地震活動指数一覧

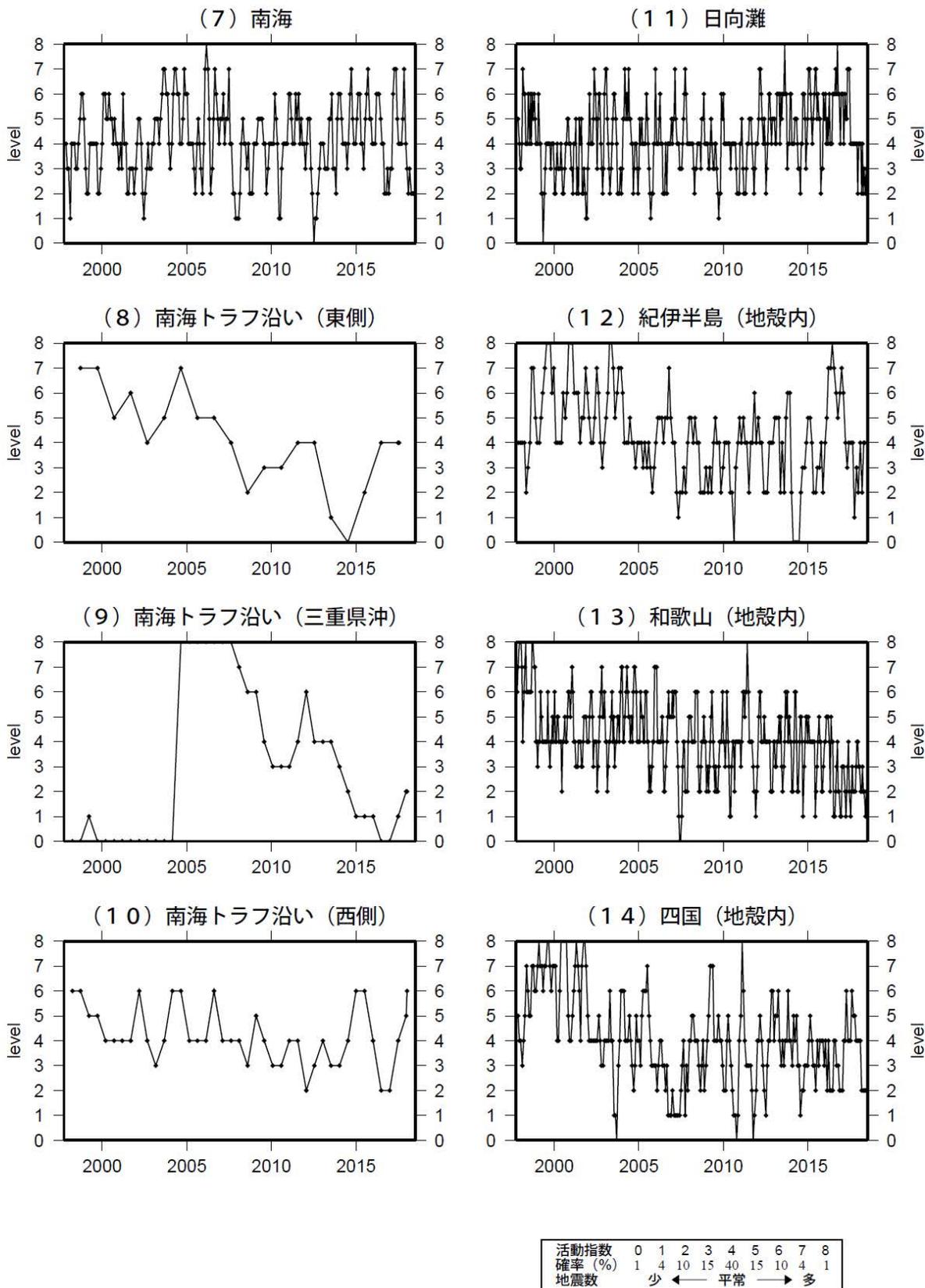
2018年06月30日



気象庁作成

地震活動指数一覧

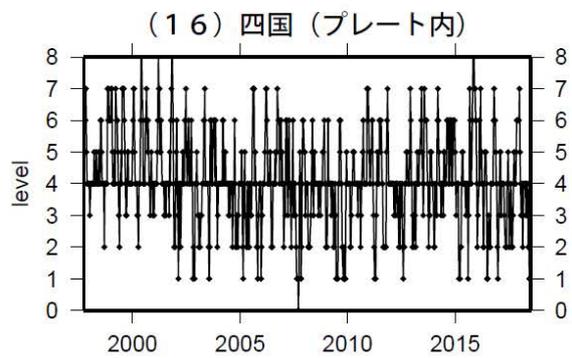
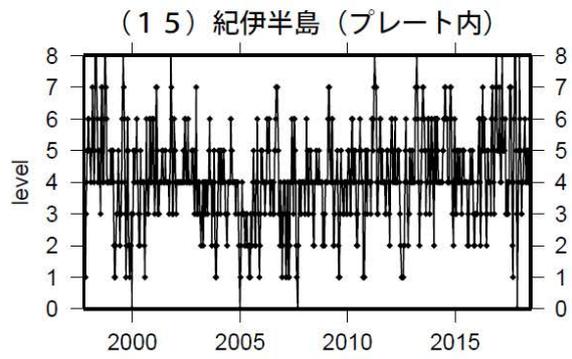
2018年06月30日



気象庁作成

地震活動指数一覧

2018年06月30日



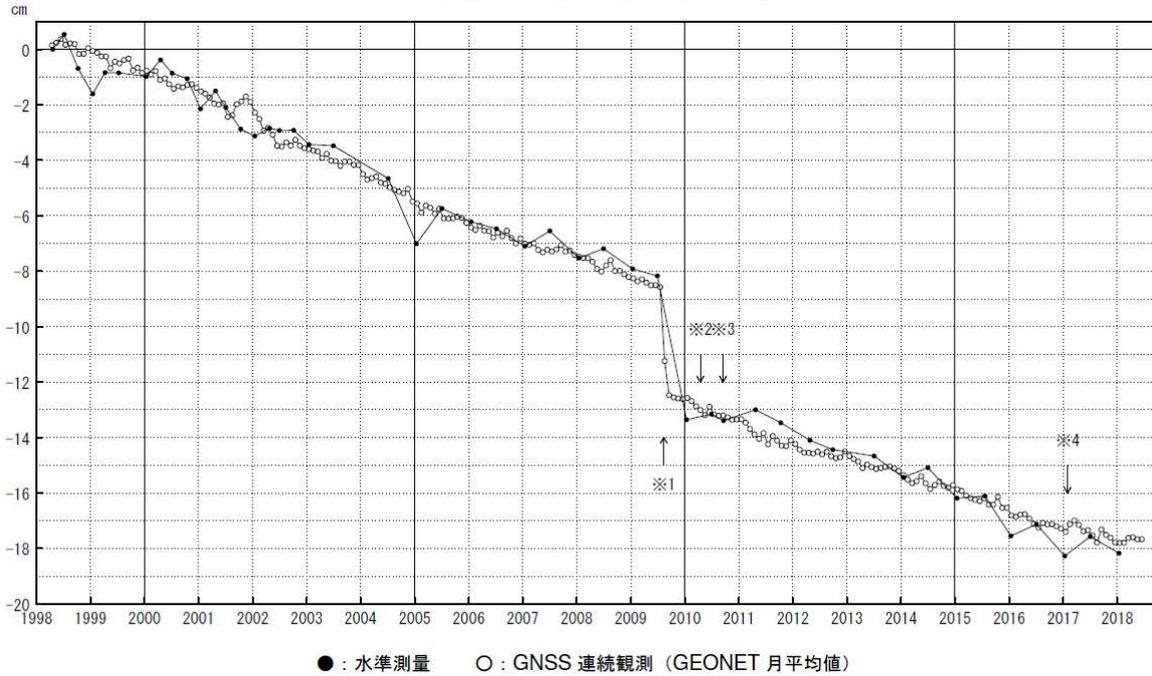
活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	← 平常		→ 多					

気象庁作成

御前崎 電子基準点の上下変動  
水準測量と GNSS 連続観測

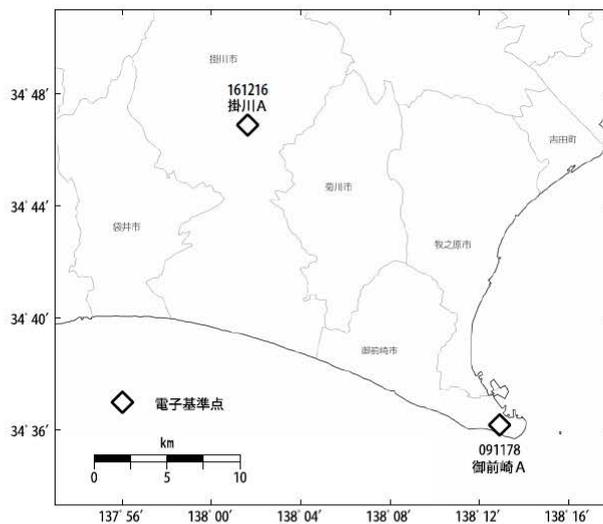
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



・最新のプロット点は06/01～06/16の平均。

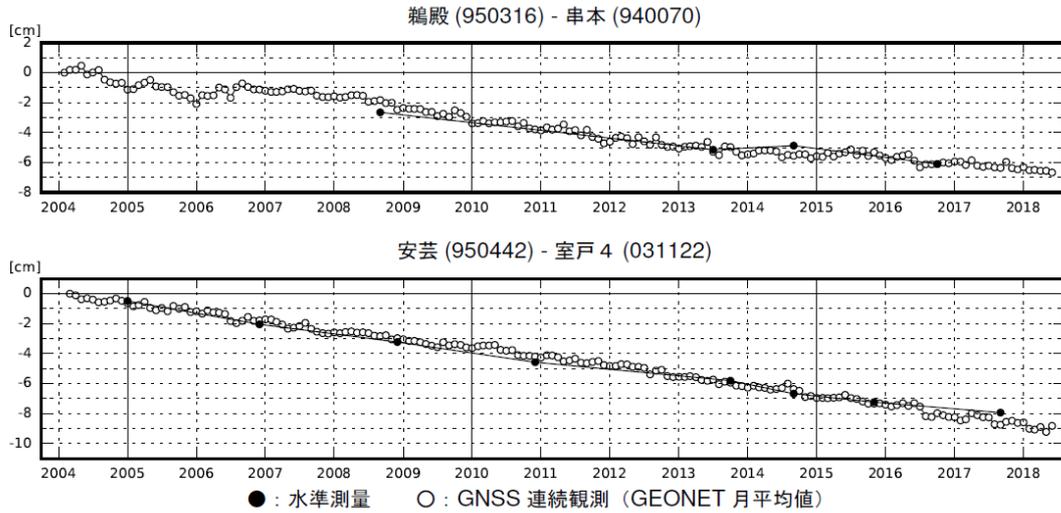
- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾の地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示している。
- ※4 2017年1月30日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川A」のデータを接続して表示している。



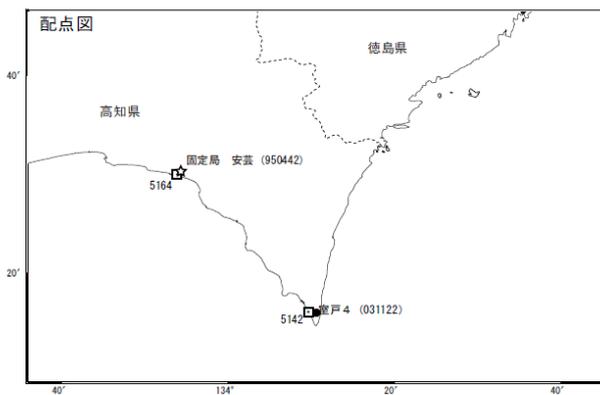
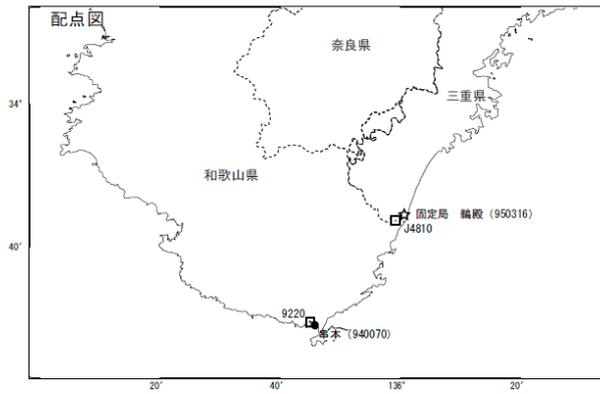
国土地理院

紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。



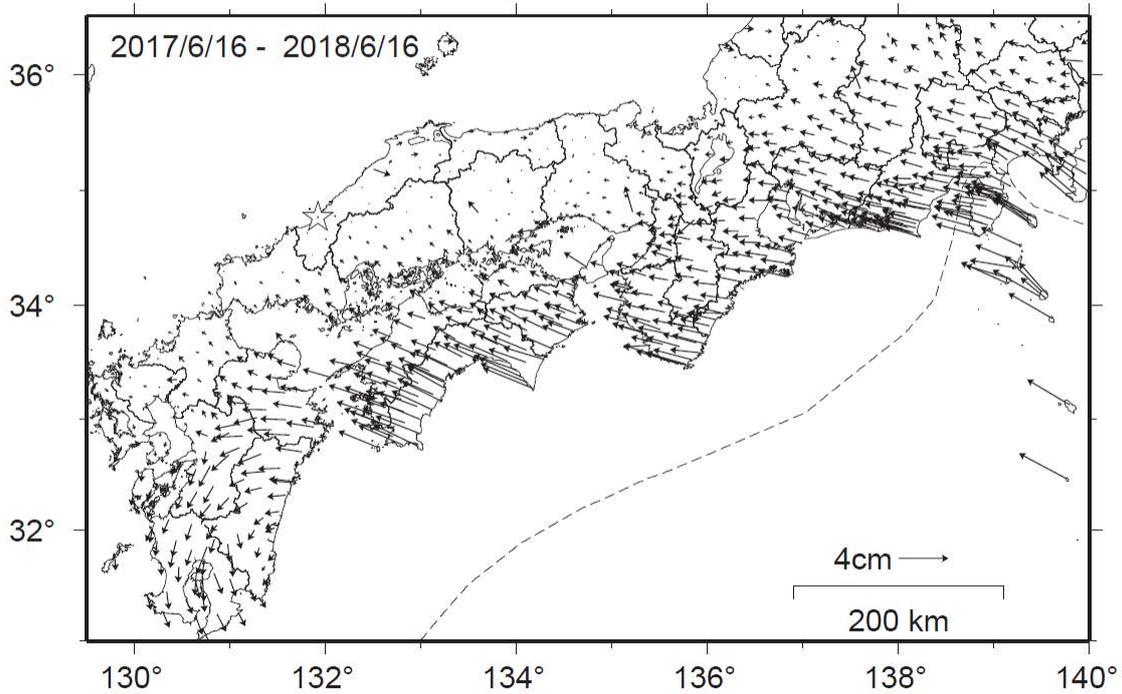
- ・ 最新のプロット点は6/1～6/16の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄り的一等水準点の結果を表示している。



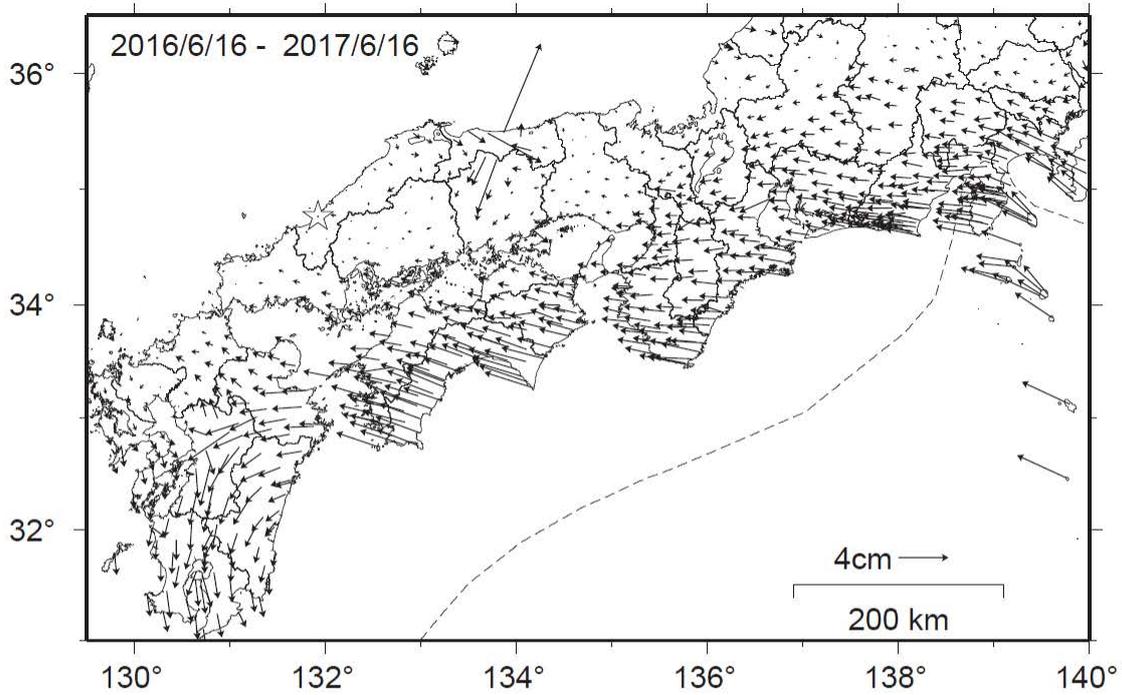
国土地理院

南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



国土地理院

## 全国月間火山概況（平成30年6月）

桜島の南岳山頂火口では、噴火が35回発生しました。昭和火口では、噴火は観測されていません。GNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部への膨張を示す基線の伸びは2018年3月頃から鈍化しているものの、地下深部へのマグマの供給は継続していると考えられ、今後も南岳山頂火口を中心に噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

草津白根山（白根山（湯釜付近））では、4月21日頃に湯釜付近を震源とする火山性地震が増加し、その後も増減を繰り返しながら地震活動は継続しており、地震活動開始とほぼ同時期から、わずかな地殻変動が続いています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

草津白根山（本白根山）では、火口付近の地震活動が継続しています。

1月23日と同様な噴火が発生する可能性は否定できません。本白根山鏡池付近から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

浅間山では、山頂直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震の活動は、やや多い状態が続いているものの、2018年3月頃から徐々に減少傾向がみられています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

西之島では、火山活動に明らかな低下が認められ、噴火が発生する可能性は低くなっていることから、20日18時00分に火口周辺警報（入山危険）から火口周辺警報（火口周辺危険）に引き下げました。

噴火の可能性は低くなっているものの、火口付近に噴気や高温領域が確認されており、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。火口から概ね500mの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、4月27日以降、噴火は観測されていませんが、活発な噴気活動が続いています。GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線で、4月19日の噴火後に山体の収縮を示す変動がみられていましたが、6月上旬から再び伸びの傾向がみられます。

えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

霧島山（新燃岳）では、22日及び27日に噴火が発生しました。4月以降も噴火が時々発生していますが、火口の中心から2kmを超える大きな噴石の飛散は観測されていません。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量の減少などから、新燃岳火口へのマグマの供給は低下したものとみられ、2kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断したことから、28日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

新燃岳火口の浅部では活発な地震活動が続いていることなどから、引き続き、弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する噴火の可能性があります。そのため、火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

口永良部島では、火山性地震は概ね多い状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も2014年8月の噴火前の水準には低下しておらず、火山活動はやや高まった状態となっており、引き続き小規模な噴火の可能性があります。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

諏訪之瀬島の御岳火口では、爆発的噴火が1回発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

十勝岳では、5月29日以降、火山性地震の一時的な増加や継続時間の短い火山性微動が時々観測されています。

2006年以降の山体浅部の膨張が継続する中で、噴煙高の高い状態、地熱域の拡大や温度上昇、地震の一時的な増加等、火山活動の活発化を示唆する現象を観測していますので、今後の活動の推移に注意が必要です。

表1 平成30年6月30日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3 (入山規制)	桜島
	レベル2 (火口周辺規制)	草津白根山(白根山(湯釜付近))、草津白根山(本白根山)、浅間山、霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)、霧島山(新燃岳)、口永良部島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島、硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1 (活火山であることに留意)	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、白山、箱根山、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山(御鉢)、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八甲田山、十和田、八幡平、栗駒山、鳴子、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、須美寿島、伊豆島、婿島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺、新燃岳及び御鉢以外)、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開間岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

## 【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

### 十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

5月29日以降、火山性地震の一時的な増加や継続時間の短い火山性微動が時々観測されています。

十勝岳では、2006年以降の山体浅部の膨張が継続する中で、噴煙高の高い状態、地熱域の拡大や温度上昇、地震の一時的な増加等、火山活動の活発化を示唆する現象を観測していますので、今後の活動の推移に注意が必要です。

活火山であることから、火口内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性がありますので、地元自治体などの指示に従って火口付近など危険な地域には立ち入らないでください。

### 草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

4月21日頃に湯釜付近を震源とする火山性地震が増加し、その後も増減を繰り返しながら地震活動は継続しています。また、地震活動開始とほぼ同時期の4月22日頃から、わずかな地殻変動が続いています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>1)</sup>に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石<sup>1)</sup>が風に流されて降るため注意してください。

### 草津白根山（本白根山）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

本白根山では、火口付近の地震活動が継続しています。

1月23日と同様な噴火が発生する可能性は否定できません。本白根山の火口から概ね1kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山頂直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震の活動は、やや多い状態が続いているものの、2018年3月頃から徐々に減少傾向がみられています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は地元自治体等の指示に従って、危険な地域には立ち入らないでください。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

### ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁が14日に実施した上空からの観測では、明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部は確認されませんでした。

海上保安庁、第三管区海上保安本部によるこれまでの観測で、明神礁付近では火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されています。今後、小規模な海底噴火が発生する可能性がありますので、明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

### 西之島〔火口周辺警報（火口周辺危険）〕 ←20日に火口周辺警報（入山危険）から火口周辺警報（火口周辺危険）に引下げ、火山現象に関する海上警報を解除

火山活動に明らかな低下が認められ、噴火が発生する可能性は低くなっていることから、20日18時00分に火口周辺警報（入山危険）から火口周辺警報（火口周辺危険）に引き下げました。

噴火の可能性は低くなっているものの、火口付近に噴気や高温領域が確認されており、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。火口から概ね500mの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、これまでの噴火で流れ出た溶岩は、表面が冷え固まっていますが、地形的に崩れやすくなっている可能性が考えられますので、火口から概ね500mを超える範囲でも注意が必要です。

**硫黄島 [火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]**

火山性地震はやや少ない状態で経過しています。GNSS<sup>2)</sup>連続観測によると、隆起を示す地殻変動がみられています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点(ミリオンダラーホール(旧噴火口)等)及びその周辺では噴火に警戒してください。

**福徳岡ノ場 [噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]**

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されるなど、活動はやや活発な状態で経過しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

**霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺) [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]**

硫黄山では4月27日以降、噴火は観測されていません。

硫黄山の南側の火孔からは活発な噴気活動が続いており、29日14時27分頃には、この火孔付近からわずかに土砂が噴出するのを確認しました。硫黄山の西側500m付近では、5月下旬以降、噴気活動は弱まった状態が続いています。

硫黄山の南側では、引き続き湯だまりを確認していますが、現地調査では、硫黄山周辺の沢で5月までにみられていた白濁した泥水が透明になっているのを確認しています。

火山性地震は、5月下旬以降やや多い状態が続いています。また、浅い所を震源とする低周波地震<sup>3)</sup>は引き続き時々発生しています。

GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線で、4月19日の噴火後に山体の収縮を示す変動がみられていましたが、6月上旬から再び伸びの傾向がみられます。霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは、一部の基線で鈍化しているものの継続しており、火山活動の長期化やさらなる活発化の可能性もあります。

硫黄山では、火山活動がやや高まった状態が継続しており、ごく小規模な噴火の可能性もあります。えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき<sup>4)</sup>)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**霧島山(新燃岳) [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)] ←28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3(入山規制)から2(火口周辺規制)へ引下げ**

新燃岳では17日から火山性地震が増加し、22日09時09分に爆発的噴火<sup>5)</sup>が発生しました。噴煙は火口縁上2,600mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は火口の中心から1,100mまで達しました。新燃岳で噴火が発生したのは2018年5月14日以来です。

また27日15時頃から火山性地震が増加し、同日15時34分に噴火が発生しました。噴煙は火口縁上2,200mまで上がりました。

4月以降も噴火が時々発生していますが、火口の中心から2kmを超える大きな噴石の飛散は観測されていません。GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは、一部の基線で鈍化しています。新燃岳近傍の傾斜計では、6月に入ってから山体膨張を示す顕著な変化は観測されていません。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量<sup>6)</sup>は、3月中旬以降1日あたり数百から1,000トン程度で経過していましたが、6月1日に1日あたり80トンまで減少しました。

新燃岳火口へのマグマの供給は低下したものとみられ、2kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断したことから、28日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3(入山規制)から2(火口周辺規制)に引き下げました。

一方、GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは、一部の基線で鈍化しているものの継続しており、火山活動の長期化やさらなる活発化の可能性もあります。

新燃岳火口の浅部では活発な地震活動が続いていることなどから、引き続き、弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流<sup>7)</sup>が概ね1kmまで達する噴火の可能性もあります。そのため、火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。地元自治体等が行う立

入規制等にも留意してください。また、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

### 桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

桜島では、活発な噴火活動が継続しています。

南岳山頂火口では、噴火<sup>8)</sup>が35回発生し、このうち爆発的噴火は13回でした。16日07時19分の爆発的噴火では、多量の噴煙が火口縁上4,700mまで上がり、火砕流が南西側へ約1,300m流下しました。同日実施した現地調査及び電話による聞き取り調査では、鹿児島市、日置市、南さつま市、南九州市及び枕崎市で降灰を確認しました。また、同火口では夜間に高感度の監視カメラで火映<sup>9)</sup>を時々観測しました。

昭和火口では、噴火は観測されていません。

GNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部への膨張を示す基線の伸びは2018年3月頃から鈍化しているものの、地下深部へのマグマの供給は継続していると考えられます。

桜島では南岳山頂火口を中心に、引き続き噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき<sup>4)</sup>）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

### 口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

口永良部島では、2015年6月19日のごく小規模な噴火以降、噴火は発生していません。新岳火口の西側割れ目付近には依然として高温の熱異常域が存在するものの、温度は低下傾向が続いています。

また、新岳火口を挟むGNSSの基線では、2016年1月頃から緩やかな縮み傾向がみられています。

火山性地震は概ね多い状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も2014年8月の噴火前の水準には低下しておらず、火山活動はやや高まった状態となっています。引き続き小規模な噴火の可能性あります。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

### 諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳<sup>おたけ</sup>火口では、爆発的噴火が1回発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

（火山の順は活火山総覧（第4版）による）

- 1) 噴石は、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 2) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 3) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられ、主に1～3Hzの低周波成分が卓越した地震です。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 4) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現しています。

- 5) 霧島山・諏訪之瀬島では、火道内の爆発による地震を伴い、火口周辺の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的噴火としています。桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的噴火としています。
- 6) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 7) 火砕流とは、火山灰や岩塊、火山ガスや空気が一体となって急速に山体を流下する現象です。火砕流の速度は時速数十 km から時速百 km 以上、温度は数百℃にも達することがあります。
- 8) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上 1,000m 以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 9) 赤熱した溶岩や高温のガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象です。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ(平成30年6月30日現在)

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年3月23日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	雌阿寒岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年9月29日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年10月17日噴火予報(平常) 2008年11月17日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年12月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常) 2015年7月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月13日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	大雪山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	十勝岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年12月16日噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年2月24日噴火予報(レベル1、平常)
	樽前山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	倶多楽	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年10月1日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	有珠山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年6月9日噴火予報(レベル1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	恵山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年3月23日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
東北地方	岩木山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	秋田焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2013年7月25日噴火予報(レベル1、平常)
	八甲田山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	十和田	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	岩手山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	秋田駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年10月27日噴火予報(レベル1、平常)
	鳥海山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年3月27日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	栗駒山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	蔵王山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年4月13日火口周辺警報(火口周辺危険) 2015年6月16日噴火予報(活火山であることに留意) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年1月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年3月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	吾妻山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月12日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年10月18日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	安達太良山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
磐梯山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)	

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	日光白根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年12月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	草津白根山(白根山(湯釜付近))	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常)切替 2014年6月3日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年6月7日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年4月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	草津白根山(本白根山)	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2018年1月23日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年1月23日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年3月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	浅間山	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月8日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月7日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日噴火予報(レベル1、平常) 2015年6月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	新潟焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	弥陀ヶ原	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	焼岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	御嶽山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2014年9月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年1月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年3月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年6月26日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年8月21日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	白山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年9月2日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	箱根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2015年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月30日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年9月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月20日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	伊豆東部火山群	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	新島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	神津島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	三宅島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年3月31日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月5日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	八丈島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年5月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳)	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月29日噴火予報(レベル1、平常) 2010年3月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月16日噴火予報(レベル1、平常) 2010年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2011年1月26日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2011年1月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2011年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2011年3月22日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2012年6月26日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2013年10月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年5月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2017年10月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年10月11日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2017年10月15日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2017年10月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月10日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月15日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年6月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	霧島山(御鉢)	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2018年2月9日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年3月15日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	桜島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年2月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年2月20日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年4月8日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年7月14日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年7月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年8月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月2日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年3月2日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月10日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月24日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年7月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2010年9月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年10月13日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2012年3月12日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2012年3月21日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年8月15日噴火警報(レベル4、避難準備) 2015年9月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年11月25日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年2月5日火口周辺警報(レベル3、入山規制)
	薩摩硫黄島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年11月29日噴火予報(レベル1、平常) 2013年6月4日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2013年7月10日噴火予報(レベル1、平常) 2017年1月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年2月24日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年3月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年4月27日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日噴火予報 (レベル1、平常) 2008年9月4日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年3月18日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日噴火予報 (レベル1、平常) 2009年9月27日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日噴火予報 (レベル1、平常) 2011年12月15日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日噴火予報 (レベル1、平常) 2014年8月3日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2014年8月7日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年5月29日噴火警報 (レベル5、避難) 2015年10月21日噴火警報 (レベル5、避難) 切替 2016年6月14日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2018年4月18日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)

注) 警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

(2) その他の活火山

以下の活火山(\*印を除く)では2007年12月1日に噴火予報(平常)を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報(平常)を発表し、\*\*印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報(活火山であることに留意)を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

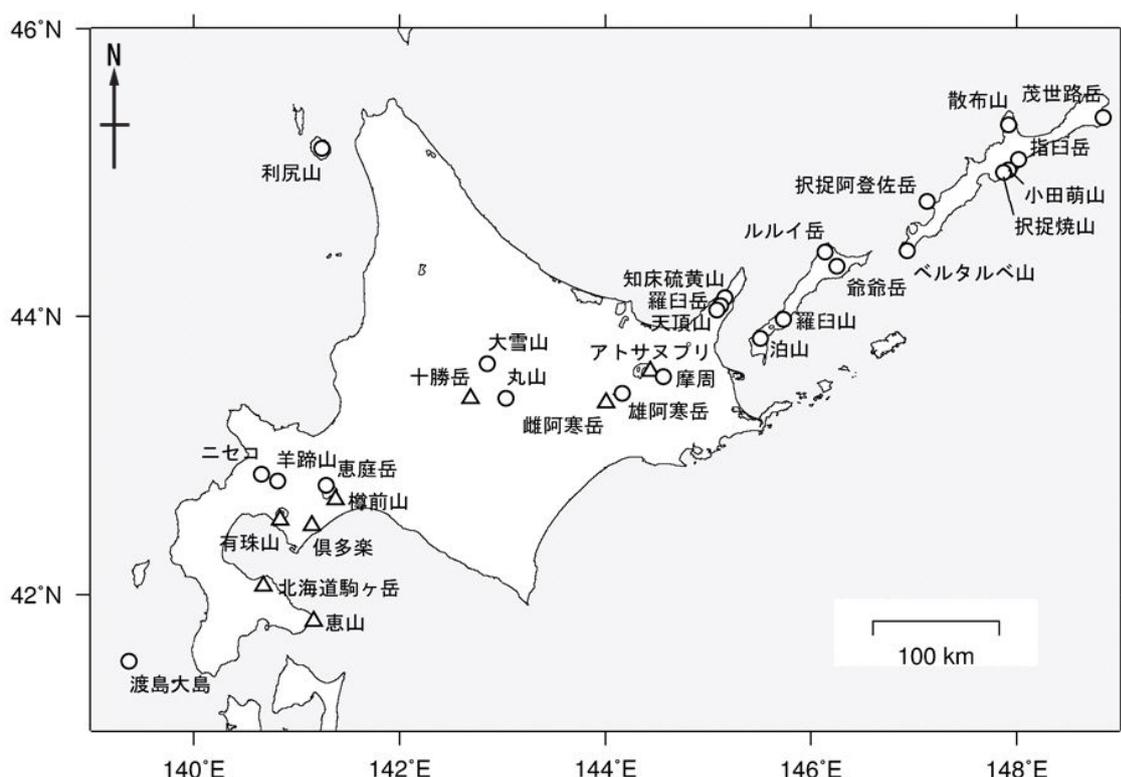
注) 2015年5月18日から(平常)は(活火山であることに留意)に変更しました。

管内月間火山概況（平成30年6月）

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例	
噴火警戒レベル対象火山	▲：噴火警報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●：噴火警報発表中
	△：噴火予報発表中
	○：噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は札幌管区気象台のホームページ(<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php))でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

### アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 大雪山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

5月29日以降、火山性地震の一時的な増加や継続時間の短い火山性微動が時々観測されています。十勝岳では、2006年以降の山体浅部の膨張が継続する中で、噴煙高の高い状態、地熱域の拡大や温度上昇、地震の一時的な増加等、火山活動の活発化を示唆する現象を観測していますので、今後の活動の推移に注意が必要です。

活火山であることから、火口内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性がありますので、地元自治体などの指示に従って火口付近など危険な地域には立ち入らないでください。

### 樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

### 倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## 管内月間火山概況（平成30年6月）

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、栗駒山、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

### 各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報事項の状況は以下のとおりで、予報事項に変更はありません。

#### 岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 八甲田山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 十和田〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はありませんでした。

秋田駒ヶ岳では、火山性地震の増加が時々みられ、2018年2月から4月にかけて火山性微動や低周波地震<sup>1)</sup>が発生したことから、今後の火山活動の推移に注意してください。

また、女岳<sup>めだけ</sup>では地熱活動が続いていますので、注意してください。

#### 鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



**栗駒山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

10日に火山性微動が発生しました。坊平観測点及び熊野岳観測点に設置された傾斜計<sup>2)</sup>では、火山性微動の発生に先行して8日頃から熊野岳の南方向が隆起する地殻変動が観測されました。11日以降、火山性微動は観測されず、地殻変動も16日頃からほぼ停滞しており、その後の火山活動に大きな変化は認められません。

蔵王山では、2013年以降、火山性地震や火山性微動が時々発生し、地殻変動に変化がみられるなど、火山活動の高まりが認められることがありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

馬の背カルデラ内の丸山沢や振子沢では噴気や火山ガスの噴出等がみられます。異変を感じた際には速やかにカルデラから離れてください。

**吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はありませんでした。

大穴火口付近での熱活動は継続していますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

入山する際には、火山ガスに注意してください。また、大穴火口付近で噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意してください。

**安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

- 1) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられ、主に1～3Hzの低周波成分が卓越した地震です。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。

---

この管内月間火山概況は、仙台管区気象台のホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、東北大学、弘前大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

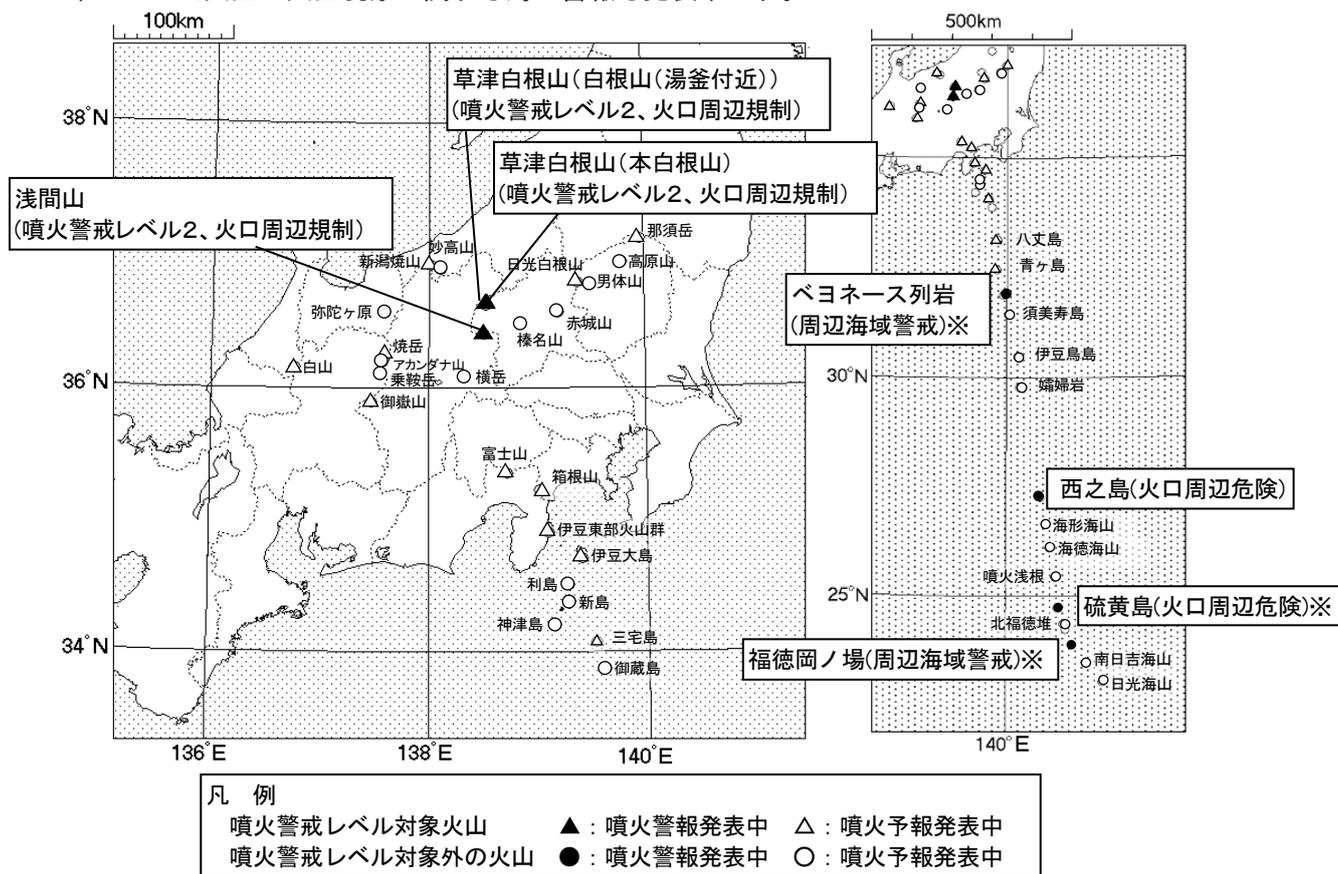
管内月間火山概況 (平成 30 年 6 月)

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況 (6月30日現在)

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2 (火口周辺規制)	草津白根山 (白根山 (湯釜付近))、草津白根山 (本白根山)、浅間山
	火口周辺危険	西之島、硫黄島※
噴火警報 (周辺海域)	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1 (活火山であることに留意)	那須岳、日光白根山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



\*噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用しています (承認番号：平 29 情使、第 798 号)。

### 各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。西之島では、20日に火口周辺警報（入山危険）を火口周辺警報（火口周辺危険）に引き下げました。その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

#### 那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

4月21日頃に湯釜付近を震源とする火山性地震が増加し、その後も増減を繰り返しながら地震活動は継続しています。また、地震活動開始とほぼ同時期の4月22日頃から、わずかな地殻変動が続いています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>1)</sup>に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石<sup>1)</sup>が風に流されて降るため注意してください。

#### 草津白根山（本白根山）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

本白根山では、火口付近の地震活動が継続しています。

1月23日と同様な噴火が発生する可能性は否定できません。本白根山の火口から概ね1kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

#### 浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山頂直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震の活動は、やや多い状態が続いているものの、2018年3月頃から徐々に減少傾向がみられています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は地元自治体等の指示に従って、危険な地域には立ち入らないでください。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

#### 新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動及び地震活動は低下した状態が続いています。

しかしながら、新潟焼山はこれまでも噴気活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移には注意してください。山頂から半径1km以内（想定火口内）では、地元自治体等により立入規制が実施されています。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

#### 弥陀ヶ原〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

立山地獄谷では熱活動が活発な状態が続いています。2012年6月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

#### 焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2017年8月上旬に、規模は小さいながらも低周波地震とともに噴気が観測されました。その後、低周波地震は観測されていませんが、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

#### 乗鞍岳〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いています。

一方、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出している

す。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。  
噴気活動の活発な噴気孔から概ね500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。  
地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

**白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地震活動は低調で、顕著な地殻変動は観測されていませんが、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがあります。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

**伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地殻変動観測によると、短期的な膨張と収縮を繰り返しながら、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いています。

**新島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**神津島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山ガス放出量<sup>2)</sup>は、2016年6月以降は1日あたり数十トン以下に減少しており、少ない状態で経過しています。  
主火孔における噴煙活動が継続していることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。  
また、火山ガスの放出がわずかながら継続していることから、風下にあたる地域では火山ガスに注意してください。

**八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

海上保安庁が14日に実施した上空からの観測では、明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部は確認されませんでした。  
海上保安庁、第三管区海上保安本部によるこれまでの観測で、明神礁付近では火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されています。今後、小規模な海底噴火が発生する可能性がありますので、明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**西之島〔火口周辺警報（火口周辺危険）〕 ←20日に火口周辺警報（入山危険）から火口周辺警報（火口周辺危険）に引下げ、火山現象に関する海上警報を解除**

火山活動に明らかな低下が認められ、噴火が発生する可能性は低くなっていることから、20日18時

00分に火口周辺警報(入山危険)から火口周辺警報(火口周辺危険)に引き下げました。

噴火の可能性は低くなっているものの、火口付近に噴気や高温領域が確認されており、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。火口から概ね500mの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、これまでの噴火で流れ出た溶岩は、表面が冷え固まっていますが、地形的に崩れやすくなっている可能性が考えられますので、火口から概ね500mを超える範囲でも注意が必要です。

#### 硫黄島〔火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報〕

火山性地震はやや少ない状態で経過しています。GNSS<sup>3)</sup>連続観測によると、隆起を示す地殻変動がみられています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点(ミリオンダラーホール(旧噴火口)等)及びその周辺では噴火に警戒してください。

#### 福徳岡ノ場〔噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されるなど、活動はやや活発な状態で経過しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 噴石について、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 2) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 3) GNSS(Global Navigation Satellite Systems)とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

## 管内月間火山概況（平成 30 年 6 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
大阪管区气象台地震火山課

### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

#### 三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

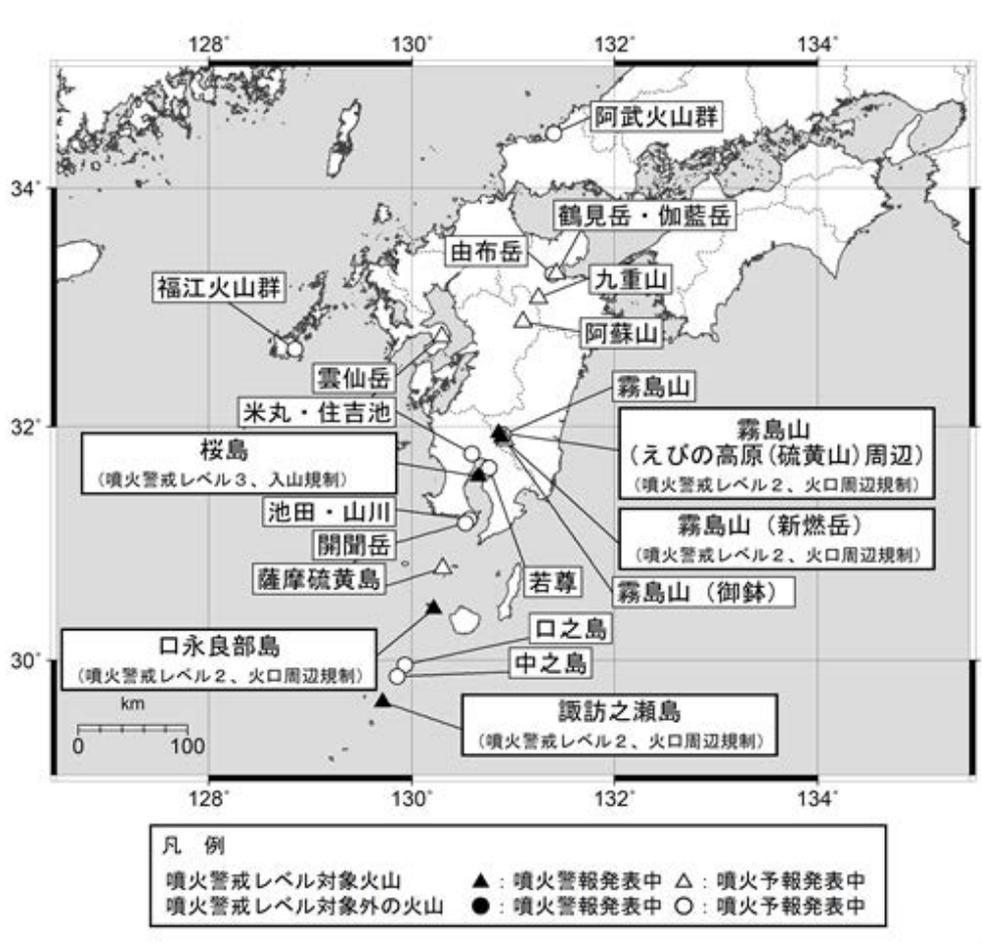
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

管内月間火山概況（平成30年6月）

福岡管区気象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（新燃岳）、口永良部島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄山
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は福岡管区気象台ホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>) や気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

霧島山（新燃岳）では、28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

### 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

### 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、2017年6月頃からB型地震<sup>1)</sup>が時折発生しています。また、2014年以降、星生山北東側山腹の噴気孔群地下の温度上昇を示唆する全磁力<sup>2)</sup>の変化がみられています。これらのことから、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

### 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震及び孤立型微動<sup>3)</sup>は多い状態で経過しました。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量<sup>4)</sup>は、1日あたり500～600トンとやや少ない状態で経過しました。

引き続き中岳第一火口内に緑色の湯だまり<sup>5)</sup>を確認し、湯だまり量は前月同様、中岳第一火口底の10割でした。

傾斜計<sup>6)</sup>及びGNSS<sup>7)</sup>連続観測では、火山活動に伴う特段の変化は認められません。

火口内では土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

### 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2kmを震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

### 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

硫黄山では4月27日以降、噴火は観測されていません。

硫黄山の南側の火孔からは活発な噴気活動が続いており、29日14時27分頃には、この火孔付近からわずかに土砂が噴出するのを確認しました。硫黄山の西側500m付近では、5月下旬以降、噴気活動は弱まった状態が続いています。

硫黄山の南側では、引き続き湯だまりを確認していますが、現地調査では、硫黄山周辺の沢で5月までにみられていた白濁した泥水が透明になっているのを確認しています。

火山性地震は、5月下旬以降やや多い状態が続いています。また、浅い所を震源とする低周波地震<sup>8)</sup>は引き続き時々発生しています。

GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線で、4月19日の噴火後に山体の収縮を示す変動がみられていましたが、6月上旬から再び伸びの傾向がみられます。霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは、一部の基線で鈍化しているものの継続しており、火山活動の長期化やさらなる活発化の可能性もあります。

硫黄山では、火山活動がやや高まった状態が継続しており、ごく小規模な噴火の可能性あります。えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>9)</sup>に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石<sup>9)</sup>（火山れき<sup>10)</sup>）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 霧島山（新燃岳） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）へ引下げ

新燃岳では17日から火山性地震が増加し、22日09時09分に爆発的噴火<sup>11)</sup>が発生しました。噴煙は火口縁上2,600mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は火口の中心から1,100mまで達しました。新燃岳で噴火が発生したのは2018年5月14日以来です。

また27日15時頃から火山性地震が増加し、同日15時34分に噴火が発生しました。噴煙は火口縁上2,200mまで上がりました。

4月以降も噴火が時々発生していますが、火口の中心から2kmを超える大きな噴石の飛散は観測されていません。GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは、一部の基線で鈍化しています。新燃岳近傍の傾斜計では、6月に入ってから山体膨張を示す顕著な変化は観測されていません。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は、3月中旬以降1日あたり数百から1,000トン程度で経過していましたが、6月1日に1日あたり80トンまで減少しました。

新燃岳火口へのマグマの供給は低下したものとみられ、2kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断したことから、28日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3(入山規制)から2(火口周辺規制)に引き下げました。

一方、GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは、一部の基線で鈍化しているものの継続しており、火山活動の長期化やさらなる活発化の可能性もあります。

新燃岳火口の浅部では活発な地震活動が続いていることなどから、引き続き、弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流<sup>12)</sup>が概ね1kmまで達する噴火の可能性があります。そのため、火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。また、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

きりしまやま おほち  
**霧島山(御鉢) [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]**

火山活動に特段の変化はなく噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内で噴気や火山灰、火山ガス等の規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま  
**桜島 [火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]**

桜島では、活発な噴火活動が継続しています。

南岳山頂火口では、噴火<sup>13)</sup>が35回発生し、このうち爆発的噴火は13回でした。16日07時19分の爆発的噴火では、多量の噴煙が火口縁上4,700mまで上がり、火砕流が南西側へ約1,300m流下しました。同日実施した現地調査及び電話による聞き取り調査では、鹿児島市、日置市、南さつま市、南九州市及び枕崎市で降灰を確認しました。また、同火口では夜間に高感度の監視カメラで火映<sup>14)</sup>を時々観測しました。

昭和火口では、噴火は観測されていません。

GNSS連続観測では、始良カルデラ(鹿児島湾奥部)の地下深部への膨張を示す基線の伸びは2018年3月頃から鈍化しているものの、地下深部へのマグマの供給は継続していると考えられます。

桜島では南岳山頂火口を中心に、引き続き噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま  
**薩摩硫黄島 [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]**

火山性地震は少ない状態でした。火山性微動は観測されていません。

GNSS連続観測などその他の観測データでは、火山活動に伴う特段の変化は認められません。

火山活動に特段の変化はありませんが、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いていますので、火山灰等が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。なお、地元

自治体が実施している立入規制等に留意してください。

くちのえらぶじま

### 口永良部島 [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

口永良部島では、2015年6月19日のごく小規模な噴火以降、噴火は発生していません。新岳火口の西側割れ目付近には依然として高温の熱異常域が存在するものの、温度は低下傾向が続いています。

また、新岳火口を挟むGNSSの基線では、2016年1月頃から緩やかな縮み傾向がみられています。

火山性地震は概ね多い状態で経過しており、火山ガス(二酸化硫黄)の放出量も2014年8月の噴火前の水準には低下しておらず、火山活動はやや高まった状態となっています。引き続き小規模な噴火の可能性があります。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

すわのせじま

### 諏訪之瀬島 [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

御岳火口では、爆発的噴火が1回発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、比較的周期が長く、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられています。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。B型地震の増加は、山体浅部の火山活動の活発化を意味していることから発生状況には注意が必要です。
- 2) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定されます。
- 3) 阿蘇山特有の微動で、火口直下のごく浅い場所で発生しており、周期0.5~1.0秒、継続時間10秒程度で、中岳西山腹観測点の南北動の振幅が $5\mu\text{m/s}$ 以上のものを孤立型微動としています。通常、一日あたり50~100回発生しています。
- 4) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた二酸化硫黄、硫化水素や水蒸気など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマの蓄積の増加や浅部への上昇等でその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 5) 活動静穏期中の岳第一火口には、地下水などを起源とする約40~60℃の緑色の湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいます。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少や濁りがみられ、その過程で土砂を吹き上げる土砂噴出現象等が起こり始めることが知られています。
- 6) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。 $1\mu\text{radian}$ (マイクロラジアン)は1km先が1mm上下するような変化です。
- 7) GNSS(Global Navigation Satellite Systems)とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 8) 浅い場所を震源とする主に1~3Hzの低周波成分が卓越した火山性地震(B型地震)です。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 9) 噴石については、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 10) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現しています。
- 11) 新燃岳・諏訪之瀬島では、火道内の爆発による地震を伴い、火口周辺の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的噴火としています。桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的噴火としています。
- 12) 火砕流とは、火山灰や岩塊、空気や水蒸気が一体となって急速に山体を流下する現象です。火砕流の速度は時速数十kmから時速百km以上、温度は数百℃にも達することがあります。
- 13) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上(概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上)の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 14) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象です。

## 管内月間火山概況（平成30年6月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
沖縄気象台地震火山課

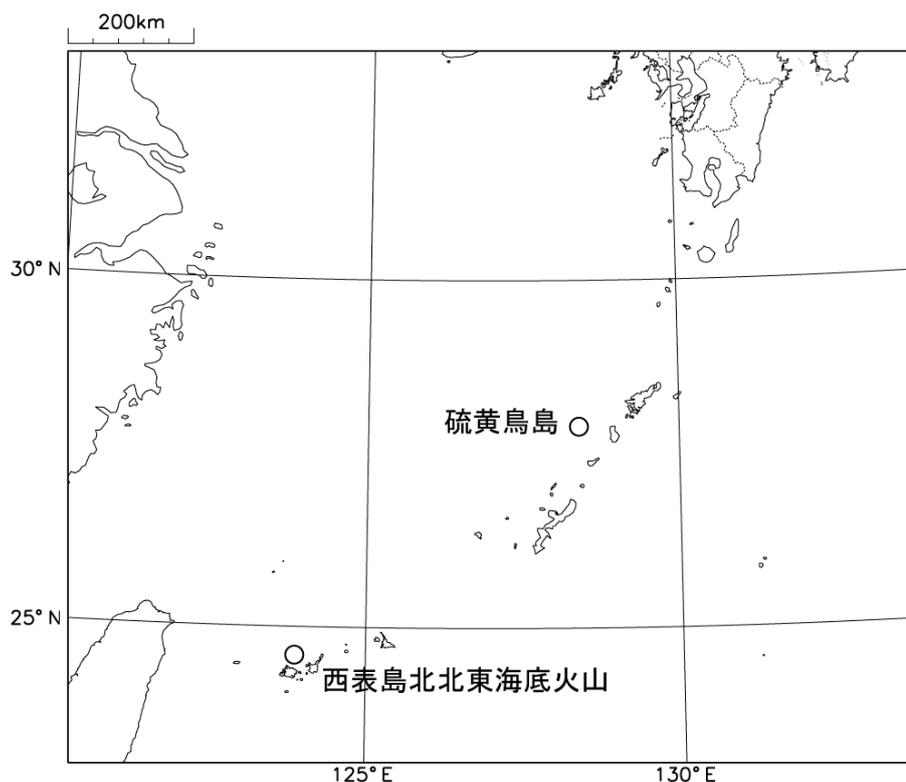
### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

#### 硫黄島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

13日に実施した海上からの観測では、硫黄岳火口内やグスク火口周辺で白色噴気が認められました。火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 西表島北北東海底火山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

8日に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

この資料は、第十一管区海上保安本部のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。

表 平成30年6月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第42号～51号	1日、4日、8日、 11日、15日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。 16日に発生した爆発的噴火の状況。
			16日 08時36分 18日 16時00分 22日 16時00分 25日 16時05分 29日 16時00分	
		火山活動解説資料	16日 16時40分	
		降灰予報(速報)	9日 14時55分 10日 11時46分 16日 07時29分 16日 07時46分	
降灰予報(詳細)	9日 15時04分 10日 12時01分 16日 07時54分		噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。	
	草津白根山 (白根山(湯釜付近))	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第82号～90号	1日、4日、8日、 11日、15日、18日、 22日、25日、29日 16時00分
草津白根山 (本白根山)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第82号～90号	1日、4日、8日、 11日、15日、18日、 22日、25日、29日 16時00分	火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による地熱域等の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第44号～52号	1日、4日、8日、 11日、15日、18日、 22日、25日、29日 16時00分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
西之島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	火口周辺警報	20日 18時00分	火口周辺警報(入山危険)を火口周辺警報(火口周辺危険)に引下げ。
		火山活動解説資料	20日 18時00分	
		火山現象に関する海上警報	20日 18時00分	噴火による影響が及ぶおそれなし。
霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第49号～54号、 第56号～58号	1日、4日、8日、 11日 16時00分	噴気、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による熱異常域や泥水等の状況。
			15日 16時15分 18日 16時00分 22日 16時15分 25日 16時00分 29日 16時00分	
		火山活動解説資料	15日 16時40分	
		解説情報 第55号	20日 18時00分	第141回火山噴火予知連絡会の検討結果。

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第82号～88号、 第90号～93号	1日 16時00分 4日 16時00分 8日 16時30分 11日、15日、18日 16時00分 19日 16時10分 22日 09時37分 22日 16時40分 25日 16時05分 27日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による降灰及び火山ガス等の状況。
		火山活動解説資料	22日 18時00分	
		解説情報 第89号	20日 18時00分	第141回火山噴火予知連絡会の検討結果。
		降灰予報(速報)	22日 09時22分 27日 15時44分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報(詳細)	22日 09時28分 27日 15時57分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	火口周辺警報	28日 11時00分	28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)に引下げ。 噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。
		火山活動解説資料	28日 11時00分	
		解説情報 第94号	29日 16時00分	
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第34号～41号	1日、7日、11日、 14日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
十勝岳	噴火予報(噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意)	解説情報(臨時) 第1号～14号	11日 15時15分 12日 16時40分 13～22日、25日、 29日 16時00分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による62-2火口内および振子沢噴 気孔群の状況。
		火山活動解説資料	11日 17時45分 18日 15時40分 22日 16時00分	

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。草津白根山、霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)、霧島山(新燃岳)、桜島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。

平成 30 年 6 月 20 日

## 第 141 回火山噴火予知連絡会 霧島山の火山活動に関する検討結果

新燃岳では、今後も噴火を繰り返す可能性があります。

えびの高原（硫黄山）周辺では、4月の噴火以降、観測データに火山活動の低下傾向がみられています。

霧島山の火山活動の長期化や活動のさらなる活発化も視野に入れて、引き続き慎重に火山活動の変化を監視する必要があります。

### 活動の状況

新燃岳では3月1日から噴火が始まり、3月6日から9日にかけて溶岩が火口内に噴出し、一部は北西側火口縁を越えて外側斜面に流出しました。広域のGNSS連続観測では、2017年7月頃から膨張が続いていた地盤が、溶岩の噴出時期に収縮したことが観測されました。3月9日からは爆発的噴火が活発になり、3月中旬以降は噴火の間隔は次第に長くなりました。5月14日を最後に噴火は発生していません。

えびの高原（硫黄山）周辺では、4月19日に硫黄山でごく小規模な噴火が発生し、噴火地点の周辺100m程度まで大きな噴石が飛散しました。地殻変動観測では、3月頃から観測されていた硫黄山付近の地盤の膨張は、4月19日の噴火以降、収縮に転じたことが観測されました。また、4月26日には硫黄山の西側500m付近で火山灰が混じる高さ200m余の噴煙が約10分間上がりました。

### 活動の評価

新燃岳では、噴火活動は3月の溶岩噴出時期に比べて次第に低下してきていますが、地震活動は3月の噴火以前より高い状態を保っていますので、噴火を繰り返す可能性があります。

えびの高原（硫黄山）周辺では、4月の噴火後は地震活動、地殻変動及び噴気活動などの観測データに火山活動の低下傾向がみられていますが、再び活発化を示す変化が認められた場合には、噴火が発生する可能性があります。

また、広域のGNSS連続観測では、3月の新燃岳の溶岩噴出時期の収縮後、再び膨張傾向を示す変化がみられており、深部のマグマの蓄積を反映していると推定されます。霧島山の火山活動の長期化や活動のさらなる活発化も視野に入れて、引き続き慎重に火山活動の変化を監視する必要があります。

平成 30 年 6 月 20 日

## 第 141 回火山噴火予知連絡会による全国の火山活動の評価

本日、第 141 回火山噴火予知連絡会において、前回（第 140 回、平成 30 年 2 月 14 日）以降の全国の火山活動について以下のとおり評価を行いました。  
また、参考として気象庁が発表している噴火警報・予報（噴火警戒レベル）についても併せてお知らせします。

### 全国の主な火山活動評価

#### 霧島山

別に「霧島山の火山活動に関する検討結果」として取りまとめました。

#### 桜島

3 月以降は南岳山頂火口を中心に噴火が増加し、爆発的噴火が 4 月は 50 回、5 月は 48 回発生しました。6 月 16 日の爆発的噴火では、噴煙が火口縁上 4,700m まで上がり、火砕流も発生しました。始良カルデラ地下深部へのマグマ供給が継続しています。桜島の火山活動は、南岳山頂火口を中心に、引き続き噴火活動が継続すると思われます。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）発表中  
昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

#### 西之島

2017 年 8 月中旬以降、海底地震計による観測結果などから噴火は確認されておらず、気象衛星ひまわりによる観測でも、西之島の地表面温度は周囲と変わらない状態となっています。また、SAR 干渉解析で火砕丘周辺の収縮が確認され、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が減少しました。火山活動に明らかな低下が認められ、噴火の可能性は低くなっていますが、火口付近に噴気や高温領域が確認されていることから、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。

【参考】火口周辺警報（火口周辺危険）発表中  
火口から概ね 500m の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

#### 草津白根山

1 月 23 日の本白根山の噴火以降、噴火の発生はありません。噴火発生後多発していた本白根山鏡池北火口付近のごく浅部を震源とする火山性地震は徐々に減少し、5 月頃から少ない状態で経過しています。白根山湯釜の北東側の地下 1 km 付近では、4 月 21 日から火山性地震が多発し、それ以降湯釜付近浅部の火山性流体の活動が活発化しています。GNSS 連続観測では、2018 年に入ってから、草津白根山の北西もしくは西側の深部の膨張を示唆する可能性がある変化がみられています。今後、この変動や周辺の地震活動にも注意していく必要があります。

#### 白根山（湯釜付近）

湯釜付近浅部の火山性流体の活動は、火山性地震が増加した 4 月下旬から高まった状態

となっているとみられます。今後、小規模な水蒸気噴火が発生する可能性があります。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

湯釜火口から概ね1 kmの範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、ところどころで火山ガスの噴出がみられます。周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留する事がありますので、注意してください。

### 本白根山

5月頃から鏡池北火口付近ごく浅部を震源とするBH型地震の発生が回数は少ないながらも続いており、また、逢ノ峰付近でも時々地震が発生するなど、火山活動が再び活発化する可能性も否定できないことから、当面は火山活動の推移に注意する必要があります。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

本白根山鏡池付近から概ね1 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

### 浅間山

火山性地震は増減を繰り返しながらもやや多い状態が続いています。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が2018年に入って減少し、火映が2018年1月以降は観測されていないなど、他の観測データに低下傾向はみられるものの、火山活動は依然やや高まった状態が続いています。今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

山頂火口から概ね2 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

### 口永良部島

火山性地震は概ね多い状態で推移しており、噴煙量や火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も2014年8月の噴火前よりもやや多い状態で経過していることから、引き続き噴火が発生する可能性があります。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

新岳火口から概ね1 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2 kmの範囲では、火砕流に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 諏訪之瀬島

御岳火口では、噴火が時々発生し、集落で降灰が確認されるなど、活発な噴火活動が続いています。今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

火口から概ね1 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

## 各地方の主な活火山の火山活動評価

### 1. 北海道地方

#### ① アトサヌプリ

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

#### ② 雌阿寒岳

火山性地震は少なく、噴煙活動も低調に経過しており、火山活動は概ね静穏に経過しています。

- ・2016年10月下旬以降の、雌阿寒岳の北東側に膨張源が推定される地殻変動は、2017年5月以降、変動量は小さくなりましたが、現在も継続しています。
- ・中マチネシリ火口付近及び東山腹の地震は、2015年以降消長を繰り返しながらやや多い状態にあります。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

#### ③ 大雪山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（活火山であることに留意）発表中

#### ④ 十勝岳

2006年以降の山体浅部の膨張が継続する中で、噴煙量の増加、地熱域の拡大や温度上昇、地震の一時的な増加など、火山活動の活発化を示唆する現象が観測されていますので、今後の活動の推移に注意が必要です。

- ・2018年5月29日には、火山性地震が一時的に増加し、山頂付近の傾斜計で火口方向下がりのごくわずかな変化が観測されました。その後、6月以降も、火山性地震の一時的な増加や火山性微動が観測されています。なお、地震増加や微動の発生前後で、噴煙の状況に変化は認められていません。
- ・62-2火口周辺では、引き続き熱活動が活発な状態が継続しています。特に、2017年9月に表面が黒くコークス状となっている高温域が確認（最高で503℃を実測）された振子沢噴気孔群では、2018年6月の調査で東側の既存の噴気孔に明瞭な噴気が確認されるなど噴気量の増加が認められています。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

火口内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性がありますので、火口内や近傍では火山ガス等の噴出に注意してください。

#### ⑤ 樽前山

火山活動は概ね静穏に経過しています。山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出の可能性があります。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

山頂溶岩ドーム周辺では、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

#### ⑥ 倶多楽

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

- ・大正地獄では、今期間も小規模な熱湯噴出が発生しました。大正地獄での熱湯噴出はこれまでも発生しており、局所的な現象であるため、火山活動の活発化に直接つ

ながるものではないと考えられます。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑦ 有珠山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑧ 北海道駒ヶ岳

2017年11月に地震の一時的な増加はありましたが、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

・2017年11月26日に山頂の浅い所を震源とする規模の小さな地震が増加し、2018年1月にかけても地震回数がわずかに増加する日がありましたが、その後は少ない状態で経過しています。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑨ 恵山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

2. 東北地方

① 岩木山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

② 八甲田山

地震の一時的な増加はありましたが、火山活動は概ね静穏に経過しています。

・4月10日から12日にかけて、大岳山頂の南4km付近の深さ1～5kmを震源とする火山性地震が一時的に増加しましたが、低周波地震や火山性微動は観測されず、地殻変動及び噴気活動に特段の変化はみられませんでした。

【参考】噴火予報（活火山であることに留意）発表中

③ 十和田

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（活火山であることに留意）発表中

④ 秋田焼山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑤ 岩手山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑥ 秋田駒ヶ岳

山頂付近では火山性地震の増加が時々みられ、火山性微動や低周波地震も発生しており、火山活動に変化が認められ、女岳周辺では噴気活動がみられることから、今後の火

山活動の推移に注意が必要です。

- ・2月16日から4月24日にかけて、低周波地震が時々発生し、4月3日02時13分頃に振幅の小さな火山性微動が発生しました。震源はカルデラ付近と推定されます。低周波地震と火山性微動の発生に伴う地殻変動は認められませんでした。
- ・男女岳山頂付近では、2017年8月頃以降、火山性地震がわずかに増加する傾向が引き続き認められます。
- ・上空からの観測や現地調査では、女岳及びその周辺の噴気や地表面等の状況、地熱活動に大きな変化はなく、男女岳付近にも特段の異常は認められていません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

### ⑦ 鳥海山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

←平成30年3月27日の噴火警戒レベル運用開始に伴い、噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）を発表

### ⑧ 栗駒山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（活火山であることに留意）発表中

### ⑨ 蔵王山

1月末から2月上旬にかけて傾斜変動を伴う火山性微動が発生した後は、火山活動は概ね静穏に経過しました。しかし、2013年以降、火山性地震や火山性微動が時々発生し、地殻変動がみられるなど、火山活動が高まることがありますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

- ・1月28日に傾斜変動を伴う火山性微動が発生してから、火山活動が高まった状態となりましたが、2月4日以降傾斜変動に変化はなく、2月9日から5月末まで火山性微動は観測されていません。
- ・火山性微動発生後は微小な地震の活動がやや活発になりましたが、2月9日以降は概ね少ない状態で経過しています。
- ・現地調査や上空からの観測、監視カメラによる観測では、御釜周辺や丸山沢噴気地熱地帯及び振子沢を含む蔵王山周辺に異常は認められていません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

←平成30年3月6日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

馬の背カルデラ内の丸山沢や振子沢では噴気や火山ガスの噴出等がみられます。異変を感じた際には速やかにカルデラから離れてください。

### ⑩ 吾妻山

大穴火口付近では熱活動が継続していますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

- ・2017年6月頃から監視カメラによる夜間の赤外画像で確認されていた大穴火口外北側の地熱域のわずかな拡大は、5月11日に実施した現地調査でも確認されました。
- ・5月23日から26日にかけて実施した大穴火口付近のGNSS繰り返し観測では、2015年6月の観測以降みられている大穴火口付近での収縮を示す変化が引き続き認められました。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

### ⑪ 安達太良山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

## ⑫ 磐梯山

山頂付近で地震の一時的な増加はありましたが、火山活動は概ね静穏に経過しています。

- ・ 5月8日から9日にかけて、山頂付近の深さ1～2kmを震源とする火山性地震が一時的に増加しましたが、低周波地震や火山性微動は観測されず、地殻変動及び噴気活動に特段の変化はみられませんでした。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

## 3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

### ① 那須岳

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

### ② 日光白根山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

### ③ 草津白根山

1月23日の本白根山の噴火以降、噴火の発生はありません。

噴火発生後多発していた本白根山鏡池北火口付近のごく浅部を震源とする火山性地震は徐々に減少し、5月頃から少ない状態で経過しています。

白根山湯釜の北東側の地下1km付近では、4月21日から火山性地震が多発し、それ以降湯釜付近浅部の火山性流体の活動が活発化しています。

GNSS連続観測では、2018年に入ってから、草津白根山の北西もしくは西側の深部の膨張を示唆する可能性がある変化がみられています。今後、この変動や周辺の地震活動にも注意していく必要があります。

#### 白根山（湯釜付近）

湯釜付近浅部の火山性流体の活動は、火山性地震が増加した4月下旬から高まった状態となっているとみられます。今後、小規模な水蒸気噴火が発生する可能性があります。

- ・ 4月21日から湯釜の北東側の地下約1km付近を震源とするA型及びBH型地震が発生し始め、4月22日には日別地震回数が236回に達し、震源がやや浅くなるとともに、BL型（低周波）地震やわずかな傾斜変動も観測されました。4月23日以降地震活動は低下しましたが、地下1kmよりやや浅いところで増減を繰り返しながらも継続しています。4月30日18時頃には、気象庁で震源計算を開始した2006年7月以降、最大規模（マグニチュード0.5）の地震が湯釜付近浅部で発生し、5月13日には、BL型（低周波）地震が再びまとまって発生し、わずかな傾斜変動も観測されました。また、地震活動に特段の変化はありませんでしたが、4月30日及び5月6日にも、わずかな傾斜変動が観測されました。
- ・ 4月21日から23日にかけて湯釜北側噴気地帯の噴気量が減少しました。
- ・ 全磁力観測では、4月下旬頃から湯釜付近の地下浅部の温度上昇の可能性を示唆するわずかな変化がみられています。

- ・湯釜湖水の成分分析では、5月頃から、高温の火山ガスに由来する成分の増加傾向がみられています。
- ・5月の観測では、北側噴気地帯の硫化水素ガス成分が、2017年秋に比べて減少しています。この変化は、1982年及び1983年の噴火時や、2014年の活動が活発化した時期の変化と同様であり、火山活動の活発化を示唆しています。
- ・湯釜火口の内壁と水釜火口の北から北東側斜面の熱活動、及び北側噴気地帯の噴気活動は、活発な状態が継続しています。4月22日に実施した観測では、湯釜北側噴気地帯に、2018年2月の観測では認められなかった陥没孔が確認されました。その後の観測で、陥没孔内に沸騰している熱水が認められました。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

湯釜火口から概ね1 kmの範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、ところどころで火山ガスの噴出がみられます。周辺のくぼ地や谷地形状などでは高濃度の火山ガスが滞留する事がありますので、注意してください。

### 本白根山

5月頃から鏡池北火口付近ごく浅部を震源とするBH型地震の発生が回数は少ないながらも続いており、また、逢ノ峰付近でも時々地震が発生するなど、火山活動が再び活発化する可能性も否定できないことから、当面は火山活動の推移に注意する必要があります。

- ・噴火発生後、鏡池北火口付近ごく浅部を震源とするごく微小な火山性地震（BH型地震）が多発しましたが、徐々に減少し、5月頃から少ない状態で経過しています。
- ・逢ノ峰付近の地下1 km付近を震源とするA型地震が約2ヶ月ぶりに5月下旬から時々発生しています。
- ・噴火発生後、鏡池北火口の北側の火口列から、ごく弱い噴気が時折確認されていましたが、2月22日を最後に観測されていません。また、5月に行った現地調査でも本白根山火口付近に噴気や地熱域は認められませんでした。
- ・本白根山を挟むGNSS連続観測では、特段の変化は観測されていません。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

本白根山鏡池付近から概ね1 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

### ④ 浅間山

火山活動に低下傾向はみられるものの、地震回数のやや多い状態が続いており、依然、やや高まった状態が続いています。今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

- ・火山性地震は、2018年3月頃から減少傾向がみられるものの、やや多い状態が続いています。
- ・傾斜計では、2016年12月頃からみられていた浅間山の西側の膨張を示すと考えられる地殻変動は、2018年に入って停滞しています。またGNSS連続観測でも、浅間山の西部の一部の基線で、2017年秋頃から1月にかけてわずかな伸びの変化がみられましたが、最近では停滞しています。
- ・火映は2018年1月以降は観測されていません。
- ・火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は2018年に入って減少し、3月以降は概ね1日あたり200トンで経過しています。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

山頂火口から概ね2 km の範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は危険な地域には立ち入らないよう地元自治体等の指示に従ってください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。

### ⑤ 新潟焼山

火山活動は静穏な状態ですが、これまでも噴気活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移に注意が必要です。

- 2015 年夏頃から山頂部東側斜面の噴煙がやや高く上がる傾向が認められ、12 月下旬からは噴煙量も多くなりましたが、2016 年秋から噴煙高度は低下した状態が続いています。
- 2015 年3月頃から火山性地震回数が増加し始め、2016 年5月1日にはさらに増加し、低周波地震も発生しました。その後、火山性地震は減少し、2017 年に入って以降はさらに少なくなっています。
- GNSS 連続観測では、2016 年1月頃から新潟焼山を南北に挟む基線で伸びがみられていましたが、2016 年夏以降は停滞傾向が認められます。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

今後の火山活動の推移に注意してください。山頂から半径1 km 以内（想定火口内）は、2016 年3月2日から、地元自治体等により立入規制が実施されています。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### ⑥ 弥陀ヶ原

弥陀ヶ原近傍の地震活動は静穏な状態が続いています。立山地獄谷では2012 年6月以降、噴気の拡大や噴気温度の上昇など熱活動の活発化がみられており、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

【参考】噴火予報（活火山であることに留意）発表中

今後の火山活動の推移に注意してください。また、立山地獄谷付近では火山ガスに注意してください。

### ⑦ 焼岳

火山活動は静穏な状態が続いていますが、2017 年8月上旬に規模は小さいながらも低周波地震とともに噴気が観測され、また、山頂付近の地震計のみで観測される微小な地震活動は続いていることから、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

### ⑧ 乗鞍岳

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（活火山であることに留意）発表中

### ⑨ 御嶽山

2014 年9月27日に噴火が発生した剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からの噴気活動や山頂直下付近の地震活動は長期的な低下傾向が続いており、2014 年噴火口直下浅部が変動源とみられる山体の収縮も継続しています。

現在の火山活動には静穏化の傾向がみられることから、噴火が発生する可能性は低くなっていますが、噴気活動が活発な一部の噴気孔では、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

噴気活動の活発な噴気孔から概ね500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴

出に注意が必要です。地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

⑩ 白山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑪ 富士山

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑫ 箱根山

大涌谷周辺の想定火口域では、土砂の噴出を伴うようなごく小規模な火山ガス等の噴出現象が発生する可能性があります。

・2015年以降、大涌谷周辺の想定火口域では活発な噴気活動がみられています。5月16日から17日にかけて、大涌谷の一部の噴気孔周辺から、ごく小規模な熱泥水の流出が観測されました。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

⑬ 伊豆東部火山群

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑭ 伊豆大島

三原山山頂火口内及びその周辺の噴気活動は低調に経過しており、ただちに噴火の兆候は認められませんが、長期的には山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

・地殻変動観測によると、地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が長期にわたって継続しており、長期的には火山活動は徐々に高まっていると考えられます。

・短期的には、約1～3年周期で膨張と収縮を繰り返す地殻変動がみられ、膨張に伴い地震活動が活発化する特徴がみられます。2018年4月頃から膨張傾向がみられていますが、地震活動は静穏な状態が続いています。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

⑮ 新島

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（活火山であることに留意）発表中

⑯ 神津島

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（活火山であることに留意）発表中

⑰ 三宅島

地震活動は静穏で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いていますが、山体深部の膨張を示す地殻変動は鈍化しつつも続いています。また、主火孔の噴煙活動

は弱いながらも続いており、2016年5月には火山性微動とそれに伴う傾斜変動、一時的な火山ガスの増加がみられていることから、今後も同様の火山ガス等の噴出現象が発生する可能性があります。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中  
山頂火口内及び火口内南側の主火孔から500m以内では火山灰噴出に引き続き警戒してください。

### ⑱ 八丈島

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中  
←平成30年5月30日の噴火警戒レベル運用開始に伴い、噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）を発表

### ⑲ 青ヶ島

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中  
←平成30年5月30日の噴火警戒レベル運用開始に伴い、噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）を発表

### ⑳ ベヨネース列岩

明神礁付近で変色水が時々観測されているなど火山活動はやや活発な状態が続いており、今後、小規模な海底噴火が発生する可能性があります。

【参考】噴火警報（周辺海域警戒）発表中  
明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

### ㉑ 西之島

火山活動に明らかな低下が認められ、噴火の可能性は低くなっているものの、火口付近に噴気や高温領域が確認されており、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。

- ・2017年8月中旬以降、火砕丘の山頂火口から火山灰や噴石の噴出や溶岩流の海への流入は、認められていません。
- ・気象衛星ひまわりの観測によると、西之島の地表面温度は2017年7月頃から徐々に低下し、8月頃からは周囲とほとんど変わらない状態となっています。
- ・海底地震計による観測では、2017年4月に再開した西之島の噴火活動は、2017年8月上旬で終息し、その後噴火は発生していないと推定されます。
- ・SAR干渉解析では、火砕丘周辺に収縮とみられる変動がみられます。
- ・5月30日に実施した観測船での調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり100トンで、前回の噴火活動中の2017年5月に実施した観測値（1日あたり500トン）に比べて減少していました。
- ・3月19日及び5月27日の上空からの観測によると、火砕丘の山頂火口付近の噴気や高温領域に大きな変化はありませんでした。

【参考】火口周辺警報（火口周辺危険）発表中  
←6月20日に火口周辺警報（入山危険）を火口周辺警報（火口周辺危険）へ引下げ  
火口から概ね500mの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

### ㉒ 硫黄島

地殻変動や地震活動、噴気の状態など火山活動はやや活発な状態が続いており、今後

も小規模な噴火が発生する可能性があります。

- ・GNSS 連続観測では、2014年2月下旬頃から隆起・停滞を繰り返しており、2016年9月頃から隆起傾向がやや加速しています。
- ・火山性地震は増減を繰り返しながらもやや多い状態が続いています。
- ・島西部の阿蘇台陥没孔や井戸ヶ浜では引き続き噴気を観測しています。

【参考】火口周辺警報（火口周辺危険）発表中

従来から小規模な噴火が発生した地点およびその周辺では警戒してください。

## ②③ 福徳岡ノ場

長期間にわたり変色水が確認されており、今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されます。

【参考】噴火警報（周辺海域警戒）発表中

周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

## 4. 九州地方・南西諸島

### ① 鶴見岳・伽藍岳

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

### ② 九重山

硫黄山の熱異常域で温度の高い状態が続いており、また2017年6月頃からB型地震が時折発生していることから、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

### ③ 阿蘇山

火山性地震や孤立型微動の活動、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量、中岳第一火口内の表面温度は増減や上昇・下降を繰り返しています。今後も火山活動が一時的にやや高まることもあり、火口内では土砂や火山灰の噴出する可能性があります。

- ・火山性地震は1月から3月初めにかけて、及び5月中旬以降は多い状態で経過しました。
- ・孤立型微動は3月から4月中旬にかけて増加し、3月4日には1,049回発生しました。4月下旬に減少しましたが、6月6日頃から再び増加しています。
- ・火山性微動の振幅は概ね小さい状態で経過しましたが、5月7日に一時的に増大しました。
- ・火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1日当たり500トン～1,500トンと増減を繰り返しながら経過しました。
- ・中岳第一火口内に引き続き緑色の湯だまりが火口底の10割溜まっています。湯だまりの表面温度は58～72℃で、特段の変化は認められませんでした。
- ・南側火口壁の一部で引き続き認められている熱異常域では、表面温度は長期的に増減を繰り返していますが、2月に100℃前後であった表面温度が4月以降700℃前後に上昇しています。また、中岳第一火口では5月に入り、夜間に高感度の監視カメラで火映を観測しています。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

火口周辺では火山ガスに注意してください。なお、地元地方公共団体等が行う立入規制等に留意してください。

#### ④ 雲仙岳

火山活動は概ね静穏に経過していますが、2010年頃から普賢岳から平成新山付近の深さ概ね1～2kmの火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

#### ⑤ 霧島山

新燃岳では3月1日から噴火が始まり、3月6日から9日にかけて溶岩が火口内に噴出し、一部は北西側火口縁を越えて外側斜面に流出しました。広域のGNSS連続観測では、2017年7月頃から膨張が続いていた地盤が、溶岩の噴出時期に収縮したことが観測されました。3月9日からは爆発的噴火が活発になり、3月中旬以降は噴火の間隔は次第に長くなりました。5月14日を最後に噴火は発生していません。

えびの高原（硫黄山）周辺では、4月7日以降に硫黄山南側で噴気活動が活発化して、泥水の流出も確認されました。4月19日に硫黄山でごく小規模な噴火が発生し、噴火地点の周辺100m程度まで大きな噴石が飛散しました。地殻変動観測では、3月頃から観測されていた硫黄山付近の地盤の膨張は、4月19日の噴火以降、収縮に転じたことが観測されました。また、4月20日以降は硫黄山の西側500m付近で活発な噴気活動が始まり、噴気孔周辺では火山泥が堆積しました。4月26日には火山灰が混じる高さ200m余の噴煙が約10分間上がりました。5月上旬以降は火山活動に低下傾向がみられます。

広域のGNSS連続観測では、3月の新燃岳の溶岩噴出時期の収縮後、再び膨張傾向を示す変化がみられており、深部のマグマの蓄積を反映していると推定されます。霧島山の火山活動の長期化や活動のさらなる活発化も視野に入れて、引き続き慎重に火山活動の変化を監視する必要があります。

#### 新燃岳

噴火による火山灰中には、3月4日以降は発泡した軽石粒子が次第に増加しました。マグマの化学組成は2011年噴火とほぼ同じです。3月9日以降の噴火活動は、火口に蓄積した溶岩内部で火山ガスによる圧力が高まって爆発的噴火を起こしていると推定され、2011年2月以降の活動と類似しています。噴火活動は3月の溶岩噴出時期に比べて次第に低下してきていますが、地震活動は3月の噴火以前より高い状態を保っていますので、噴火を繰り返す可能性があります。

- ・ 3月10日の噴火では大きな噴石が火口から1,800m飛散し、3月25日の噴火ではごく小規模な火砕流が火口縁から西側へ約400m流下しました。4月5日の噴火では噴煙が火口縁上約8,000mまで上がりました。
- ・ 3月6日から9日頃に火口内に噴出した溶岩の量は約1,500万立方メートルと推定され、2011年の噴火で噴出した溶岩量（約1,800万立方メートルと推定）よりやや少ない程度でした。
- ・ 3月1日から5月14日までの総降灰量は約70万トンと推定され、2011年の準プリニー式噴火等における総降灰量（約2,900万トンと推定）と比較して桁違いに少ないものでした。
- ・ 広域のGNSS連続観測で観測された地盤の収縮量は、今回の噴火時は2011年の噴火時に比べて小さいものとなっており、これは上の2項の結果と概ね整合しています。
- ・ 火山性地震は2月28日以降多い状態で、3月6日から10日にかけては低周波地震の活動が活発でした。火山性微動は3月1日から8日まで概ね連続して発生し、9

日以降は断続的になり振幅は減少しています。

- 火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたり放出量は、3月7日には34,000トンと急増しましたが、4月以降数百トン前後に減少しています。
- 5月2日から3日にかけて、新燃岳の北2km付近の深さ2～3kmで地震が急増し、その際、高千穂河原観測点の傾斜計及び周辺の傾斜計で傾斜変動が観測されました。また、新燃岳の北東2.5km付近の深さ2～4kmを震源とする地震が4月中旬以降継続して発生しています。

**【参考】 火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）発表中**

←3月1日に火口周辺警報を切替え（噴火警戒レベル3（入山規制）継続、警戒範囲を2kmから3kmに拡大）、3月10日に火口周辺警報を切替え（噴火警戒レベル3（入山規制）継続、警戒範囲を3kmから4kmに拡大）、3月15日に火口周辺警報を切替え（噴火警戒レベル3（入山規制）継続、警戒範囲を4kmから3kmに縮小）

弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。2011年と同様に爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要です。地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。また、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性があるため留意してください。

**えびの高原（硫黄山）周辺**

5月上旬以降は、地震活動、地殻変動及び噴気活動などの観測データに火山活動の低下傾向がみられていますが、再び活発化を示す変化が認められた場合には、噴火が発生する可能性があります。

- 硫黄山の火口周辺における噴気や熱異常域は2015年12月から次第に拡大し、2017年2月から硫黄山の南西から西側でもみられるようになりました。
- 噴気の化学組成分析では、今回の噴火は、熱水系に対するマグマ起源ガスの流量が増加し、同時に熱水系の温度が上昇し、発生したと推測されます。
- 噴火した硫黄山火口では泥水が噴出し、湯だまりが形成され、一部は周辺の沢に流出しました。泥水の流出は5月末には低下したと推定されます。
- 硫黄山付近を震源とする火山性地震は2月中旬頃から概ね多い状態で経過していましたが、4月19日の噴火以降は少ない状態となりました。一方、硫黄山直下の浅い所を震源とする低周波地震は少ないながらも、引き続き発生しています。
- 水準測量では2017年10月以降に硫黄山付近を中心に隆起がみられていますが、これは硫黄山火口直下の深さ数百メートルで約4万立方メートルの体積膨張を伴うものと推定されます。
- GNSS観測やSAR干渉解析では、3月頃から硫黄山火口浅部の膨張を示す変動がみられました。狭域のGNSS連続観測や傾斜観測では4月19日の噴火に伴い、急激な膨張とその後の収縮を示す変動がみられましたが、5月上旬からその変動は停滞しています。
- 硫黄山火口では活発な噴気活動が続いていますが、硫黄山の西側の噴気活動は5月下旬頃から次第に弱まっています。

**【参考】 火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中**

←2月20日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に上げ、4月19日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）へ引上げ、5月1日に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）へ引下げ

えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方ま

で風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

## 御鉢

時折地震の増加や火山性微動の発生がみられることから、今後の火山活動に留意してください。

- ・御鉢の南西側が振動源と推定される火山性地震が2月9日から16日にかけて増加しました。また、継続時間の短い火山性微動が2月9日に発生しました。2月17日以降、火山性地震は1日あたり数回以下と少ない状態で経過し、火山性微動は2月10日以降、観測されていません。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

←2月9日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に上げ、3月15日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に下げ

## ⑥ 桜島

3月以降噴火回数が増加し、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量の多い状態が続くなど、火山活動は南岳山頂火口を中心に活発化しており、引き続き同様な噴火活動が継続すると思われま

- ・南岳山頂火口では2018年3月以降噴火が増加し、爆発的噴火については4月に50回、5月に48回発生しました。6月16日の爆発的噴火では、噴煙が火口縁上4,700mまで上がり、火砕流も発生しました。
- ・昭和火口の活動は低調に推移し、噴火は少ない状態で経過しました。爆発的噴火は発生していません。
- ・火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は、2月は600～700トン、3月～4月は1,300～1,500トンと次第に増加しました。5月22日の噴火中の観測では、6,200トンと一時的に非常に多い状態となりました。その後も、5月25日に2,400トン、6月1日に2,700トンを観測するなど、多い状態が続いています。
- ・B型地震は少ない状態で経過しました。A型地震は5月19日に18回と一時的に増加しましたが、概ね少ない状態で経過しました。火山性微動は、3月下旬からやや多い状態で経過しました。
- ・広域のGNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部の膨張を示す基線の伸びは2018年3月頃から鈍化しているものの、地下深部へのマグマの供給は継続しています。島内については特段の変化は認められません。
- ・鹿児島県が実施している降灰の観測データから推定した桜島の火山灰月別噴出量は、1月～4月では約4万トン～24万トンでした。南岳山頂火口からの噴火活動が再開してから活発化の傾向を示していますが、南岳山頂火口の活動が活発だった1985年頃の活動期に比べれば十分の一以下で、かなり少ない状態です。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）発表中

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性があるため留意してください。

## ⑦ 薩摩硫黄島

2月9日から4月11日にかけて火映が時々観測され、3月19日及び22日に火山性地震が増加するなど、一時的な火山活動の高まりがありました。また、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いており、火山灰等が噴出する可能性があります。

【参考】噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）発表中

←3月19日に噴火警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ、4月27日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

## ⑧ 口永良部島

新岳では、2015年6月19日の噴火後、噴火は観測されていません。

火山性地震は概ね多い状態で推移しており、噴煙量や火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も2014年8月の噴火前よりもやや多い状態で経過していることから、引き続き噴火が発生する可能性があります。

- ・火山性地震は2017年10月以降増加し、概ね多い状態で推移しています。火山性微動は観測されていません。
- ・火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1日あたり80～500トンと、2016年以降わずかに増加傾向となっています。
- ・新岳火口の西側割れ目付近には依然として高温の熱異常域が存在するものの、温度は低下傾向が続いています。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

←4月18日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

## ⑨ 諏訪之瀬島

活発な噴火活動が続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

- ・御岳火口では、噴火が時々発生し、3月には爆発的噴火が9回発生するなど、活発な火山活動が継続しました。
- ・十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、時折、集落（御岳の南南西約4km）で降灰及び鳴動が確認されました。

【参考】火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）発表中

火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

## ●世界の主な地震

平成30年(2018年)6月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。



図1 平成30年(2018年)6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 平成30年(2018年)6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ(km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考(被害状況など)	北西	遠地
1	18日07時58分	N34° 50.6'	E135° 37.3'	13		6.1	(5.6)	大阪府北部	死者4人等		
2	22日06時13分	S17° 47.8'	E168° 3.4'	28			6.1	バヌアツ諸島			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2018年7月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(地震・火山月報(防災編)2005年5月号参照)を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

## ● 世界の主な火山活動

平成30年(2018年)6月に被害を伴った噴火が報告された主な火山(日本を除く)\*は以下のとおり。

**キラウエア (Kilauea) アメリカ(図中A) 標高1,222m**

キラウエアでは、イーストリフトゾーン下部地域での噴火が継続しており、ハワイ郡民間防衛局によれば、17日までに533戸の家が溶岩流により破壊された。

**フエゴ (Fuego) グアテマラ(図中B) 標高3,763m**

フエゴでは、3日に爆発的噴火が発生した。ワシントン VAAC によると、噴煙が海拔9kmまで上昇した。報道によると、火砕流が少なくとも8km流下し、その温度は700度に達した。ラ・アウロラ国際空港は3日から4日にかけて閉鎖された。その後も爆発的噴火が度々発生し、火砕流や火山泥流が流下した。グアテマラの国家災害対策調整委員会(CONRED)によれば、7月3日現在、6月3日の火砕流で113人が死亡し、197人が行方不明のままである。また、12,823人が避難している。

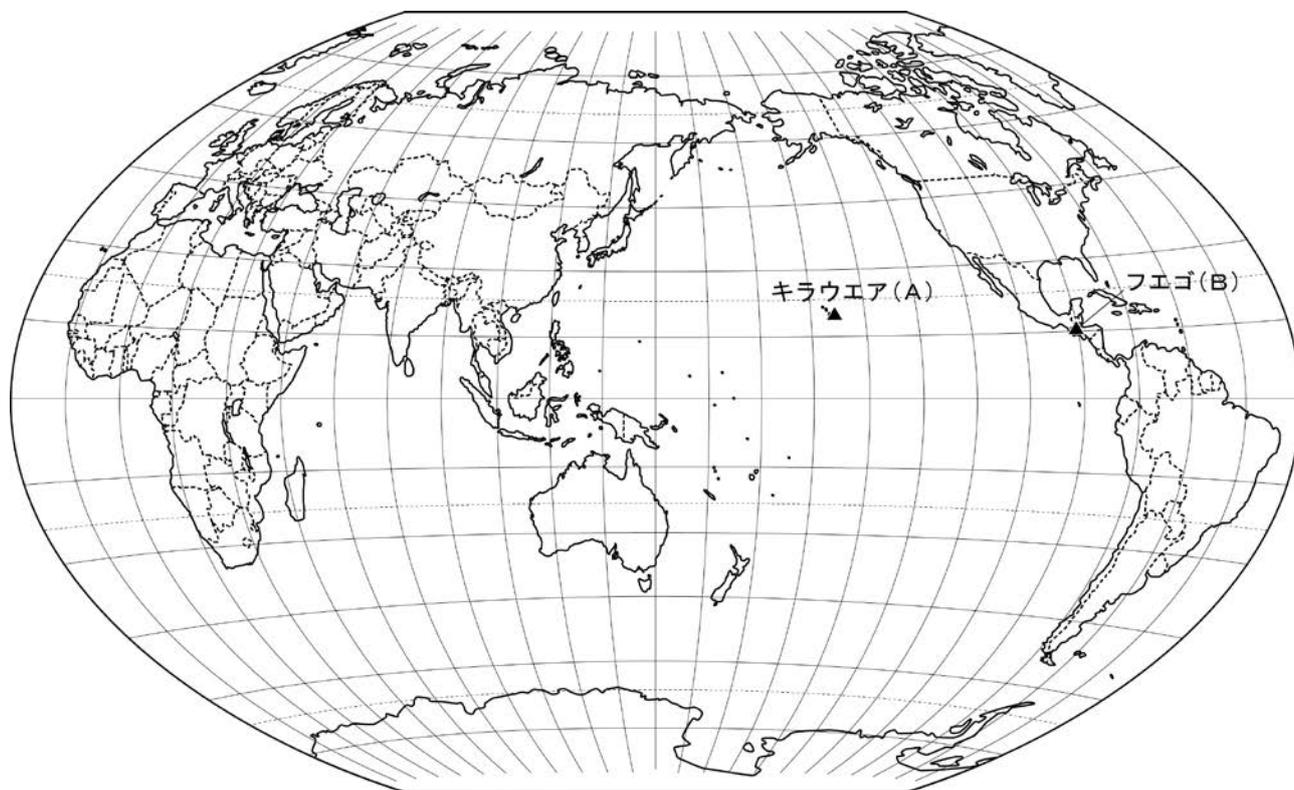


図 平成30年(2018年)6月に被害を伴った噴火が発生した主な火山(日本を除く)\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report”(http://www.volcano.si.edu/reports\_weekly.cfm)による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針(参考編)」による。

## ●特集 2018年6月18日 大阪府北部の地震

### (1) 概要

2018年6月18日07時58分に、大阪府北部の深さ13kmでM6.1の地震が発生し、大阪府大阪市北区、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市で震度6弱、京都府京都市、亀岡市など18の市区町村で震度5強を観測したほか、近畿地方を中心に、関東地方から九州地方の一部にかけて震度5弱～1を観測した。気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から3.2秒後の07時58分41.9秒に緊急地震速報(警報)を発表した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。

この地震により、死者4人、負傷者434人、住家全壊9棟、住家半壊87棟などの被害が生じた(7月5日18時00分現在、総務省消防庁による)。

また、大阪管区气象台と京都地方气象台では、気象庁機動調査班(JMA-MOT)を派遣し、この地震により震度5強以上を観測した震度観測点及びその周辺において、震度観測点の観測環境及び地震動による被害状況について現地調査を実施した。

この地震による被害状況を表1-1に、震度1以上の最大震度別地震回数表を表1-2に示す。

表1-1 2018年6月18日の大阪府北部の地震による被害状況

(2018年7月5日18時00分現在、総務省消防庁による)

都道府県名	人的被害			住家被害			非住家被害	
	死者	負傷者		全壊	半壊	一部破損	公共建物	その他
		重傷	軽傷					
人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	
三重県		1	1					
滋賀県			3					
京都府		1	21			2,434		
大阪府	4	9	351	9	87	24,631	675	11
兵庫県		4	38			4		
奈良県			4			27		
徳島県			1					
合計	4	15	419	9	87	27,096	675	11

※死者数については地震によるものか確認中

表1-2 震度1以上の最大震度別地震回数表(2018年6月18日07時～6月30日)

時間帯	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
6/18 07時-24時	14	6	1				1			22	22
6/19 00時-24時	6	3	2	1						12	34
6/20 00時-24時		2								2	36
6/21 00時-24時	2									2	38
6/22 00時-24時	2									2	40
6/23 00時-24時			1							1	41
6/24 00時-24時										0	41
6/25 00時-24時										0	41
6/26 00時-24時										0	41
6/27 00時-24時										0	41
6/28 00時-24時	1									1	42
6/29 00時-24時										0	42
6/30 00時-24時										0	42
6/18 07時 - 6/30	25	11	4	1	0	0	1	0	0	42	42

(2) 地震活動

ア. 地震の発生場所の詳細及び地震の発生状況

2018年6月18日07時58分に、大阪府北部の深さ13kmでM6.1の地震(最大震度6弱)が発生した。

この地震発生以降、地震活動が活発になり、6月30日までにM6.1の地震を含みM4.0以上の地震が3回、最大震度3以上の地震が6回発生している。地震活動は、北東-南西方向に延びる長さ約5kmの領域と今回の地震の震源から北西方向に広がりをもつ約5kmの領域を中心に発生しており、減衰しつつも継続している。

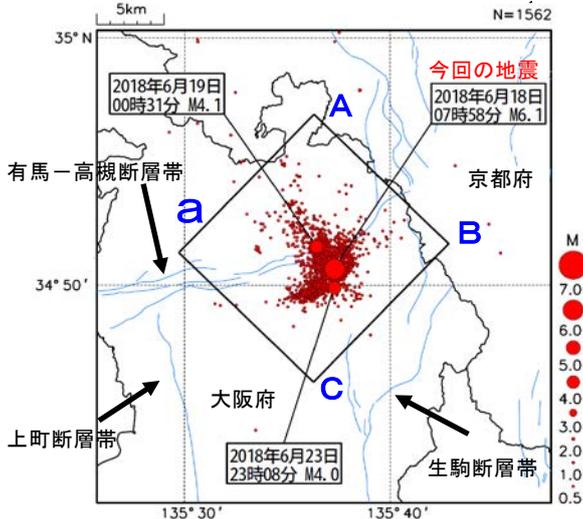
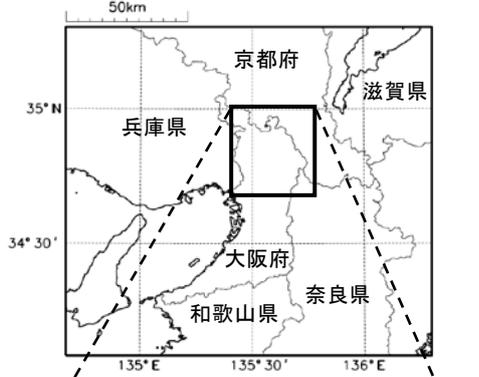


図2-1 震央分布図  
(2018年6月18日~2018年6月30日  
深さ0~20km、M0.5以上)

震央分布図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

表2-1 領域a内の最大震度3以上の地震の表

番号	発震時	震央地名	深さ	M	最大震度
1	6月18日 7時58分	大阪府北部	13km	6.1	6弱
2	6月18日 16時31分	大阪府北部	11km	3.5	3
3	6月19日 0時31分	大阪府北部	10km	4.1	4
4	6月19日 4時53分	大阪府北部	13km	3.9	3
5	6月19日 7時52分	大阪府北部	11km	3.9	3
6	6月23日 23時08分	大阪府北部	11km	4.0	3

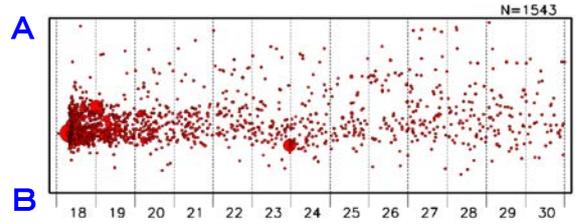


図2-2 領域a内の時空間分布図(A-B投影)

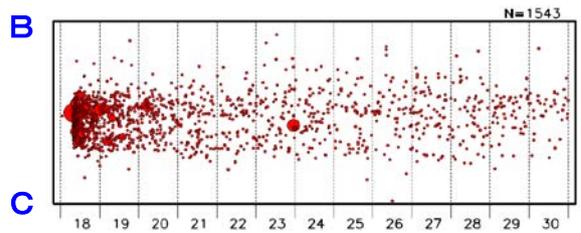


図2-3 領域a内の時空間分布図(B-C投影)

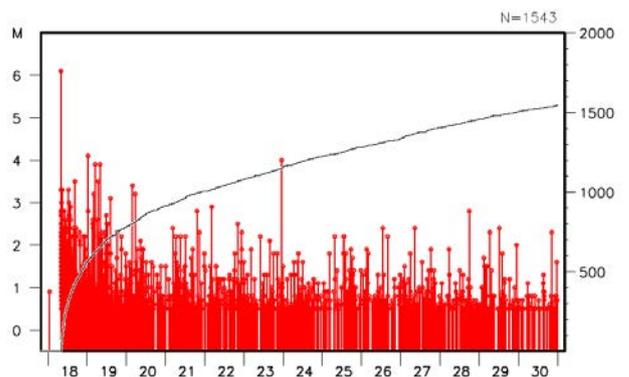


図2-4 領域a内のM-T図  
及び回数積算図

イ. 発震機構

1997年10月1日から2018年6月30日に発生したM4.0以上の地震の発震機構を図2-5に示す。周辺で発生する地殻内の地震は、発震機構が西北西-東南東方向あるいは東西方向に圧力軸を持つ型が多い。今回の地震以降の領域b内のM4.0以上の地震の発震機構を図2-6に示す。今回の地震活動で発生したM4.0以上の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型であり、これまでの活動と調和的であった。

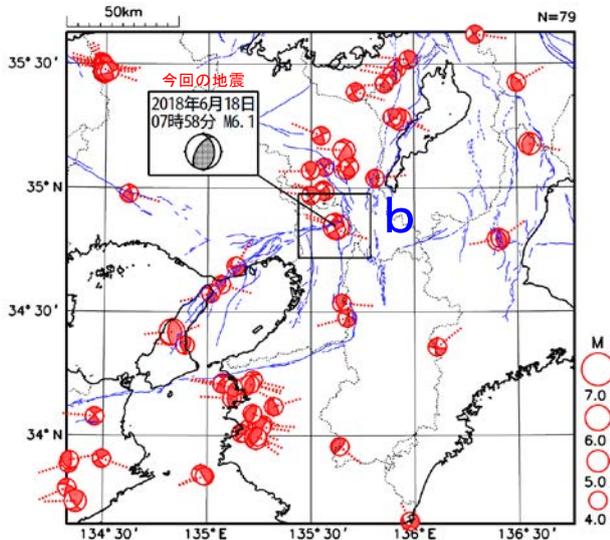


図2-5 発震機構分布図  
(1997年10月1日~2018年6月30日、深さ0~20km、M≥4.0)  
シンボルから伸びる点線は圧力軸の方位を示す  
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

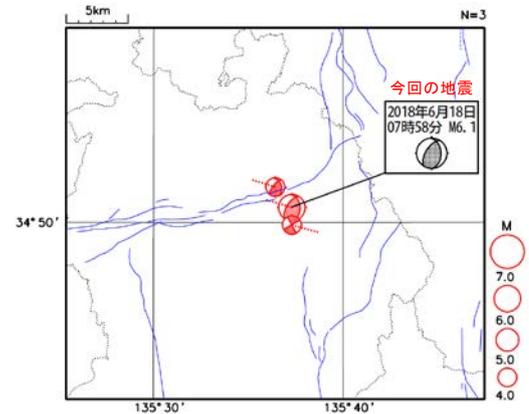


図2-6 領域b内の発震機構分布図  
(2018年6月18日~2018年6月30日、  
深さ0~20km、M≥4.0)  
シンボルから伸びる点線は圧力軸の方位を示す  
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

ウ. 過去の地震活動

1923年1月1日から2018年6月30日までの震央分布図を図2-7に、大阪府周辺(図2-7中の領域c)のM-T図を図2-8に示す。

大阪府周辺には、ほぼ東西方向に延びる有馬-高槻断層帯、南北方向にそれぞれ延びる生駒断層帯と上町断層帯、北東-南西方向に延びる六甲・淡路島断層帯など多数の活断層が存在している。

1995年1月17日に発生した「平成7年(1995年)兵庫県南部地震」(M7.3)では、兵庫県で最大震度7を観測し、死者6,434人、行方不明者3人、負傷者43,792人、住家全壊104,906棟などの甚大な被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。

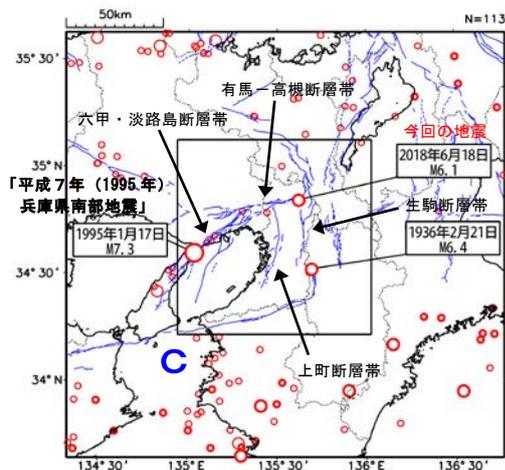


図2-7 震央分布図  
(1923年1月1日~2018年6月30日、  
深さ0~50km、M≥5.0)  
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

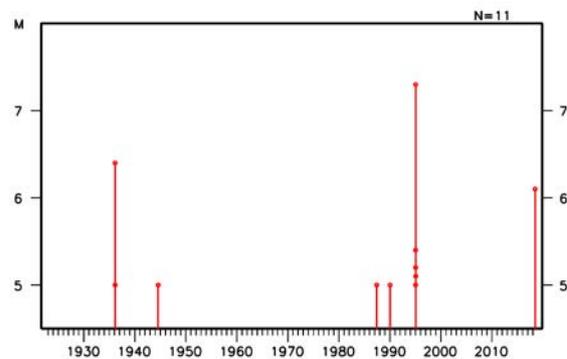


図2-8 領域c内のM-T図

1997年10月1日から2018年6月30日までの震央分布図を図2-9に、今回の地震及びその周辺の地震活動(図2-9中の領域d)の時空間分布図とM-T図及び回数積算図をそれぞれ図2-10、図2-11に示す。

今回の地震付近では、今回の地震が発生するまで特に目立った活動は無く、定常的な地震活動は有馬-高槻断層帯から北側の地域でみられていた。これらの地震のうち、最大規模の地震は2000年5月16日に発生したM4.4の地震で、京都府、大阪府、兵庫県で震度3を観測したほか、東海地方から四国地方にかけて震度2~1を観測した。

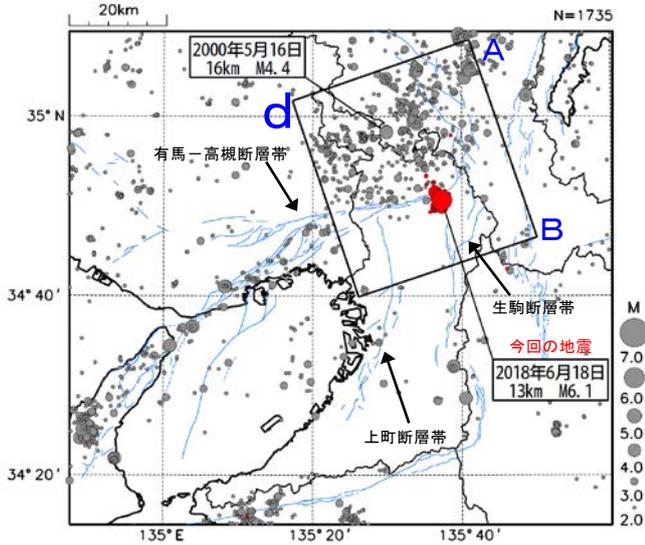


図2-9 震央分布図  
(1997年10月1日~2018年6月30日、  
深さ0~20km、 $M \geq 2.0$ )  
2018年6月の地震を●で表示

図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

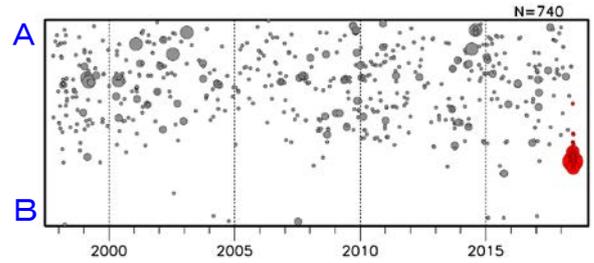


図2-10 領域d内の時空間分布図(A-B投影)

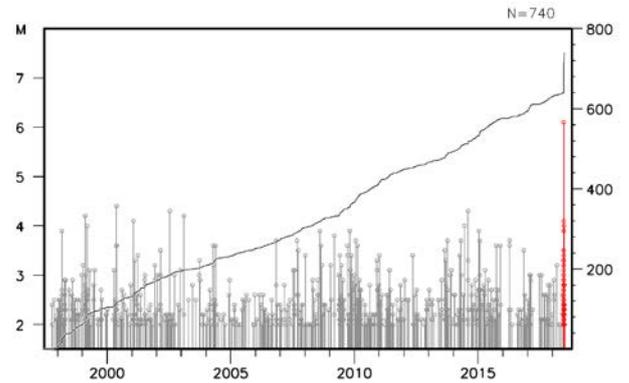


図2-11 領域d内のM-T図及び回数積算図

(3) 震度と加速度

最大規模の地震である2018年6月18日07時58分の地震により震央付近の大阪府大阪北区茶屋町、高槻市立第2中学校、枚方市大垣内、茨木市東中条町、箕面市栗生外院で震度6弱の揺れを観測した。

ア. 震度分布

最大規模の地震の震度分布図を図3-1に示す。

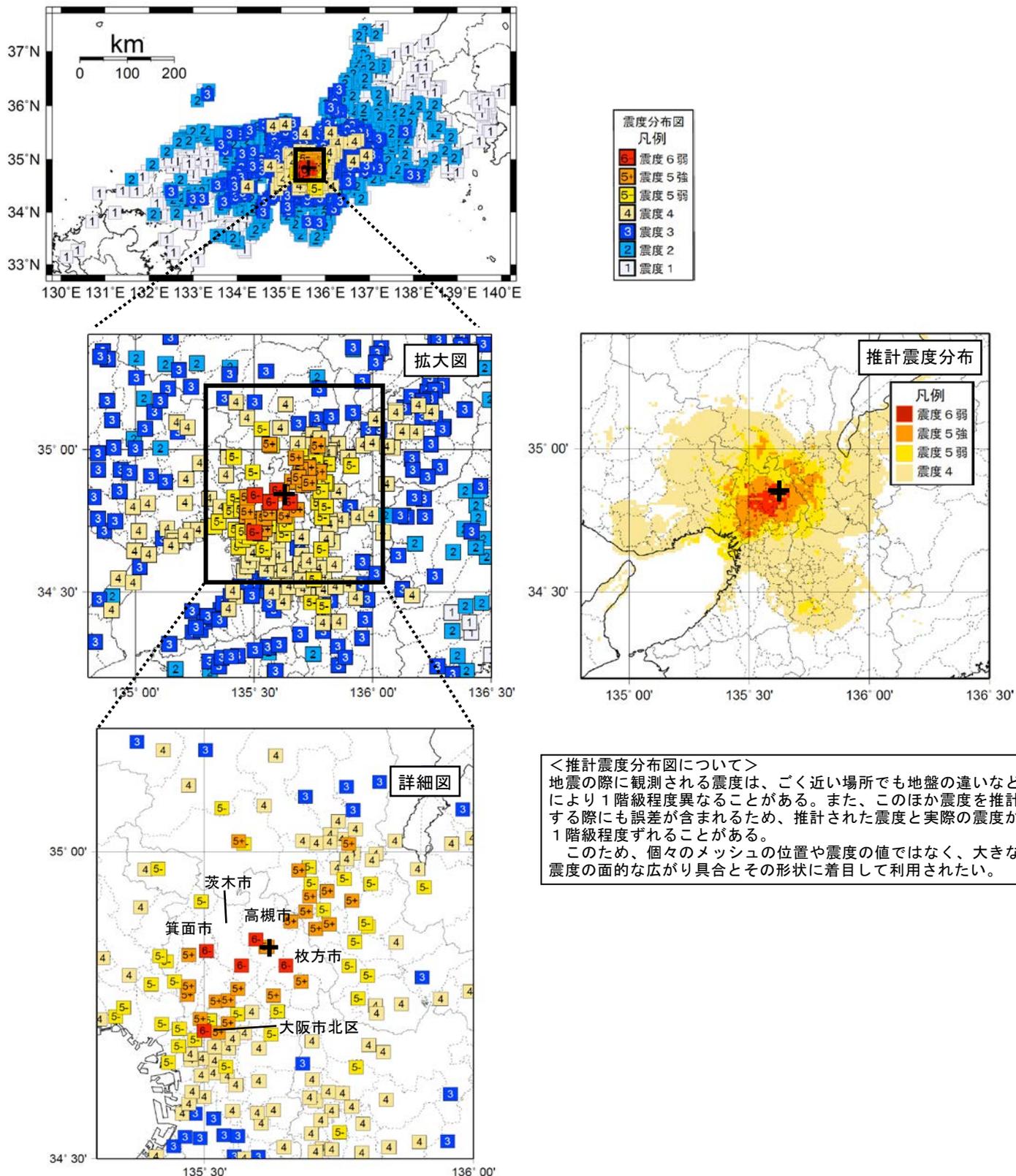


図3-1 2018年6月18日07時58分 大阪府北部の地震(M6.1、深さ13km、最大震度6弱)の震度分布図(+印は震央を表す。)

イ. 計測震度、加速度

最大規模の地震により震度5強以上を観測した震度観測点の計測震度及び最大加速度を図3-2および表3-1に示す。

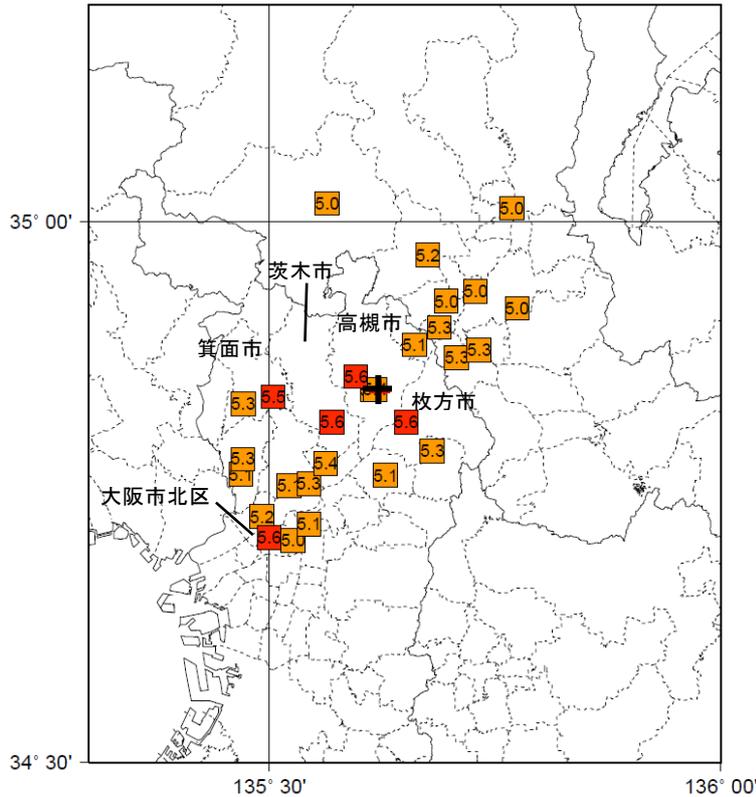


図3-2 2018年6月18日07時58分 大阪府北部の地震の計測震度(5.0以上、+印は震央を表す)

表3-1 2018年6月18日07時58分 大阪府北部の地震の計測震度及び最大加速度(震度5強以上)

都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度(gal = cm/s/s)				震央距離(km)
					合成	南北成分	東西成分	上下成分	
大阪府	大阪市北区	大阪北区茶屋町*	6弱	5.6	693.9	283.0	618.2	423.3	18.9
大阪府	高槻市	高槻市立第2中学校*	6弱	5.6	806.1	521.2	794.1	237.7	2.4
大阪府	枚方市	枚方市大垣内*	6弱	5.6	900.4	690.2	573.2	419.4	4.7
大阪府	茨木市	茨木市東中条町*	6弱	5.6	480.4	444.7	406.5	435.7	5.8
大阪府	箕面市	箕面市粟生外院*	6弱	5.5	476.8	473.4	250.1	206.4	10.5
大阪府	高槻市	高槻市桃園町	5強	5.4	490.2	441.0	346.7	335.8	0.3
大阪府	摂津市	摂津市三島*	5強	5.4	305.2	265.1	225.8	304.0	9.4
京都府	八幡市	八幡市八幡*	5強	5.3	391.1	276.4	385.3	338.3	8.6
京都府	大山崎町	大山崎町円明寺*	5強	5.3	500.9	403.1	449.8	256.3	8.8
京都府	久御山町	久御山町田井*	5強	5.3	356.3	353.4	322.1	330.2	11.0
大阪府	大阪市東淀川区	大阪東淀川区北江口*	5強	5.3	353.5	335.8	342.5	289.3	12.1
大阪府	豊中市	豊中市役所*	5強	5.3	378.7	343.0	200.7	161.6	15.5
大阪府	箕面市	箕面市箕面	5強	5.3	436.1	259.0	425.6	160.8	13.6
大阪府	交野市	交野市私部*	5強	5.3	617.0	321.7	599.8	397.0	8.6
京都府	京都市西京区	京都市西京区大枝*	5強	5.2	—	462.0	356.8	118.1	14.5
大阪府	大阪市淀川区	大阪淀川区木川東*	5強	5.2	241.4	156.8	221.0	179.9	17.7
大阪府	高槻市	高槻市消防本部*	5強	5.2	463.3	443.9	289.5	436.2	0.6
大阪府	大阪市旭区	大阪旭区大宮*	5強	5.1	316.5	226.9	304.7	250.0	15.6
大阪府	豊中市	豊中市菅根南町*	5強	5.1	377.7	293.1	317.4	112.7	16.4
大阪府	吹田市	吹田市内本町*	5強	5.1	369.3	280.4	315.2	171.4	13.4
大阪府	寝屋川市	寝屋川市役所*	5強	5.1	413.9	270.2	266.7	412.5	9.1
大阪府	島本町	島本町若山台*	5強	5.1	517.0	309.0	476.4	420.4	5.7
京都府	京都市中京区	京都中京区河原町御池*	5強	5.0	—	540.4	710.5	326.8	22.8
京都府	京都市伏見区	京都伏見区向島*	5強	5.0	—	282.1	369.4	202.8	16.3
京都府	京都市伏見区	京都伏見区久我*	5強	5.0	—	280.1	265.1	143.8	14.0
京都府	亀岡市	亀岡市余部町*	5強	5.0	474.1	388.4	339.4	193.1	19.5
京都府	長岡京市	長岡京市開田*	5強	5.0	457.9	272.5	426.4	200.3	11.3
大阪府	大阪市都島区	大阪都島区都島本通*	5強	5.0	368.9	252.0	333.7	263.4	17.9

観測点名の\*印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す

(4) 緊急地震速報の内容

発表した緊急地震速報(警報)について内容の詳細を下に示す。

表4-1 発生した地震の概要(暫定値)

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成30年06月18日 07時58分34.1秒	大阪府北部	34° 50.6′	135° 37.3′	13km	6.1	6弱

表4-2 発表した緊急地震速報の詳細(緊急地震速報(警報)は背景が灰色のときに発表)

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
<b>第1報</b>	<b>07時58分41.9秒</b>	<b>3.2</b>	<b>大阪府北部</b>	<b>34.9</b>	<b>135.6</b>	<b>10km</b>	<b>6.0</b>	<b>※1</b>
第2報	07時58分42.0秒	3.3	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.0	※2
第3報	07時58分42.5秒	3.8	大阪府北部	34.8	135.6	20km	6.1	※3
第4報	07時58分43.1秒	4.4	大阪府北部	34.8	135.6	20km	6.1	※4
第5報	07時58分44.0秒	5.3	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※5
第6報	07時58分44.6秒	5.9	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※6
第7報	07時58分46.6秒	7.9	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※7
第8報	07時58分47.0秒	8.3	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.2	※8
第9報	07時58分47.7秒	9.0	大阪府北部	34.8	135.6	20km	6.2	※9
第10報	07時58分48.8秒	10.1	大阪府北部	34.8	135.6	20km	6.2	※9
第11報	07時58分49.9秒	11.2	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.3	※10
第12報	07時58分52.2秒	13.5	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※7
第13報	07時59分01.4秒	22.7	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※11
第14報	07時59分03.8秒	25.1	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※12
第15報	07時59分09.2秒	30.5	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※12
第16報	07時59分11.3秒	32.6	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※13
第17報	07時59分25.8秒	47.1	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※13
第18報	07時59分45.4秒	66.7	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※13
第19報	08時00分03.2秒	84.5	大阪府北部	34.8	135.6	10km	6.1	※13

※1 震度5強から6弱程度 京都府南部、大阪府北部

震度4から5弱程度 兵庫県南東部、滋賀県南部

震度4程度 奈良県、大阪府南部、三重県中部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、和歌山県北部、三重県北部、兵庫県淡路島、香川県東部

震度3から4程度 兵庫県南西部

※2 震度5強から6弱程度 大阪府北部

震度5強程度 京都府南部

震度5弱程度 兵庫県南東部

震度4から5弱程度 奈良県、大阪府南部

震度4程度 滋賀県南部、三重県中部、和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、兵庫県淡路島、三重県北部、三重県南部、香川県東部

震度3から4程度 兵庫県南西部、愛知県西部

※3 震度5強程度 大阪府北部

震度5弱から5強程度 京都府南部

震度5弱程度 兵庫県南東部

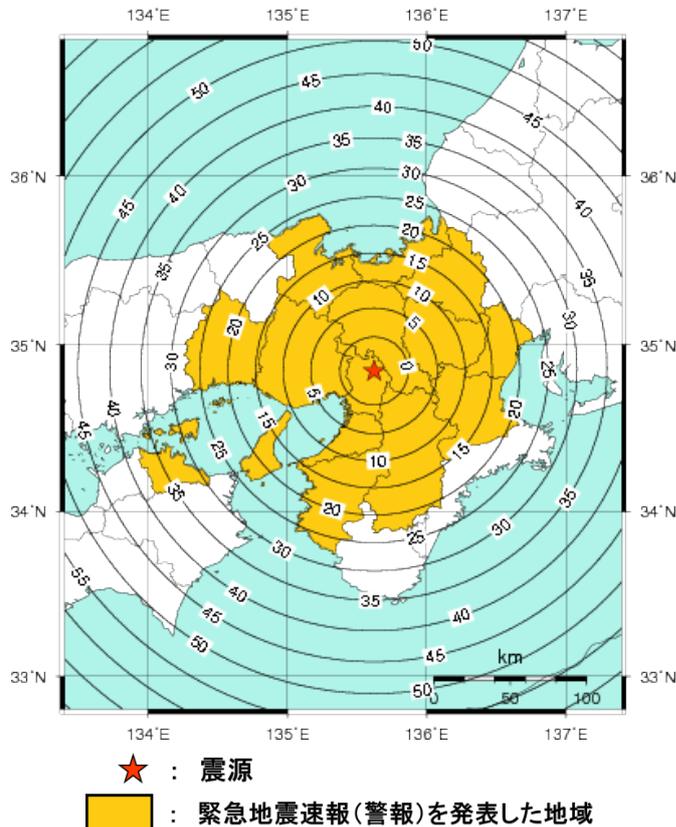
震度4から5弱程度 奈良県、大阪府南部、滋賀県南部

震度4程度 和歌山県北部、三重県中部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、三重県北部、兵庫県淡路島、三重県南部、兵庫県南西部、愛知県西部、

- 香川県東部
- ※4 震度6弱程度 大阪府北部、京都府南部  
 震度5強程度 兵庫県南東部、滋賀県南部、奈良県  
 震度4から5弱程度 大阪府南部  
 震度4程度 和歌山県北部、三重県中部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、  
 三重県北部、兵庫県淡路島、三重県南部、兵庫県南西部、愛知県西部、  
 香川県東部
- ※5 震度6弱程度 京都府南部  
 震度5強から6弱程度 大阪府北部  
 震度5強程度 滋賀県南部、大阪府南部、奈良県  
 震度5弱から5強程度 兵庫県南東部  
 震度4程度 三重県中部、和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、  
 兵庫県淡路島、三重県北部、兵庫県南西部、三重県南部、愛知県西部、  
 香川県東部
- ※6 震度6弱程度 滋賀県南部、兵庫県南東部、京都府南部  
 震度5強から6弱程度 大阪府北部  
 震度5強程度 奈良県、大阪府南部  
 震度4程度 三重県中部、和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、  
 兵庫県淡路島、三重県北部、兵庫県南西部、三重県南部、愛知県西部、  
 香川県東部
- ※7 震度6弱程度 滋賀県南部、兵庫県南東部、京都府南部  
 震度5強から6弱程度 大阪府北部  
 震度5強程度 大阪府南部、奈良県  
 震度5弱程度 三重県中部  
 震度4程度 和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、兵庫県淡路島、  
 三重県北部、兵庫県南西部、三重県南部、愛知県西部、香川県東部
- ※8 震度6弱程度 滋賀県南部、兵庫県南東部  
 震度5強から6弱程度 京都府南部、大阪府北部  
 震度5強程度 大阪府南部、奈良県  
 震度5弱程度 三重県中部  
 震度4程度 和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、兵庫県淡路島、  
 三重県北部、兵庫県南西部、三重県南部、愛知県西部、香川県東部  
 震度3から4程度 岐阜県美濃中西部、和歌山県南部、岡山県南部
- ※9 震度6弱程度 大阪府北部、滋賀県南部、兵庫県南東部、京都府南部  
 震度5強程度 大阪府南部、奈良県  
 震度5弱程度 三重県中部  
 震度4程度 和歌山県北部、京都府北部、福井県嶺南、三重県北部、滋賀県北部、  
 兵庫県淡路島、三重県南部、兵庫県南西部、愛知県西部、香川県東部、  
 岡山県南部  
 震度3から4程度 兵庫県北部、岐阜県美濃中西部、和歌山県南部
- ※10 震度6弱から6強程度 大阪府北部  
 震度6弱程度 滋賀県南部、兵庫県南東部  
 震度5強から6弱程度 京都府南部  
 震度5強程度 大阪府南部  
 震度5弱から5強程度 奈良県  
 震度4から5弱程度 三重県中部  
 震度4程度 和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、兵庫県淡路島、

- |            |                                                                                      |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|            | 三重県北部、兵庫県南西部、三重県南部、岐阜県美濃中西部、和歌山県南部、愛知県西部、香川県東部、岡山県南部                                 |
| 震度3から4程度   | 兵庫県北部、徳島県北部                                                                          |
| ※11 震度6弱程度 | 滋賀県南部、兵庫県南東部、京都府南部                                                                   |
| 震度5強から6弱程度 | 大阪府北部                                                                                |
| 震度5強程度     | 大阪府南部、奈良県                                                                            |
| 震度5弱程度     | 三重県中部                                                                                |
| 震度4程度      | 和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、兵庫県淡路島、三重県北部、兵庫県南西部、三重県南部、愛知県西部、香川県東部、岐阜県美濃中西部              |
| ※12 震度6弱程度 | 滋賀県南部、兵庫県南東部、京都府南部                                                                   |
| 震度5強から6弱程度 | 大阪府北部                                                                                |
| 震度5強程度     | 大阪府南部、奈良県                                                                            |
| 震度5弱程度     | 三重県中部                                                                                |
| 震度4程度      | 和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、兵庫県淡路島、三重県北部、兵庫県南西部、三重県南部、徳島県北部、愛知県西部、香川県東部、岐阜県美濃中西部        |
| ※13 震度6弱程度 | 滋賀県南部、兵庫県南東部、京都府南部                                                                   |
| 震度5強から6弱程度 | 大阪府北部                                                                                |
| 震度5強程度     | 大阪府南部、奈良県                                                                            |
| 震度5弱程度     | 三重県中部                                                                                |
| 震度4程度      | 和歌山県北部、滋賀県北部、京都府北部、福井県嶺南、兵庫県淡路島、三重県北部、兵庫県南西部、三重県南部、徳島県北部、愛知県西部、香川県東部、和歌山県南部、岐阜県美濃中西部 |

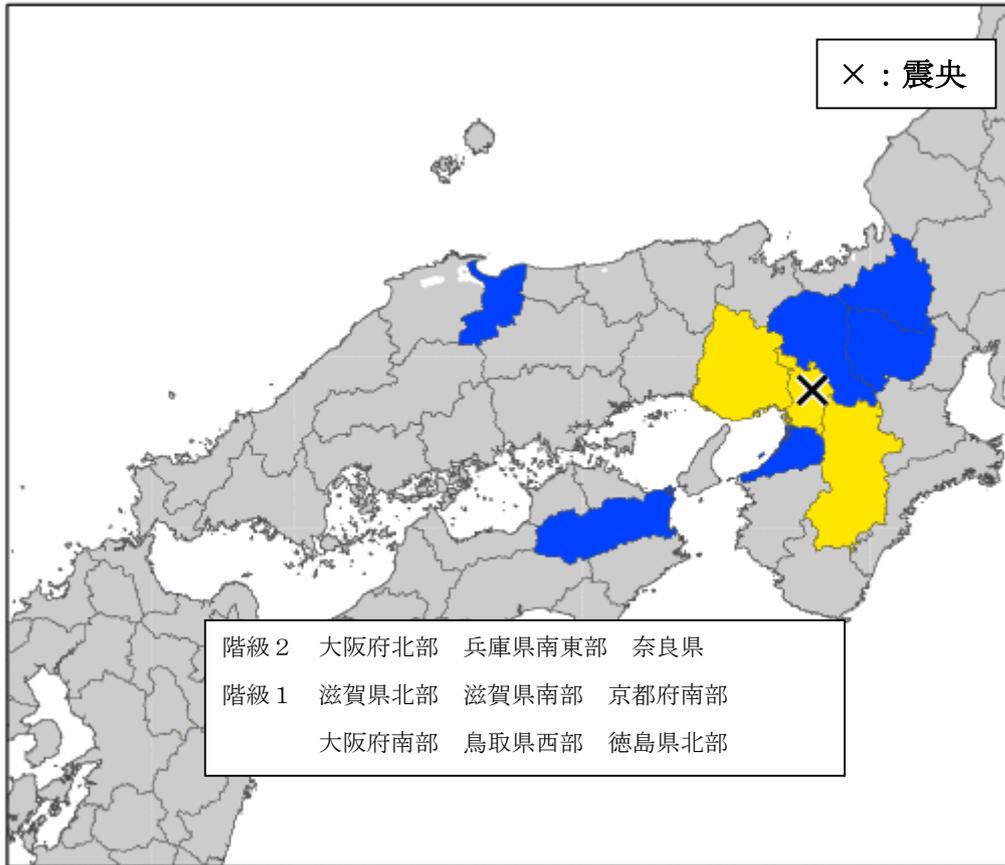
警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図



(5) 長周期地震動

ア. 観測された長周期地震動階級

6月18日07時58分(M6.1)大阪府北部の地震により、大阪府北部、兵庫県南東部、奈良県で長周期地震動階級2、滋賀県北部、滋賀県南部、京都府南部、大阪府南部、鳥取県西部、徳島県北部で長周期地震動階級1が観測された。



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図5-1 長周期地震動階級1以上が観測された地域

表5-1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※長周期地震動階級に関する詳細は平成29年12月号「付録10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

表5-2 長周期地震動階級1以上が観測された地域・地点

2018年 6月 18日 07時 58分 大阪府北部 北緯34度50.6分 東経135度37.3分 深さ13km M6.1				
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級	震度
大阪府	大阪府北部	箕面市箕面	2	5強
大阪府	大阪府北部	高槻市桃園町	2	5強
大阪府	大阪府北部	大阪国際空港	2	5弱
兵庫県	兵庫県南東部	西宮市宮前町	2	5弱
奈良県	奈良県	奈良市西紀寺町	2	4
滋賀県	滋賀県北部	彦根市城町	1	4
滋賀県	滋賀県南部	大津市御陵町	1	4
滋賀県	滋賀県南部	近江八幡市桜宮町	1	4
京都府	京都府南部	宇治市宇治琵琶	1	5弱
京都府	京都府南部	亀岡市安町	1	5弱
京都府	京都府南部	京都中京区西ノ京	1	4
大阪府	大阪府北部	大阪中央区大手前	1	4
大阪府	大阪府南部	岸和田市岸城町	1	3
大阪府	大阪府南部	大阪堺市中区深井清水町	1	3
大阪府	大阪府南部	関西国際空港	1	3
兵庫県	兵庫県南東部	神戸中央区脇浜	1	4
鳥取県	鳥取県西部	境港市東本町	1	2
徳島県	徳島県北部	吉野川市鴨島町	1	2
徳島県	徳島県北部	徳島市大和町	1	3

イ. 地震波形等

図5-2～6に長周期地震動階級2を観測した高槻市桃園町、箕面市箕面、大阪国際空港、西宮市宮前町、奈良市西紀寺町の観測点における地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを示す。

震源から最も近い(約0.3km)高槻市桃園町では、周期1～3秒台の地震波が卓越しており、周期区分で1秒台から3秒台で長周期地震動階級データが階級2となっていた。

その他の観測点でも比較的短い周期の地震波が卓越しており、箕面市箕面、大阪国際空港、奈良市西紀寺町では周期区分で1秒台から2秒台で、西宮市宮前町では1秒台で長周期地震動階級データが階級2となっていた。

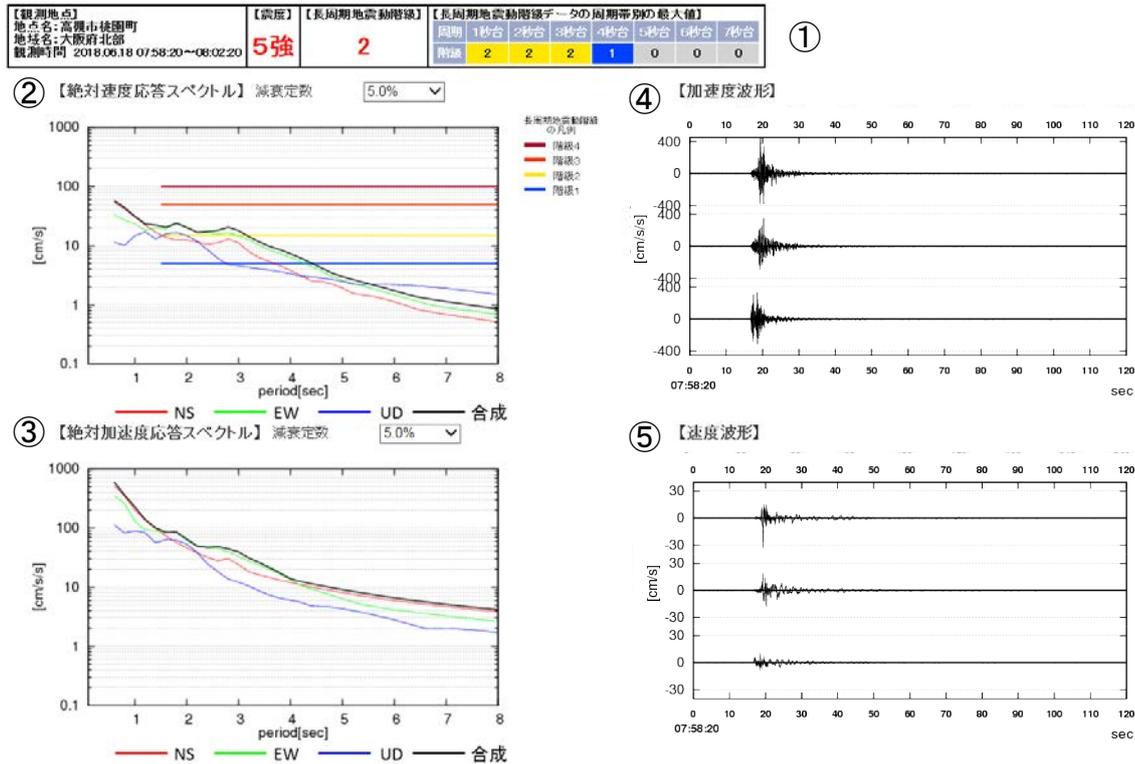


図5-2 高槻市桃園町で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル(加速度波形、速度波形は07:58:20から2分間を示している)

図5-2～6の説明

- ① 観測点名, 地域名称, 地震波形の観測時間, 観測点における震度, 観測点における長周期地震動階級, 観測点における周期区分別の長周期地震動階級データの最大値. 周期区分は, 周期1.6秒～周期1.8秒を1秒台, 周期2.0秒～周期2.8秒を2秒台, 周期3.0秒～周期3.8秒を3秒台, 周期4.0秒～周期4.8秒を4秒台, 周期5.0秒～周期5.8秒を5秒台, 周期6.0秒～周期6.8秒を6秒台, 周期7.0秒～周期7.8秒を7秒台と表示している.
- ② 絶対速度応答スペクトルグラフ. 横軸は周期(秒), 縦軸は速度応答値(単位はcm/sec)で, NS(赤), EW(緑), UD(青)の3成分及び水平動合成(黒)について表示した. 減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である.
- ③ 絶対加速度応答スペクトルグラフ. 横軸は周期(秒), 縦軸は加速度応答値(単位はcm/sec/sec)で, NS(赤), EW(緑), UD(青)の3成分及び水平動合成(黒)について表示した. 減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である.
- ④ 加速度波形表示. 成分は, 上から南北成分(NS), 東西成分(EW), 上下成分(UD)である3成分とも同じ縮尺で示す.
- ⑤ 速度波形表示. 表示は④と同じ.

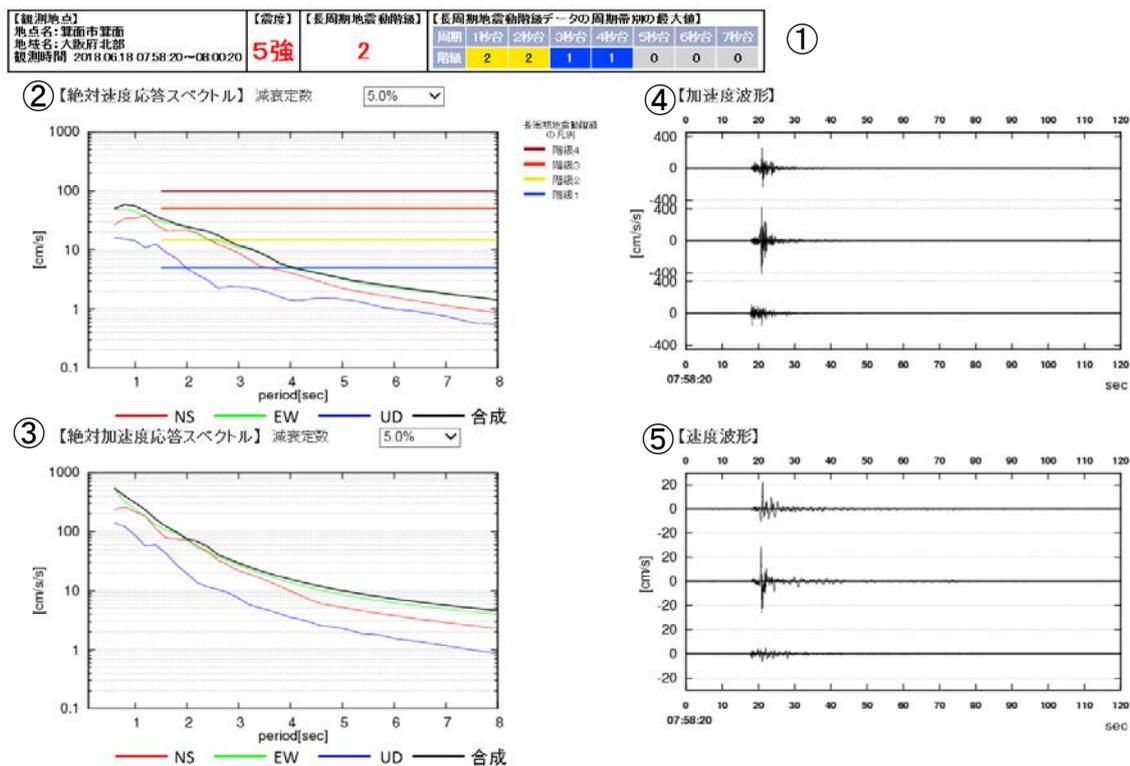


図5-3 箕面市箕面で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル (加速度波形、速度波形は07:58:20から2分間を示している)

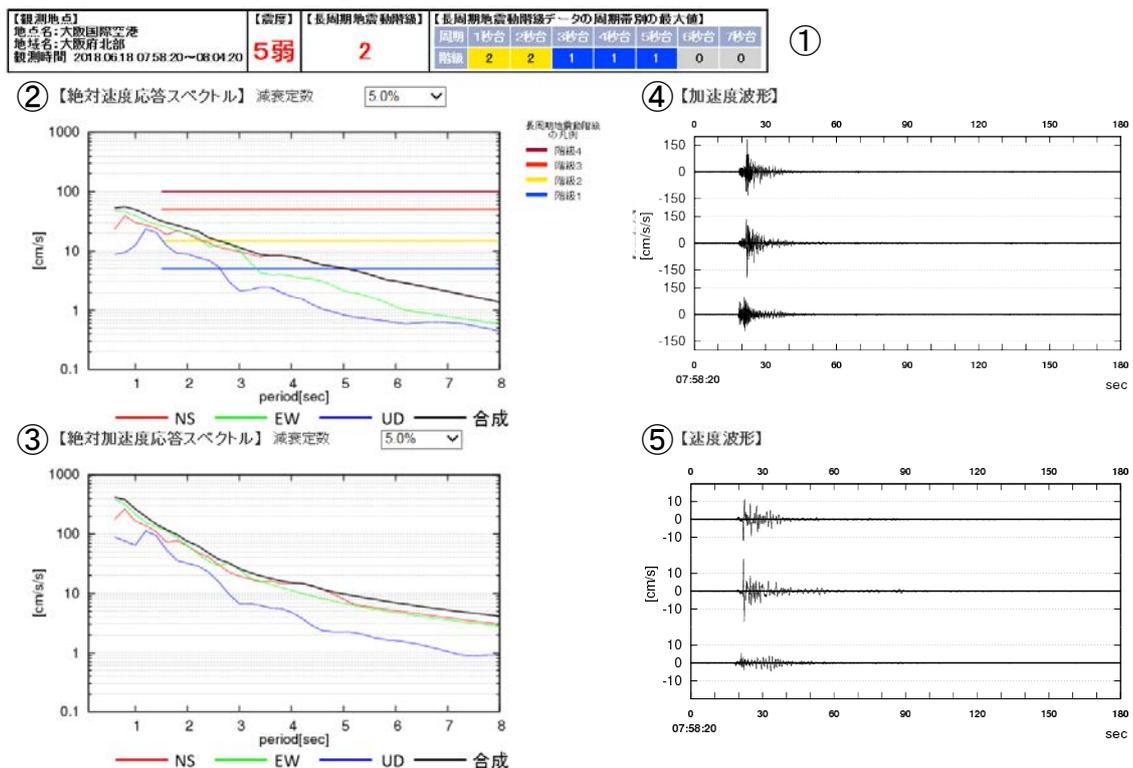


図5-4 大阪国際空港で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル (加速度波形、速度波形は07:58:20から3分間を示している)

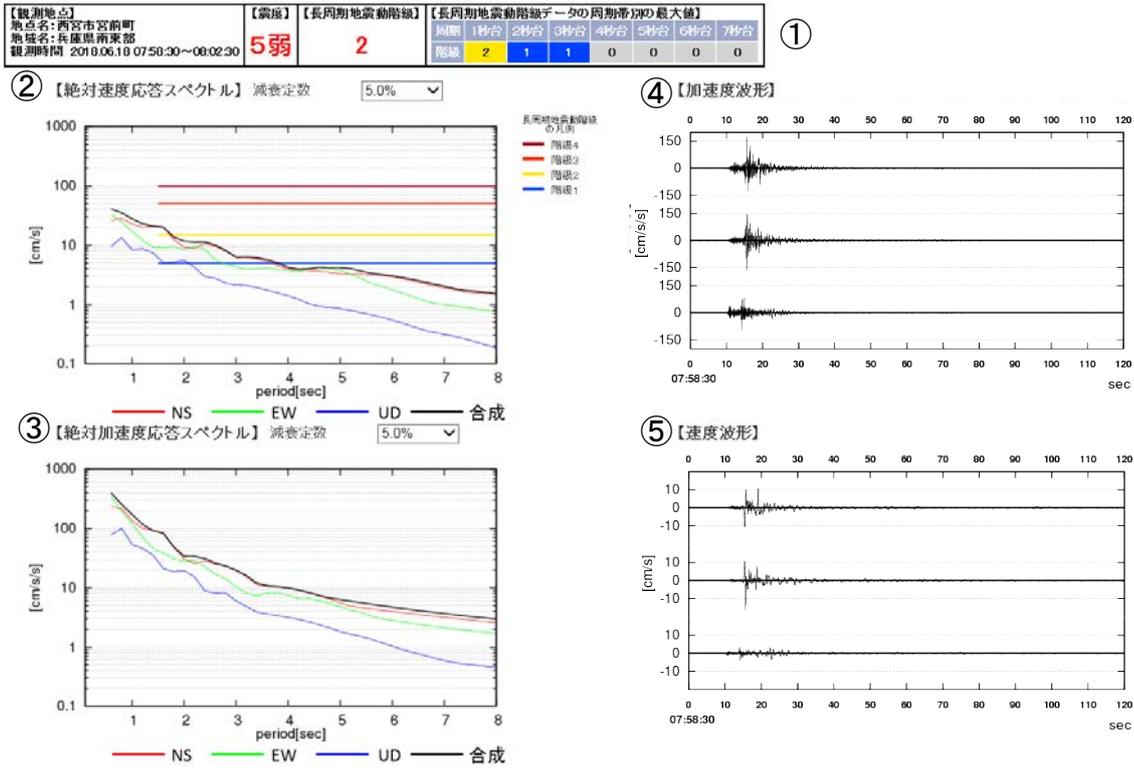


図5-5 西宮市宮前町で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル (加速度波形、速度波形は07:58:30から2分間を示している)

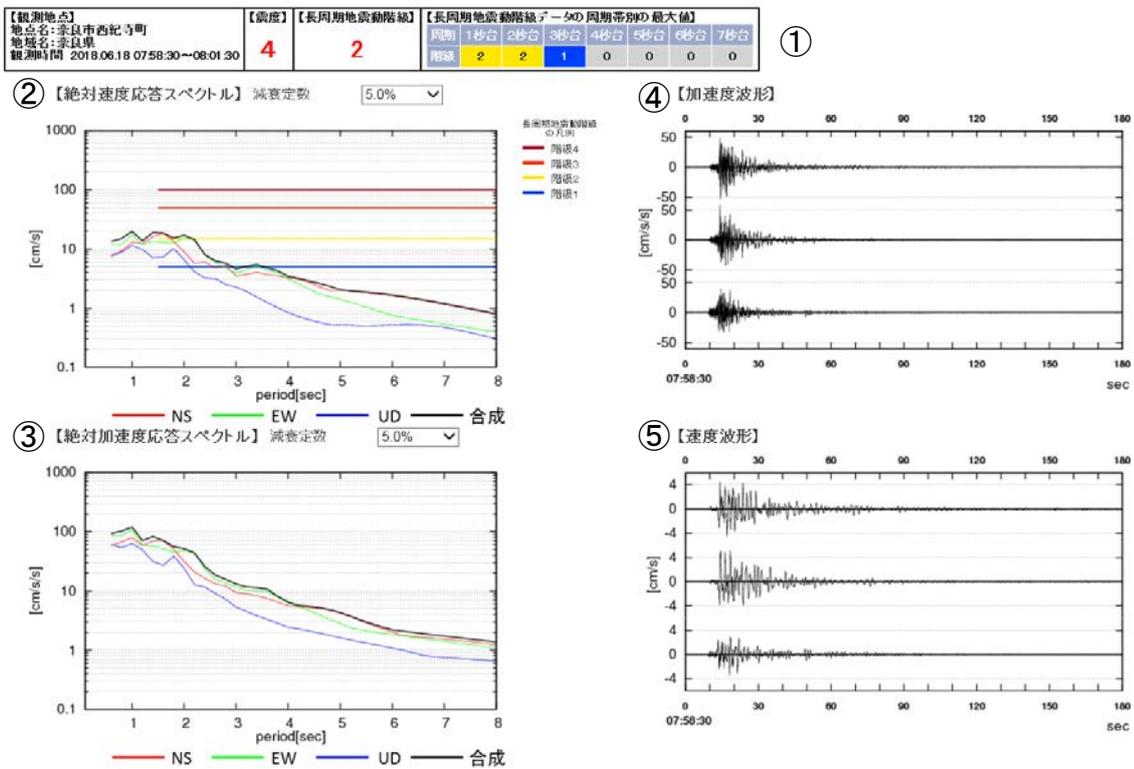


図5-6 奈良市西紀寺町で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル (加速度波形、速度波形は07:58:30から3分間を示している)

(6) 現地調査

ア 調査概要

大阪管区气象台及び京都地方气象台は、震度6弱～5強を観測した震度観測点及びその周辺を中心に気象庁機動調査班(JMA-MOT)を派遣し、震度観測点の観測環境が地震によって変化していないかどうかの確認、及び震度観測点周辺の被害や揺れの状況が気象庁震度階級関連解説表と整合が取れているかの確認のため被害状況調査を実施した。その結果、震度観測点の観測環境に異常は認められず、気象庁震度階級関連解説表の表現は概ね整合が取れていた。

イ 調査期間

平成30年6月18日(月)～6月21日(木)

ウ 調査地域(震度観測点)、及び震度観測点の観測環境点検結果

環境点検を実施した震度観測点において、表6-1のとおり異常は認められなかった。  
また、調査地域(震度観測点)について、大阪府内を図6-1に、京都府内を図6-2に示す。

表6-1 震度観測点の観測環境点検結果

		観測震度	震度観測点名	点検結果			観測震度	震度観測点名	点検結果
大阪府	1	6弱	大阪北区茶屋町*	適切	大阪府	15	5強	寝屋川市役所*	適切
	2	6弱	高槻市立第2中学校*	適切		16	5強	箕面市箕面	適切
	3	6弱	枚方市大垣内*	適切		17	5強	摂津市三島*	適切
	4	6弱	茨木市東中条町*	適切		18	5強	交野市私部*	適切
	5	6弱	箕面市粟生外院*	適切		19	5強	島本町若山台*	適切
	6	5強	大阪都島区都島本通*	適切		20	5強	京都中京区河原町御池*	適切
	7	5強	大阪東淀川区北江口*	適切	21	5強	京都伏見区向島*	適切	
	8	5強	大阪旭区大宮*	適切	22	5強	京都伏見区久我*	適切	
	9	5強	大阪淀川区木川東*	適切	23	5強	京都西京区大枝*	適切	
	10	5強	豊中市曾根南町*	適切	24	5強	亀岡市余部町*	適切	
	11	5強	豊中市役所*	適切	25	5強	長岡京市開田*	適切	
	12	5強	吹田市内本町*	適切	26	5強	八幡市八幡*	適切	
	13	5強	高槻市桃園町	適切	27	5強	大山崎町円明寺*	適切	
	14	5強	高槻市消防本部*	適切	28	5強	久御山町田井*	適切	

\*は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。

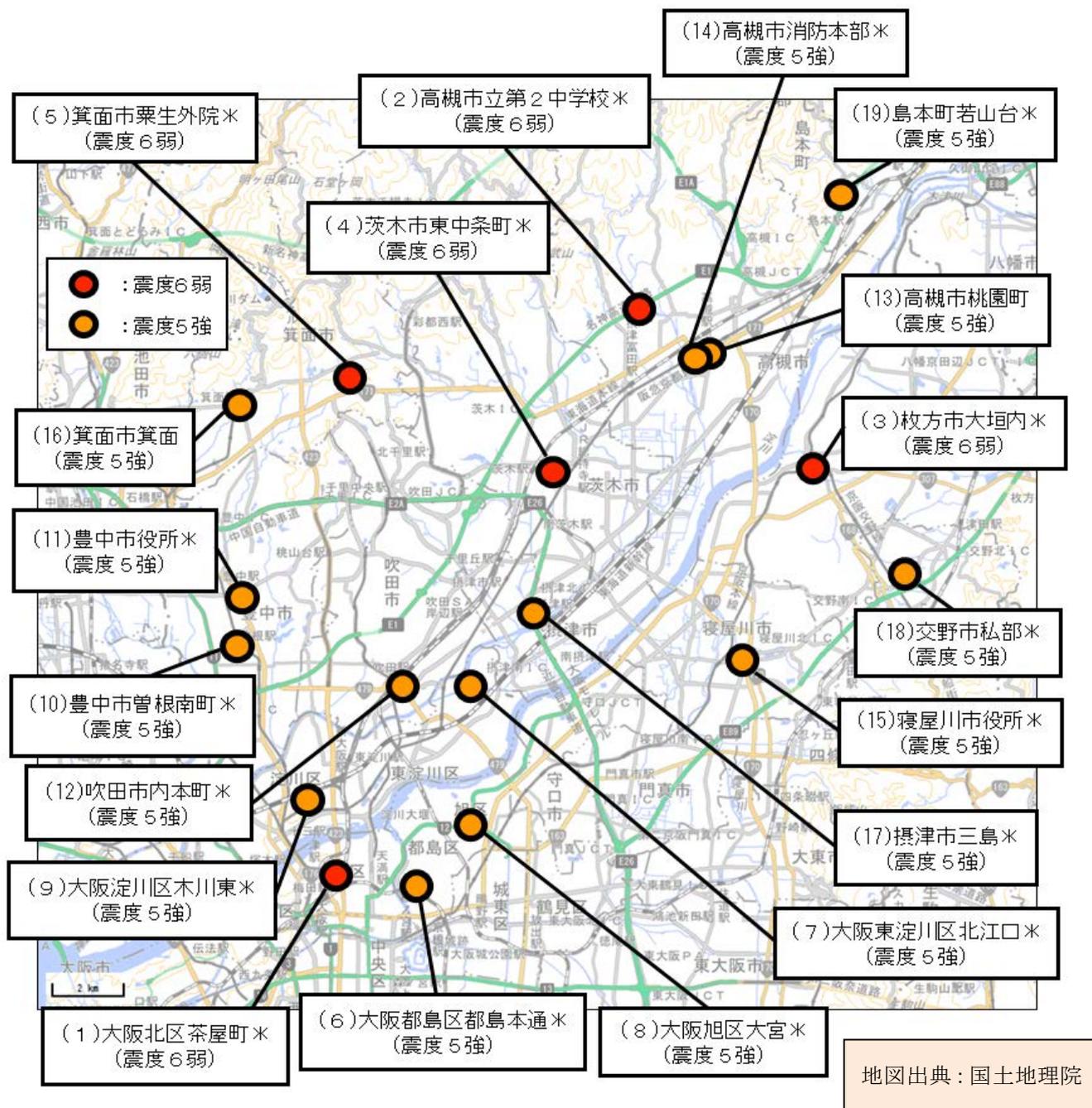
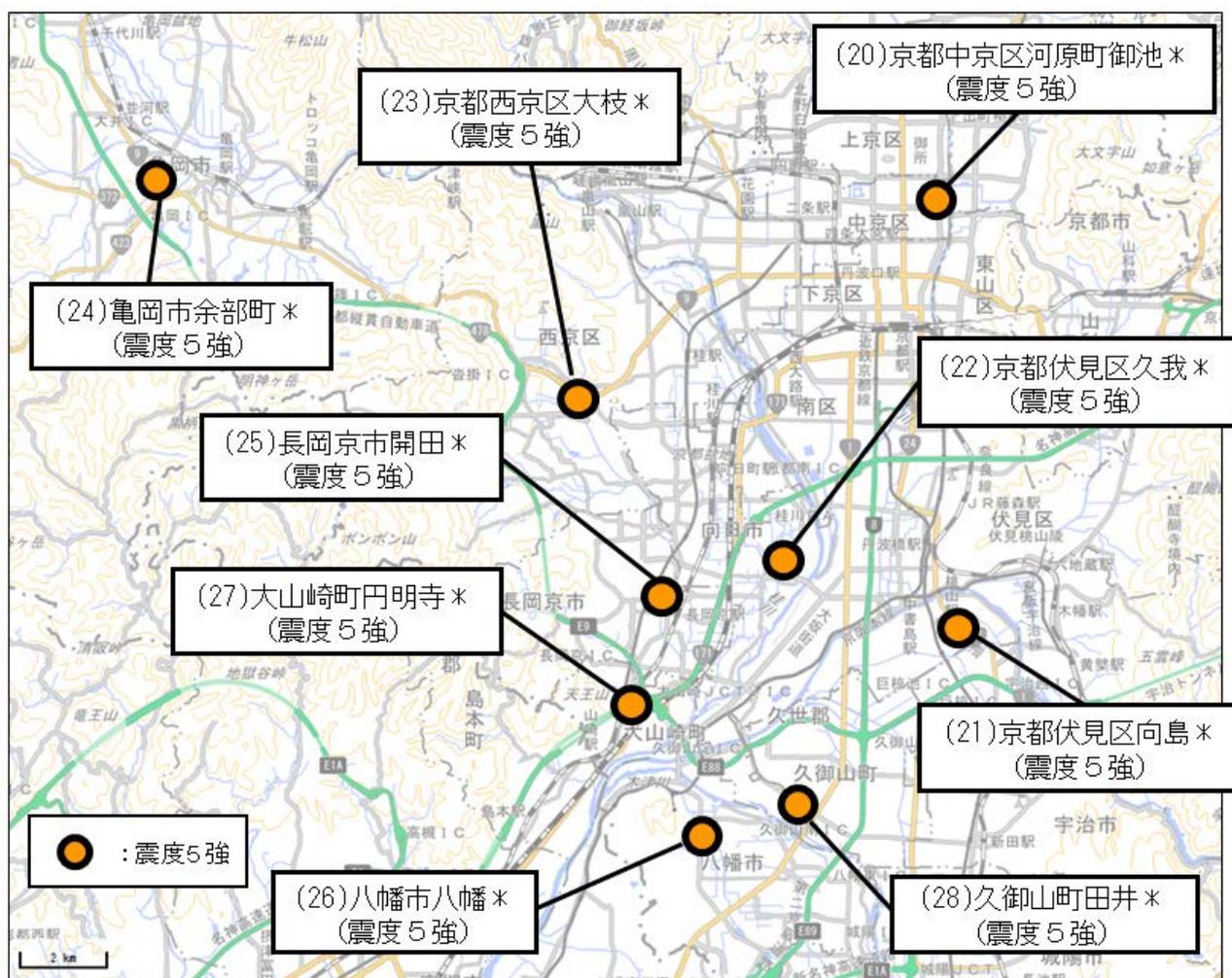


図6-1 大阪府内調査地域(震度観測点)

観測点名の前の( )内の数字は表6-1のリストに対応する。

(\*は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す)



地図出典：国土地理院

図6-2 京都府内調査地域（震度観測点）

観測点名の前の（）内の数字は表6-1のリストに対応する。

(\*は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す)

エ 地震動による被害状況調査結果

震度観測点の周囲約200mの範囲内で、地震動による建物の被害状況の確認や被害の聞き取り調査の結果は以下の通りである。

今回の調査結果を見る限りにおいては、震度6弱の震度観測点周辺では、「立っていることが困難であった」、「建物外壁のひび割れ」など、震度5強の震度観測点周辺では、「物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」や「棚にある本や食器の多くが落ちた」「固定していない重い家具が倒れた」などが認められたことから、気象庁震度階級関連解説表の表現は概ね整合が取れていた。

(1) 大阪北区茶屋町（震度6弱）

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」  
「棚にある食器が落下した」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(2) 高槻市立第2中学校（震度6弱）

- ・聞き取り調査の結果  
「立っていることが困難であった」  
「棚にある食器の多くが落下した」  
「タンスなどの重い家具がずれた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
石柱のずれ、民家の瓦のずれなどが見られた。

(3) 枚方市大垣内（震度6弱）

- ・外観から確認した建物の被害状況  
建物外壁のひび割れ・剥離、塀のひび、タイルの破損などが見られた。

(4) 茨木市東中条町（震度6弱）

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」  
「棚にある食器の多くが落下した」  
「タンス、ロッカー、テレビ、パソコンなどの重い家具が大きくずれたり、倒れた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(5) 箕面市栗生外院（震度6弱）

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」  
「棚にある食器の多くが落下した」  
「ピアノ、冷蔵庫、タンス、テレビなどの重い家具がずれた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
建物外壁の剥離（写真1）、ガラスのひび（写真2）、民家の外壁のひび割れ・剥離、瓦のずれなどが見られた。



写真1 建物外壁の剥離



写真2 ガラスのひび

- (6) 大阪都島区都島本通 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果  
「立っていることが困難であった」  
「棚にあるほとんどの本が落下した」  
「地震により棚の引き出し、シャッターの開閉がしづらくなった」など
  - ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。
- (7) 大阪東淀川区北江口 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」  
「棚にある食器が落下した」など
  - ・外観から確認した建物の被害状況  
民家の瓦の落下 (写真3)、ブロック塀の剥離 (写真4) が見られた。



写真3 民家の瓦の落下



写真4 ブロック塀の剥離

- (8) 大阪旭区大宮 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果  
「立っていることが困難であった」  
「コピー機、テレビ、本棚などの家具がずれた」など
  - ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。
- (9) 大阪淀川区木川東 (震度5強)
- ・外観から確認した建物の被害状況  
建物の外壁のひび割れ、駐車場のアスファルトの亀裂、石灯籠の転倒などが見られた。
- (10) 豊中市曾根南町 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」  
「重い家具がずれた」など
  - ・外観から確認した建物の被害状況  
民家の外壁のひび割れが見られた。

(11) 豊中市役所 (震度5強)

- ・外観から確認した建物の被害状況  
建物で内壁の剥離 (写真5)、民家の瓦のずれ、墓石の倒壊・転倒などが見られた。



写真5 建物内壁の剥離

(12) 吹田市内本町 (震度5強)

- ・外観から確認した建物の被害状況  
民家の瓦の落下 (写真6)、石灯籠の転倒 (写真7)、塀のひび割れ・剥離などが見られた。



写真6 民家の瓦の落下



写真7 石灯籠の転倒

(13) 高槻市桃園町 (震度5強)

- ・聞き取り調査の結果  
「立っていることが困難であった」  
「ダンス、仏壇などがずれた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
民家の瓦のずれ、看板の破損 (写真8)、タイルの破損などが見られた。



写真8 看板の破損

(14) 高槻市消防本部 (震度5強)

- ・聞き取り調査の結果  
「立っていることが困難であった」  
「棚にある本の多くが落下した」  
「冷蔵庫、テレビ、タンス、本棚などの重い家具がずれた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
建物の外壁の剥離が見られた。

(15) 寝屋川市役所 (震度5強)

- ・外観から確認した建物の被害状況  
ブロック塀のひび割れ (写真9)、民家の外壁のひび割れ、アパートの外壁のひび割れ・剥離 (写真10)、民家の瓦の落下などが見られた。



写真9 ブロック塀のひび割れ



写真10 アパート外壁のひび割れ・剥離

(16) 箕面市箕面 (震度5強)

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」  
「コピー機、ステレオデッキ、タンス、本棚、机などの家具がずれた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
民家の瓦のずれが見られた。

(17) 摂津市三島 (震度5強)

- ・聞き取り調査の結果  
「立っていることが困難であった」  
「棚にある食器の多くが落下した」  
「冷蔵庫、タンスなどの重い家具がずれた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
民家の瓦の落下、石灯籠の転倒 (写真11)、タイルの破損、建物の内壁のひび割れなどが見られた。



写真11 石灯籠の転倒

(18) 交野市私部 (震度5強)

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」

- 「窓や引き戸の開閉がしづらくなった」
- 「タンスなどの重い家具がずれた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
民家の瓦のずれが見られた。

(19) 島本町若山台（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(20) 京都中京区河原町御池（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(21) 京都伏見区向島（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果  
「本や食器が多く落下した」  
「重い家具がずり動いた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(22) 京都伏見区久我（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなさと歩くことが困難であった」  
「棚にある本や食器が多く落下した」  
「固定していない重い家具がずり動いた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(23) 京都西京区大枝（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果  
「棚にある本や食器が落下した」  
「固定していないテレビ、仏壇、ショーケース、食器棚などがずり動いた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(24) 亀岡市余部町（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果  
「棚にある本が落下した」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(25) 長岡京市開田（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまっていないと歩くことが困難であった」  
「棚にある本が落下した」  
「固定されていない仏壇、室外機などがずり動いた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況  
被害は認められなかった。

(26) 八幡市八幡（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果  
「物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」

- 「棚にある食器が落下した」
- 「固定されていない冷蔵庫、茶箆筒などがずり動き、スチール棚が倒れた」など
- ・外観から確認した建物の被害状況
- 民家の瓦の落下（写真 12）が見られた。



写真 12 民家の瓦の落下

- (27) 大山崎町円明寺（震度 5 強）
  - ・聞き取り調査の結果
  - 「物につかまらなると歩くことが困難であった」
  - 「棚にある食器類の多くが破損した」
  - 「食器棚、本棚、テーブル、プリンターなどがずり動いた」など
  - ・外観から確認した建物の被害状況
  - 民家の外壁のひび割れ・剥離、タイルの破損が見られた。
- (28) 久御山町田井（震度 5 強）
  - ・聞き取り調査の結果
  - 「立っていることが困難であった」
  - 「棚にある食器が落下した」など
  - ・外観から確認した建物の被害状況
  - 被害は認められなかった。

## ●付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報(カタログ編) [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度(平成25年12月地震・火山月報(防災編)の付録2参照)を記す。なお、\*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'D'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	2 15 04	埼玉県南部 埼玉県 2 加須市大利根*=1.6 宮代町笠原*=1.5 1 加須市北川辺*=1.2 久喜市鷲宮*=1.2 加須市騎西*=1.1 深谷市岡部*=1.0 川島町下八ツ林*=1.0 久喜市下早見*=0.9 久喜市栗橋*=0.9 上尾市本町*=0.9 加須市三俣*=0.8 熊谷市桜町=0.7 東松山市松葉町*=0.7 滑川町福田*=0.7 久喜市青葉*=0.6 埼玉美里町木部*=0.6 ときがわ町桃木*=0.6 鴻巣市川里*=0.6 熊谷市宮町*=0.6 本庄市児玉町=0.5 春日部市金崎*=0.5 桶川市上日出谷*=0.5 北本市本町*=0.5 長瀬町野上下郷*=0.5 茨城県 1 城里町小勝*=1.3 筑西市門井*=1.2 筑西市下中山*=1.0 桜川市羽田*=1.0 結城市結城*=0.9 笠間市笠間*=0.9 常陸大宮市北町*=0.8 笠間市下郷*=0.8 土浦市常名=0.8 桜川市岩瀬*=0.7 水戸市内原町*=0.7 小美玉市堅倉*=0.6 坂東市役所*=0.6 笠間市石井*=0.5 筑西市舟生=0.5 土浦市藤沢*=0.5 石岡市柿岡=0.5 石岡市若宮*=0.5 水戸市金町=0.5 下妻市本城町*=0.5 坂東市岩井=0.5 栃木県 1 鹿沼市晃望台*=1.4 野木町丸林*=1.4 下野市笹原*=1.4 佐野市高砂町*=1.3 宇都宮市明保野町=1.3 栃木市岩舟町静*=1.3 栃木市藤岡町藤岡*=1.2 足利市大正町*=1.1 下野市石橋*=1.1 下野市田中*=1.1 鹿沼市口栗野*=1.1 日光市今市本町*=1.0 鹿沼市今宮町*=0.9 宇都宮市中里町*=0.9 佐野市葛生東*=0.8 佐野市田沼町*=0.8 日光市鬼怒川温泉大原*=0.8 上三川町しらさぎ*=0.8 佐野市中町*=0.8 茂木町茂木*=0.7 栃木市旭町=0.7 真岡市石島*=0.6 日光市足尾町中才*=0.6 栃木市西方町本城*=0.5 日光市湯元*=0.5 群馬県 1 伊勢崎市西久保町*=1.2 渋川市赤城町*=1.2 桐生市黒保根町*=1.1 大泉町日の出*=1.1 みどり市大間々町*=1.0 太田市西本町*=1.0 沼田市利根町*=0.9 館林市美園町*=0.9 渋川市吹屋*=0.9 千代田町赤岩*=0.8 前橋市堀越町*=0.8 前橋市粕川町*=0.8 桐生市元宿町*=0.8 伊勢崎市東町*=0.8 太田市浜町*=0.7 沼田市西倉内町=0.7 桐生市新里町*=0.7 板倉町板倉=0.7 邑楽町中野*=0.7 館林市城町*=0.5 片品村東小川=0.5 群馬明和町新里*=0.5 前橋市富士見町*=0.5 前橋市鼻毛石町*=0.5 野田市鶴奉*=0.5 千葉県	36° 04.2' N 139° 47.0' E	46km	M: 3.6	
2	2 18 48	北海道東方沖 北海道 2 標津町北2条*=1.5 1 別海町常盤=1.1 根室市落石東*=1.1 根室市瑤瑤瑠*=0.9 別海町本別海*=0.8 羅臼町岬町*=0.7 標茶町塘路*=0.6	43° 39.4' N 148° 05.3' E	0km	M: 5.6	
3	3 00 07	福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町=0.5	37° 03.9' N 140° 41.1' E	9km	M: 2.7	
4	3 01 30	長野県北部 長野県 1 栄村北信*=1.4	36° 55.5' N 138° 35.3' E	3km	M: 2.2	
5	3 02 20	千葉県北西部 千葉県 2 千葉中央区中央港=1.7 千葉中央区都町*=1.5 千葉緑区おゆみ野*=1.5 1 千葉中央区千葉市役所*=1.4 船橋市湊町*=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.4 千葉花見川区花島町*=1.3 千葉稲毛区園生町*=1.3 千葉美浜区ひび野=1.0 野田市鶴奉*=1.0 習志野市鷲沼*=1.0 市原市姉崎*=1.0 浦安市日の出=1.0 八千代市大和田新田*=0.9 白井市復*=0.9 東金市日吉台*=0.7 千葉美浜区稲毛海岸*=0.7 茨城県 1 坂東市岩井=0.8 取手市寺田*=0.6 埼玉県 1 宮代町笠原*=1.0 草加市高砂*=1.0 八潮市中央*=0.9 狭山市入間川*=0.7 春日部市谷原新田*=0.6 加須市騎西*=0.6 春日部市粕壁*=0.6 さいたま緑区中尾*=0.5 春日部市金崎*=0.5 三郷市中央*=0.5 幸手市東*=0.5 久喜市下早見=0.5 さいたま浦和区高砂=0.5 東京都 1 東京北区神谷*=1.1 東京足立区伊興*=1.1 東京世田谷区三軒茶屋*=1.1 東京渋谷区本町*=1.0 東京足立区神明南*=1.0 東京千代田区大手町=1.0 東京国際空港=1.0 東京大田区多摩川*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 東京練馬区豊玉北*=0.8 東京大田区本羽田*=0.8 東京江戸川区中央=0.8 東京品川区平塚*=0.8 調布市西つつじヶ丘*=0.8 東京荒川区東尾久*=0.8 東京目黒区中央町*=0.7 東京中央区勝どき*=0.7 東京葛飾区立石*=0.7 東京港区海岸=0.7 東京品川区北品川*=0.7 東京杉並区桃井*=0.7 東京北区西ヶ原*=0.7 東京世田谷区成城*=0.6 八王子市堀之内*=0.6 国分寺市戸倉=0.5 東京杉並区高井戸*=0.5 東京豊島区南池袋*=0.5 東京足立区千住中居町*=0.5 東京港区白金*=0.5 東京新宿区上落合*=0.5 東京渋谷区宇田川町*=0.5 東京新宿区百人町*=0.5 東京江東区越中島*=0.5 神奈川県 1 横浜緑区十日市場町*=1.2 横浜神奈川区広台太田町*=1.1 横浜港北区日吉本町*=1.1 横浜緑区鴨居*=1.1 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.1 川崎川崎区宮前町*=1.1 川崎中原区小杉町*=1.0 横浜鶴見区末広町*=0.9 川崎川崎区千鳥町*=0.9 横浜中区山手町=0.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=0.8 横浜鶴見区馬場*=0.8 相模原緑区久保沢*=0.7 川崎川崎区中島*=0.6 三浦市城山町*=0.5	35° 38.4' N 140° 07.5' E	70km	M: 3.8	

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
6	3 04 33	小笠原諸島西方沖 東京都 1 小笠原村母島=0.8	27° 34.3' N	139° 56.7' E	515km	M: 4.7
7	3 08 32	胆振地方中東部 北海道 1 安平町早来北進*=0.5	42° 47.2' N	141° 52.9' E	26km	M: 2.4
8	3 10 13	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市千丁町*=1.9 八代市松江城町*=1.7 八代市鏡町*=1.7 八代市坂本町*=1.7 宇城市豊野町*=1.7 八代市平山新町=1.6 上天草市松島町*=1.5 1 宇城市不知火町*=1.3 熊本美里町馬場*=1.2 氷川町島地*=1.2 五木村甲*=1.2 球磨村渡*=1.2 上天草市大矢野町=1.2 八代市東陽町*=1.1 西原村小森*=1.1 上天草市姫戸町*=1.1 氷川町宮原*=1.0 宇城市松橋町=1.0 宇城市三角町*=1.0 甲佐町豊内*=1.0 八代市泉支所*=1.0 御船町御船*=0.9 熊本西区春日=0.9 宇土市新小路町=0.8 熊本美里町永富*=0.7 山都町浜町*=0.7 嘉島町上島*=0.7 水俣市牧ノ内*=0.6 芦北町田浦町*=0.6 熊本南区域南町*=0.6 人吉市蟹作町*=0.5 水俣市陣内*=0.5 芦北町芦北=0.5 水上村岩野*=0.5 益城町木山=0.5 八代市泉町=0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.8 南島原市口之津町*=0.6 宮崎県 1 延岡市北方町卯*=0.7 西都市上の宮*=0.7 川南町川南*=0.7 宮崎美郷町田代*=0.7 宮崎都農町役場*=0.6 椎葉村総合運動公園*=0.6 鹿児島県 1 伊佐市大口山野=0.5 伊佐市大口鳥巢*=0.5	32° 32.3' N	130° 41.2' E	12km	M: 3.6
9	3 14 30	徳島県北部 徳島県 1 美馬市木屋平*=1.3	33° 55.2' N	134° 14.5' E	9km	M: 2.2
10	3 15 07	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.7 熊本中央区大江*=0.6 嘉島町上島*=0.6	32° 45.5' N	130° 45.6' E	7km	M: 2.0
11	3 15 17	徳島県北部 徳島県 2 美馬市木屋平*=2.4 1 つるぎ町貞光*=0.9 つるぎ町半田*=0.7	33° 55.3' N	134° 14.5' E	9km	M: 2.8
12	3 15 42	徳島県北部 徳島県 1 美馬市木屋平*=1.4	33° 55.3' N	134° 14.5' E	9km	M: 2.6
13	3 18 31	<b>天草灘</b> 鹿児島県 3 薩摩川内市東郷町*=2.9 薩摩川内市入来町*=2.7 薩摩川内市中郷=2.6 2 鹿児島出水市野田町*=2.4 さつま町神子*=2.4 さつま町宮之城保健センタ*=2.3 阿久根市鶴見町*=2.3 薩摩川内市神田町*=2.1 長島町伊唐島*=1.9 長島町鷹巣*=1.9 阿久根市赤瀬川=1.8 薩摩川内市祁答院町*=1.8 長島町獅子島*=1.7 薩摩川内市樋脇町*=1.6 いちき串木野市緑町*=1.6 枕崎市高見町=1.5 薩摩川内市上飯町*=1.5 1 霧島市横川町中ノ*=1.4 伊佐市大口鳥巢*=1.4 鹿児島出水市高尾野町*=1.3 鹿児島市喜入町*=1.3 鹿児島市本城*=1.3 伊佐市菱刈前目*=1.3 長島町指江*=1.2 霧島市牧園町宿窪田*=1.1 さつま町宮之城屋地=1.1 さつま町求名*=1.1 南さつま市大浦町*=1.0 鹿児島市東郡元=1.0 いちき串木野市湊町*=1.0 始良市宮島町*=1.0 薩摩川内市里町*=1.0 枕崎市若葉町*=0.9 湧水町吉松*=0.9 始良市蒲生町上久徳*=0.9 鹿児島市下福元=0.9 鹿児島市郡山*=0.9 薩摩川内市鹿島町*=0.8 南さつま市坊津町久志*=0.7 霧島市隼人町内山田=0.6 鹿児島空港=0.6 霧島市国分中央*=0.6 指宿市十町*=0.5 鹿児島出水市緑町*=0.5 日置市東市来町長里*=0.5 南九州市穎娃町牧之内*=0.5 伊佐市大口山野=0.5 熊本県 2 水俣市陣内*=1.6 天草市五和町*=1.5 1 天草市栖本町*=1.2 天草市新和町*=1.1 天草市牛深町=1.0 上天草市松島町*=0.9 天草市天草町*=0.8 天草市倉岳町*=0.8 天草市河浦町*=0.8 上天草市姫戸町*=0.8 水俣市牧ノ内*=0.8 八代市坂本町*=0.7 球磨村渡*=0.7 芦北町芦北=0.6 上天草市大矢野町=0.6 上天草市龍ヶ岳町*=0.6 長崎県 1 南島原市口之津町*=1.2 雲仙市小浜町雲仙=1.0 南島原市加津佐町*=0.8 宮崎県 1 えびの市加久藤*=0.5	31° 57.5' N	130° 07.5' E	11km	M: 3.9
14	3 19 33	千葉県東方沖 千葉県 1 大網白里市大網*=0.5	35° 23.6' N	140° 29.1' E	27km	M: 2.7
15	4 14 39	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.5	34° 15.4' N	135° 11.3' E	7km	M: 2.3
16	4 14 56	秋田県内陸南部 秋田県 1 大仙市神宮寺*=1.0	39° 31.9' N	140° 25.5' E	7km	M: 2.0
17	4 20 19	埼玉県南部 埼玉県 2 加須市大利根*=1.5 1 滑川町福田*=0.7 行田市南河原*=0.6 東松山市松葉町*=0.6 熊谷市江南*=0.5 久喜市下早見=0.5 宮代町笠原*=0.5 長瀬町野上下郷*=0.5 茨城県 1 笠間市石井*=1.0 結城市結城*=0.9 笠間市笠間*=0.6 城里町小勝*=0.6 水戸市内原町*=0.6 筑西市舟生=0.6 桜川市羽田*=0.5 筑西市門井*=0.5 栃木県 1 佐野市高砂町*=1.1 下野市笹原*=1.0 宇都宮市明保野町=0.9 栃木市岩舟町静*=0.8	36° 02.4' N	139° 47.9' E	76km	M: 3.5

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木市藤岡町藤岡*0.7 野木町丸林*0.7 下野市田中*0.7 足利市大正町*0.7 佐野市中町*0.7 栃木市旭町=0.5 群馬県 1 桐生市元宿町*0.8 桐生市黒保根町*0.7 館林市美園町*0.6				
18	5 06 10	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*0.9	36° 01.9' N	137° 31.0' E	7km	M: 2.0
19	5 09 59	福島県沖 福島県 1 田村市船引町=0.5	37° 39.9' N	141° 37.3' E	52km	M: 3.6
20	6 01 21	日向灘 大分県 2 佐伯市蒲江蒲江浦=1.5 佐伯市鶴見*1.5 豊後大野市清川町*1.5 1 臼杵市臼杵*1.2 佐伯市米水津*1.1 佐伯市直川*1.0 佐伯市宇目*1.0 津久見市宮本町*1.0 佐伯市春日町*1.0 佐伯市弥生*0.9 佐伯市上浦*0.8 津久見市立花町*0.7 佐伯市蒲江猪串浦=0.7 大分市新春日町*0.6 佐伯市本匠*0.5 宮崎県 2 延岡市北浦町古江*2.1 延岡市北川町川内名白石*1.7 宮崎県農町役場*1.6 1 宮崎美郷町田代*1.4 川南町川南*1.3 日向市大王谷運動公園=1.2 延岡市天神小路=1.1 門川町本町*1.1 西都市上の宮*0.9 延岡市北川町総合支所*0.8 日向市東郷町山陰*0.7 熊本県 1 高千穂町三田井=0.7 西都市聖陵町*0.5 高鍋町上江*0.5 1 産山村山鹿*1.2	32° 26.8' N	132° 10.1' E	28km	M: 3.9
21	6 02 39	岩手県沿岸北部 岩手県 1 遠野市青笹町*0.8 宮古市茂市*0.5 宮古市田老*0.5	39° 45.4' N	141° 51.0' E	58km	M: 3.3
22	6 06 51	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市千丁町*1.6 八代市松江城町*1.5 八代市泉支所*1.5 1 八代市坂本町*1.2 宇城市豊野町*1.2 氷川町島地*1.1 宇城市松橋町=1.0 宇城市不知火町*1.0 八代市鏡町*1.0 熊本美里町永富*1.0 八代市平山新町=0.9 熊本西区春日=0.9 八代市東陽町*0.8 上天草市大矢野町=0.8 八代市泉町=0.6 氷川町宮原*0.6 上天草市松島町*0.6 甲佐町豊内*0.5 宇土市新小路町=0.5	32° 32.4' N	130° 40.3' E	9km	M: 3.3
23	6 13 26	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*1.0 木曾町日義*0.5	35° 54.8' N	137° 42.9' E	6km	M: 2.5
24	6 15 07	千葉県北西部 茨城県 1 坂東市岩井=1.3 笠間市石井*1.0 水戸市内原町*0.8 取手市寺田*0.7 稲敷市江戸崎甲*0.7 石岡市柿岡=0.6 笠間市笠間*0.6 つくば市小莖*0.6 城里町小勝*0.6 土浦市常名=0.6 筑西市門井*0.5 栃木県 1 真岡市石島*0.8 宇都宮市明保野町=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*0.7 邑楽町中野*0.5 埼玉県 1 春日部市金崎*0.9 吉川市吉川*0.8 草加市高砂*0.6 宮代町笠原*0.6 熊谷市江南*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*1.2 野田市東宝珠花*1.0 八千代市大和田新田*0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.7 柏市旭町=0.5 東京都 1 小平市小川町*1.3 調布市西つつじヶ丘*1.0 東京千代田区大手町=0.7 東京渋谷区本町*0.7 東京江戸川区中央=0.5	35° 52.8' N	140° 00.0' E	50km	M: 3.5
25	6 16 22	茨城県北部 茨城県 2 常陸大宮市北町*1.9 常陸大宮市上小瀬*1.7 城里町小勝*1.7 笠間市石井*1.5 ひたちなか市東石川*1.5 東海村東海*1.5 1 日立市助川小学校*1.4 水戸市内原町*1.3 水戸市千波町*1.3 常陸大宮市山方*1.3 水戸市金町=1.1 城里町石塚*1.1 小美玉市堅倉*1.1 桜川市羽田*1.1 笠間市下郷*1.0 ひたちなか市南神敷台*1.0 土浦市常名=1.0 筑西市門井*1.0 城里町阿波山*0.9 笠間市笠間*0.9 日立市役所*0.9 常陸太田市高柿町*0.9 桜川市岩瀬*0.9 那珂市福田*0.9 石岡市若宮*0.8 小美玉市小川*0.8 常陸大宮市野口*0.8 石岡市柿岡=0.8 笠間市中央*0.7 桜川市真壁*0.7 大子町池田*0.7 常陸大宮市中富町=0.7 那珂市瓜連*0.7 かすみがうら市大和田*0.7 筑西市舟生=0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 かすみがうら市上土田*0.6 常陸太田市町屋町=0.5 鉾田市汲上*0.5 茨城鹿嶋市宮中*0.5 大洗町磯浜町*0.5 福島県 1 白河市新白河*1.0 浅川町浅川*0.9 矢祭町東館*0.8 栃木県 1 茂木町茂木*1.0 宇都宮市明保野町=0.8 那須烏山市中央=0.8 宇都宮市中里町*0.7 栃木那珂川町馬頭*0.7 真岡市石島*0.6 鹿沼市今宮町*0.5 真岡市田町*0.5	36° 38.2' N	140° 33.2' E	80km	M: 3.7
26	6 22 41	愛知県西部 愛知県 2 犬山市五郎丸*1.9 1 扶桑町高雄*0.5 岐阜県 1 可児市広見*0.8	35° 23.1' N	136° 57.8' E	5km	M: 2.6
27	7 02 08	三重県中部 奈良県 1 御杖村菅野*0.8	34° 25.9' N	136° 14.4' E	28km	M: 2.6
28	7 07 48	鳥取県中部 鳥取県 1 倉吉市葵町*0.5	35° 25.7' N	133° 49.6' E	8km	M: 2.0

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
29	7 14 38	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市上野支所*1.1 宮古島市下地*1.0 宮古島市平良西里*0.6 宮古島市伊良部長浜*0.5	24° 49.4' N	125° 21.2' E	49km	M: 4.1
30	7 14 58	千葉県北西部 茨城県 2 稲敷市江戸崎甲*1.5 1 かすみがうら市大和田*1.2 神栖市溝口*1.1 笠間市石井*1.0 土浦市常名=1.0 取手市寺田*1.0 牛久市城中町*1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 稲敷市伊佐津*0.9 小美玉市上玉里*0.9 龍ヶ崎市役所*0.9 石岡市柿岡=0.8 牛久市中央*0.8 稲敷市結佐*0.8 筑西市門井*0.8 小美玉市小川*0.8 つくば市小茎*0.8 桜川市岩瀬*0.8 笠間市下郷*0.7 稲敷市須賀津*0.7 小美玉市堅倉*0.7 阿見町中央*0.6 鉾田市汲上*0.6 行方市麻生*0.5 石岡市若宮*0.5 桜川市羽田*0.5 潮来市堀之内=0.5 つくばみらい市福田*0.5 笠間市笠間*0.5 稲敷市役所*0.5 水戸市内原町*0.5 千葉県 1 香取市役所*1.4 香取市仁良*1.2 東金市日吉台*1.0 八千代市大和田新田*1.0 多古町多古=0.9 芝山町小池*0.9 山武市埴谷*0.9 香取市佐原諏訪台*0.8 千葉中央区都町*0.8 野田市鶴奉*0.8 成田市中台*0.8 柏市旭町=0.8 酒々井町中央台*0.8 白井市復*0.8 香取市佐原平田=0.7 東金市東新宿=0.7 栄町安食台*0.7 市原市姉崎*0.6 神崎町神崎本宿*0.6 印西市大森*0.6 習志野市鷺沼*0.6 成田国際空港=0.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.5 山武市松尾町富士見台=0.5 印西市美瀬*0.5 山武市蓮沼ニ*0.5	35° 51.6' N	140° 15.7' E	44km	M: 3.6
31	7 18 37	千葉県北西部 茨城県 千葉県 1 稲敷市江戸崎甲*0.8 笠間市下郷*0.5 かすみがうら市大和田*0.5 1 八千代市大和田新田*0.5	35° 51.6' N	140° 16.0' E	44km	M: 3.0
32	7 21 18	茨城県南部 茨城県 2 稲敷市結佐*1.5 1 神栖市溝口*1.2 小美玉市上玉里*0.9 行方市麻生*0.9 鉾田市汲上*0.9 潮来市堀之内=0.9 石岡市若宮*0.8 茨城鹿嶋市宮中*0.8 笠間市石井*0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 日立市助川小学校*0.6 石岡市柿岡=0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 筑西市舟生=0.5 土浦市常名=0.5 旭市南堀之内*1.4 香取市役所*1.4 多古町多古=1.2 匝瑳市今泉*1.2 神崎町神崎本宿*1.0 香取市佐原平田=0.9 香取市佐原諏訪台*0.8 香取市仁良*0.8 東金市日吉台*0.6 山武市蓮沼ニ*0.6 山武市松尾町富士見台=0.5	35° 52.0' N	140° 38.3' E	52km	M: 4.2
33	8 02 05	岐阜県飛騨地方 岐阜県 2 高山市高根町*1.7	36° 02.9' N	137° 34.8' E	6km	M: 2.5
34	8 05 02	千葉県北西部 茨城県 1 稲敷市江戸崎甲*0.5	35° 51.6' N	140° 16.1' E	45km	M: 2.8
35	9 14 23	山梨県中・西部 埼玉県 山梨県 1 秩父市中津川*0.6 1 丹波山村丹波*0.5	35° 51.7' N	138° 47.8' E	8km	M: 2.5
36	9 17 55	新潟県中越地方 長野県 1 栄村北信*0.9	36° 55.8' N	138° 36.9' E	2km	M: 2.1
37	9 22 50	静岡県東部 静岡県 3 富士宮市野中*2.8 2 富士市大淵*2.4 富士市吉永*1.7 富士宮市弓沢町=1.6 富士市永田町*1.5 静岡清水区蒲原新栄*1.5 1 三島市東本町=1.4 富士市岩淵*1.4 伊豆市中伊豆グラウンド=1.3 富士市本市場*1.1 静岡清水町庭庭*1.1 静岡葵区梅ヶ島*1.1 沼津市戸田*1.0 東伊豆町奈良本*1.0 三島市大社町*1.0 富士市富士総合運動公園=0.9 沼津市高島本町*0.9 函南町平井*0.9 伊豆の国市長岡*0.9 富士宮市長貫*0.7 静岡駿河区曲金=0.7 伊豆の国市四日町*0.6 静岡葵区駒形通*0.5 静岡清水区千歳町=0.5 山梨県 1 富士河口湖町長浜*1.3 山梨南部町栄小学校*1.1 富士河口湖町船津=1.1 山中湖村山中*1.0 甲府市古閑町*0.9 笛吹市八代町南*0.8 鳴沢村役場*0.7 身延町梅平*0.7 早川町葉袋*0.7 山梨南部町富士*0.6 身延町大磯小磯=0.5 山梨南部町内船*0.5	35° 13.9' N	138° 37.4' E	17km	M: 3.6
38	10 04 22	秋田県内陸北部 秋田県 1 大館市比内町扇田*1.2 鹿角市花輪*0.7	40° 05.9' N	140° 38.5' E	6km	M: 3.0
39	10 06 45	国後島付近 北海道 2 根室市牧の内*1.9 根室市瑠瑠瑠*1.6 1 別海町本別海*1.3 根室市厚床*1.3 別海町常盤=1.2 標津町北2条*1.1 標茶町塘路*1.1 根室市落石東*1.1 浜中町霧多布*0.9 十勝大樹町生花*0.7	43° 47.3' N	145° 57.3' E	94km	M: 4.5
40	11 00 25	種子島近海 鹿児島県 1 中種子町野間*1.2 大崎町仮宿*0.5	30° 33.4' N	131° 13.6' E	30km	M: 3.7
41	11 03 53	徳島県北部 徳島県 1 勝浦町久国*0.7	33° 57.6' N	134° 20.7' E	45km	M: 2.9

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
42	11 06 29	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*0.5	32° 38.8' N	130° 40.2' E	9km	M: 2.1
43	11 17 23	浦河沖 北海道 1 新冠町北星町*1.0 浦河町築地*1.0 新ひだか町三石旭町*0.9 新ひだか町静内山手町=0.8 浦河町潮見=0.7 新ひだか町静内御幸町*0.7	42° 09.0' N	142° 33.2' E	47km	M: 3.6
44	12 02 26	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*0.7	34° 13.0' N	135° 10.0' E	6km	M: 2.4
45	12 04 54	<b>大隅半島東方沖</b> 宮崎県 4 宮崎市松橋*4.2 宮崎市橋通東*3.7 日南市南郷町南町*3.7 串間市都井*3.7 日南市吾田東*3.5 3 日南市中央通*3.4 都城市山之口町花木*3.4 高原町西麓*3.4 宮崎市高岡町内山*3.2 小林市野尻町東麓*3.2 都城市葛蒲原*3.2 宮崎市霧島*3.0 都城市姫城町*3.0 都城市高崎町大牟田*3.0 都城市北原*3.0 宮崎市清武町船引*3.0 日南市油津*3.0 宮崎市田野町体育館*3.0 日南市北郷町郷之原*3.0 西都市聖陵町*2.9 三股町五本松*2.9 高鍋町上江*2.9 都城市山田町山田*2.9 小林市真方*2.9 串間市奈留*2.8 日南市北郷町大藤*2.7 綾町役場*2.7 国富町本庄*2.6 綾町南保健センター*2.6 えびの市加久藤*2.6 都城市高城町穂満坊*2.6 新富町上富田*2.6 小林市役所*2.5 宮崎市土佐原町下田島*2.5 宮崎市田野支所*2.5 2 西都市上の宮*2.4 椎葉村総合運動公園*2.4 小林市細野*2.4 高千穂町三田井*2.2 川南町川南*2.1 木城町高城*2.1 宮崎美郷町田代*2.1 都城市高崎町江平*2.0 宮崎都農町役場*1.9 五ヶ瀬町三ヶ所*1.9 小林市中原*1.8 宮崎美郷町宇納間*1.7 宮崎美郷町神門*1.7 日向市東郷町山陰*1.6 椎葉村下福良*1.5 1 延岡市北方町末*1.4 延岡市北方町卯*1.4 高千穂町寺迫*1.4 西米良村板谷*1.2 延岡市天神小路*1.1 日向市大王谷運動公園*1.1 日向市富高*1.1 日向市亀崎*1.0 宮崎都農町川北*1.0 熊本県 3 熊本南区富合町*2.5 2 あさぎり町須恵*2.3 錦町一武*2.2 八代市平山新町*2.2 熊本美里町馬場*2.2 山江村山田*2.1 宇城市豊野町*2.1 熊本北区植木町*2.1 人吉市西間下町*2.1 玉名市天水町*2.1 あさぎり町免田東*2.1 あさぎり町上*2.1 あさぎり町岡原*2.1 宇土市新小路町*2.0 宇城市松橋町*2.0 多良木町多良木*2.0 和水町江田*1.9 熊本南市区南町*1.9 熊本高森町高森*1.9 嘉島町上島*1.9 人吉市蟹作町*1.9 熊本美里町永富*1.9 玉名市横島町*1.9 山都町今*1.9 氷川町島地*1.9 合志市竹迫*1.9 相良村深水*1.8 西原村小森*1.8 熊本西区春日*1.8 八代市千丁町*1.8 阿蘇市内牧*1.8 湯前町役場*1.8 菊池市七城町*1.7 菊池市旭志*1.7 芦北町芦北*1.7 阿蘇市波野*1.7 宇城市不知火町*1.7 八代市鏡町*1.7 あさぎり町深田*1.7 山鹿市山鹿*1.7 益城町木山*1.7 南阿蘇村河陰*1.6 宇城市三角町*1.6 山都町大平*1.6 長洲町長洲*1.6 産山村山鹿*1.6 山鹿市鹿央町*1.6 南阿蘇村吉田*1.5 合志市御代志*1.5 津奈木町小津奈木*1.5 上天草市大矢野町*1.5 天草市五和町*1.5 山鹿市鹿本町*1.5 1 南阿蘇村河陽*1.4 八代市松江城町*1.4 山鹿市菊鹿町*1.4 玉東町木葉*1.4 熊本中央区大江*1.4 阿蘇市一の宮町*1.3 山鹿市老人福祉センター*1.2 水俣市牧ノ内*1.1 山都町浜町*1.1 南阿蘇村中松*1.1 五木村甲*1.0 玉名市中尾*1.0 八代市泉町*0.9 大分県 3 臼杵市臼杵*2.5 2 豊後大野市清川町*2.3 竹田市荻町*2.3 竹田市直入町*2.2 大分市舞鶴町*2.1 佐伯市春日町*2.0 大分市新春日町*1.7 由布市湯布院町川上*1.7 竹田市久住町*1.7 佐伯市上浦*1.5 豊後大野市大野町*1.5 竹田市会々*1.5 鹿児島県 1 津久見市宮本町*1.4 佐伯市蒲江蒲江浦*1.4 竹田市竹田小学校*1.4 豊後大野市朝地町*1.3 大分市明野北*1.2 豊後大野市三重町*1.0 国東市鶴川*0.9 別府市鶴見*0.9 臼杵市乙見*0.6 3 肝付町新富*3.2 大崎町飯宿*3.0 霧島市国分中央*2.9 曾於市末吉町二之方*2.9 志布志市志布志町志布志*2.8 錦江町田代支所*2.7 始良市加治木町本町*2.7 霧島市福山町牧之原*2.6 鹿屋市新栄町*2.6 曾於市財部町南俣*2.6 鹿児島市東郡元*2.6 鹿児島市桜島赤水新島*2.6 霧島市牧園町宿窪田*2.5 伊佐市菱刈前目*2.5 2 鹿児島空港*2.4 霧島市霧島田口*2.4 南大隅町佐多伊座敷*2.4 南大隅町根占*2.4 霧島市隼人町内山田*2.3 錦江町城元*2.3 湧水町栗野*2.3 曾於市大隅町中之内*2.3 志布志市松山町新橋*2.3 始良市宮島町*2.2 鹿屋市札元*2.2 鹿児島市喜入町*2.2 志布志市有明町野井倉*2.2 指宿市山川新生町*2.1 指宿市十町*2.1 さつま町神子*2.1 湧水町吉松*2.1 いちき串木野市湊町*2.1 南さつま市金峰町尾下*2.1 霧島市横川町中ノ*2.1 鹿屋市輝北町上百引*2.1 垂水市田神*2.1 東串良町川西*2.1 鹿屋市吾平町麓*2.0 薩摩川内市祁答院町*2.0 始良市蒲生町上久徳*2.0 肝付町北方*2.0 鹿屋市串良町岡崎*1.9 錦江町代麓*1.9 南さつま市大浦町*1.8 鹿児島市本城*1.8 阿久根市鶴見町*1.8 薩摩川内市神田町*1.8 南九州市知覧町*1.7 霧島市溝辺町有川*1.7 鹿児島市上谷口*1.7 日置市吹上町中原*1.6 指宿市開開十町*1.6 鹿児島市桜島藤野*1.5 いちき串木野市緑町*1.5 1 薩摩川内市入来町*1.4 南さつま市加世田川畑*1.4 南九州市頰娃町牧之内*1.4 薩摩川内市東郷町*1.3 さつま町宮之城屋地*1.3 さつま町宮之城保健センタ*1.3 伊佐市大口島巢*1.3 日置市伊集院町*1.2 薩摩川内市中郷*1.2 鹿児島市下福元*1.1 三島村竹島*1.1 南九州市川辺町平山*1.0 阿久根市赤瀬川*0.9 枕崎市高見町*0.8 薩摩川内市上舘町*0.7 伊佐市大口山野*0.5 愛媛県 2 伊方町湊浦*1.5 西予市明浜町*1.5 福岡県 1 今治市大三島町*1.4 宇和島市住吉町*1.0 2 大川市酒見*2.0 久留米市津福本町*1.9 柳川市三橋町*1.6 筑前町篠隈*1.6 柳川市本町*1.6 久留米市城島町*1.5 大木町八町牟田*1.5 みやま市高田町*1.5				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 八女市本町*=1.4 中間市長津*=1.0 八女市吉田*=0.9 佐賀県 2 神崎市千代田*=2.1 白石町有明*=2.0 佐賀市川副*=1.9 上峰町坊所*=1.6 佐賀市久保田*=1.6 佐賀市東与賀*=1.5 白石町福田*=1.5 白石町福富*=1.5 小城市芦刈*=1.5 佐賀市諸富*=1.5 1 みやき町北茂安*=1.4 神崎市神崎*=1.3 みやき町三根*=1.3 鳥栖市宿町*=0.8 江北町山口*=0.8 佐賀市大和*=0.7 吉野ヶ里町三田川*=0.6 鳥取県 1 境港市東本町=1.1 境港市上道町*=0.7 鳥取市福部町細川*=0.6 島根県 1 大田市仁摩町仁万*=0.8 益田市常盤町*=0.6 浜田市殿町*=0.6 広島県 1 江田島市能美町*=1.1 竹原市中央*=1.0 呉市宝町=1.0 府中町大通り*=0.9 呉市広*=0.8 呉市安浦町*=0.5 高知県 1 高知市高須東町*=0.7 山口県 1 柳井市南町*=1.3 柳井市大島*=0.9 山口市阿東徳佐*=0.7 長崎県 1 南島原市口之津町*=1.4 南島原市西有家町*=1.4 南島原市有家町*=1.4 南島原市北有馬町*=1.3 南島原市布津町*=1.3 南島原市加津佐町*=1.2 南島原市南有馬町*=1.0 雲仙市愛野町*=1.0 諫早市森山町*=0.9 島原市有明町*=0.8 雲仙市小浜町北本町*=0.8 雲仙市吾妻町*=0.6 雲仙市小浜町雲仙=0.5				
46	12 04 56	大隅半島東方沖 宮崎県 2 串間市都井*=1.6 1 日南市南郷町南町*=1.2 宮崎市松橋*=1.1 日南市吾田東*=0.6 日南市油津=0.5 鹿児島県 1 錦江町田代支所*=1.0 鹿児島市東都元=0.7 鹿屋市新栄町=0.5 大崎町仮宿*=0.5	31° 11.9' N	131° 33.8' E	24km	M: 4.0
47	12 05 09	千葉県東方沖 千葉県 3 勝浦市墨名=3.2 勝浦市新宮*=3.2 いすみ市国府台*=2.6 鴨川市八色=2.5 長南町長南*=2.5 2 鴨川市横渚*=2.4 睦沢町下之郷*=2.3 大多喜町大多喜*=2.3 いすみ市大原*=2.1 いすみ市岬町長者*=2.1 南房総市岩糸*=2.1 南房総市谷向*=2.1 市原市姉崎*=2.0 南房総市和田町*=2.0 館山市北条*=2.0 一宮町一宮=1.9 君津市久留里市場*=1.9 館山市長須賀=1.9 白子町関*=1.9 大網白里市大網*=1.8 東金市日吉台*=1.8 鴨川市内浦=1.8 御宿町須賀*=1.8 鋸南町下佐久間*=1.8 茂原市道表*=1.7 長生村本郷*=1.7 鴨川市天津*=1.6 九十九里町片貝*=1.6 山武市蓮沼ハ*=1.5 山武市蓮沼ニ*=1.5 木更津市富士見*=1.5 山武市殿台*=1.5 1 長柄町大津倉=1.4 長柄町桜谷*=1.4 山武市埴谷*=1.4 千葉中央区都町*=1.4 南房総市上堀=1.4 南房総市富浦町青木*=1.4 千葉美浜区ひび野=1.3 市原市国分寺台中央*=1.3 君津市久保*=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 東金市東新宿=1.3 南房総市白浜町白浜*=1.3 南房総市千倉町瀬戸*=1.3 東金市東岩崎*=1.3 千葉中央区千葉市役所*=1.2 多古町多古=1.2 横芝光町栗山*=1.2 芝山町小池*=1.2 富津市下飯野*=1.2 匝瑳市今泉*=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 千葉緑区おゆみ野*=1.1 横芝光町宮川*=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.1 千葉中央区中央港=1.1 木更津市太田=1.1 旭市南堀之内*=1.0 山武市松尾町五反田*=1.0 八街市八街*=1.0 香取市仁良*=1.0 千葉佐倉市海隣寺町*=0.9 香取市佐原平田=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.8 浦安市日の出=0.7 神奈川県 2 横浜中区山手町=1.6 1 三浦市城山町*=1.4 横浜戸塚区鳥が丘*=1.3 横浜栄区小菅ヶ谷*=1.1 横浜緑区鴨居*=1.0 川崎宮前区宮前平*=0.9 横須賀市光の丘=0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 川崎中原区小杉町*=0.7 藤沢市朝日町*=0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.5 茨城県 1 稲敷市伊佐津*=1.2 潮来市辻*=0.9 稲敷市須賀津*=0.9 筑西市舟生=0.9 潮来市堀之内=0.8 石岡市柿岡=0.8 坂東市岩井=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.7 笠間市石井*=0.7 取手市寺田*=0.6 つくば市天王台*=0.6 利根町布川=0.5 土浦市常名=0.5 埼玉県 1 さいたま緑区中尾*=1.1 さいたま南区別所*=1.0 宮代町笠原*=0.9 春日部市谷原新田*=0.8 草加市高砂*=0.7 さいたま中央区下落合*=0.7 加須市大利根*=0.7 春日部市金崎*=0.7 さいたま浦和区高砂=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=1.1 東京中央区勝どき*=0.9 東京品川区平塚*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.8 東京江東区越中島*=0.8 東京足立区神明南*=0.8 東京足立区伊興*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7 東京北区神谷*=0.7 東京荒川区東尾久*=0.7 東京渋谷区宇田川町*=0.6 東京国際空港=0.6 調布市西つじヶ丘*=0.5 東京練馬区東大泉*=0.5 東京港区海岸=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=1.1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.6	35° 10.0' N	140° 34.5' E	17km	M: 4.9
48	12 21 37	釧路沖 北海道 2 厚岸町尾幌=1.7 根室市厚床*=1.5 1 釧路市黒金町*=1.4 標茶町塘路*=1.4 弟子屈町弟子屈*=1.2 標津町北2条*=1.2 根室市瑠瑠瑠*=1.2 浜中町霧多布*=1.1 根室市牧の内*=1.0 厚岸町真栄*=0.9 釧路市幸町=0.8 浜中町湯沸=0.7 根室市落石東*=0.7 別海町常盤=0.7 白糠町西1条*=0.6 標茶町川上*=0.6 中標津町養老牛=0.5	42° 35.2' N	145° 19.7' E	50km	M: 4.2
49	12 21 45	福島県会津 福島県 1 南会津町田島=0.8 檜枝岐村上河原*=0.7 南会津町滝原*=0.5 下郷町高崎*=0.5 群馬県 1 片品村東小川=0.6 片品村鎌田*=0.5	37° 16.1' N	139° 44.6' E	8km	M: 2.7
50	12 23 35	熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*=1.0	32° 54.9' N	130° 51.2' E	7km	M: 1.4
51	13 17 04	福島県沖 福島県 1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.0 檜葉町北田*=1.0 田村市滝根町*=0.9 いわき市三和町=0.9 川内村上川内早渡*=0.8 田村市都路町*=0.7 いわき市平四ツ波*=0.5	37° 03.9' N	141° 10.1' E	30km	M: 3.8

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
52	14 03 34	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 38.7' N	142° 09.2' E	40km	M: 3.9
		1 一関市千厩町*0.5 1 南三陸町志津川=1.2 女川町女川浜*0.9 石巻市桃生町*0.8 気仙沼市唐桑町*0.6				
53	14 07 14	千葉県北西部 埼玉県 千葉県 東京都 茨城県 栃木県 群馬県 神奈川県 山梨県 静岡県	35° 39.4' N	140° 05.4' E	67km	M: 3.9
		2 草加市高砂*1.6 1 宮代町笠原*1.0 春日部市金崎*1.0 狭山市入間川*1.0 八潮市中央*1.0 三郷市中央*0.9 春日部市粕壁*0.8 朝霞市本町*0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 新座市野火止*0.8 さいたま大宮区天沼町*0.7 久喜市下早見=0.7 さいたま南区別所*0.7 白岡市千駄野*0.6 春日部市谷原新田*0.6 熊谷市江南*0.6 加須市騎西*0.6 幸手市東*0.6 吉川市吉川*0.6 さいたま北区宮原*0.6 久喜市青葉*0.6 さいたま緑区中尾*0.5 加須市大利根*0.5 2 千葉中央区都町*1.6 千葉花見川区花島町*1.5 1 野田市鶴奉*1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.3 千葉稲毛区園生町*1.3 千葉中央区中央港=1.2 習志野市鷺沼*1.2 柏市旭町=1.2 長南町長南*1.2 船橋市湊町*1.2 八千代市大和田新田*1.1 千葉美浜区ひび野=1.1 柏市柏*1.1 千葉佐倉市海隣寺町*1.0 市川市南八幡*1.0 市原市姉崎*1.0 流山市平和台*1.0 松戸市西馬橋*1.0 白井市復*1.0 木更津市富士見*1.0 君津市久留里市場*0.9 千葉中央区千葉市役所*0.8 浦安市日の出=0.8 千葉美浜区稲毛海岸*0.8 富津市下飯野*0.8 東金市日吉台*0.7 長柄町大津倉=0.5 2 東京渋谷区本町*1.5 東京北区西ヶ原*1.5 1 東京江戸川区中央=1.4 小平市小川町*1.4 東京荒川区東尾久*1.3 東京練馬区豊玉北*1.3 東京江戸川区船堀*1.3 調布市西つつじヶ丘*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.2 東京新宿区百人町*1.1 東京北区神谷*1.1 東京足立区伊興*1.1 東京江東区越中島*1.0 東京世田谷区三軒茶屋*1.0 東京杉並区桃井*1.0 東京足立区神明南*1.0 八王子市堀之内*1.0 東村山市本町*1.0 東京千代田区大手町=1.0 東京中央区勝どき*1.0 東京渋谷区宇田川町*0.9 東京中野区中野*0.9 国分寺市戸倉=0.9 西東京市中町*0.9 稲城市東長沼*0.9 東京品川区北品川*0.9 東京品川区平塚*0.9 東京目黒区中央町*0.9 東京葛飾区立石*0.9 東京葛飾区金町*0.9 東京世田谷区成城*0.9 東京千代田区富士見*0.8 東京港区海岸=0.8 狛江市和泉本町*0.8 多摩市関戸*0.8 東京新宿区上落合*0.8 東京練馬区東大泉*0.8 東京墨田区東向島*0.8 東京大田区本羽田*0.8 東京世田谷区世田谷*0.8 三鷹市野崎*0.8 東京文京区大塚*0.7 東京府中市朝日町*0.7 調布市小島町*0.7 東京台東区千束*0.7 小金井市本町*0.7 東京足立区千住中居町*0.7 東大和市中央*0.7 東京杉並区高井戸*0.7 東京豊島区南池袋*0.7 東京港区白金*0.6 町田市忠生*0.6 日野市神明*0.6 東京大田区多摩川*0.6 東京国際空港=0.5 東京中野区江古田*0.5 東京府中市寿町*0.5 東京品川区広町*0.5 町田市森野*0.5 1 坂東市岩井=1.2 つくば市小笠*1.1 牛久市城中町*0.9 取手市寺田*0.9 笠間市石井*0.8 土浦市常名=0.7 龍ヶ崎市役所*0.7 笠間市笠間*0.6 筑西市門井*0.6 桜川市羽田*0.6 石岡市柿岡=0.6 城里町小勝*0.6 小美玉市上玉里*0.5 1 宇都宮市明保野町=0.6 1 邑楽町中野*0.5 1 横浜神奈川区広台太田町*1.3 横浜港北区日吉本町*1.3 横浜鶴見区馬場*1.1 川崎川崎区千鳥町*1.1 横浜鶴見区末広町*1.0 横浜青葉区市ヶ尾町*1.0 川崎中原区小杉町*1.0 横浜中区山手町=0.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町*0.9 横浜緑区十日市場町*0.9 川崎川崎区宮前町*0.9 相模原中央区上溝*0.9 横須賀市光の丘=0.8 三浦市城山町*0.8 大和市下鶴間*0.8 川崎宮前区宮前平*0.7 横浜港南区丸山台東部*0.6 横浜瀬谷区中屋敷*0.6 川崎中原区小杉陣屋町=0.6 川崎多摩区登戸*0.5 相模原緑区中野*0.5 1 富士河口湖町船津=0.6 1 東伊豆町奈良本*0.8 富士宮市野中*0.5				
54	14 10 39	千葉県南部 千葉県	35° 11.9' N	140° 19.0' E	11km	M: 3.2
		2 勝浦市新官*2.4 勝浦市墨名=2.1 いすみ市国府台*1.6 1 御宿町須賀*1.2 大多喜町大多喜*1.0 いすみ市岬町長者*0.8 いすみ市大原*0.7 鴨川市内浦=0.7 一宮町一宮=0.5				
55	14 12 07	千葉県南部 千葉県	35° 08.9' N	140° 17.1' E	12km	M: 3.0
		2 勝浦市新官*1.5 1 勝浦市墨名=1.4 鴨川市内浦=0.9 鴨川市横渚*0.8 大多喜町大多喜*0.8 鴨川市八色=0.6				
56	14 17 49	千葉県東方沖 千葉県	35° 23.0' N	140° 33.5' E	27km	M: 3.2
		1 大網白里市大網*1.2 長南町長南*1.0 九十九里町片貝*0.9 一宮町一宮=0.9 東金市日吉台*0.6				
57	14 19 04	千葉県南部 千葉県 東京都	35° 14.3' N	140° 16.5' E	13km	M: 4.0
		3 睦沢町下之郷*2.5 大多喜町大多喜*2.5 いすみ市国府台*2.5 2 一宮町一宮=2.1 長南町長南*1.9 いすみ市岬町長者*1.7 1 君津市久留里市場*1.4 勝浦市墨名=1.3 市原市姉崎*1.3 いすみ市大原*1.3 勝浦市新官*1.2 大網白里市大網*1.1 茂原市道表*1.1 鴨川市八色=1.0 鴨川市横渚*1.0 千葉中央区都町*1.0 長柄町桜谷*1.0 鴨川市内浦=0.8 山武市植谷*0.8 長生村本郷*0.8 木更津市富士見*0.8 長柄町大津倉=0.7 木更津市太田=0.6 東金市日吉台*0.6 山武市蓮沼=0.6 千葉美浜区ひび野=0.5 1 東京千代田区大手町=0.5				
58	14 19 24	熊本県熊本地方 熊本県	32° 34.0' N	130° 42.4' E	9km	M: 2.2
		1 八代市泉支所*0.5				
59	14 19 31	千葉県北東部 千葉県	35° 21.4' N	140° 19.9' E	26km	M: 2.4
		1 一宮町一宮=1.4 長南町長南*1.1				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
60	14 22 09	長野県北部 長野県	36° 38.7' N	137° 54.0' E	10km	M: 2.1
		1 小川村高府*=0.8				
<b>61</b>	<b>14 22 51</b>	<b>愛知県東部</b> 岐阜県	<b>34° 56.4' N</b>	<b>137° 39.8' E</b>	<b>24km</b>	<b>M: 3.7</b>
		3 恵那市上矢作町*=2.5				
		1 中津川市福岡*=0.7 恵那市明智町*=0.5				
		愛知県				
		3 新城市矢部=2.5				
		2 豊田市長興寺*=1.7 豊田市大沼町*=1.7 愛知みよし市三好町*=1.7 豊田市大洞町=1.6				
		豊田市坂上町*=1.6 新城市作手高里松風呂*=1.6 東郷町春木*=1.5				
		1 豊川市一宮町*=1.4 新城市乗本=1.4 名古屋緑区有松町*=1.4 名古屋瑞穂区塩入町*=1.3				
		豊田市小坂町*=1.2 豊明市沓掛町*=1.2 名古屋天白区島田*=1.1 豊田市小坂本町=1.1				
		豊田市百々町*=1.1 豊田市保見町*=1.1 日進市蟹甲町*=1.1 設楽町田口*=1.0				
		名古屋南区鳴尾*=1.0 東海市加木屋町*=1.0 知多市緑町*=1.0 新城市長篠*=1.0 岡崎市若宮町=1.0				
		豊田市足助町*=0.9 豊田市畷部西町*=0.9 高浜市稗田町*=0.9 名古屋昭和区阿由知通*=0.8				
		安城市横山町*=0.8 刈谷市寿町*=0.8 名古屋熱田区一番*=0.8 名古屋名東区名東本町*=0.8				
		蟹江町蟹江本町*=0.8 幸田町菱池*=0.8 清須市清洲*=0.8 岡崎市櫻山町*=0.7 一宮市千秋=0.7				
		大府市中央町*=0.7 名古屋港区金城ふ頭*=0.7 知立市弘法*=0.7 名古屋守山区下志段味*=0.7				
		東浦町緒川*=0.7 名古屋千種区日和町=0.6 名古屋北区萩野通*=0.6 名古屋西区八筋町*=0.6				
		西尾市矢曾根町*=0.6 常滑市新開町=0.6 名古屋中村区大宮町*=0.6 豊橋市向山=0.6				
		碧南市松本町*=0.6 名古屋中川区東春田*=0.6 豊田市稲武町*=0.6 豊田市小渡町*=0.6				
		豊根村富山*=0.6 豊田市小原町*=0.5 名古屋港区善進本町*=0.5				
		長野県				
		2 売木村役場*=2.3				
		1 阿智村清内路*=1.1 天龍村清水*=0.8 長野高森町下市町*=0.7 下條村睦沢*=0.7 阿智村浪合*=0.7				
		1 泰阜村梨久保=0.6 平谷村役場*=0.6 天龍村平岡*=0.6 飯田市上郷黒田*=0.5				
		静岡県				
		2 浜松天竜区春野町*=2.1 浜松天竜区二俣町鹿島*=1.7				
		1 浜松北区細江町*=1.3 浜松天竜区龍山町*=1.1 磐田市下野部*=1.1 浜松北区三ヶ日町=1.1				
		湖西市吉美*=1.0 湖西市新居町浜名*=1.0 掛川市長谷*=0.9 浜松天竜区佐久間町*=0.9				
		浜松中区元城町*=0.8 浜松中区高丘東=0.8 静岡森町森*=0.7 浜松中区三組町*=0.6				
		川根本町上長尾*=0.5				
62	15 00 51	宮城県沖 岩手県	38° 49.2' N	141° 37.3' E	69km	M: 3.6
		1 一関市室根町*=1.1 奥州市衣川*=1.1 住田町世田米*=0.9 一関市東山町*=0.8 一関市千厩町*=0.8				
		北上市相去町*=0.7 大船渡市猪川町=0.7 矢巾町南矢幅*=0.6 釜石市中妻町*=0.6 一関市大東町=0.5				
		宮城県				
		1 気仙沼市唐桑町*=1.0 栗原市栗駒=0.8 登米市中田町=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.6 栗原市築館*=0.5				
63	15 09 08	岐阜県飛騨地方 長野県	36° 03.5' N	137° 33.6' E	9km	M: 3.0
		2 松本市奈川*=1.5				
		1 木曾町開田高原西野*=0.9 木曾町日義*=0.6 木曾町新開*=0.6				
		岐阜県				
		1 高山市高根町*=1.0				
64	15 11 12	和歌山県北部 和歌山県	34° 06.5' N	135° 10.0' E	7km	M: 2.1
		1 有田市初島町*=0.6				
65	15 11 37	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 12.2' N	129° 16.9' E	17km	M: 2.7
		1 鹿児島十島村小宝島*=0.9				
66	15 22 02	奈良県 奈良県	34° 43.0' N	135° 46.0' E	7km	M: 2.5
		1 奈良市二条大路南*=0.8				
67	16 04 56	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.4' N	130° 42.4' E	13km	M: 2.3
		1 熊本西区春日=0.5				
68	16 05 53	台湾付近 沖縄県	24° 40.8' N	121° 47.9' E	76km	M: 4.7
		1 竹富町船浮=0.7				
<b>69</b>	<b>16 11 09</b>	<b>千葉県北東部</b> 千葉県	<b>35° 21.0' N</b>	<b>140° 19.4' E</b>	<b>26km</b>	<b>M: 4.4</b>
		4 長南町長南*=3.8 一宮町一宮=3.7				
		3 長生村本郷*=2.9 睦沢町下之郷*=2.8 大網白里市大網*=2.8 茂原市道表*=2.7				
		いすみ市国府台*=2.7 大多喜町大多喜*=2.6 勝浦市新宮*=2.5 白子町関*=2.5 勝浦市墨名=2.5				
		2 山武市埴谷*=2.4 東金市日吉台*=2.3 東金市東新宿=2.3 君津市久留里市場*=2.3 長柄町大津倉=2.2				
		東金市東岩崎*=2.2 九十九里町片貝*=2.2 いすみ市大原*=2.2 千葉美浜区ひび野=2.1				
		市原市姉崎*=2.1 長柄町桜谷*=2.1 千葉緑区おゆみ野*=2.1 いすみ市岬町長者*=2.0				
		習志野市鷺沼*=1.9 山武市蓮沼二*=1.9 市原市国分寺台中央*=1.9 木更津市富士見*=1.8				
		山武市殿台*=1.8 山武市松尾町富士見台=1.7 山武市蓮沼ハ*=1.7 成田市中台*=1.7				
		千葉中央区千葉市役所*=1.7 千葉中央区都町*=1.7 船橋市湊町*=1.6 芝山町小池*=1.5				
		山武市松尾町五反田*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 印西市美瀬*=1.5				
		1 千葉花見川区花島町*=1.4 千葉美浜区稲毛海岸*=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.4 御宿町須賀*=1.4				
		白井市復*=1.3 鴨川市横渚*=1.3 香取市仁良*=1.3 鴨川市八色=1.2 印西市大森*=1.2				
		酒々井町中央台*=1.2 千葉稲毛区園生町*=1.1 横芝光町栗山*=1.1 四街道市鹿渡*=1.1				
		香取市佐原諏訪台*=1.1 松戸市西馬橋*=1.0 浦安市猫実*=1.0 栄町安食台*=1.0 木更津市太田=1.0				
		柏市大島田*=1.0 八街市八街*=1.0 富津市下飯野*=1.0 八千代市大和田新田*=1.0				
		南房総市谷向*=1.0 印西市笠神*=1.0 横芝光町宮川*=0.9 君津市久保*=0.9 旭市南堀之内*=0.9				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>浦安市日の出=0.9 多古町多古=0.9 千葉佐倉市海隣寺町*=0.8 富里市七栄*=0.8 成田市役所*=0.8 袖ヶ浦市坂戸市場*=0.7 神崎町神崎本宿*=0.7 匝瑳市八日市場*=0.7 香取市佐原平田=0.7 鴨川市内浦=0.7 香取市岩部*=0.6 柏市旭町=0.6 館山市長須賀=0.5 成田市猿山*=0.5</p> <p>茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 土浦市常名=1.1 潮来市辻*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.9 石岡市柿岡=0.9 龍ヶ崎市役所*=0.8 稲敷市須賀津*=0.7 取手市寺田*=0.7 稲敷市伊佐津*=0.7 稲敷市結佐*=0.7 牛久市城中町*=0.6 利根町布川=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 笠間市石井*=0.5 潮来市堀之内=0.5</p> <p>埼玉県 1 草加市高砂*=0.7 さいたま緑区中尾*=0.6 三郷市中央*=0.5</p> <p>東京都 1 東京千代田区大手町=1.1 東京中央区勝どき*=1.0 東京江戸川区船堀*=0.8 東京江東区越中島*=0.7 東京足立区神明南*=0.7 東京江戸川区中央=0.7 東京江東区枝川*=0.6 東京足立区伊興*=0.5</p> <p>神奈川県 1 三浦市城山町*=0.9 横浜中区山手町=0.7 川崎宮前区宮前平*=0.6 横須賀市光の丘=0.5</p>				
70	16 11 16	<p>千葉県南部 千葉県</p> <p>2 長南町長南*=1.8 一宮町一宮=1.6</p> <p>1 いすみ市岬町長者*=1.2 いすみ市国府台*=1.1 市原市姉崎*=1.0 睦沢町下之郷*=0.8 いすみ市大原*=0.8 勝浦市新官*=0.7 長生村本郷*=0.7 勝浦市墨名=0.6 君津市久留里市場*=0.6 大多喜町大多喜*=0.6 千葉美浜区ひび野=0.5 習志野市鷺沼*=0.5</p>	35° 20.8' N	140° 19.4' E	25km	M: 3.2
71	16 11 22	<p>千葉県南部 千葉県</p> <p>3 一宮町一宮=3.4 いすみ市国府台*=3.0 長南町長南*=2.8 睦沢町下之郷*=2.6 大多喜町大多喜*=2.5 勝浦市新官*=2.5</p> <p>2 勝浦市墨名=2.4 いすみ市大原*=2.4 長生村本郷*=2.3 いすみ市岬町長者*=2.3 市原市姉崎*=2.0 君津市久留里市場*=2.0 茂原市道表*=1.9 白子町関*=1.8 木更津市富士見*=1.7 御宿町須賀*=1.7 千葉美浜区ひび野=1.6 大網白里市大網*=1.6 千葉緑区おゆみ野*=1.5</p> <p>1 東金市東新宿=1.4 市原市国分寺台中央*=1.4 長柄町大津倉=1.3 山武市蓮沼ニ*=1.3 船橋市湊町*=1.3 東金市日吉台*=1.3 習志野市鷺沼*=1.2 千葉中央区都町*=1.2 鴨川市横渚*=1.2 鴨川市八色=1.1 山武市埴谷*=1.1 富津市下飯野*=1.1 東金市東岩崎*=1.0 千葉中央区中央港=1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.0 千葉中央区千葉市役所*=1.0 長柄町桜谷*=1.0 九十九里町片貝*=1.0 松戸市西馬橋*=0.9 鴨川市内浦=0.9 千葉花見川区花島町*=0.9 木更津市太田=0.9 君津市久保*=0.8 千葉美浜区稲毛海岸*=0.8 山武市蓮沼ハ*=0.8 白井市復*=0.7 山武市松尾町富士見台=0.6 山武市殿台*=0.6 館山市長須賀=0.5</p> <p>東京都 1 東京千代田区大手町=0.9 東京中央区勝どき*=0.8 東京江戸川区船堀*=0.7 東京江東区越中島*=0.5</p> <p>神奈川県 1 横浜港北区日吉本町*=0.8 川崎宮前区宮前平*=0.8 横浜鶴見区末広町*=0.7 横浜中区山手町=0.5 川崎中原区小杉陣屋町=0.5 横須賀市光の丘=0.5</p>	35° 20.8' N	140° 19.8' E	26km	M: 4.2
72	16 11 50	<p>千葉県南部 千葉県</p> <p>2 長南町長南*=2.2 一宮町一宮=2.0</p> <p>1 茂原市道表*=1.4 睦沢町下之郷*=1.2 大網白里市大網*=1.2 長生村本郷*=1.1 長柄町大津倉=0.9 白子町関*=0.9 市原市姉崎*=0.9 千葉緑区おゆみ野*=0.7 東金市日吉台*=0.7 習志野市鷺沼*=0.6 東金市東新宿=0.6 山武市埴谷*=0.5</p>	35° 20.4' N	140° 20.1' E	25km	M: 3.2
73	16 14 34	<p>千葉県東方沖 千葉県</p> <p>1 長南町長南*=0.6</p>	35° 21.9' N	140° 29.0' E	27km	M: 2.8
74	16 15 45	<p>千葉県南部 千葉県</p> <p>2 長南町長南*=1.8 一宮町一宮=1.7</p> <p>1 長生村本郷*=0.9 茂原市道表*=0.8 睦沢町下之郷*=0.7 大網白里市大網*=0.6</p>	35° 20.7' N	140° 20.0' E	25km	M: 2.8
75	16 16 32	<p>トカラ列島近海 鹿児島県</p> <p>1 鹿児島十島村小宝島*=1.0 鹿児島十島村宝島*=0.6</p>	29° 11.9' N	129° 10.0' E	10km	M: 2.7
76	16 16 36	<p>秋田県沿岸北部 秋田県</p> <p>1 能代市追分町*=0.6 能代市緑町=0.5</p>	40° 10.2' N	140° 07.6' E	14km	M: 2.5
77	16 16 40	<p>トカラ列島近海 トカラ列島近海 鹿児島県</p> <p>1 鹿児島十島村小宝島*=1.0</p>	29° 07.9' N 29° 13.4' N	129° 08.3' E 129° 10.4' E	7km 8km	M: 2.6 M: 2.6
78	16 17 40	<p>トカラ列島近海 鹿児島県</p> <p>1 鹿児島十島村宝島*=1.1</p>	29° 10.4' N	129° 08.9' E	10km	M: 2.9
79	16 18 13	<p>紀伊水道 兵庫県 和歌山県</p> <p>2 洲本市物部=1.8</p> <p>1 洲本市山手*=1.4 南あわじ市広田*=0.8 南あわじ市北阿万*=0.7</p> <p>2 御坊市菌=1.5</p> <p>1 有田市初島町*=1.4 海南市下津*=1.3 湯浅町青木*=1.3 和歌山広川町広*=1.2 由良町里*=1.2 日高川町土生*=1.1 和歌山日高町高家*=1.1 みなべ町芝*=1.1 和歌山市一番丁*=0.8 和歌山美浜町和田*=0.8 和歌山市男野芝丁=0.6 みなべ町土井=0.6 有田市箕島=0.6 紀美野町下佐々*=0.6 田辺市中屋敷町*=0.6 紀の川市粉河=0.5 かつらぎ町丁ノ町*=0.5</p> <p>徳島県 2 牟岐町中村*=2.0 小松島市横須町*=1.8 阿南市羽ノ浦町*=1.8 美馬市木屋平*=1.7 那賀町延野*=1.7 阿南市山口町*=1.6 石井町高川原*=1.6</p> <p>1 那賀町和食*=1.4 佐那河内村下*=1.3 勝浦町久国*=1.3 美波町西の地*=1.3 美波町奥河内*=1.3 徳島市大和町=1.3 徳島市津田町*=1.2 鳴門市鳴門町*=1.2 神山町神領*=1.2 吉野川市鴨島町=1.2 阿南市那賀川町*=1.2 那賀町木沢*=1.1 吉野川市川島町*=1.1 阿南市富岡町=1.1 上勝町旭*=1.1</p>	34° 01.1' N	134° 45.4' E	43km	M: 3.8

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大阪府 1 那賀町横石=1.1 藍住町奥野*=1.0 阿波市吉野町*=0.9 徳島市新蔵町*=0.8 鳴門市撫養町=0.8 吉野川市山川町*=0.7 阿波市阿波町*=0.7 海陽町大里*=0.7 板野町大寺*=0.7 徳島三好市池田総合体育館=0.6 吉野川市美郷*=0.6 つるぎ町貞光*=0.6 泉南市消防本部*=0.6 泉佐野市市場*=0.5				
		岡山県 1 玉野市宇野*=0.5 里庄町里見*=0.5				
		広島県 1 神石高原町油木*=0.5				
		香川県 1 東かがわ市西村=1.4 さぬき市津田町*=1.4 東かがわ市湊*=1.3 さぬき市寒川町*=1.2 直島町役場*=1.1 さぬき市大川町*=0.9 さぬき市長尾総合公園*=0.9 さぬき市長尾東*=0.8				
		高知県 1 高知市池*=0.7 東洋町生見*=0.5				
80	16 23 29	紀伊水道 徳島県 1 小松島市横須町*=0.7 阿南市羽ノ浦町*=0.5	34° 01.7' N	134° 45.4' E	43km	M: 3.0
81	17 07 20	西表島付近 沖縄県 1 竹富町大原=0.9	24° 13.1' N	123° 50.0' E	17km	M: 3.3
82	17 09 31	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市豊野町*=1.9 熊本西区春日=1.8 1 甲佐町豊内*=1.2 宇城市松橋町=1.2 宇城市不知火町*=1.2 宇土市新小路町=1.0 熊本中央区大江*=1.0 熊本南市区城南町*=1.0 嘉島町上島*=0.9 熊本美里町馬場*=0.9 熊本美里町永富*=0.8 山都町浜町*=0.6	32° 41.1' N	130° 42.7' E	12km	M: 3.0
83	17 11 17	父島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山=0.9 小笠原村母島=0.9 小笠原村父島西町=0.8	27° 41.9' N	142° 35.0' E	67km	M: 4.5
84	17 11 32	千葉県東方沖 千葉県 1 長南町長南*=1.1 大網白里市大網*=0.5	35° 25.9' N	140° 27.2' E	31km	M: 2.7
85	17 15 15	岩手県沖 宮城県 2 南三陸町志津川=1.5 1 気仙沼市笹か陣*=1.2 気仙沼市赤岩=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=1.4 釜石市中妻町*=1.2 大船渡市猪川町=1.1 住田町世田米*=0.9 釜石市只越町=0.5 山田町大沢*=0.5	39° 01.9' N	142° 23.0' E	35km	M: 4.0
86	17 15 27	群馬県南部 群馬県 5弱 渋川市赤城町*=4.5 4 前橋市富士見町*=4.4 渋川市吹屋*=4.2 桐生市新里町*=4.1 前橋市昭和町=4.0 前橋市粕川町*=3.9 桐生市黒保根町*=3.9 渋川市北橋町*=3.8 伊勢崎市西久保町*=3.8 沼田市西倉内町=3.7 渋川市石原*=3.6 前橋市堀越町*=3.6 東吾妻町本宿*=3.6 吉岡町下野田*=3.5 3 高崎市足門町*=3.4 沼田市白沢町*=3.3 伊勢崎市東町*=3.3 太田市西本町*=3.3 渋川市有馬*=3.3 渋川市伊香保町*=3.3 桐生市元宿町*=3.2 伊勢崎市今泉町*=3.2 沼田市下久屋町*=3.2 太田市大原町*=3.1 みどり市大間々町*=3.1 高崎市高松町*=3.0 前橋市鼻毛石町*=3.0 桐生市織姫町=3.0 みどり市笠懸町*=2.9 榛東村新井*=2.9 甘楽町小幡*=2.8 東吾妻町原町=2.8 渋川市村上*=2.8 太田市新田金井町*=2.8 伊勢崎市境*=2.7 中之条町日影=2.7 群馬高山村中山*=2.7 館林市美園町*=2.7 群馬昭和田村糸井*=2.7 前橋市大手町*=2.7 安中市松井田町*=2.7 安中市安中*=2.7 玉村町下新田*=2.6 中之条町中之条町*=2.5 2 沼田市利根町*=2.4 東吾妻町奥田*=2.4 前橋市駒形町*=2.4 高崎市箕郷町*=2.4 館林市城町*=2.4 藤岡市中栗須*=2.4 邑楽町中野*=2.4 太田市粕川町*=2.3 片品村東小川=2.3 群馬明和町新里*=2.2 みなかみ町鹿野沢*=2.2 高崎市倉渕町*=2.2 大泉町日の出*=2.1 長野原町長野原*=2.1 みなかみ町後閑*=2.1 高崎山下室田*=2.0 富岡市七日市=2.0 千代田町赤岩*=2.0 草津町草津*=2.0 神流町神ヶ原*=1.9 高崎市吉井町吉井川*=1.8 富岡市妙義町*=1.8 神流町生利*=1.8 板倉町板倉=1.8 川場村谷地*=1.8 高崎市新町*=1.8 嬭恋村大前*=1.7 片品村鎌田*=1.7 みなかみ町布施*=1.5 藤岡市鬼石*=1.5 群馬上野村川和*=1.5 1 下仁田町下小坂*=1.4 中之条町入山*=1.1 群馬南牧村大日向*=0.8 茨城県 3 坂東市馬立*=3.4 境町旭町*=2.9 坂東市山*=2.8 坂東市役所*=2.8 取手市寺田*=2.7 常総市水海道諏訪町*=2.6 五霞町小福田*=2.5 坂東市岩井=2.5 2 小美玉市上玉里*=2.4 土浦市常名=2.4 常総市新石下*=2.4 つくばみらい市福田*=2.3 筑西市舟生=2.2 下妻市鬼怒*=2.1 守谷市大柏*=2.1 水戸市内原町*=2.1 かすみがうら市上土田*=2.1 かすみがうら市大和田*=2.1 笠間市石井*=2.1 土浦市藤沢*=2.1 茨城古河市下大野*=2.1 石岡市柿岡=2.0 つくばみらい市加藤*=2.0 小美玉市堅倉*=2.0 牛久市城中町*=2.0 つくば市小釜*=2.0 行方市玉造*=2.0 小美玉市小川*=1.9 つくば市研究学園*=1.9 石岡市若宮*=1.9 八千代町菅谷*=1.9 茨城古河市仁連*=1.9 稲敷市江戸崎甲*=1.9 水戸市金町=1.8 龍ヶ崎市役所*=1.8 利根町布川=1.8 下妻市本城町*=1.8 茨城古河市長谷町*=1.8 筑西市門井*=1.8 取手市井野*=1.8 笠間市下郷*=1.8 つくば市天王台*=1.8 桜川市羽田*=1.8 茨城町小堤*=1.8 城里町小勝*=1.8 土浦市田中*=1.7 石岡市八郷*=1.7 美浦村受領*=1.7 牛久市中央*=1.7 東海村東海*=1.7 笠間市中央*=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 稲敷市役所*=1.6 水戸市千波町*=1.6 阿見町中央*=1.6 笠間市笠間*=1.6 ひたちなか市東石川*=1.6 結城市結城*=1.6 取手市藤代*=1.6 桜川市真壁*=1.6 稲敷市須賀津*=1.5 鉾田市造谷*=1.5 鉾田市汲上*=1.5 稲敷市伊佐津*=1.5 稲敷市結佐*=1.5 1 常陸大宮市野口*=1.4 鉾田市鉾田=1.4 城里町石塚*=1.3 河内町源清田*=1.3 神栖市溝口*=1.3 行方市麻生*=1.3 日立市助川小学校*=1.3 常陸大宮市北町*=1.3 常陸大宮市金井町*=1.2 常陸大宮市山方*=1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 筑西市下中山*=1.1 ひたちなか市南神敷*=1.1	36° 27.3' N	139° 10.3' E	14km	M: 4.6

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>行方市山田*=1.1 那珂市福田*=1.1 潮来市辻*=1.1 那珂市瓜連*=1.1 城里町阿波山*=1.0                      大子町池田*=1.0 常陸大宮市上小瀬*=0.9 潮来市堀之内=0.8 常陸太田市高柿町*=0.8                      茨城鹿嶋市宮中*=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 大洗町磯浜町*=0.7 日立市役所*=0.6                      ひたちなか市山ノ上町=0.6 常陸大宮市中富町=0.5</p> <p>3 佐野市高砂町*=2.7</p> <p>2 足利市大正町*=2.4 栃木市藤岡町藤岡*=2.4 栃木市岩舟町静*=2.3 鹿沼市今宮町*=2.3                      日光市今市本町*=2.3 野木町丸林*=2.1 日光市足尾町中才*=2.1 佐野市田沼町*=2.0                      真岡市石島*=2.0 日光市中宮祠=2.0 日光市湯元*=2.0 日光市足尾町通洞*=2.0 鹿沼市晃望台*=1.9                      芳賀町祖母井*=1.9 高根沢町石末*=1.8 那須烏山市中央=1.8 宇都宮市中里町*=1.8                      栃木市大平町富田*=1.8 佐野市葛生東*=1.7 宇都宮市明保野町=1.7 小山市神島谷*=1.7                      下野市田中*=1.7 下野市笹原*=1.7 益子町益子=1.6 日光市瀬川=1.6 佐野市中町*=1.6                      日光市芹沼*=1.6 大田原市湯津上*=1.5 栃木市旭町=1.5</p> <p>1 鹿沼市口栗野*=1.4 下野市石橋*=1.4 小山市中央町*=1.3 栃木さくら市喜連川*=1.3                      真岡市田町*=1.2 市貝町市塙*=1.2 壬生町通町*=1.2 栃木さくら市氏家*=1.2 日光市藤原*=1.2                      大田原市本町*=1.2 矢板市本町*=1.2 栃木市万町*=1.1 日光市中鉢石町*=1.1 那須町寺子*=1.0                      栃木市都賀町家中*=1.0 大田原市黒羽田町=1.0 栃木那珂川町小川*=1.0 日光市鬼怒川温泉大原*=1.0                      上三川町しらさぎ*=1.0 宇都宮市旭*=0.9 那須烏山市大金*=0.9 塩谷町玉生*=0.9                      栃木那珂川町馬頭*=0.9 真岡市荒町*=0.9 宇都宮市塙田*=0.8 那須烏山市役所*=0.8                      栃木市西方町本城*=0.8 茂木町茂木*=0.8 日光市日蔭*=0.7</p>				
		<p>3 久喜市下早見=3.1 上尾市本町*=2.9 桶川市上日出谷*=2.9 鴻巣市中央*=2.8 深谷市花園*=2.8                      久喜市菖蒲*=2.7 さいたま北区宮原*=2.7 さいたま岩槻区本丸*=2.6 加須市騎西*=2.5                      長瀨町野上下郷*=2.5 久喜市鷲宮*=2.5</p> <p>2 熊谷市江南*=2.4 加須市大根*=2.4 幸手市東*=2.4 さいたま見沼区堀崎*=2.4 鴻巣市川里*=2.3                      深谷市川本*=2.3 久喜市青葉*=2.3 滑川町福田*=2.3 川口市中青木分室*=2.3 宮代町笠原*=2.3                      さいたま浦和区高砂=2.3 熊谷市妻沼*=2.3 白岡市千駄野*=2.2 東松山市松葉町*=2.2                      さいたま大宮区天沼町*=2.2 久喜市栗橋*=2.1 春日部市金崎*=2.1 草加市高砂*=2.1                      伊奈町小室*=2.1 行田市本丸*=2.1 加須市北川辺*=2.1 鴻巣市吹上富士見*=2.1                      さいたま西区指扇*=2.0 深谷市岡部*=2.0 春日部市粕壁*=2.0 埼玉美里町木部*=1.9                      本庄市児玉町=1.9 本庄市本庄*=1.9 東松山市市ノ川*=1.9 戸田市上戸田*=1.9 本本市本町*=1.9                      嵐山町杉山*=1.9 羽生市東*=1.8 小川町大塚*=1.8 吉川市吉川*=1.8 行田市南河原*=1.8                      杉戸町清地*=1.8 さいたま緑区中尾*=1.8 さいたま中央区下落合*=1.7 加須市三俣*=1.7                      川口市三ツ和*=1.7 狭山市入間川*=1.7 蓮田市黒浜*=1.7 深谷市仲町*=1.7 熊谷市宮町*=1.7                      熊谷市大里*=1.7 上里町七本木*=1.6 寄居町寄居*=1.6 熊谷市桜町=1.6 川口市青木*=1.6                      さいたま南区別所*=1.6 春日部市谷原新田*=1.6 さいたま大宮区大門*=1.5 ときがわ町玉川*=1.5                      秩父市中津川*=1.5 長瀨町本野上*=1.5</p> <p>1 ときがわ町桃木*=1.4 川越市旭町=1.4 越谷市越ヶ谷*=1.4 蕨市中央*=1.4 朝霞市本町*=1.4                      八潮市中央*=1.4 毛呂山町中央*=1.4 川島町下八ツ林*=1.4 松伏町松伏*=1.4                      埼玉神川町下阿久原*=1.3 川越市新宿町*=1.3 所沢市北有楽町*=1.3 富士見市鶴馬*=1.3                      秩父市近戸町*=1.2 飯能市征矢町*=1.2 志木市中宗岡*=1.2 さいたま浦和区常盤*=1.2                      和光市広沢*=1.1 新座市野火止*=1.1 三郷市中央*=1.1 坂戸市千代田*=1.1 越生町越生*=1.1                      東秩父村御堂*=1.0 皆野町皆野*=1.0 小鹿野町小鹿野*=1.0 所沢市並木*=1.0                      埼玉三芳町藤久保*=1.0 吉見町下細谷*=1.0 さいたま桜区道場*=1.0 鶴ヶ島市三ツ木*=0.9                      秩父市荒川*=0.9 飯能市名栗*=0.9 秩父市上町=0.8 秩父市吉田*=0.8 秩父市熊木町*=0.8                      鳩山町大豆戸=0.8 小鹿野町役場両神庁舎*=0.7 ふじみ野市福岡*=0.7 ふじみ野市大井*=0.7                      横瀬町横瀬*=0.7 小鹿野町両神薄=0.7 日高市南平沢*=0.7</p>				
		<p>3 白井市復*=2.8 野田市東宝珠花*=2.5</p> <p>2 野田市鶴奉*=2.4 八千代市大和田新田*=2.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.4 千葉佐倉市海隣寺町*=2.2                      山武市埴谷*=2.1 柏市柏*=2.1 我孫子市我孫子*=2.1 印西市大森*=2.1 東金市日吉台*=2.0                      千葉稲毛区園生町*=2.0 千葉若葉区小倉台*=2.0 千葉美浜区ひび野=2.0 千葉花見川区花島町*=1.9                      船橋市湊町*=1.9 成田国際空港=1.9 習志野市鷺沼*=1.9 柏市旭町=1.9 柏市大島田*=1.9                      四街道市鹿渡*=1.9 栄町安食台*=1.9 山武市殿台*=1.8 千葉中央区都町*=1.8 浦安市日の出=1.8                      印西市笠神*=1.8 印西市美瀬*=1.8 成田市中台*=1.7 市川市南八幡*=1.6 茂原市道表*=1.6                      芝山町小池*=1.6 千葉中央区中央港=1.6 香取市仁良*=1.5 酒々井町中央台*=1.5 富里市七栄*=1.5                      長南町長南*=1.5 香取市役所*=1.5</p> <p>1 東金市東新宿=1.4 山武市蓮沼ハ*=1.4 千葉中央区千葉市役所*=1.4 八街市八街*=1.4                      東金市東岩崎*=1.3 一宮町一宮=1.3 横芝光町栗山*=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3                      千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 松戸市西馬橋*=1.3 成田市役所*=1.3 神崎町神崎本宿*=1.2                      九十九里町片貝*=1.2 香取市佐原諏訪台*=1.2 流山市平和台*=1.1 旭市南堀之内*=1.1                      多古町多古=1.1 山武市蓮沼ニ*=1.1 千葉緑区おゆみ野*=1.1 浦安市猫実*=1.0 香取市佐原平田=1.0                      香取市羽根川*=1.0 香取市岩部*=1.0 山武市松尾町五反田*=0.9 匝瑛市八日市場ハ*=0.9                      匝瑛市今泉*=0.9 松戸市根本*=0.9 成田市猿山*=0.9 成田市松子*=0.9 市原市姉崎*=0.9                      横芝光町富川*=0.9 大多喜町大多喜*=0.9 君津市久留里市場*=0.7 長柄町大津倉=0.6</p>				
		<p>2 檜枝岐村上河原*=1.5</p> <p>1 棚倉町棚倉中居野=1.3 矢祭町戸塚*=0.8 玉川村小高*=0.8 白河市新白河*=0.7 いわき市小浜=0.7                      浅川町浅川*=0.6 矢祭町東館*=0.6 白河市郭内=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5                      いわき市三和町=0.5</p>				
		<p>2 東京足立区伊興*=2.3 町田市本町田*=2.3 東大和市中央*=2.1 東京荒川区東尾久*=1.9                      東京北区神谷*=1.8 東京足立区神明南*=1.8 東京葛飾区立石*=1.8 小平市小川町*=1.8                      日野市神明*=1.8 東京千代田区大手町=1.7 八王子市堀之内*=1.7 調布市西つつじヶ丘*=1.7                      東京江戸川区中央=1.6 町田市忠生*=1.6 東村山市本町*=1.6 瑞穂町箱根ヶ崎*=1.6                      三鷹市野崎*=1.5 東京府中市寿町*=1.5 武蔵村山市本町*=1.5 青梅市日向和田*=1.5                      東京中央区勝どき*=1.5 東京中野区中野*=1.5 東京北区西ヶ原*=1.5 東京葛飾区金町*=1.5</p> <p>1 東京墨田区東向島*=1.4 東京荒川区荒川*=1.4 東京足立区千住中居町*=1.4 東京江戸川区船堀*=1.4</p>				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>多摩市関戸*=1.4 東京台東区東上野*=1.3 東京江東区森下*=1.3 東京渋谷区本町*=1.3                      東京江戸川区鹿骨*=1.3 町田市森野*=1.3 小金井市本町*=1.3 国分寺市戸倉=1.3                      狛江市和泉本町*=1.3 清瀬市中里*=1.3 青梅市東青梅=1.3 東京大田区本羽田*=1.2                      東京世田谷区三軒茶屋*=1.2 東京世田谷区成城*=1.2 東京板橋区高島平*=1.2                      東京練馬区豊玉北*=1.2 東京練馬区東大泉*=1.2 西東京市中町*=1.2 東京千代田区富士見*=1.2                      東京台東区千束*=1.2 東京墨田区吾妻橋*=1.2 東京府中市朝日町*=1.1 国分寺市本多*=1.1                      東京中央区築地*=1.1 東京新宿区百人町*=1.1 東京文京区大塚*=1.1 東京墨田区横川=1.1                      東京江東区越中島*=1.1 東京杉並区桃井*=1.1 東京豊島区南池袋*=1.1 東京江東区枝川*=1.0                      東京国際空港=1.0 稲城市東長沼*=1.0 東京渋谷区宇田川町*=1.0 東京中野区江古田*=1.0                      東京千代田区麴町*=1.0 東京杉並区高井戸*=0.9 東京新宿区上落合*=0.9 東京足立区中央本町*=0.9                      昭島市中町*=0.9 東京江東区亀戸*=0.9 東京品川区平塚*=0.9 福生市福生*=0.8                      東京練馬区光が丘*=0.8 東京中央区日本橋兜町*=0.8 檜原村本宿*=0.8 八王子市大横町=0.8                      武蔵野市緑町*=0.8 清瀬市中清戸*=0.7 東京品川区広町*=0.7 東京品川区北品川*=0.7                      羽村市緑ヶ丘*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7 立川市泉町*=0.7 調布市小島町*=0.7                      東京江東区青海=0.7 東京板橋区板橋*=0.7 東京世田谷区中町*=0.6 東京港区海岸=0.6                      多摩市鶴牧*=0.6 東京港区白金*=0.6 国立市富士見台*=0.6 東京世田谷区世田谷*=0.6                      日の出町平井*=0.5 東京杉並区阿佐谷=0.5 東京目黒区中央町*=0.5</p>				
		<p>神奈川 2 相模原緑区大島*=2.1 相模原南区相模大野*=2.0 横浜瀬谷区中屋敷*=1.9 横浜港北区日吉本町*=1.7                      横浜緑区十日市場町*=1.7 相模原中央区水郷田名*=1.7 相模原緑区中野*=1.7 相模原中央区中央=1.6                      横浜瀬谷区三ツ境*=1.5 川崎麻生区片平*=1.5 大和市下鶴間*=1.5 相模原中央区上溝*=1.5                      相模原緑区橋本*=1.5</p>				
		<p>1 綾瀬市深谷*=1.4 厚木市中町*=1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.3 横浜旭区上白根町*=1.3                      愛川町角田*=1.3 横浜青葉区榎が丘*=1.2 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.2 川崎川崎区宮前町*=1.2                      川崎宮前区宮前平*=1.2 清川村煤ヶ谷*=1.2 相模原緑区久保沢*=1.2 相模原南区磯部*=1.1                      横浜中区山手町=1.0 横浜旭区大池町*=1.0 川崎中原区小杉町*=1.0 川崎宮前区野川*=1.0                      横浜金沢区白帆*=0.9 横浜港北区大倉山*=0.9 横浜鶴見区末広町*=0.9 横浜泉区岡津町*=0.8                      川崎中原区小杉陣屋町=0.8 川崎多摩区登戸*=0.8 横浜中区山吹町*=0.7 横浜保土ヶ谷区神戸町*=0.7                      横浜港南区丸山台東部*=0.7 川崎川崎区中島*=0.7 川崎幸区戸手本町*=0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.7                      川崎高津区下作延*=0.6</p>				
		<p>新潟 2 十日町市上山*=1.5</p>				
		<p>1 南魚沼市塩沢小学校*=1.1 南魚沼市塩沢庁舎*=1.1 魚沼市須原*=0.9 十日町市松代*=0.8                      魚沼市下折=0.8 小千谷市旭町*=0.7 湯沢町神立*=0.7 上越市安塚区安塚*=0.6                      長岡市山古志竹沢*=0.6 南魚沼市六日町=0.6 十日町市松之山*=0.5</p>				
		<p>山梨 2 山梨北杜市長坂町*=1.7 上野原市役所*=1.5</p>				
		<p>1 山梨北杜市高根町*=1.0 小菅村小菅小学校*=1.0 甲州市勝沼町勝沼*=0.9 甲府市古閑町*=0.8                      富士河口湖町船津=0.8 丹波山村丹波*=0.8 山梨市牧丘町窪平*=0.7 山梨北杜市健康ランド須玉*=0.7                      甲州市塩山上於曾*=0.6 大月市御太刀*=0.6 甲府市飯田=0.5</p>				
		<p>長野 2 佐久穂町畑*=1.9 小海町豊里*=1.8 軽井沢町追分=1.8 佐久穂町高野町*=1.7                      小諸市小諸消防署*=1.6 小諸市文化センター*=1.6 軽井沢町長倉*=1.6 長野川上村大深山*=1.5</p>				
		<p>1 佐久市中込*=1.3 御代田町御代田*=1.3 千曲市杭瀬下*=1.2 佐久市下小田切=1.2                      長野南牧村海ノ口*=1.1 立科町芦田*=1.1 長野市箱清水=0.9 長野市中条*=0.9 栄村小赤沢*=0.8                      佐久市白田*=0.8 北相木村役場*=0.8 佐久市甲*=0.7 長野市鶴賀緑町*=0.6 東御市大日向*=0.6</p>				
87	17 15 28	群馬県南部 群馬県	36° 27.2' N	139° 11.0' E	12km	M: 2.9
		1 桐生市新里町*=1.1 前橋市粕川町*=0.5 みどり市大間々町*=0.5				
88	18 00 43	宮城県沖 岩手県	38° 50.5' N	142° 06.5' E	44km	M: 3.8
		2 大船渡市猪川町=1.5				
		1 大船渡市大船渡町=1.4 一関市千厩町*=1.1 一関市室根町*=1.1 住田町世田米*=1.0 釜石市中妻町*=0.9 陸前高田市高田町*=0.9 一関市藤沢町*=0.8 釜石市只越町=0.8 遠野市青笹町*=0.7 一関市大東町=0.5 大船渡市盛町*=0.5				
		宮城県 2 気仙沼市笹が陣*=1.6				
		1 気仙沼市唐桑町*=1.4 石巻市桃生町*=1.2 登米市東和町*=0.9 石巻市北上町*=0.7 南三陸町志津川=0.6 気仙沼市赤岩=0.5 南三陸町歌津*=0.5				
89	18 03 51	西表島付近 沖縄県	24° 13.1' N	123° 49.8' E	16km	M: 3.4
		1 竹富町大原=1.1				
90	18 04 45	西表島付近 沖縄県	24° 13.1' N	123° 49.9' E	16km	M: 3.2
		1 竹富町大原=1.0				
91	18 06 36	釧路沖 北海道	42° 48.8' N	145° 13.4' E	48km	M: 4.3
		2 根室市厚床*=2.4 標津町北2条*=2.1 根室市落石東*=2.0 別海町常盤=1.9 根室市瑠璃瑠*=1.8 厚岸町尾幌=1.6				
		1 弟子屈町弟子屈*=1.4 標茶町塘路*=1.3 羅臼町岬町*=1.3 根室市牧の内*=1.3 厚岸町真栄*=1.2 別海町本別海*=1.2 中標津町養老牛=1.2 浜中町霧多布*=1.0 釧路市幸町=0.9 浜中町湯沸=0.9 根室市弥栄=0.8 弟子屈町美里=0.7 鶴居村鶴居東*=0.7 標茶町川上*=0.7 標津町薫別*=0.7 十勝大樹町生花*=0.6 白糠町西1条*=0.5				
92	18 07 15	奄美大島近海 鹿児島県	28° 54.0' N	129° 37.7' E	23km	M: 3.9
		1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.2 鹿児島十島村悪石島*=1.2				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
93	18 07 58	<b>大阪府北部</b> 大阪府	<b>34° 50.6' N</b>	<b>135° 37.3' E</b>	<b>13km</b>	<b>M: 6.1</b>
		6弱 大阪北区茶屋町*5.6 高槻市立第2中学校*5.6 枚方市大垣内*5.6 茨木市東中条町*5.6 箕面市粟生外院*5.5				
		5強 高槻市桃園町*5.4 摂津市三島*5.4 大阪東淀川区北江口*5.3 豊中市役所*5.3 箕面市箕面*5.3 交野市私部*5.3 大阪淀川区木川東*5.2 高槻市消防本部*5.2 寝屋川市役所*5.1 吹田市内本町*5.1 豊中市曾根南町*5.1 大阪旭区大宮*5.1 島本町若山台*5.1 大阪都島区都島本通*5.0				
		5弱 大阪西淀川区千舟*4.9 大阪東淀川区柴島*4.9 大阪福島区福島*4.8 大阪国際空港*4.8 守口市京阪本通*4.8 四條畷市中野*4.8 豊能町余野*4.8 大東市新町*4.7 大阪此花区春日出北*4.7 池田市城南*4.7 能勢町役場*4.6 大阪港区築港*4.6 大阪生野区舍利寺*4.5				
		4 大阪西区九条南*4.4 大阪城東区放出西*4.4 大阪西成区岸里*4.4 門真市中町*4.4 能勢町今西*4.4 大阪住之江区御崎*4.3 大阪中央区大手前*4.3 大阪大正区泉尾*4.3 泉大津市東雲町*4.3 大阪平野区平野南*4.2 大阪東成区東中本*4.2 大阪市荒本北*4.2 大阪東住吉区杭全*4.2 八尾市本町*4.1 大阪鶴見区横堤*4.1 大阪堺市堺区山本町*4.0 大阪太子町山田*4.0 大阪浪速区元町*3.9 松原市阿保*3.8 大阪阿倍野区松崎町*3.8 大阪住吉区遠里小野*3.8 富田林市高辺台*3.7 大阪天王寺区上本町*3.7 柏原市安堂町*3.7 大阪堺市堺区大浜南町*3.6 岸和田市畑町*3.6 大阪和泉市府中町*3.5 羽曳野市誉田*3.5 藤井寺市岡*3.5 河南町白木*3.5 千早赤阪村水分*3.5				
		3 岸和田市役所*3.4 忠岡町忠岡東*3.4 熊取町野田*3.4 大阪堺市堺区市役所*3.4 岸和田市岸城町*3.3 富田林市本町*3.3 泉南市男里*3.3 大阪岬町深日*3.3 大阪堺市南区桃山台*3.3 高石市加茂*3.2 大阪堺市中区深井清水町*3.2 大阪堺市美原区黒山*3.2 大阪堺市西区鳳東町*3.2 貝塚市島中*3.2 泉佐野市市場*3.2 泉佐野市りんくう往来*3.2 大阪狭山市狭山*3.1 河内長野市役所*3.1 田尻町嘉祥寺*3.0 大阪堺市東区日置荘原寺町*3.0 河内長野市清見台*3.0 泉南市消防本部*2.9 大阪堺市北区新金岡町*2.8 阪南市尾崎町*2.7 関西国際空港*2.7				
		京都府				
		5強 久御山町田井*5.3 八幡市八幡*5.3 大山崎町円明寺*5.3 京都西京区大枝*5.2 長岡京市開田*5.0 京都伏見区向島*5.0 京都伏見区久我*5.0 京都中京区河原町御池*5.0 亀岡市余部町*5.0				
		5弱 城陽市寺田*4.9 向日市寺戸町*4.9 宇治市宇治琵琶*4.8 京田辺市田辺*4.7 井手町井手*4.7 京都西京区塹原*4.6 宇治市折居台*4.6 京都伏見区竹田*4.6 京都伏見区淀*4.6 精華町南稲八妻*4.5 南丹市八木町八木*4.5 京都伏見区醍醐*4.5 亀岡市安町*4.5				
		4 京都左京区田中*4.4 京都下京区河原町塩小路*4.3 宇治田原町荒木*4.3 南丹市園部町小桜町*4.3 南山城村北大河原*4.2 京都南区西九条*4.2 京都右京区嵯峨*4.1 京都右京区太秦*4.1 木津川市木津*4.1 木津川市加茂町里*4.0 京都中京区西ノ京*4.0 木津川市山城町上狛*4.0 京都東山区清水*4.0 京丹波町蒲生*4.0 京都山科区西野*3.8 京都右京区京北周山町*3.7 京都北区紫竹*3.7 京都山科区安土川向町*3.7 京都上京区今出川御前*3.6 京都右京区嵯峨嵯原*3.6 笠置町笠置*3.6 京丹後市弥栄町溝谷*3.6 京都上京区藪ノ内町*3.5				
		3 京都左京区大原*3.4 南丹市日吉町保野田*3.4 和束町釜塚*3.3 舞鶴市下福井*3.2 京丹後市久美浜町広瀬*3.2 京都北区中川*3.2 京丹波町橋爪*3.2 京丹後市峰山町*3.1 京丹後市網野町*3.1 伊根町日出*3.1 与謝野町加悦*3.0 与謝野町四辻*3.0 京都左京区岩倉*3.0 福知山市三和町千束*2.9 京丹後市久美浜市民局*2.9 京都左京区鞍馬*2.9 与謝野町岩滝*2.8 京都左京区花脊*2.8 京丹波町本庄*2.8 宮津市柳縄手*2.8 京丹後市大宮町*2.8 福知山市大江町河守*2.7 南丹市美山町島*2.6 福知山市長田野町*2.5 伊根町亀島*2.5				
		2 京都左京区広河原能見町*2.4 舞鶴市北吸*2.3 綾部市若竹町*2.3 京丹後市弥栄町吉沢*2.3 京丹後市丹後町*2.2 福知山市内記*2.1 京丹波町坂原*2.1 舞鶴市浜*1.9 福知山市夜久野町額田*1.7				
		滋賀県				
		5弱 大津市南郷*4.6				
		4 大津市国分*4.2 長浜市西浅井町大浦*4.0 近江八幡市桜宮町*3.9 野洲市西河原*3.8 湖南市石部中央西庁舎*3.8 草津市草津*3.8 栗東市安養寺*3.8 竜王町小口*3.8 東近江市五箇荘小幡町*3.7 近江八幡市出町*3.7 甲賀市信楽町*3.7 湖南市中央森本公園*3.6 大津市御陵町*3.6 彦根市城町*3.6 米原市下多良*3.6 東近江市市子川原町*3.5 湖南市中央東庁舎*3.5 東近江市池庄町*3.5				
		3 長浜市公園町*3.4 長浜市八幡東町*3.4 愛荘町愛知川*3.4 長浜市落合町*3.3 米原市長岡*3.3 大津市南小松*3.3 大津市真野*3.3 近江八幡市安土町下豊浦*3.3 守山市石田町*3.3 滋賀日野町河原*3.3 甲賀市甲賀町大久保*3.3 甲賀市甲南町*3.3 東近江市鉢光寺町*3.3 野洲市小篠原*3.2 甲賀市水口町*3.2 長浜市宮部町*3.2 高島市勝野*3.2 甲賀市甲賀町相模*3.2 東近江市上二俣町*3.2 東近江市八日市緑町*3.2 愛荘町安孫子*3.1 東近江市妹町*3.1 米原市顔戸*3.1 彦根市西今町*3.0 甲良町在土*3.0 東近江市山上町*3.0 高島市今津町日置前*3.0 甲賀市土山町*3.0 豊郷町石畑*2.9 長浜市内保町*2.8 長浜市高月町渡岸寺*2.8 多賀町多賀*2.8 高島市マキノ町*2.7 東近江市君ヶ畑町*2.7 米原市春照*2.7 長浜市木之本町木之本*2.7 高島市朽木市場*2.6 高島市新旭町*2.6 高島市安曇川町*2.6 長浜市湖北町速水*2.5 長浜市余呉町中之郷*2.5 高島市朽木柏*2.4				
		兵庫県				
		5弱 尼崎市昭和通*4.8 西宮市平木*4.7 伊丹市千僧*4.7 川西市中央町*4.7 西宮市宮前町*4.6				
		4 三田市下里*4.4 神戸中央区脇浜*4.3 神戸東灘区住吉東町*4.2 神戸垂水区日向*4.2 芦屋市精道町*4.1 宝塚市東洋町*4.1 神戸長田区神楽町*4.0 三田市下深田*4.0 猪名川町紫合*4.0 神戸北区藤原台南町*3.9 篠山市北新町*3.9 淡路市久留麻*3.9 明石市中崎*3.8 姫路市豊富*3.7 神戸兵庫区上沢通*3.7 神戸西区竹の台*3.7 三木市福井*3.6 豊岡市城崎町*3.6 神戸灘区八幡町*3.6 神戸兵庫区鳥原町*3.6 明石市相生*3.6 三木市細川町*3.5 神戸北区南五葉*3.5 篠山市宮田*3.5 洲本市物部*3.5 淡路市富島*3.5				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		淡路市志筑*3.5 西宮市名塩*3.5 3 加西市北条町*3.4 篠山市杉*3.4 多可町八千代区*3.4 丹波市春日町*3.3 加東市社*3.3 姫路市香寺町中屋*3.3 淡路市岩屋*3.3 豊岡市桜町*3.2 神戸須磨区若草町*3.2 兵庫稲美町国岡*3.2 丹波市市島町*3.2 多可町加美区*3.2 丹波市青垣町*3.1 南あわじ市広田*3.1 朝来市和田山町枚田*3.1 朝来市生野町*3.1 加古川市加古川町*3.1 加東市天神*3.0 福崎町南田原*3.0 上郡町大持*3.0 淡路市郡家*3.0 小野市王子町*3.0 加西市下方願寺町*3.0 丹波市山南町*3.0 播磨町東本荘*2.9 姫路市本町*2.9 たつの市新宮町*2.9 たつの市御津町*2.9 南あわじ市市*2.9 豊岡市中央町*2.9 朝来市山東町*2.9 三木市吉川町*2.9 姫路市白浜*2.8 相生市旭*2.8 豊岡市出石町*2.8 朝来市新井*2.8 高砂市荒井町*2.8 加東市河高*2.8 豊岡市日高町*2.7 豊岡市竹野町*2.7 養父市広谷*2.7 姫路市安富町安志*2.7 姫路市網干*2.7 朝来市和田山町柳原*2.7 赤穂市加里屋*2.7 宍粟市山崎町船元*2.7 加古川市志方町*2.7 兵庫神戸町新田*2.7 丹波市柏原町*2.7 姫路市安田*2.6 西脇市上比延町*2.6 姫路市林田*2.6 たつの市龍野町*2.6 南あわじ市福良*2.5 兵庫香美町香住区香住*2.5 兵庫太子町鶴*2.5 2 篠山市今田町*2.4 市川町西川辺*2.4 兵庫神戸町寺前*2.4 淡路市長澤*2.4 西脇市黒田庄町前坂*2.3 姫路市夢前町前之庄*2.3 佐用町佐用*2.3 佐用町三日月*2.3 洲本市五色町都志*2.3 佐用町下徳久*2.2 宍粟市山崎町中広瀬*2.2 洲本市山手*2.1 豊岡市但東町*2.1 養父市八鹿町*2.1 姫路市神子岡前*2.0 宍粟市千種町*2.0 南あわじ市北阿万*2.0 新温泉町浜坂*2.0 養父市大屋町*1.9 丹波市氷上町*1.9 養父市関宮*1.8 姫路市家島町真浦*1.8 佐用町上月*1.8 宍粟市一宮町*1.8 兵庫香美町香住区三川*1.7 兵庫香美町村岡区神坂*1.7 宍粟市波賀町*1.6 新温泉町湯*1.5 1 兵庫香美町小代区*1.4 奈良県 5 弱 高取町観音寺*4.8 大和郡山市北郡山町*4.6 御所市役所*4.6 広陵町南郷*4.6 4 斑鳩町法隆寺西*4.4 奈良市二条大路南*4.3 香芝市本町*4.3 奈良市西町結崎*4.3 生駒市東新町*4.2 安堵町東安堵*4.2 上牧町上牧*4.2 葛城市長尾*4.2 天理市川原城町*4.1 橿原市八木町*4.1 桜井市栗殿*4.1 葛城市柿本*4.1 大和高田市野口*4.0 大和高田市大中*4.0 桜井市初瀬*4.0 平群町吉新*4.0 三郷町勢野西*4.0 田原本町役場*4.0 王寺町王寺*3.9 奈良市西紀寺町*3.9 宇陀市大宇陀迫間*3.9 吉野町上市*3.8 河合町池部*3.7 御杖村菅野*3.6 奈良市月ヶ瀬尾山*3.5 大淀町椋垣本*3.5 3 奈良市都祁白石町*3.4 平群町鳴川*3.4 曾爾村今井*3.4 明日香村岡*3.4 宇陀市室生大野*3.4 山添村大西*3.3 宇陀市榛原下井足*3.2 東吉野村小川*3.1 天川村洞川*3.0 宇陀市菟田野松井*3.0 黒滝村寺戸*2.9 天川村沢谷*2.9 奈良川上村迫*2.9 五條市本町*2.8 下市町下市*2.7 2 五條市西吉野町*2.2 五條市大塔町辻堂*1.9 下北山村寺垣内*1.9 上北山村河合*1.9 十津川村小原*1.8 野迫川村北股*1.7 福井県 4 高浜町宮崎*3.7 3 敦賀市松栄町*3.2 越前町西田中*3.2 福井おおい町本郷*3.1 越前市粟田部*2.9 福井市豊島*2.9 敦賀市中央*2.8 小浜市四谷町*2.8 福井若狭町市場*2.8 福井若狭町中央*2.8 福井坂井市坂井町下新庄*2.8 福井坂井市春江町随心寺*2.8 あわら市市姫*2.8 あわら市国影*2.7 小浜市大手町*2.7 福井市板垣*2.6 福井池田町稲荷*2.6 鯖江市水落町*2.5 2 永平寺町栗住波*2.4 南越前町東大道*2.4 福井坂井市丸岡町西里丸岡*2.4 越前町織田*2.3 福井市美山町*2.3 福井おおい町名田庄久坂*2.3 福井市蒲生町*2.3 福井市小羽町*2.2 越前市村国*2.2 福井坂井市三国町陣ヶ岡*2.2 大野市天神町*2.1 永平寺町松岡春日*2.1 越前市高瀬*2.1 永平寺町東古市*2.0 越前町江波*2.0 福井美浜町郷市*1.9 大野市朝日*1.9 南越前町河野*1.9 勝山市旭町*1.9 福井美浜町新庄*1.8 越前町道口*1.7 大野市貝皿*1.7 岐阜県 4 養老町高田*3.7 安八町氷取*3.7 岐阜市柳津町*3.5 3 大垣市丸の内*3.4 大垣市墨保町*3.4 羽島市竹鼻町*3.4 瑞穂市別府*3.4 海津市平田町*3.4 揖斐川町東津汲*3.3 大野町大野*3.3 岐南町八剣*3.3 輪之内町四郷*3.3 揖斐川町三輪*3.2 瑞穂市宮田*3.2 本巢市下真桑*3.2 海津市海津町*3.2 北方町北方*3.1 笠松町司町*3.1 岐阜山県市高富*3.1 岐阜市加納二之丸*3.0 神戸町神戸*3.0 本巢市三橋*3.0 本巢市根尾*2.9 岐阜池田町六之井*2.9 揖斐川町中籠橋*2.9 揖斐川町谷汲*2.9 岐阜山県市大門*2.9 本巢市文殊*2.9 関市若草通り*2.8 関ヶ原町関ヶ原*2.8 岐阜山県市美山支所*2.8 垂井町役場*2.7 岐阜市京町*2.6 多治見市笠原町*2.5 瑞浪市上平町*2.5 美濃加茂市西町*2.5 美濃市役所*2.5 土岐市泉町*2.5 2 下呂市萩原町*2.4 中津川市本町*2.4 大垣市上石津町*2.4 各務原市那加桜町*2.4 各務原市川島河田町*2.4 揖斐川町東杉原*2.4 中津川市かやの木町*2.3 可児市広見*2.3 川辺町中川辺*2.3 岐阜山県市谷合運動場*2.3 海津市南濃町*2.3 関市武芸川町*2.2 関市中之保*2.2 関市洞戸市場*2.2 中津川市坂下*2.2 恵那市長島小学校*2.2 揖斐川町西横山*2.2 揖斐川町坂内*2.2 恵那市長島町*2.2 富加町滝田*2.2 土岐市肥田*2.1 高山市国府町*2.1 揖斐川町春日*2.1 多治見市三笠町*2.1 中津川市川上*2.1 下呂市下呂小学校*2.0 中津川市付知町*2.0 中津川市山口*2.0 美濃加茂市太田町*2.0 郡上市大和町*2.0 郡上市白鳥町白鳥*2.0 郡上市高鷲町*2.0 関市板取*1.9 中津川市加子母*1.9 高山市一之宮町*1.9 下呂市森*1.9 下呂市馬瀬*1.9 郡上市八幡町島谷*1.9 郡上市白鳥町長滝*1.9 坂祝町取組*1.8 八百津町八百津*1.8 恵那市岩村町*1.8 恵那市山岡町*1.8 郡上市八幡町旭*1.7 郡上市和良町*1.7 御嵩町御嵩*1.7 郡上市美並町*1.7 高山市桐生町*1.7 高山市消防署*1.7 飛騨市古川町*1.7 関市上之保*1.6 高山市丹生川町坊方*1.6 恵那市上矢作町*1.6 高山市久々野町*1.6 下呂市金山町*1.6 1 高山市朝日町*1.4 飛騨市河合町元田*1.4 中津川市小栗山*1.4 中津川市福岡*1.4 中津川市蛭川*1.4 恵那市明智町*1.4 白川町河岐*1.3 郡上市明宝*1.3 高山市上宝町本郷*1.3 恵那市串原*1.3 可児市兼山*1.3 東白川村神土*1.2 飛騨市神岡町東町*1.2 飛騨市宮川町*1.1 下呂市小坂町*1.1 白川町黒川*1.1 高山市荘川町*1.1 飛騨市神岡町殿*1.0 七宗町上麻生*0.9 高山市奥飛騨温泉郷柄尾*0.9				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		愛知県				高山市清見町*0.9 高山市高根町*0.9 飛騨市河合町角川*0.8 白川村鳩谷*0.7 4 名古屋南区鳴尾*3.6 3 半田市東洋町*3.3 知多市緑町*3.1 一宮市西五城*2.9 一宮市木曾川町*2.9 常滑市新開町=2.9 東海市加木屋町*2.9 東郷町春木*2.9 愛西市石田町*2.9 弥富市前ヶ須町*2.9 愛知みよし市三好町*2.9 西尾市矢管根町*2.8 稲沢市祖父江町*2.8 大府市中央町*2.8 飛島村竹之郷*2.8 愛知美浜町河和*2.8 弥富市神戸*2.8 名古屋港区金城ふ頭*2.8 名古屋北区萩野通*2.7 清須市須ヶ口*2.7 豊明市沓掛町*2.7 刈谷市寿町*2.7 蟹江町蟹江本町*2.7 豊田市長興寺*2.7 蒲郡市水竹町*2.7 愛西市稲葉町=2.7 愛西市諏訪町*2.6 愛知津島市埋田町*2.6 豊田市小坂町*2.6 一宮市千秋=2.6 長久手市岩作城の内*2.6 安城市横山町*2.6 阿久比町卯坂*2.6 武豊町長尾山*2.6 一宮市緑*2.6 名古屋港区善進本町*2.5 稲沢市平和町*2.5 あま市甚目寺*2.5 尾張旭市東大道町*2.5 高浜市稗田町*2.5 名古屋西区八筋町*2.5 豊田市小坂本町=2.5 名古屋瑞穂区塩入町*2.5 名古屋熱田区一番*2.5 名古屋中川区東春田*2.5 名古屋港区春田野*2.5 中部国際空港=2.5 清須市春日振形*2.5 2 名古屋中区市役所*2.4 名古屋昭和区阿由知通*2.4 名古屋守山区下志段味*2.4 名古屋緑区有松町*2.4 安城市和泉町*2.4 西尾市吉良町*2.4 稲沢市稲府町*2.4 知立市弘法*2.4 日進市蟹甲町*2.4 清須市西枇杷島町花咲*2.4 あま市七宝町*2.4 あま市木田*2.3 田原市福江町=2.3 名古屋千種区日和町=2.3 名古屋東区筒井*2.3 名古屋中村区大宮町*2.3 名古屋守山区西新*2.3 名古屋天白区島田*2.3 瀬戸市苗場町*2.3 春日井市鳥居松町*2.3 碧南市松本町*2.3 西尾市一色町=2.3 岩倉市川井町*2.3 清須市清洲*2.3 北名古屋市西之保*2.3 豊川市一宮町*2.2 新城市作手高里松風呂*2.2 大口町下小口*2.2 扶桑町高雄*2.2 大治町馬島*2.2 東浦町緒川*2.2 名古屋中区県庁*2.2 名古屋名東区名東本町*2.1 蒲郡市御幸町*2.1 幸田町菱池*2.1 大山市五郎丸*2.1 小牧市安田町*2.1 岡崎市若宮町=2.0 豊田市小原町*2.0 豊橋市向山=2.0 愛知江南市赤童子町*2.0 豊川市諏訪*2.0 豊川市小坂井町*2.0 新城市矢部=2.0 西尾市西幡豆町*1.9 田原市田原町*1.9 南知多町豊浜=1.9 豊橋市東松山町*1.9 田原市赤羽根町*1.8 豊田市大沼町*1.7 豊田市岐部西町*1.7 豊川市赤坂町*1.6 豊川市御津町*1.6 岡崎市檜山町*1.5 豊田市大洞町=1.5 豊田市稲武町*1.5 豊田市駒場町*1.5 1 豊田市足助町*1.4 豊田市小渡町*1.4 豊田市保見町*1.4 設楽町田口*1.3 新城市長篠*1.2 豊田市坂上町*1.1 設楽町津具*1.0 田原市石神町=1.0 田原市古田町*1.0 豊田市百々町*1.0 新城市乗本=0.9 豊根村下黒川*0.8 東栄町本郷*0.7 豊根村富山*0.7
		三重県				4 四日市市新浜町*3.5 3 伊賀市小田町*3.4 松阪市魚町*3.2 四日市市日永=3.1 鈴鹿市西条=3.1 伊賀市馬場*2.9 三重紀北町東長島*2.9 亀山市椿世町*2.9 松阪市上川町=2.9 伊賀市緑ヶ丘本町=2.9 三重紀北町十須=2.8 川越町豊田一色*2.8 津市島崎町=2.8 津市美杉町八知*2.7 伊賀市上野丸之内*2.6 伊賀市下柘植*2.6 伊賀市平田*2.6 尾鷲市南陽町=2.6 尾鷲市南浦*2.5 三重朝日町小向*2.5 津市片田薬王寺町=2.5 名張市鴻之台*2.5 2 三重紀北町相賀*2.4 四日市市楠町北五味塚*2.3 桑名市中央町*2.3 鈴鹿市神戸*2.3 東員町山田*2.3 菟野町潤田*2.3 津市白山町川口*2.3 津市一志町田尻*2.3 いなべ市北勢町阿下喜*2.2 津市久居明神町*2.2 伊賀市島ヶ原*2.2 伊賀市阿保*2.2 四日市市諏訪町*2.2 桑名市長島町松ヶ島*2.2 木曾岬町西対海地*2.2 いなべ市藤原町市場*2.1 亀山市本丸町*2.1 津市香良洲町*2.1 松阪市曾原町*2.1 松阪市殿町*2.1 津市西丸之内*2.0 津市美里町三郷*2.0 津市安濃町東観音寺*2.0 熊野市有馬町*2.0 紀宝町神内*2.0 三重大紀町錦*2.0 桑名市多度町多度*2.0 伊勢市楠部町*1.9 大台町江馬*1.9 いなべ市員弁町笠田新田*1.9 亀山市関町木崎*1.8 津市芸濃町椋本*1.8 三重明和町馬之上*1.8 三重大紀町大内山*1.8 松阪市嬉野町*1.7 紀宝町鶴殿*1.7 伊勢市二見町茶屋*1.7 津市河芸町浜田*1.7 三重御浜町寺谷総合公園=1.6 伊勢市矢持町=1.6 伊勢市御園町長屋*1.6 志摩市志摩町布施田*1.6 玉城町田丸*1.5 松阪市飯南町粥見*1.5 多気町朝柄*1.5 多気町相可*1.5 尾鷲市中央町*1.5 伊勢市小俣町元町*1.5 1 松阪市飯高町宮前*1.4 南伊勢町神前浦*1.4 志摩市志摩町和具=1.4 三重大紀町滝原*1.3 志摩市浜島町浜島*1.3 大台町佐原*1.3 熊野市井戸町*1.1 熊野市紀和町板屋*1.1 三重御浜町阿田和*1.0 志摩市大王町波切*0.7 志摩市磯部町迫間*0.7
		香川県				4 小豆島町池田*3.7 3 土庄町甲=3.3 小豆島町馬木*2.9 高松市庵治町*2.8 高松市国分寺町*2.7 さぬき市志度*2.6 丸亀市飯山町*2.5 三豊市三野町*2.5 2 坂出市久米町*2.4 東かがわ市西村=2.3 高松市扇町*2.2 高松市牟礼町*2.2 直島町役場*2.2 さぬき市寒川町*2.2 土庄町大部*2.1 高松市伏石町=2.0 東かがわ市湊*2.0 さぬき市長尾総合公園*2.0 さぬき市長尾東*2.0 さぬき市津田町*2.0 観音寺市坂本町=2.0 観音寺市瀬戸町*2.0 三木町氷上*1.9 多度津町家中=1.9 綾川町山田下*1.9 三豊市高瀬町*1.8 高松市番町*1.7 坂出市玉越町=1.7 琴平町榎井*1.7 多度津町栄町*1.7 三豊市豊中町*1.7 高松市香川町*1.6 高松市香南町*1.6 丸亀市大手町*1.6 観音寺市豊浜町*1.6 まんのう町吉野下*1.6 宇多津町役場*1.5 三豊市仁尾町*1.5 三豊市詫間町*1.5 1 さぬき市大川町*1.4 丸亀市新田町*1.4 観音寺市大野原町*1.4 三豊市山本町*1.3 東かがわ市引田*1.2 三豊市財田町*1.1 綾川町滝宮*1.1 高松空港=0.7 高松市塩江町*0.7
		石川県				3 加賀市大聖寺南町*2.9 2 小松市小馬出町=2.4 白山市美川浜町*2.3 小松市向本折町*2.3 加賀市直下町=2.0 白山市白峰*2.0 輪島市門前町走出*2.0 能美市中町*2.0 能美市来丸町*2.0 能美市寺井町*2.0 金沢市西念=1.9 白山市鶴来本町*1.7 輪島市鳳至町=1.7 津幡町加賀爪=1.7 中能登町能登部下*1.7 能登町宇出津=1.6 宝達志水町子浦*1.6 金沢市弥生*1.6 宝達志水町今浜*1.6 白山市河内町口直海*1.6 加賀市山中温泉湯の出町*1.5 白山市市原*1.5 川北町志ツ屋*1.5 かほく市浜北*1.5 かほく市宇野気*1.5 志賀町末吉古古*1.5 1 七尾市本府中町*1.4 かほく市高松*1.4 白山市別宮町*1.4 羽咋市旭町*1.3 珠洲市正院町*1.3 七尾市袖ヶ江町*1.2 志賀町香能*0.9 志賀町富来領家町=0.8 穴水町大町*0.5 羽咋市柳田町=0.5

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		長野県				3 飯田市高羽町=2.5 2 諏訪市湖岸通り=2.4 茅野市葛井公園*=2.4 飯田市大久保町*=2.4 木曾町日義*=2.3 諏訪市高島*=2.3 飯島町飯島=2.2 長野高森町下市田*=2.1 飯田市長久保*=2.1 王滝村役場*=2.0 木曾町開田高原西野*=2.0 木曾町三岳*=1.9 長野南牧村海ノ口*=1.9 王滝村鈴ヶ沢*=1.9 阿智村清内路*=1.8 泰阜村役場*=1.7 南木曾町役場*=1.7 箕輪町中箕輪*=1.7 下諏訪町役場*=1.6 松川町元大島*=1.6 平谷村役場*=1.6 上松町駅前通り*=1.6 南木曾町読書小学校*=1.6 喬木村役場*=1.5 豊丘村神稲*=1.5 駒ヶ根市赤須町*=1.5 木曾町新開*=1.5 木曾町福島*=1.5 根羽村役場*=1.5 1 塩尻市櫛川保育園*=1.4 伊那市下新田*=1.4 中川村大草*=1.4 宮田村役場*=1.4 阿智村駒場*=1.4 下條村陸沢*=1.4 大桑村長野*=1.4 天龍村平岡*=1.2 泰阜村梨久保=1.2 松本市寿*=1.2 上田市役所*=1.2 富士見町落合*=1.2 阿南町東条*=1.2 伊那市長谷溝口*=1.1 南箕輪村役場*=1.1 松本市丸の内*=1.1 上田市上田古戦場公園=1.1 塩尻市広丘高出*=1.1 佐久市中込*=1.1 木祖村藪原*=1.1 原村役場*=1.1 飯田市南信濃*=1.1 松本市奈川*=1.0 売木村役場*=1.0 山形村役場*=1.0 辰野町中央=1.0 立科町芦田*=1.0 阿智村浪合*=1.0 塩尻市木曾平沢*=0.9 軽井沢町追分=0.8 御代田町御代田*=0.8 長野市豊野町豊野*=0.8 松本市沢村=0.8 大鹿村大河原*=0.8 東御市大日向*=0.8 岡谷市幸町*=0.8 長野市大岡*=0.7 佐久市甲*=0.7 天龍村清水*=0.7 伊那市高遠町荊口=0.6 佐久市望月*=0.6 飯田市長村*=0.6 長野市戸隠*=0.5 安曇野市穂高支所=0.5 坂城町坂城*=0.5 軽井沢町長倉*=0.5
		静岡県				3 袋井市浅名*=2.7 静岡菊川市赤土*=2.6 2 浜松北区三ヶ日町=2.4 浜松北区細江町*=2.4 袋井市新屋=2.3 湖西市吉美*=2.3 磐田市福田*=2.0 湖西市新居町浜名*=2.0 牧之原市静波*=2.0 富士市吉永*=1.9 浜松西区舞阪町*=1.9 静岡清水区千歳町=1.8 磐田市岡*=1.8 磐田市森岡*=1.8 浜松中区元城町*=1.8 浜松西区雄踏*=1.8 浜松南区江之島町*=1.8 浜松東区流通元町*=1.7 藤枝市岡部町岡部*=1.7 浜松中区高丘東=1.7 浜松中区三組町*=1.7 浜松天竜区佐久間町*=1.6 掛川市三俣*=1.6 伊豆の国市長岡*=1.5 牧之原市鬼女新田=1.5 磐田市下野部*=1.5 掛川市長谷*=1.5 伊豆の国市四日町*=1.5 1 焼津市宗高*=1.4 焼津市本町*=1.4 吉田町住吉*=1.4 磐田市見付*=1.4 磐田市国府台*=1.4 富士宮市弓沢町=1.3 富士宮市野中*=1.3 静岡清水区蒲原新栄*=1.3 掛川市篠場=1.3 掛川市西大淵*=1.3 御前崎市池新田*=1.3 伊豆市中伊豆グラウンド=1.2 島田市中央町=1.2 島田市金谷代官町*=1.2 静岡葵区追手町県庁*=1.2 静岡清水区由比北田*=1.2 静岡森町森*=1.2 静岡葵区追手町市役所*=1.1 川根本町東藤川*=1.1 静岡菊川市堀之内*=1.1 浜松天竜区二俣町鹿島*=1.1 沼津市高島本町*=1.1 富士市永田町*=1.1 富士市岩淵*=1.1 御前崎市御前崎=1.0 御殿場市萩原=1.0 静岡清水町堂庭*=1.0 浜松北区滝沢町=1.0 静岡葵区駒形通*=1.0 富士市本市場*=1.0 島田市川根町家山=0.9 藤枝市岡出山*=0.9 静岡駿河区曲金=0.9 西伊豆町宇久須*=0.9 沼津市御幸町*=0.9 富士市大淵*=0.8 島田市川根町笹間上*=0.8 浜松天竜区春野町*=0.8 伊豆の国市田京*=0.8 長泉町中土狩*=0.7 三島市大社町*=0.7 浜松天竜区水窪町*=0.7 浜松天竜区龍山町*=0.7 川根本町上長尾*=0.7 西伊豆町仁科*=0.7 河津町田中*=0.6 藤枝市瀬戸新屋*=0.6
		和歌山県				3 海南市下津*=2.9 橋本市東家*=2.9 かつらぎ町丁ノ町*=2.8 高野町高野山中学校=2.8 紀の川市粉河=2.7 新宮市熊野川町日足*=2.7 有田市初島町*=2.6 紀の川市桃山町元*=2.6 紀の川市西大井*=2.6 田辺市中辺路町近露=2.6 岩出市西野*=2.5 橋本市高野町口名倉*=2.5 和歌山広川町広*=2.5 紀の川市那賀総合センター*=2.5 2 御坊市菌=2.4 和歌山日高町高家*=2.4 紀の川市貴志川町神戸*=2.4 紀美野町下佐々*=2.4 新宮市新宮=2.4 古座川町高池=2.4 和歌山市男野芝丁=2.3 和歌山市一番丁*=2.3 有田市箕島=2.3 和歌山美浜町和田*=2.2 九度山町九度山*=2.1 高野町役場*=2.1 由良町里*=2.1 みなべ町芝*=2.1 田辺市本宮町本宮*=2.0 田辺市中屋敷町*=2.0 新宮市磐盾*=2.0 北山村大沼*=2.0 湯浅町青木*=1.9 上富田町朝来*=1.9 太地町役場*=1.8 海南市南赤坂*=1.8 有田川町下津野*=1.8 かつらぎ町花園梁瀬*=1.7 日高川町土生*=1.7 有田川町清水*=1.7 串本町串本*=1.7 白浜町日置*=1.6 太地町太地暖海公園*=1.6 みなべ町土井=1.6 那智勝浦町朝日*=1.5 紀美野町神野市場*=1.5 1 日高川町高津尾*=1.4 日高川町川原河*=1.4 有田川町中井原*=1.4 田辺市中辺路町栗栖川*=1.4 田辺市鮎川*=1.4 田辺市龍神村西*=1.4 串本町潮岬=1.4 和歌山印南町印南*=1.3 串本町古座*=1.2 白浜町消防本部=1.1 すさみ町周参見*=1.0
		鳥取県				3 鳥取市福部町細川*=3.4 北栄町土下*=2.9 鳥取市吉方=2.8 鳥取市吉成*=2.7 鳥取市鹿野町鹿野小学校*=2.7 湯梨浜町龍島*=2.7 鳥取市鹿野町鹿野*=2.5 湯梨浜町久留*=2.5 2 鳥取市気高町浜村*=2.4 境港市東本町=2.4 鳥取市用瀬町用瀬*=2.3 鳥取市青谷町青谷*=2.2 琴浦町徳万*=2.1 北栄町由良宿*=2.1 米子市東町*=2.1 境港市上道町*=2.1 鳥取市国府町宮下*=2.1 智頭町智頭=2.1 琴浦町赤碓*=2.1 鳥取市河原町渡一木*=2.0 倉吉市葵町*=2.0 八頭町郡家*=1.9 琴浦町赤碓中学校*=1.9 米子市淀江町*=1.9 八頭町船岡*=1.8 鳥取南部町天萬*=1.7 八頭町北山*=1.7 倉吉市関金町大鳥居*=1.7 湯梨浜町泊*=1.6 日吉津村日吉津*=1.6 鳥取若桜町若桜*=1.5 伯耆町吉長*=1.5 1 岩美町浦富=1.4 米子市博労町=1.4 大山町御来屋*=1.4 江府町江尾*=1.4 鳥取市佐治町加瀬木*=1.3 鳥取日野町根雨*=1.3 伯耆町溝口*=1.3 大山町末長*=1.2 日南町霞*=1.2 三朝町大瀬*=1.2 倉吉市岩倉長峯=0.9 鳥取南部町法勝寺*=0.7
		島根県				3 隠岐の島町城北町*=2.5 2 出雲市湖陵町二部*=2.3 大田市仁摩町仁万*=2.2 海士町海士*=2.2 松江市鹿島町佐陀本郷*=2.1 出雲市今市町=2.1 出雲市塩冶有原町*=2.1 雲南市加茂町加茂中*=2.1 松江市学園南*=2.0 出雲市大社町杵築南*=2.0 雲南市木次町里方*=1.9 出雲市平田町*=1.7 出雲市斐川町莊原*=1.7 隠岐の島町西町=1.7 隠岐の島町布施*=1.7 隠岐の島町都万*=1.7 松江市西津田=1.6 松江市玉湯町湯町*=1.5 浜田市殿町*=1.5 1 益田市常盤町*=1.4 隠岐の島町山田=1.4 隠岐の島町北方*=1.4 松江市宍道町宍道*=1.3 安来市伯太町東母里*=1.3 雲南市大東町大東=1.3 雲南市三刀屋町三刀屋*=1.3 出雲市多伎町小田*=1.2 奥出雲町三成*=1.2 川本町川本*=1.2 浜田市三隅町三隅*=1.1 島根美郷町都賀本郷*=1.1 松江市八束町波入*=1.1 松江市東出雲町揖屋*=1.1

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*1.1 大田市大田町*1.0 江津市桜江町川戸*1.0 松江市八雲町西岩坂*1.0 松江市西生馬町*0.9 出雲市佐田町反辺*0.9 雲南市掛合町掛合*0.8 大田市温泉津町小浜*0.7 邑南町瑞穂支所*0.6 奥出雲町横田*0.6 邑南町淀原*0.6 出雲市坂浦町*0.5				
		岡山県 3 玉野市宇野*3.0 瀬戸内市邑久町*2.9 岡山南区浦安南町*2.9 津山市新野東*2.8 美作市太田*2.8 備前市東片上*2.8 瀬戸内市長船町*2.8 赤磐市上市*2.8 岡山東区瀬戸町*2.8 岡山東区西大寺南*2.8 岡山北区新屋敷*2.7 岡山中区浜*2.7 和気町矢田*2.6 岡山南区片岡*2.6 真庭市禾津*2.5 真庭市蒜山上福田*2.5 倉敷市水島北幸町*2.5 里庄町里見*2.5 赤磐市松木*2.5 岡山北区大供*2.5 2 真庭市蒜山下福田*2.4 美作市真加部*2.4 倉敷市真備町*2.4 倉敷市児島小川町*2.4 倉敷市玉島阿賀崎*2.4 倉敷市船徳町*2.4 和気町尺所*2.4 岡山北区御津金川*2.4 津山市加茂町*2.3 鏡野町上齋原*2.3 勝央町勝間田*2.3 美作市江見*2.3 早島町前潟*2.3 矢掛町矢掛*2.3 岡山北区桑田町*2.3 倉敷市新田*2.1 浅口市金光町*2.1 津山市林田*2.0 津山市山北*2.0 真庭市下方*2.0 真庭市久世*2.0 美作市栄町*2.0 浅口市鴨方町*2.0 笠岡市笠岡*2.0 備前市伊部*2.0 津山市阿波*1.9 鏡野町竹田*1.9 奈義町豊沢*1.9 西粟倉村影石*1.9 真庭市蒜山下和*1.9 美作市古町*1.9 浅口市寄島町*1.8 岡山北区建部町*1.8 総社市地頭片山*1.7 総社市清音軒部*1.7 備前市日生町*1.7 備前市吉永町*1.7 赤磐市周匝*1.7 総社市中央*1.6 浅口市天草公園*1.6 岡山美咲町西川*1.6 真庭市落合垂水*1.6 倉敷市白染町*1.6 瀬戸内市牛窓町*1.5 浅口市鴨方町*1.5 津山市小中原*1.5 鏡野町富西谷*1.5 岡山美咲町久木*1.5 美作市福本*1.5 1 津山市中北下*1.4 岡山美咲町原田*1.4 真庭市豊栄*1.4 美作市尾谷*1.4 倉敷市下津井*1.4 井原市井原町*1.4 吉備中央町豊野*1.4 赤磐市町畑田*1.4 岡山北区足守*1.4 新見市哲西町矢田*1.3 鏡野町井坂*1.3 笠岡市殿川*1.3 高梁市原田南町*1.3 吉備中央町下加茂*1.3 久米南町下弓削*1.2 真庭市下峯部*1.2 高梁市松原通*1.2 新見市唐松*1.1 真庭市勝山*1.1 新見市新見*1.0 新見市大佐小阪部*1.0 真庭市美甘*1.0 井原市美星町*1.0 井原市芳井町*0.9 新庄村役場*0.9 高梁市成羽町*0.8 高梁市有漢町*0.8 新見市千屋美*0.8 高梁市川上町*0.7 新見市神郷下神代*0.7 高梁市備中町*0.6 新見市哲多町本郷*0.6				
		広島県 3 府中町大通り*2.5 2 尾道市瀬戸田町*2.3 尾道市向島町*2.2 三原市円一町*2.1 江田島市能美町*2.1 尾道市久保*2.0 大崎上島町東野*2.0 竹原市中央*1.9 福山市駅家町*1.8 福山市神辺町*1.8 三原市本郷南*1.8 広島安佐南区祇園*1.7 呉市宝町*1.7 呉市安浦町*1.7 坂町役場*1.7 安芸高田市向原町*1.6 呉市広*1.5 呉市川尻町*1.5 呉市豊町*1.5 1 広島三次市十日市中*1.4 庄原市口和町*1.4 広島安佐北区可部南*1.4 東広島市黒瀬町*1.4 福山市松永町*1.3 福山市内海町*1.3 呉市二河町*1.3 呉市音戸町*1.3 安芸高田市向原町長田*1.2 尾道市因島土生町*1.2 神石高原町油木*1.2 広島中区上八丁堀*1.2 広島南区宇品海岸*1.2 江田島市沖美町*1.2 江田島市大柿町*1.2 大崎上島町木江*1.2 広島三次市三次町*1.1 広島三次市吉舎町*1.1 福山市沼隈町*1.1 広島安芸区中野*1.1 尾道市御調町*1.0 廿日市市下平良*1.0 海田町上市*1.0 広島西区已斐*0.9 東広島市河内町*0.9 大崎上島町中野*0.9 福山市新市町*0.9 呉市下蒲刈町*0.8 大竹市小方*0.8 東広島市西条栄町*0.8 広島三次市甲奴図書館*0.8 広島三次市三良坂町*0.8 三原市館町*0.8 福山市鞆町*0.8 広島府中市府川町*0.8 庄原市西城町大佐*0.7 庄原市中本町*0.7 三原市久井町*0.7 東広島市豊栄町*0.6 広島三次市三和町*0.6 広島府中市上下町上下*0.6 庄原市東城町*0.6 庄原市高野町*0.6 安芸高田市吉田町*0.5 世羅町西上原*0.5				
		徳島県 3 鳴門市鳴門町*3.2 小松島市横須町*3.0 徳島市大和町*2.7 徳島市津田町*2.7 徳島市新蔵町*2.5 松茂町広島*2.5 2 鳴門市撫養町*2.4 北島町中村*2.4 吉野川市鴨島町*2.4 牟岐町中村*2.4 阿南市那賀川町*2.3 藍住町奥野*2.2 石井町高川原*2.1 板野町大寺*2.1 吉野川市川島町*2.1 阿南市富岡町*2.1 阿波市吉野町*2.0 美波町西の地*2.0 海陽町大里*2.0 阿南市羽ノ浦町*1.9 上板町七條*1.8 阿波市市場町*1.8 美波町奥河内*1.8 美馬市脇町*1.7 阿南市山口町*1.7 吉野川市山川町*1.6 阿波市土成町*1.6 美馬市美馬町*1.5 阿波市阿波町*1.5 那賀町和食*1.5 1 つるぎ町貞光*1.4 徳島三好市池田総合体育館*1.4 勝浦町久国*1.4 那賀町延野*1.4 海陽町奥浦*1.4 佐那河内村下*1.3 神山町神領*1.3 美馬市木屋平*1.3 美馬市穴吹町*1.3 東みよし町加茂*1.2 那賀町横石*1.2 つるぎ町半田*1.1 上勝町旭*1.1 海陽町穴喰浦*1.1 那賀町木頭和無田*1.0 徳島三好市池田中学校*0.8 美馬市穴吹ふれあふ公園*0.6				
		愛媛県 3 今治市大三島町*2.8 上島町弓削*2.7 2 今治市吉海町*1.5 松山市中島大浦*1.5 1 今治市大西町*1.4 今治市上浦町*1.4 四国中央市中曾根町*1.4 新居浜市一宮町*1.3 西条市新田*1.3 上島町岩城*1.3 八幡浜市保内町*1.3 今治市宮窪町*1.2 今治市南宝来町二丁目*1.1 今治市波方町*1.1 上島町生名*1.1 伊方町湊浦*1.1 松山市富久町*1.0 東温市南方*1.0 松山市北条辻*0.9 松山市北持田町*0.8 西条市丹原町鞆瀬*0.6 宇和島市住吉町*0.5				
		富山県 2 南砺市城端*2.1 南砺市荒木*1.8 氷見市加納*1.8 南砺市蛇喰*1.8 射水市小島*1.8 小矢部市泉町*1.8 南砺市天池*1.8 射水市二口*1.7 高岡市福岡町*1.7 射水市橋下条*1.7 南砺市上平細島*1.6 舟橋村仏生寺*1.5 滑川市寺家町*1.5 射水市加茂中部*1.5 1 高岡市広小路*1.4 射水市本町*1.4 砺波市庄川町*1.2 南砺市苗島*1.2 高岡市伏木*1.2 富山市八尾町福島*1.2 富山市石坂*1.1 南砺市井波*1.1 富山市新桜町*1.1 南砺市下梨*1.0 砺波市栄町*1.0 富山市婦中町笹倉*0.9 上市町稗田*0.8 立山町吉峰*0.8 立山町芦崎寺*0.8 富山市上二杉*0.8 富山市山田湯*0.6 富山朝日町道下*0.6 南砺市利賀村上瀬瀬*0.6 富山市今泉*0.5 魚津市釈迦堂*0.5				
		山梨県 2 富士川町鵜沢*2.0 甲府市下曾根町*1.9 中央市成島*1.7 南アルプス市鮎沢*1.6 山梨北杜市長坂町*1.6 忍野村忍草*1.6 山中湖村山中*1.6 南アルプス市寺部*1.5				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		市川三郷町六郷支所*1.5 1 甲府市相生*1.4 山梨北杜市明野町*1.4 山梨北杜市大泉町*1.4 中央市臼井阿原*1.4 富士河口湖町長浜*1.3 山梨北杜市高根町*1.3 山梨北杜市小淵沢町*1.3 甲府市飯田*1.2 山梨北杜市健康ランド須玉*1.2 甲州市塩山下於曾*0.9 富士河口湖町船津*0.9 山梨南部町栄小学校*0.9 甲州市塩山上於曾*0.7 2 安芸市西浜*1.8 高知市丸ノ内*1.8 田野町役場*1.7 安芸市矢ノ丸*1.6 高知市高須東町*1.6 奈半利町役場*1.5 芸西村和食*1.5 1 室戸市浮津*1.4 高知香南市夜須町坪井*1.4 高知市本町*1.3 室戸市室戸岬町*1.2 東洋町生見*1.2 安田町安田*1.2 南国市オオソネ*1.2 香美市物部町大柄*1.2 高知香南市赤岡支所*1.1 香美市土佐山田町宝町*1.0 高知市池*0.9 黒潮町佐賀*0.9 北川村野友*0.8 馬路村馬路*0.8 大豊町黒石*0.8 香美市物部町神池*0.8 香美市香北町美良布*0.8 高知香南市吉川町吉原*0.6 山口県 2 柳井市南町*1.7 萩市須佐*1.5 1 山口市阿東徳佐*1.4 萩市江向*1.2 岩国市横山*1.2 萩市土原*1.0 下関市豊北町角島*0.8 宇部市東須恵*0.8 岩国市今津*0.8 周防大島町小松*0.8 周防大島町久賀*0.8 周防大島町平野*0.7 平生町平生*0.6 茨城県 1 筑西市舟生*0.8 埼玉県 1 加須市三俣*1.1 久喜市青葉*1.1 加須市大利根*1.0 志木市中宗岡*1.0 富士見市鶴馬*1.0 川島町下八ツ林*1.0 さいたま中央区下落合*0.9 春日部市谷原新田*0.9 久喜市栗橋*0.9 宮代町笠原*0.9 鴻巣市吹上富士見*0.8 さいたま緑区中尾*0.8 熊谷市桜町*0.7 久喜市下早見*0.6 東京都 1 東京板橋区高島平*0.8 東京北区神谷*0.7 神奈川県 1 川崎川崎区千鳥町*1.0 川崎川崎区中島*0.9 藤沢市朝日町*0.9 湯河原町中央*0.9 川崎宮前区野川*0.8 川崎中原区小杉町*0.6 新潟県 1 上越市頸城区百間町*0.9 糸魚川市一の宮*0.7 上越市大手町*0.5 福岡県 1 中間市長津*0.9 佐賀県 1 白石町有明*0.9 神埼市千代田*0.8				
94	18 08 01	大阪府北部 京都府 大阪府 1 久御山町田井*1.1 1 寝屋川市役所*1.1 枚方市大垣内*0.9	34° 50.3' N	135° 36.7' E	11km	M: 2.8
95	18 08 02	大阪府北部 京都府 大阪府 2 久御山町田井*1.6 1 京都伏見区向島*1.4 亀岡市余部町*1.4 八幡市八幡*1.3 京都西京区大枝*1.2 亀岡市安町*1.1 宇治市宇治琵琶*1.0 大山崎町円明寺*0.9 京都中京区河原町御池*0.9 宇治市折居台*0.8 南丹市園部町小桜町*0.7 城陽市寺田*0.6 向日市寺戸町*0.6 京都伏見区醍醐*0.6 2 枚方市大垣内*1.5 1 寝屋川市役所*1.3 箕面市箕面*1.3 交野市私部*1.3 大阪此花区春日出北*1.2 箕面市粟生外院*1.0 高槻市立第2中学校*1.0 大阪港区築港*0.9 大阪東淀川区北江口*0.9 四條畷市中野*0.9 茨木市東中条町*0.9 大阪淀川区木川東*0.8 島本町若山台*0.8 吹田市内本町*0.8 大阪都島区都島本通*0.8 大阪北区茶屋町*0.7 豊中市曾根南町*0.7 大阪福島区福島*0.6 高槻市消防本部*0.6 豊中市役所*0.6 摂津市三島*0.6 高槻市桃園町*0.6 大阪西淀川区千舟*0.5 大阪西区九条南*0.5 大東市新町*0.5 大阪国際空港*0.5 兵庫県 1 西宮市宮前町*0.8 西宮市平木*0.7 奈良県 1 御所市役所*1.1 高取町観音寺*1.0 大和郡山市北郡山町*0.8 広陵町南郷*0.8 斑鳩町法隆寺西*0.6 橿原市八木町*0.5	34° 50.0' N	135° 36.6' E	12km	M: 3.3
96	18 08 02	大阪府北部 京都府 大阪府 1 八幡市八幡*0.9 久御山町田井*0.9 大山崎町円明寺*0.8 1 島本町若山台*0.5	34° 50.2' N	135° 37.1' E	12km	M: 2.8
97	18 08 07	大阪府北部 京都府 大阪府 2 宇治市宇治琵琶*2.0 八幡市八幡*1.6 大山崎町円明寺*1.6 久御山町田井*1.6 京田辺市田辺*1.5 城陽市寺田*1.5 1 亀岡市余部町*1.4 井手町井手*1.3 京都伏見区向島*1.2 宇治市原町荒木*1.1 長岡京市開田*1.1 京都西京区大枝*1.0 宇治市折居台*1.0 木津川市木津*0.9 精華町南稲八妻*0.9 木津川市山城町上狛*0.8 南山城村北大河原*0.8 向日市寺戸町*0.8 京都中京区河原町御池*0.7 亀岡市安町*0.7 京都伏見区淀*0.5 京都伏見区久我*0.5 2 島本町若山台*1.6 枚方市大垣内*1.5 1 高槻市桃園町*1.4 高槻市立第2中学校*1.4 高槻市消防本部*1.4 交野市私部*1.3 箕面市箕面*1.2 箕面市粟生外院*1.1 茨木市東中条町*1.1 大阪東淀川区北江口*1.0 四條畷市中野*1.0 豊能町余野*1.0 寝屋川市役所*0.9 大阪都島区都島本通*0.9 吹田市内本町*0.8 大阪東淀川区柴島*0.7 大阪北区茶屋町*0.7 兵庫県 1 川西市中央町*0.5 奈良県 1 大和郡山市北郡山町*1.2 奈良市月ヶ瀬山*0.8 奈良市二条大路南*0.7 広陵町南郷*0.6 安堵町東安堵*0.5 奈良川西町結崎*0.5	34° 51.2' N	135° 37.3' E	13km	M: 3.3
98	18 08 11	大阪府北部 京都府 大阪府 1 八幡市八幡*0.7 京都西京区大枝*0.6 久御山町田井*0.5 1 枚方市大垣内*0.7 大阪東淀川区北江口*0.6	34° 50.2' N	135° 37.0' E	12km	M: 2.7

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
99	18 08 18	大阪府北部 大阪府	34° 50.8' N	135° 37.2' E	12km	M: 3.0
		2 枚方市大垣内*=1.7 1 高槻市桃園町=1.1 交野市私部*=1.1 箕面市箕面=0.9 箕面市粟生外院*=0.9 寝屋川市役所*=0.8 大阪東淀川区北江口*=0.8 高槻市立第2中学校*=0.7 島本町若山台*=0.7 茨木市東中条町*=0.6 高槻市消防本部*=0.6 大阪北区茶屋町*=0.5 大阪都島区都島本通*=0.5				
		京都府				1 八幡市八幡*=0.9 久御山町田井*=0.9 大山崎町円明寺*=0.7 京都伏見区向島*=0.7 宇治市宇治琵琶=0.7 京都中京区河原町御池*=0.7
		奈良県				1 大和郡山市北郡山町*=0.5
100	18 08 31	大阪府北部 大阪府	34° 50.2' N	135° 36.8' E	11km	M: 2.8
		1 枚方市大垣内*=0.5				
101	18 08 33	大阪府北部 大阪府	34° 50.3' N	135° 37.2' E	12km	M: 2.3
		1 枚方市大垣内*=0.6				
102	18 08 38	大阪府北部 京都府 大阪府	34° 50.7' N	135° 37.3' E	12km	M: 2.6
		1 八幡市八幡*=0.5 1 枚方市大垣内*=0.6				
103	18 08 42	大阪府北部 京都府	34° 51.2' N	135° 37.2' E	13km	M: 3.3
		2 大山崎町円明寺*=2.1 八幡市八幡*=2.1 長岡京市開田*=2.0 久御山町田井*=2.0 宇治市宇治琵琶=2.0 城陽市寺田*=1.6 京都西京区大枝*=1.6 亀岡市余部町*=1.5 京都伏見区向島*=1.5				
		1 向日市寺戸町*=1.4 京田辺市田辺*=1.4 京都中京区河原町御池*=1.3 井手町井手*=1.3 亀岡市安町=1.1 京都伏見区久我*=1.1 京都伏見区淀*=1.0 宇治市折居台*=1.0 宇治田原町荒木*=0.8 精華町南稲八妻*=0.8 南丹市園部町小桜町*=0.7 南丹市八木町八木*=0.6 京都伏見区醍醐*=0.6 京都西京区樫原*=0.6 木津川市山城町上狛*=0.5 南山城村北大河原*=0.5 木津川市木津*=0.5				
		大阪府				2 枚方市大垣内*=2.4 交野市私部*=1.9 島本町若山台*=1.9 箕面市箕面=1.6 箕面市粟生外院*=1.5 四條畷市中野*=1.5 豊能町余野*=1.5 1 大阪都島区都島本通*=1.3 高槻市立第2中学校*=1.3 茨木市東中条町*=1.3 寝屋川市役所*=1.3 高槻市桃園町=1.2 大阪東淀川区北江口*=1.2 高槻市消防本部*=1.1 吹田市内本町*=1.0 能勢町今西*=1.0 大阪東淀川区柴島*=1.0 大阪北区茶屋町*=0.9 池田市城南*=0.9 摂津市三島*=0.9 大阪旭区大宮*=0.8 豊中市役所*=0.7 守口市京阪本通*=0.6 能勢町役場*=0.6 豊中市曾根南町*=0.5 大東市新町*=0.5 門真市中町*=0.5
		兵庫県				1 三田市下里*=1.1 川西市中央町*=0.9
		奈良県				1 大和郡山市北郡山町*=1.1 平群町吉新*=0.6 広陵町南郷*=0.6 奈良市二条大路南*=0.5 三郷町勢野西*=0.5 奈良川西町結崎*=0.5
104	18 08 50	大阪府北部 京都府	34° 50.5' N	135° 37.6' E	13km	M: 2.4
		1 久御山町田井*=0.5				
105	18 09 13	大阪府北部 大阪府	34° 51.3' N	135° 36.4' E	11km	M: 2.4
		1 枚方市大垣内*=0.5				
106	18 10 03	大阪府北部 京都府 大阪府	34° 50.3' N	135° 37.2' E	12km	M: 2.8
		1 八幡市八幡*=0.6 久御山町田井*=0.5 1 枚方市大垣内*=1.0 高槻市立第2中学校*=0.8 大阪東淀川区北江口*=0.8 高槻市桃園町=0.7 交野市私部*=0.7 高槻市消防本部*=0.5 大阪北区茶屋町*=0.5				
107	18 10 59	大阪府北部 京都府 大阪府	34° 51.2' N	135° 37.3' E	13km	M: 2.6
		1 八幡市八幡*=0.8 久御山町田井*=0.6 宇治市宇治琵琶=0.6 大山崎町円明寺*=0.5 1 枚方市大垣内*=0.8				
108	18 12 36	大阪府北部 京都府	34° 51.2' N	135° 37.9' E	12km	M: 3.3
		2 久御山町田井*=1.6 八幡市八幡*=1.5 大山崎町円明寺*=1.5 1 京都伏見区向島*=1.4 宇治市宇治琵琶=1.3 京都西京区大枝*=1.1 京都中京区河原町御池*=1.1 亀岡市余部町*=1.0 向日市寺戸町*=0.9 長岡京市開田*=0.9 京都伏見区久我*=0.9 京田辺市田辺*=0.8 城陽市寺田*=0.8 南丹市園部町小桜町*=0.7 井手町井手*=0.7 宇治市折居台*=0.6 亀岡市安町=0.6 京都伏見区淀*=0.6 京都西京区樫原*=0.6 京都山科区安朱川向町*=0.5 京都伏見区醍醐*=0.5 精華町南稲八妻*=0.5				
		大阪府				2 枚方市大垣内*=1.6 1 大阪東淀川区北江口*=1.1 寝屋川市役所*=1.1 交野市私部*=1.1 大阪北区茶屋町*=1.0 高槻市立第2中学校*=0.8 茨木市東中条町*=0.8 大阪都島区都島本通*=0.8 箕面市箕面=0.8 箕面市粟生外院*=0.8 島本町若山台*=0.8 豊能町余野*=0.8 四條畷市中野*=0.7 高槻市消防本部*=0.6 高槻市桃園町=0.6 大阪旭区大宮*=0.5 大阪東淀川区柴島*=0.5
		奈良県				1 大和郡山市北郡山町*=0.8 高取町観音寺*=0.7
109	18 12 41	大阪府北部 京都府 大阪府	34° 50.1' N	135° 36.7' E	11km	M: 2.7
		1 久御山町田井*=1.1 八幡市八幡*=0.7 京都伏見区向島*=0.5 大山崎町円明寺*=0.5 1 枚方市大垣内*=0.6				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
110	18 12 52	大阪府北部 京都府 大阪府	34° 49.7' N	135° 36.6' E	12km	M: 3.0
111	18 13 11	大阪府北部 京都府 大阪府	34° 50.7' N	135° 38.1' E	13km	M: 2.7
112	18 13 56	大阪府北部 大阪府	34° 50.0' N	135° 36.5' E	12km	M: 2.9
113	18 15 20	熊本県熊本地方 熊本県	32° 50.5' N	130° 47.6' E	14km	M: 3.0
114	18 16 31	<b>大阪府北部</b> 京都府	<b>34° 51.5' N</b>	<b>135° 36.6' E</b>	<b>11km</b>	<b>M: 3.5</b>
115	18 17 18	大阪府北部 京都府	34° 51.0' N	135° 38.1' E	12km	M: 2.4
116	19 00 31	<b>大阪府北部</b> 京都府	<b>34° 51.5' N</b>	<b>135° 36.4' E</b>	<b>10km</b>	<b>M: 4.1</b>

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		滋賀県 大阪東住吉区杭全*0.6 大阪平野区平野南*0.6 大阪阿倍野区松崎町*0.5 大阪西成区岸里*0.5 2 大津市南郷*2.3 大津市国分*2.0 草津市草津*1.9 栗東市安養寺*1.7 大津市御陵町=1.6 東近江市五箇荘小幡町*1.6 長浜市西浅井町大浦*1.5 1 湖南省石部中央西庁舎*1.4 湖南省中央森北公園*1.3 高島市勝野*1.3 甲賀市信楽町*1.3 大津市南小松=1.3 愛荘町愛知川*1.2 愛荘町安孫子*1.2 竜王町小口*1.2 近江八幡市出町*1.1 近江八幡市桜宮町=1.1 野洲市西河原*1.1 東近江市市子川原町*1.1 米原市長岡*1.0 湖南省中央東庁舎*1.0 高島市今津町日置前*0.9 近江八幡市安土町下豊浦*0.9 米原市下多良*0.9 東近江市八日市緑町*0.9 甲賀市甲賀町大久保*0.8 守山市石田町*0.8 東近江市池庄町*0.8 彦根市城町=0.7 長浜市木之本町木之本*0.7 大津市真野*0.7 甲賀市水口町=0.7 甲良町在土*0.7 野洲市小篠原*0.6 彦根市西今町*0.6 甲賀市土山町*0.6 滋賀日野町河原*0.6 豊郷町石畑*0.5 東近江市上二俣町*0.5 高島市朽木柏*0.5 長浜市高月町渡岸寺*0.5 兵庫県 2 三田市下里*2.0 川西市中央町*1.7 1 尼崎市昭和通*1.4 篠山市北新町=1.4 篠山市宮田*1.3 伊丹市千僧*1.2 篠山市杉*1.2 西宮市平木*1.2 西宮市宮前町=1.1 宝塚市東洋町*1.1 猪名川町紫合*1.1 三田市下深田=1.0 丹波市春日町*0.9 丹波市市島町*0.9 朝来市和田山町枚田=0.9 朝来市生野町*0.9 神戸垂水区日向*0.9 神戸中央区脇浜=0.9 明石市中崎=0.9 神戸長田区神楽町*0.8 洲本市物部=0.8 淡路市富島=0.8 明石市相生*0.6 淡路市久留麻*0.6 奈良県 2 高取町観音寺*1.7 大和郡山市北郡山町*1.6 1 天理市川原城町*1.4 御所市役所*1.4 生駒市東新町*1.4 奈良市二条大路南*1.3 宇陀市大宇陀迫間*1.3 橿原市八木町*1.2 桜井市粟殿*1.2 山添村大西*1.2 田原本町役場*1.2 広陵町南郷*1.2 桜井市初瀬=1.1 斑鳩町法隆寺西*1.1 安塔町東安塔*1.1 奈良川西町結崎*1.0 奈良市月ヶ瀬尾山*0.9 三郷町勢野西*0.9 御杖村菅野*0.9 平群町吉新*0.8 上牧町上牧*0.8 吉野町上市*0.8 奈良市西紀寺町=0.8 曾爾村今井*0.7 河合町池部*0.7 香芝市本町*0.7 王寺町王寺*0.6 宇陀市菟田野松井*0.6 宇陀市室生大野*0.6 大和高田市野口*0.5 大和高田市大中*0.5 明日香村岡*0.5 葛城市柿本*0.5 葛城市長尾*0.5 福井県 1 敦賀市松栄町=0.6 越前市粟田部*0.5 大野市朝日*0.5 岐阜県 1 養老町高田*1.0 大垣市墨俣町*0.9 安八町氷取*0.9 大野町大野*0.9 海津市平田町*0.9 羽島市竹鼻町*0.9 瑞穂市別府*0.8 本巣市下真桑*0.8 揖斐川町東杉原*0.8 岐南町八剣*0.8 輪之内町四郷*0.7 揖斐川町東津汲*0.7 大垣市丸の内*0.6 関市若草通*0.6 揖斐川町谷汲*0.6 神戸町神戸*0.6 岐阜山県市高富*0.5 岐阜山県市大門*0.5 愛知県 1 半田市東洋町*0.9 常滑市新開町=0.6 三重県 1 鈴鹿市西条=1.0 伊賀市小田町*0.8 松阪市魚町*0.7 亀山市椿世町*0.7 津市島崎町=0.7 四日市市新浜町*0.5 香川県 1 小豆島町馬木*0.5				
117	19 00 35	大阪府北部 大阪府 34° 51.3' N 135° 36.6' E 11km M: 2.8 2 枚方市大垣内*1.8 1 島本町若山台*1.4 高槻市桃園町=1.2 高槻市消防本部*1.0 高槻市立第2中学校*1.0 箕面市箕面=0.7 交野市私部*0.7 豊能町余野*0.7 箕面市粟生外院*0.6 寝屋川市役所*0.5 京都府 1 大山崎町円明寺*1.2 八幡市八幡*0.8 京都西京区大枝*0.8 久御山町田井*0.7				
118	19 01 04	千葉県東方沖 千葉県 35° 22.3' N 140° 28.9' E 27km M: 2.7 1 長生村本郷*0.6 長南町長南*0.6				
119	19 03 21	大阪府北部 京都府 34° 51.7' N 135° 36.4' E 10km M: 2.5 1 大山崎町円明寺*0.6				
120	19 03 34	大阪府北部 京都府 大阪府 34° 51.2' N 135° 37.4' E 12km M: 2.6 1 大山崎町円明寺*1.1 八幡市八幡*1.0 長岡京市開田*0.7 久御山町田井*0.6 1 枚方市大垣内*0.9 島本町若山台*0.9				
121	19 03 38	大阪府北部 大阪府 34° 51.3' N 135° 36.7' E 11km M: 2.4 1 枚方市大垣内*0.9				
122	19 04 06	大阪府北部 京都府 大阪府 34° 49.6' N 135° 36.3' E 12km M: 3.2 1 久御山町田井*1.2 京都伏見区向島*1.1 京都西京区大枝*1.1 宇治市宇治琵琶=1.1 亀岡市余部町*0.9 亀岡市安町=0.8 京都中京区河原町御池*0.8 木津川市山城町上狛*0.6 八幡市八幡*0.6 精華町南稲八妻*0.5 大阪府 1 枚方市大垣内*1.4 大阪東淀川区北江口*1.2 高槻市立第2中学校*1.2 交野市私部*1.2 吹田市内本町*1.0 大阪東淀川区柴島*0.9 寝屋川市役所*0.9 高槻市桃園町=0.9 大阪北区茶屋町*0.8 大阪都島区都島本通*0.8 箕面市箕面=0.7 茨木市東中条町*0.7 高槻市消防本部*0.7 守口市京阪本通*0.6 箕面市粟生外院*0.6 摂津市三島*0.6 豊中市首根南町*0.6 豊能町余野*0.5 能勢町今西*0.5 島本町若山台*0.5 兵庫県 1 三田市下里*0.9 奈良県 1 大和郡山市北郡山町*1.2 奈良市二条大路南*0.9 御所市役所*0.9 奈良市月ヶ瀬尾山*0.8 高取町観音寺*0.8 広陵町南郷*0.8 天理市川原城町*0.7 生駒市東新町*0.6 宇陀市大宇陀迫間*0.6				
123	19 04 46	山梨県東部・富士五湖 35° 31.3' N 138° 58.6' E 20km M: 2.7 神奈川県 1 山北町山北*0.7 山梨県 1 大月市御太刀*1.1 大月市大月=0.9 富士河口湖町船津=0.7				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
124	19 04 53	<b>大阪府北部</b> 京都府 3 久御山町田井* 2 宇治市宇治琵琶* 亀岡市余部町* 京都伏見区久我* 亀岡市安町* 南丹市八木町八木* 1 京都伏見区醍醐* 南山城村北大河原* 京丹波町蒲生* 京都右京区京北周山町* 京丹波町本庄* 京都南区西九条* 大阪府 3 枚方市大垣内* 島本町若山台* 2 茨木市東中条町* 大阪東淀川区柴島* 吹田市内本町* 能勢町役場* 1 大阪淀川区木川東* 八尾市本町* 柏原市安堂町* 大阪此花区春日出北* 河南町白木* 泉大津市東雲町* 兵庫県 2 三田市下里* 1 篠山市北新町* 神戸北区藤原台南町* 三田市下深田* 神戸長田区神楽町* 姫路市香寺町中屋* 奈良県 2 大和郡山市北郡山町* 1 香芝市本町* 生駒市東新町* 上牧町上牧* 葛城市長尾* 天理市川原城町* 大和高田市野口* 福井県 1 高浜町宮崎* 岐阜県 1 養老町高田* 滋賀県 1 大津市南郷* 大津市国分* 甲賀市信楽町* 湖南市石部中央西庁舎* 湖南市中央森北公園* 東近江市市子川原町* 草津市草津*	<b>34° 50.6' N 135° 37.5' E 13km M: 3.9</b>			
125	19 06 50	<b>大阪府北部</b> 京都府 2 宇治市宇治琵琶* 井手町井手* 宇治市折居台* 1 亀岡市安町* 京都伏見区久我* 南丹市八木町八木* 京都伏見区竹田* 大阪府 2 枚方市大垣内* 高槻市消防本部* 1 茨木市東中条町* 寝屋川市役所* 豊中市豊中* 吹田市内本町* 能勢町役場* 1 大津市南郷* 大津市国分* 甲賀市信楽町* 湖南市石部中央西庁舎* 湖南市中央森北公園* 東近江市市子川原町* 草津市草津*	<b>34° 50.9' N 135° 36.6' E 12km M: 3.5</b>			
126	19 07 52	<b>大阪府北部</b> 京都府 3 大山崎町円明寺* 2 京都伏見区向島* 亀岡市余部町* 京都伏見区久我* 京都伏見区醍醐* 京丹波町蒲生* 京都右京区京北周山町* 京丹波町本庄* 京都南区西九条* 大阪府 3 枚方市大垣内* 島本町若山台* 2 茨木市東中条町* 大阪東淀川区柴島* 吹田市内本町* 能勢町役場* 1 大阪淀川区木川東* 八尾市本町* 柏原市安堂町* 大阪此花区春日出北* 河南町白木* 泉大津市東雲町* 兵庫県 2 三田市下里* 1 篠山市北新町* 神戸北区藤原台南町* 三田市下深田* 神戸長田区神楽町* 姫路市香寺町中屋* 奈良県 2 大和郡山市北郡山町* 1 香芝市本町* 生駒市東新町* 上牧町上牧* 葛城市長尾* 天理市川原城町* 大和高田市野口* 福井県 1 高浜町宮崎* 岐阜県 1 養老町高田* 滋賀県 1 大津市南郷* 大津市国分* 甲賀市信楽町* 湖南市石部中央西庁舎* 湖南市中央森北公園* 東近江市市子川原町* 草津市草津*	<b>34° 50.7' N 135° 36.7' E 11km M: 3.9</b>			

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>南丹市園部町小桜町*1.7 京都伏見区淀*1.7 京都下京区河原町塩小路*1.6 宇治市折居台*1.5 京都右京区太秦*1.5</p> <p>1 京都南区西九条*1.4 京丹波町蒲生*1.4 京都右京区嵯峨*1.3 京都山科区安朱川向町*1.3 南丹市八木町八木*1.3 木津川市山城町上粕*1.3 宇治田原町荒木*1.2 京都中京区西ノ京*1.2 京都左京区大原*1.2 京都山科区西野*1.2 京都東山区清水*1.1 木津川市木津*1.1 木津川市加茂町里*1.0 和束町釜塚*0.9 南山城村北大河原*0.9 京都北区紫竹*0.9 笠置町笠置*0.8 京都上京区藪ノ内町*0.8 京都上京区今出川御前*0.8 南丹市日吉町保野田*0.7 京丹波町橋爪*0.6 京都右京区京北周山町*0.6 京都左京区鞍馬*0.5 京都左京区花脊*0.5</p> <p>2 枚方市大垣内*3.0 大阪東淀川区北江口*2.5</p> <p>2 茨木市東中条町*2.4 交野市私部*2.4 島本町若山台*2.4 大阪北区茶屋町*2.3 高槻市立第2中学校*2.2 箕面市栗生外院*2.2 吹田市内本町*2.2 高槻市消防本部*2.1 大阪都島区都島本通*2.1 豊中市役所*2.1 大阪旭区大宮*2.0 箕面市箕面*2.0 高槻市桃園町*2.0 摂津市三島*2.0 豊能町余野*2.0 寝屋川市役所*1.9 能勢町今西*1.9 豊中市曾根南町*1.8 大阪中央区大手前*1.7 大阪東淀川区柴島*1.7 大阪生野区舍利寺*1.6 門真市中町*1.6 能勢町役場*1.6 守口市京阪本通*1.6 大阪淀川区木川東*1.5 大阪国際空港*1.5</p> <p>1 大阪福島区福島*1.4 大阪西淀川区千舟*1.4 大阪城東区放出西*1.4 大阪西成区岸里*1.4 大阪此花区春日出北*1.3 大阪東成区東中本*1.3 池田市城南*1.3 四條畷市中野*1.3 大阪大正区泉尾*1.2 大阪港区築港*1.1 泉大津市東雲町*1.1 大阪鶴見区横堤*1.0 大阪住之江区御崎*1.0 大阪阿倍野区松崎町*1.0 八尾市本町*0.9 大東市新町*0.9 大阪住吉区遠里小野*0.9 大阪東住吉区杭全*0.9 大阪平野区平野南*0.9 大阪天王寺区上本町*0.8 大阪浪速区元町*0.8 東大阪市荒本北*0.8 大阪西区九条南*0.8</p> <p>2 大津市南郷*1.5</p> <p>1 大津市国分*1.4 東近江市五個荘小幡町*1.3 草津市草津*1.1 近江八幡市出町*0.9 大津市御陵町*0.9 野洲市西河原*0.8 湖南市石部中央西庁舎*0.8 甲賀市信楽町*0.8 栗東市安養寺*0.7 湖南市中央森北公園*0.7 愛荘町安孫子*0.6 大津市南小松*0.6 愛荘町愛知川*0.6 近江八幡市桜宮町*0.5</p> <p>兵庫県</p> <p>2 川西市中央町*1.5 三田市下里*1.5</p> <p>1 尼崎市昭和通*1.3 西宮市宮前町*1.3 西宮市平木*1.2 宝塚市東洋町*1.2 篠山市北新町*1.1 伊丹市千僧*1.0 淡路市久留麻*1.0 神戸垂水区日向*0.9 洲本市物部*0.9 神戸長田区神楽町*0.8 朝来市和田山町枚田*0.7 神戸中央区脇浜*0.7 篠山市宮田*0.7 明石市中崎*0.7 明石市相生*0.6 淡路市郡家*0.6 三田市下深田*0.6 猪名川町紫合*0.6 篠山市杉*0.6 西宮市名塩*0.5</p> <p>奈良県</p> <p>2 高取町観音寺*1.7 大和郡山形市北郡山町*1.6 桜井市初瀬*1.5 広陵町南郷*1.5</p> <p>1 天理市川原城町*1.4 御所市役所*1.3 斑鳩町法隆寺西*1.3 宇陀市大宇陀迫間*1.3 奈良市二条大路南*1.2 桜井市粟殿*1.2 生駒市東新町*1.2 奈良川西町結崎*1.1 橿原市八木町*1.0 安堵町東安堵*1.0 田原本町役場*1.0 三郷町勢野西*0.8 吉野町上市*0.8 山添村大西*0.7 平群町吉新*0.7 上牧町上牧*0.7 香芝市本町*0.6 御杖村菅野*0.6 河合町池部*0.6 宇陀市室生大野*0.6 曾爾村今井*0.5 奈良市西紀寺町*0.5 葛城市柿本*0.5 宇陀市菟田野松井*0.5 大和高田市大中*0.5</p>				
127	19 11 49	<p>大阪府北部 京都府</p> <p>1 京都伏見区向島*0.9 久御山町田井*0.8 大山崎町円明寺*0.8 八幡市八幡*0.7 京都西京区大枝*0.6</p> <p>大阪府</p> <p>1 枚方市大垣内*1.0 交野市私部*0.5</p>	34° 50.3' N	135° 36.9' E	12km	M: 2.7
128	19 12 08	<p>大阪府北部 大阪府</p> <p>1 枚方市大垣内*0.5</p>	34° 50.2' N	135° 37.2' E	11km	M: 2.5
129	19 13 29	<p>千葉県北西部 千葉県</p> <p>2 長南町長南*1.6</p> <p>1 君津市久留里市場*1.4 木更津市富士見*1.2 千葉中央区都町*1.1 野田市鶴奉*1.1 市原市姉崎*1.1 鋸南町下佐久間*1.0 千葉緑区おゆみ野*1.0 大多喜町大多喜*1.0 富津市下飯野*0.9 千葉花見川区花島町*0.9 千葉稲毛区園生町*0.8 船橋市湊町*0.8 八千代市大和田新田*0.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.8 鴨川市横渚*0.8 白井市復*0.6 館山市長須賀*0.6 鴨川市八色*0.6 東金市日吉台*0.6 千葉中央区中央港*0.6 柏市旭町*0.6 千葉美浜区ひび野*0.5 木更津市太田*0.5</p> <p>茨城県</p> <p>1 坂東市岩井*1.2 桜川市真壁*0.9 つくば市小荳*0.9 筑西市舟生*0.8 笠間市石井*0.8 石岡市柿岡*0.8 取手市寺田*0.7 土浦市常名*0.5 水戸市内原町*0.5</p> <p>栃木県</p> <p>1 市貝町市塙*1.4 真岡市石島*1.2 佐野市高砂町*0.8 栃木市岩舟町静*0.7 宇都宮市明保野町*0.7 下野市笹原*0.5</p> <p>群馬県</p> <p>1 渋川市赤城町*0.9 沼田市白沢町*0.8 伊勢崎市西久保町*0.6 渋川市吹屋*0.5</p> <p>埼玉県</p> <p>1 宮代町笠原*1.4 久喜市下早見*0.9 春日部市金崎*0.9 さいたま大宮区天沼町*0.8 白岡市千駄野*0.8 熊谷市江南*0.8 久喜市青葉*0.8 久喜市鷲宮*0.8 春日部市粕壁*0.8 春日部市谷原新田*0.8 狭山市入間川*0.8 草加市高砂*0.8 加須市大利根*0.7 幸手市東*0.7 さいたま浦和区高砂*0.7 さいたま北区宮原*0.6 吉川市吉川*0.6 さいたま南区別所*0.6 八潮市中央*0.5 加須市騎西*0.5 東松山市松葉町*0.5 さいたま見沼区堀崎*0.5</p> <p>東京都</p> <p>1 東京千代田区大手町*1.1 小平市小川町*1.1 国分寺市戸倉*1.0 町田市忠生*1.0 調布市西つつじヶ丘*0.9 東京渋谷区本町*0.8 東大和市中央*0.8 八王子市堀之内*0.7 西東京市中町*0.7 東京中野区中野*0.6 東京北区西ヶ原*0.6 東京江戸川区中央*0.6 東京江戸川区船堀*0.6 小金井市本町*0.6 日野市神明*0.6 東京千代田区富士見*0.6 東京港区海岸*0.6 東京新宿区上落合*0.6 東京目黒区中央町*0.6 町田市森野*0.5 東京世田谷区成城*0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>1 三浦市城山町*1.2 大和市下鶴間*1.1 相模原中央区上溝*1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.0</p>	35° 41.1' N	140° 07.2' E	69km	M: 3.9

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
130	19 14 15	<p>横浜青葉区市ヶ尾町*1.0 川崎中原区小杉町*1.0 横浜神奈川区広台太田町*0.9                      横浜港南区丸山台東部*0.9 横浜旭区今宿東町*0.9 横浜瀬谷区中屋敷*0.9 横須賀市光の丘*0.9                      愛川町角田*0.9 相模原南区磯部*0.9 相模原緑区中野*0.9 横浜鶴見区末広町*0.8                      横浜金沢区釜利谷南*0.8 横浜港北区日吉本町*0.8 清川村煤ヶ谷*0.8 藤沢市長後*0.7                      茅ヶ崎市茅ヶ崎*0.7 中井町比奈窪*0.7 横浜緑区十日市場町*0.7 川崎川崎区宮前町*0.7                      南足柄市関本*0.6 箱根町湯本*0.6 相模原中央区水郷田名*0.6 湯河原町中央*0.5                      横浜中区山手町*0.5</p> <p>山梨県 1 富士河口湖町船津*0.7</p> <p>静岡県 1 富士宮市野中*1.1 富士市大淵*0.7 伊豆市中伊豆グラウンド*0.6 伊豆の国市長岡*0.6</p> <p>大阪府北部 2 久御山町田井*1.6</p> <p>京都府 1 八幡市八幡*1.3 大山崎町円明寺*1.2 宇治市宇治琵琶*0.8 京都伏見区向島*0.7                      京都西京区大枝*0.7 京都伏見区醍醐*0.5 京都中京区河原町御池*0.5</p> <p>大阪府 1 枚方市大垣内*1.4 交野市私部*1.4 箕面市箕面*1.3 島本町若山台*1.0                      高槻市立第2中学校*0.9 大阪東淀川区北江口*0.9 茨木市東中条町*0.9 寝屋川市役所*0.9                      箕面市粟生外院*0.7 高槻市桃園町*0.7 四條畷市中野*0.6</p> <p>奈良県 1 桜井市初瀬*1.0 生駒市東新町*0.5</p>	34° 50.0' N	135° 36.3' E	10km	M: 3.1
131	19 19 23	<p>西表島付近 沖繩県 1 竹富町大原*1.1</p>	24° 13.0' N	123° 49.7' E	16km	M: 3.2
132	20 03 47	<p>大阪府北部 京都府 2 大山崎町円明寺*2.4 久御山町田井*2.2 八幡市八幡*2.2 宇治市宇治琵琶*2.0                      京都伏見区向島*1.8 城陽市寺田*1.7                      1 京都伏見区久我*1.4 京都西京区大枝*1.4 向日市寺戸町*1.4 長岡京市開田*1.4                      宇治市折居台*1.3 京都伏見区淀*1.2 亀岡市余部町*1.2 井手町井手*1.2 京田辺市田辺*1.1                      京都中京区河原町御池*1.0 南丹市園部町小桜町*1.0 宇治田原町荒木*0.9 京都伏見区醍醐*0.9                      京都西京区樫原*0.8 京都伏見区竹田*0.7 精華町南稲八妻*0.6 亀岡市安町*0.6                      南丹市八木町八木*0.6 木津川市山城町上粕*0.6</p> <p>大阪府 2 枚方市大垣内*2.4 島本町若山台*1.9 高槻市立第2中学校*1.7 高槻市桃園町*1.7                      1 高槻市消防本部*1.4 交野市私部*1.4 豊能町余野*1.2 茨木市東中条町*1.1 箕面市箕面*1.0                      箕面市粟生外院*1.0 能勢町今西*0.9 寝屋川市役所*0.9 大阪東淀川区北江口*0.8                      大阪都島区都島本通*0.7 能勢町役場*0.6 大阪北区茶屋町*0.6 四條畷市中野*0.6                      豊中市役所*0.6 吹田市内本町*0.5 大阪国際空港*0.5 豊中市首根南町*0.5                      大阪東淀川区柴島*0.5</p> <p>滋賀県 1 大津市南郷*0.7</p> <p>兵庫県 1 三田市下里*0.9</p> <p>奈良県 1 高取町観音寺*1.3 御所市役所*1.2 大和郡山市北郡山町*0.9 生駒市東新町*0.8                      橿原市八木町*0.7 宇陀市大宇陀迫間*0.7 桜井市粟殿*0.6 広陵町南郷*0.6 吉野町上市*0.6                      三郷町勢野西*0.5 天理市川原城町*0.5</p>	34° 51.4' N	135° 36.8' E	11km	M: 3.4
133	20 05 28	<p>大阪府北部 京都府 2 久御山町田井*2.0 大山崎町円明寺*1.7 八幡市八幡*1.7 京都中京区河原町御池*1.5                      1 京都伏見区向島*1.4 京都西京区大枝*1.4 宇治市宇治琵琶*1.4 向日市寺戸町*1.3                      長岡京市開田*1.2 城陽市寺田*1.0 京都伏見区久我*1.0 亀岡市余部町*1.0                      京都伏見区淀*0.9 宇治市折居台*0.7 京都左京区田中*0.6 京田辺市田辺*0.6                      京都西京区樫原*0.6 京都伏見区醍醐*0.5</p> <p>大阪府 1 枚方市大垣内*1.4 島本町若山台*1.3 交野市私部*1.1 高槻市桃園町*1.0 高槻市消防本部*0.9                      箕面市粟生外院*0.7 大阪東淀川区北江口*0.6 高槻市立第2中学校*0.6 寝屋川市役所*0.5                      箕面市箕面*0.5 能勢町今西*0.5</p> <p>兵庫県 1 三田市下里*0.6</p>	34° 50.5' N	135° 37.7' E	13km	M: 3.2
134	20 05 28	<p><b>留萌地方中北部</b> 北海道 3 幌延町宮園町*2.7 天塩町川口*2.5                      2 遠別町本町*1.7                      1 上川中川町中川*1.3 豊富町西6条*1.3 中頓別町中頓別*0.9 宗谷枝幸町栄町*0.8</p>	44° 59.9' N	141° 51.4' E	11km	M: 4.1
135	20 06 13	<p>宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*1.3 一関市室根町*1.1 一関市東山町*1.0 住田町世田米*0.9                      一関市藤沢町*0.8 一関市大東町*0.7</p> <p>宮城県 1 気仙沼市笹が陣*0.7 気仙沼市赤岩*0.5 登米市豊里町*0.5</p>	38° 51.8' N	141° 38.0' E	61km	M: 3.2
136	20 10 42	<p><b>福島県中通り</b> 福島県 3 浅川町浅川*2.6 古殿町松川新桑原*2.6                      2 古殿町松川横川*2.3 石川町長久保*2.1 平田村永田*2.1 泉崎村泉崎*2.1 白河市東*2.0                      中島村滑津*1.9 田村市船引町*1.9 いわき市三和町*1.9 須賀川市岩瀬支所*1.8 玉川村小高*1.8                      小野町中通*1.7 白河市新白河*1.7 天栄村下松本*1.7 白河市表郷*1.5 田村市大越町*1.5                      田村市都路町*1.5 鏡石町不時沼*1.5                      1 白河市郭内*1.4 田村市滝根町*1.4 川俣町五百田*1.3 西郷村熊倉*1.3 鮫川村赤坂中野*1.3                      小野町小野新町*1.3 田村市常葉町*1.3 須賀川市八幡山*1.3 白河市大信*1.2                      棚倉町棚倉中居野*1.1 矢祭町戸塚*1.1 二本松市針道*1.1 須賀川市八幡町*1.1                      二本松市油井*1.1 矢吹町一本木*1.1 本宮市本宮*1.1 郡山市開成*1.0 本宮市白岩*0.9</p>	37° 05.8' N	140° 31.7' E	7km	M: 4.1

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		檜葉町北田*=0.9 郡山市朝日=0.8 川内村上川内早渡*=0.8 下郷町塩生*=0.8 いわき市錦町*=0.7 二本松市金色*=0.7 大玉村南小屋=0.7 飯館村伊丹沢*=0.7 いわき市平四ツ波*=0.7 葛尾村落合落合*=0.6 大玉村玉井*=0.6 川内村下川内=0.6 福島伊達市壘山町*=0.6 いわき市小名浜=0.5 浪江町幾世橋=0.5 川内村上川内小山平*=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*=1.0 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.7				
137	20 15 26	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市泉支所*=0.5	32° 32.4' N	130° 40.0' E	9km	M: 2.6
138	20 20 02	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.5	37° 31.5' N	141° 22.3' E	50km	M: 3.1
139	20 23 20	福島県中通り 福島県 1 古殿町松川横川=1.0 浅川町浅川*=0.9	37° 05.9' N	140° 31.7' E	7km	M: 2.9
140	21 04 26	大阪府北部 京都府 1 大山崎町円明寺*=0.7 大阪府 1 枚方市大垣内*=0.6 島本町若山台*=0.5	34° 51.4' N	135° 37.0' E	11km	M: 2.4
141	21 04 41	千葉県東方沖 千葉県 1 長南町長南*=1.2 大網白里市大網*=1.1 九十九里町片貝*=0.9 一宮町一宮=0.8 山武市蓮沼二*=0.5 東金市日吉台*=0.5	35° 22.3' N	140° 30.4' E	26km	M: 3.2
142	21 15 49	新潟県中越地方 長野県 1 栄村北信*=1.0	36° 55.2' N	138° 36.2' E	1km	M: 1.7
<b>143</b>	<b>21 15 53</b>	<b>千葉県南部</b> 千葉県 3 鴨川市内浦=2.5 2 勝浦市墨名=2.4 勝浦市新宮*=2.2 いすみ市国府台*=2.2 鴨川市天津*=2.1 大多喜町大多喜*=1.9 鴨川市八色=1.9 鴨川市横渚*=1.8 君津市久留里市場*=1.7 一宮町一宮=1.6 いすみ市大原*=1.5 長南町長南*=1.5 1 睦沢町下之郷*=1.4 御宿町須賀*=1.4 市原市姉崎*=1.3 いすみ市岬町長者*=1.3 南房総市岩糸*=1.1 茂原市道表*=1.0 君津市久保*=0.9 館山市長須賀=0.9 南房総市谷向*=0.9 千葉中央区都町*=0.8 長柄町桜谷*=0.8 千葉美浜区ひび野=0.6 南房総市上堀=0.5 東金市日吉台*=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.8	<b>35° 07.9' N</b>	<b>140° 14.5' E</b>	<b>11km</b>	<b>M: 3.8</b>
144	21 19 13	大阪府北部 京都府 1 宇治市宇治琵琶=1.0 久御山町田井*=0.7 八幡市八幡*=0.5	34° 50.2' N	135° 37.7' E	13km	M: 2.8
145	21 19 18	千葉県南部 千葉県 2 鴨川市天津*=1.8 鴨川市内浦=1.5 1 勝浦市墨名=1.4 鴨川市八色=1.3 勝浦市新宮*=1.2 鴨川市横渚*=1.2 大多喜町大多喜*=1.2 いすみ市国府台*=1.2 長南町長南*=0.8 君津市久留里市場*=0.7 一宮町一宮=0.5	35° 07.9' N	140° 14.9' E	11km	M: 3.3
146	21 22 49	香川県東部 徳島県 1 石井町高川原*=0.6	34° 11.6' N	134° 25.4' E	12km	M: 2.6
147	22 04 19	大阪府北部 京都府 1 大山崎町円明寺*=0.9 京都西京区大枝*=0.7 久御山町田井*=0.5 京都中京区河原町御池*=0.5 京都下京区河原町塩小路*=0.5 大阪府 1 枚方市大垣内*=1.0 高槻市桃園町=0.8 大阪東淀川区北江口*=0.7 高槻市消防本部*=0.6 高槻市立第2中学校*=0.6 茨木市東中条町*=0.6 島本町若山台*=0.6 豊能町余野*=0.6 交野市私部*=0.5	34° 51.2' N	135° 36.4' E	9km	M: 2.9
148	22 05 58	茨城県南部 茨城県 1 東海村東海*=0.8 城里町小勝*=0.7 筑西市門井*=0.7 笠間市下郷*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 笠間市笠間*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.1 栃木市旭町=0.8 栃木市岩舟町静*=0.5 真岡市田町*=0.5 下野市笹原*=0.5	36° 16.1' N	140° 02.6' E	56km	M: 3.3
<b>149</b>	<b>22 06 20</b>	<b>茨城県北部</b> 茨城県 3 日立市助川小学校*=2.5 2 日立市十王町友部*=1.5 日立市役所*=1.5 常陸太田市町田町*=1.5 常陸大宮市山方*=1.5 1 常陸大宮市北町*=1.4 常陸太田市中大町*=1.3 常陸太田市町屋町=1.2 城里町小勝*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=0.9 大子町池田*=0.9 東海村東海*=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8 常陸大宮市野口*=0.7 常陸太田市高柿町*=0.7 笠間市笠間*=0.6 笠間市石井*=0.5	<b>36° 41.7' N</b>	<b>140° 35.0' E</b>	<b>10km</b>	<b>M: 3.5</b>
150	22 08 30	沖縄本島近海 沖縄県 1 今帰仁村仲宗根*=0.5	26° 37.2' N	127° 44.4' E	42km	M: 3.2

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
151	22 20 09	大阪府北部 京都府 大阪府	34° 51.6' N	135° 37.7' E	12km	M: 2.5 1 長岡京市開田*0.8 大山崎町円明寺*0.8 八幡市八幡*0.7 1 枚方市大垣内*0.6 島本町若山台*0.6
152	22 22 38	茨城県北部 茨城県	36° 37.8' N	140° 38.3' E	9km	M: 2.5 1 日立市助川小学校*1.0
153	23 17 11	愛知県西部 岐阜県	35° 07.7' N	137° 20.6' E	45km	M: 2.9 1 恵那市上矢作町*0.7
154	23 23 08	大阪府北部 京都府 大阪府 滋賀県 兵庫県 奈良県 福井県 岐阜県 三重県 岡山県	34° 49.9' N	135° 37.3' E	11km	M: 4.0 3 久御山町田井*2.8 大山崎町円明寺*2.7 京都伏見区向島*2.6 八幡市八幡*2.5 2 京都西京区大枝*2.4 亀岡市余部町*2.4 宇治市宇治琵琶*2.3 京都伏見区醍醐*2.3 向日市寺戸町*2.2 南丹市園部町小椋町*2.2 亀岡市安町*2.1 京丹波町蒲生*2.1 京都中京区河原町御池*2.0 長岡京市開田*2.0 京都伏見区淀*2.0 南丹市八木町八木*1.9 井手町井手*1.9 京都伏見区久我*1.9 京都西京区榎原*1.9 京田辺市田辺*1.8 京都伏見区竹田*1.8 京都下京区河原町塩小路*1.7 精華町南福八妻*1.7 城陽市寺田*1.6 京都南区西九条*1.6 南丹市日吉町保野田*1.5 宇治市折居台*1.5 1 京都左京区田中*1.4 京都中京区西ノ京*1.4 京都右京区太秦*1.4 京都山科区安朱川向町*1.4 木津川市山城町上狛*1.3 宇治田原町荒木*1.3 京丹波町橋爪*1.3 京都左京区大原*1.2 京都東山区清水*1.2 京丹波町本庄*1.2 木津川市木津*1.2 京都右京区嵯峨*1.2 京都山科区西野*1.1 木津川市加茂町里*1.1 京都右京区京北周山町*1.0 福知山市三和町千束*1.0 京丹後市弥栄町溝谷*0.9 京都上京区蕨ノ内町*0.9 京都左京区花脊*0.8 笠置町笠置*0.8 京都北区紫竹*0.7 京都上京区今出川御前*0.7 宮津市柳縄手*0.7 与謝野町加悦*0.6 与謝野町四辻*0.6 和束町釜塚*0.6 伊根町日出*0.6 京丹後市久美浜町広瀬*0.6 南山城村北大河原*0.5 京都左京区岩倉*0.5 京丹後市大宮町*0.5 京丹後市久美浜市民局*0.5 京都右京区嵯峨嵯原*0.5 京都左京区鞍馬*0.5 京丹後市峰山町*0.5 3 箕面市箕面*2.9 大阪北区茶屋町*2.7 枚方市大垣内*2.6 箕面市栗生外院*2.6 交野市私部*2.6 2 高槻市桃園町*2.4 高槻市立第2中学校*2.4 大阪東淀川区北江口*2.3 茨木市東中条町*2.3 寝屋川市役所*2.3 島本町若山台*2.2 豊能町余野*2.2 高槻市消防本部*2.2 豊中市役所*2.1 摂津市三島*2.1 四條畷市中野*2.0 大阪都島区都島本通*2.0 能勢町今西*2.0 吹田市内本町*2.0 大阪旭区大宮*1.9 大阪淀川区木川東*1.9 豊中市曾根南町*1.9 池田市城南*1.9 能勢町役場*1.8 大阪福島区福島*1.8 大阪東淀川区柴島*1.7 大阪国際空港*1.7 大阪西淀川区千舟*1.7 守口市京阪本通*1.6 大東市新町*1.5 門真市中町*1.5 1 大阪此花区春日出北*1.4 大阪港区築港*1.4 大阪東成区東中本*1.4 大阪生野区舍利寺*1.4 大阪城東区放出西*1.3 大阪西成区岸里*1.3 大阪中央区大手前*1.3 大阪住之江区御崎*1.2 大阪鶴見区横堤*1.1 八尾市本町*1.1 大阪大正区泉尾*1.1 大阪西区九条南*1.0 大阪平野区平野南*1.0 大阪東住吉区杭全*1.0 東大阪市荒本北*1.0 大阪阿倍野区松崎町*0.9 河内長野市清見台*0.9 泉大津市東雲町*0.8 大阪浪速区元町*0.8 富田林市高辺台*0.6 松原市阿保*0.6 大阪天王寺区上本町*0.6 泉南市男里*0.5 大阪太子町山田*0.5 千早赤阪村水分*0.5 大阪堺市堺区大浜南町*0.5 大阪住吉区遠里小野*0.5 柏原市安堂町*0.5 2 大津市南郷*1.7 大津市国分*1.7 1 大津市御陵町*1.2 東近江市五個荘小幡町*1.1 近江八幡市桜宮町*1.1 草津市草津*1.1 野洲市西河原*1.1 長浜市西浅井町大浦*1.0 守山市石田町*0.9 湖南市中央森北公園*0.9 湖南市石部中央西庁舎*0.9 近江八幡市出町*0.8 湖南市中央東庁舎*0.8 甲賀市信楽町*0.8 栗東市安養寺*0.8 竜王町小口*0.7 大津市南小松*0.7 東近江市市子川原町*0.7 滋賀日野町河原*0.5 高島市今津町日置前*0.5 甲賀市甲賀町大久保*0.5 2 西宮市宮前町*2.0 西宮市平木*1.8 尼崎市昭和通*1.8 川西市中央町*1.7 篠山市北新町*1.6 宝塚市東洋町*1.5 三田市下里*1.5 明石市中崎*1.5 1 神戸東灘区住吉東町*1.4 明石市相生*1.4 伊丹市千僧*1.4 篠山市杉*1.4 篠山市宮田*1.3 淡路市久留麻*1.3 芦屋市精道町*1.2 朝来市和田山町枚田*1.2 神戸長田区神楽町*1.2 神戸垂水区日向*1.2 豊岡市城崎町*1.1 朝来市生野町*1.1 神戸中央区脇浜*1.1 多可町八千代区*1.0 淡路市富島*1.0 朝来市新井*0.9 丹波市市島町*0.9 神戸兵庫区上沢通*0.9 洲本市物部*0.9 丹波市春日町*0.8 神戸兵庫区鳥原町*0.8 豊岡市日高町*0.8 淡路市郡家*0.8 西宮市名塩*0.8 加西市下万願寺町*0.8 丹波市青垣町*0.7 丹波市山南町*0.7 豊岡市出石町*0.7 三田市下深田*0.7 神戸北区藤原台南町*0.7 三木市細川町*0.6 三木市福井*0.6 猪名川町紫合*0.6 加東市社*0.6 加古川市加古川町*0.5 西脇市上比延町*0.5 豊岡市桜町*0.5 朝来市和田山町柳原*0.5 兵庫神河町新田*0.5 2 桜井市初瀬*2.3 高取町観音寺*2.3 大和郡山形北郡山町*2.0 広陵町南郷*2.0 宇陀市大宇陀迫間*1.9 天理市川原城町*1.7 桜井市粟殿*1.6 御所市役所*1.6 生駒市東新町*1.6 斑鳩町法隆寺西*1.6 奈良川西町結崎*1.5 奈良市二条大路南*1.5 吉野町上市*1.5 1 橿原市八木町*1.4 安堵町東安堵*1.4 上牧町上牧*1.4 平群町吉新*1.3 三郷町勢野西*1.3 田原本町役場*1.3 奈良市月ヶ瀬山*1.1 香芝市本町*1.1 明日香村岡*1.1 王寺町王寺*1.1 河合町池部*1.1 宇陀市榛原下井足*1.1 平群町鳴川*1.0 葛城市柿本*1.0 東吉野村小川*0.9 大和高田市野口*0.9 葛城市長尾*0.9 大和高田市大中*0.9 宇陀市室生大野*0.9 御杖村菅野*0.8 大淀町桧垣本*0.8 天川村洞川*0.8 奈良市西紀寺町*0.8 宇陀市菟田野松井*0.8 奈良市都祁白石町*0.7 曾爾村今井*0.7 奈良川上村迫*0.6 山添村大西*0.5 天川村沢谷*0.5 福井県 1 高浜町宮崎*0.5 岐阜県 1 養老町高田*1.2 大垣市丸の内*0.6 揖斐川町東津汲*0.5 大野町大野*0.5 瑞穂市別府*0.5 三重県 1 松阪市魚町*0.6 伊賀市小田町*0.6 岡山県 1 美作市太田*1.0

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
155	24 06 00	香川県 1 小豆島町池田*=1.0				
		宮古島近海 沖繩県 1 宮古島市平良西里*=0.7 宮古島市下地*=0.7 宮古島市平良下里=0.5	24° 47.8' N	125° 22.9' E	50km	M: 3.5
156	24 11 26	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.6	37° 25.8' N	141° 55.8' E	41km	M: 3.9
157	24 18 42	奄美大島近海 鹿児島県 2 奄美市名瀬港町=1.7 1 奄美市名瀬幸町*=1.3 奄美市住用町西仲間*=1.2 大和村思勝*=0.5 瀬戸内町西古見=0.5	28° 18.2' N	129° 35.1' E	33km	M: 3.3
158	24 22 18	北海道東方沖 北海道 1 根室市瑤瑤瑠*=1.4 根室市落石東*=1.1	43° 30.4' N	147° 36.5' E	58km	M: 4.3
159	25 05 56	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米*=0.7	38° 56.3' N	142° 18.4' E	33km	M: 3.6
160	25 16 38	鳥取県中部 鳥取県 1 倉吉市関金町大鳥居*=1.2	35° 22.3' N	133° 45.3' E	3km	M: 1.9
161	25 17 13	西表島付近 沖繩県 1 竹富町大原=0.7 竹富町船浮=0.6	24° 13.0' N	123° 49.7' E	16km	M: 3.4
162	25 17 25	鳥取県中部 鳥取県 1 倉吉市関金町大鳥居*=1.2	35° 22.4' N	133° 45.4' E	3km	M: 1.8
163	25 19 35	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇土市新小路町=0.8	32° 41.0' N	130° 40.1' E	11km	M: 2.2
164	25 21 11	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.5	34° 22.1' N	139° 15.2' E	4km	M: 1.6
165	25 22 20	秋田県沖 秋田県 山形県 新潟県 1 由利本荘市西目町沼田*=0.9 由利本荘市石脇=0.7 由利本荘市矢島町矢島町*=0.6 1 鶴岡市温海川=0.5 1 村上市府屋*=0.9	39° 16.8' N	138° 55.4' E	26km	M: 4.0
166	25 22 32	千葉県北東部 千葉県 1 長南町長南*=1.3 一宮町一宮=1.1	35° 21.3' N	140° 20.7' E	25km	M: 2.4
167	26 04 11	福島県浜通り 福島県 1 田村市大越町*=1.1 田村市都路町*=1.0 田村市船引町=0.6	37° 15.7' N	140° 56.0' E	96km	M: 3.5
168	26 07 07	鳥取県西部 鳥取県 2 鳥取日野町根根*=2.3 江府町江尾*=1.5 1 境港市東本町=1.3 日吉津村日吉津*=1.3 米子市東町*=1.3 鳥取南部町法勝寺*=1.2 伯耆町吉長*=1.2 米子市淀江町*=1.2 日南町生山*=1.0 伯耆町溝口*=1.0 鳥取南部町天萬*=1.0 米子市博勞町=0.8 日南町霞*=0.8 大山町末長*=0.6 琴浦町赤碕中学校*=0.5 島根県 2 安来市伯太町東母里*=1.5 1 奥出雲町横田*=1.0 奥出雲町三成*=0.9 岡山県 1 新見市千屋実*=1.4 新見市唐松*=0.9 新庄村役場*=0.9 真庭市禾津*=0.7 新見市哲多町本郷*=0.6 広島県 1 庄原市高野町*=0.9 神石高原町油木*=0.6	35° 17.7' N	133° 20.5' E	12km	M: 3.5
169	26 12 00	岩手県沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏*=1.3 1 九戸村伊保内*=0.8	40° 21.1' N	142° 04.8' E	51km	M: 3.6
170	26 13 55	宮城県沖 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=0.5	38° 38.2' N	141° 54.2' E	47km	M: 3.4
171	26 14 58	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.4 鹿児島十島村悪石島*=1.4 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.0 奄美市笠利町里*=0.6	29° 13.3' N	130° 27.6' E	63km	M: 4.5
172	26 17 00	広島県北部 島根県 4 飯南町下赤名*=3.6 3 邑南町下口羽*=3.1 奥出雲町三成*=3.1 邑南町瑞穂支所*=3.0 島根美郷町都賀本郷*=2.9 雲南市掛合町掛合*=2.8 飯南町頓原*=2.7 安来市伯太町東母里*=2.7 川本町川本*=2.7 雲南市三刀屋町三刀屋*=2.5 2 雲南市加茂町加茂中*=2.3 奥出雲町横田*=2.3 江津市桜江町川戸*=2.3 島根美郷町粕淵*=2.3 邑南町淀原*=2.2 大田市仁摩町仁万*=2.2 島根美郷町君谷=2.1 松江市玉湯町湯町*=2.1 雲南市吉田町吉田*=2.1 雲南市木次町里方*=2.1 雲南市大東町大東=2.0 浜田市三隅町三隅*=2.0	34° 55.8' N	132° 52.3' E	12km	M: 5.0

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		出雲市湖陵町二部*1.9 海士町海士*1.9 大田市大田町*1.9 出雲市大社町杵築南*1.8 隠岐の島町布施*1.8 出雲市斐川町莊原*1.8 松江市鹿島町佐陀本郷*1.8 出雲市佐田町反辺*1.8 大田市温泉津町小浜*1.7 松江市穴道町穴道*1.7 隠岐の島町山田=1.7 出雲市塩治有原町*1.6 出雲市平田町*1.6 松江市八雲町西岩坂*1.6 江津市江津町*1.5 松江市学園南*1.5 隠岐の島町北方*1.5 1 益田市美都町都茂*1.4 松江市西津田=1.3 出雲市今市町=1.3 出雲市多伎町小田*1.3 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*1.3 浜田市殿町*1.2 益田市常盤町*1.2 松江市東出雲町揖屋*1.2 浜田市大辻町=1.1 松江市島根町加賀*1.1 松江市西生馬町=1.1 吉賀町柿木村柿木*1.0 隠岐の島町西町=1.0 益田市匹見町匹見*1.0 邑南町矢上*0.9 浜田市旭町今市*0.9 吉賀町六日市*0.8 出雲市坂浦町=0.8 隠岐の島町都万*0.8 松江市八束町波入*0.8 津和野町後田*0.8 浜田市野原町*0.8 松江市美保関総合運動公園*0.7 益田市匹見町石谷=0.7 浜田市金城町下来原*0.6 津和野町日原*0.5 4 広島三次市君田町*4.1 庄原市高野町*4.1 広島三次市三次町*3.7 庄原市口和町*3.6 3 広島三次市十日市中=3.2 庄原市西城町大佐*3.1 庄原市比和町*3.0 安芸高田市高宮町*3.0 神石高原町油木*3.0 庄原市中本町*2.9 広島三次市布野町*2.9 広島三次市作木町*2.8 安芸高田市向原町*2.8 神石高原町高光*2.8 2 安芸高田市吉田町*2.4 安芸高田市甲田町*2.4 広島西区己斐*2.4 広島安佐北区可部南*2.4 広島安芸区中野*2.4 府中町大通り*2.4 庄原市総領町*2.3 安芸高田市向原町長田*2.3 安芸高田市八千代町*2.3 北広島町有田=2.2 庄原市東城町*2.2 呉市広*2.2 大竹市小方*2.2 安芸高田市美土里町*2.2 海田町上市*2.2 江田島市能美町*2.2 広島三次市三良坂町*2.1 広島三次市吉舎町*2.1 北広島町都志見=2.1 東広島市豊栄町*2.0 呉市宝町=1.9 呉市二河町*1.9 広島三次市三和町*1.9 東広島市西条栄町*1.9 廿日市市大野*1.9 庄原市西城町熊野=1.9 坂町役場*1.9 広島府中市上下町上下*1.9 広島安佐南区祇園*1.9 呉市焼山*1.8 北広島町豊平郵便局*1.8 神石高原町小島*1.8 広島中区羽衣町*1.8 江田島市沖美町*1.8 世羅町小国*1.7 東広島市福富町*1.7 広島中区上八丁堀=1.7 江田島市大柿町*1.7 広島佐伯区利松*1.7 福山市駅家町*1.7 呉市川尻町*1.7 呉市音戸町*1.7 世羅町西上原*1.6 呉市安浦町*1.6 東広島市黒瀬町=1.6 安芸太田町戸内*1.6 北広島町川小田*1.6 北広島町大朝*1.6 福山市神辺町*1.6 広島三次市甲奴図書館*1.5 安芸太田町加計*1.5 広島東区福田*1.5 福山市松永町=1.5 熊野町役場*1.5 世羅町東神崎*1.5 竹原市中央*1.5 1 三原市本郷南*1.4 尾道市向島町*1.4 呉市郷原町*1.4 呉市下蒲刈町*1.4 廿日市市下平良*1.4 江田島市江田島町*1.4 大崎上島町東野*1.4 福山市新市町*1.3 神石高原町下豊松*1.3 広島南区宇品海岸*1.3 廿日市市津田*1.3 安芸太田町中筒賀*1.3 三原市久井町*1.3 尾道市久保*1.2 福山市内海町*1.2 東広島市河内町*1.2 廿日市市宮島町*1.2 三原市円一町=1.2 三原市大和町*1.1 大崎上島町中野*1.1 尾道市御調町*1.1 福山市沼隈町*1.1 呉市倉橋町鷹ヶ巣=1.1 呉市豊町*1.0 廿日市市吉和*1.0 大崎上島町木江*1.0 尾道市瀬戸町*1.0 尾道市因島土生町*0.9 呉市豊浜町*0.9 広島府中市府川町*0.8 三原市館町*0.8 福山市鞆町*0.7 呉市蒲刈町*0.6 東広島市安芸津町*0.6 広島佐伯区湯来町和田*0.5 3 境港市東本町=2.7 2 米子市東町*2.4 日南町生山*2.0 日南町霞*2.0 米子市博労町=2.0 境港市上道町*1.9 鳥取南部町天萬*1.8 米子市淀江町*1.8 日吉津村日吉津*1.8 鳥取日野町根雨*1.5 1 鳥取市鹿野町鹿野小学校*1.4 北栄町土下*1.4 江府町江尾*1.4 鳥取南部町法勝寺*1.4 伯耆町溝口*1.4 伯耆町吉長*1.3 鳥取市福部町細川*1.3 北栄町由良宿*1.3 湯梨浜町龍島*1.2 鳥取市鹿野町鹿野*1.1 琴浦町赤碓中学校*1.0 琴浦町徳万*1.0 湯梨浜町久留*1.0 大山町赤坂*0.9 鳥取市吉成*0.9 鳥取市青谷町青谷*0.9 大山町御来屋*0.9 大山町末長*0.8 琴浦町赤碓*0.8 倉吉市葵町*0.7 倉吉市関金町大鳥居*0.7 鳥取市吉方=0.7 鳥取市気高町浜村*0.6 3 土庄町甲=2.5 2 三豊市三野町*1.9 坂出市久米町*1.8 小豆島町池田*1.7 観音寺市坂本町=1.7 三豊市高瀬町*1.7 三豊市豊中町*1.6 三豊市詫間町*1.6 1 高松市扇町*1.4 高松市庵治町*1.4 高松市国分寺町*1.4 丸亀市飯山町*1.4 東かがわ市西村=1.3 さぬき市志度*1.3 さぬき市津田町*1.3 丸亀市新田町*1.3 観音寺市瀬戸町*1.3 宇多津町役場*1.3 多度津町家中=1.3 綾川町山下*1.3 丸亀市大手町*1.2 善通寺市文京町*1.2 観音寺市豊浜町*1.2 琴平町榎井*1.2 多度津町栄町*1.1 三豊市山本町*1.1 直島町役場*1.1 三豊市仁尾町*1.0 まんのう町吉野下*1.0 土庄町大部*0.9 高松市伏石町=0.9 高松市香南町*0.9 綾川町滝宮*0.8 小豆島町馬木*0.8 さぬき市長尾総合公園*0.7 坂出市王越町=0.5 2 新見市哲西町矢田*2.2 玉野市宇野*2.1 高梁市備中町*2.1 岡山南区片岡*2.1 鏡野町上齋原*1.9 倉敷市水島北幸町*1.9 岡山南区浦安南町*1.8 倉敷市沖*1.8 早島町前潟*1.8 高梁市成羽町*1.7 真庭市木津*1.7 倉敷市新田=1.7 浅口市天草公園=1.7 倉敷市玉島阿賀崎*1.7 倉敷市船徳町*1.7 笠岡市笠岡*1.7 高梁市原田南町*1.6 和気町矢田*1.6 矢掛町矢掛*1.6 笠岡市殿川*1.6 真庭市下方*1.6 倉敷市白楽町*1.5 里庄町里見*1.5 倉敷市真備町*1.5 赤磐市周匝*1.5 総社市清音軽部*1.5 浅口市金光町*1.5 1 倉敷市児島小川町*1.4 井原市井原町*1.4 井原市芳井町*1.4 総社市中央*1.4 総社市地頭片山*1.4 赤磐市上市=1.4 岡山北区新屋敷*1.4 新見市千屋実*1.3 新見市神郷下神代*1.3 真庭市蒜山下和*1.3 瀬戸内市邑久町*1.3 浅口市鴨方町*1.3 岡山北区建部町*1.3 新見市唐松*1.3 高梁市川上町*1.2 吉備中央町豊野*1.2 瀬戸内市長船町*1.2 真庭市蒜山上福田*1.2 赤磐市町苅田*1.2 浅口市寄島町*1.2 倉敷市下津井*1.2 岡山北区足守=1.2 岡山北区御津金川*1.2 赤磐市松木*1.1 新見市哲多町本郷*1.1 鏡野町富西谷*1.1 真庭市豊栄*1.1 高梁市松原通*1.1 津山市中北下*1.1 岡山東区瀬戸町*1.1 岡山東区西大寺南*1.1 美作市福本*1.1 岡山美咲町久木*1.0 井原市美星町*1.0 真庭市蒜山下福田*1.0 真庭市落合垂水*1.0 岡山北区大供*1.0 備前市伊部=1.0 備前市東片上*1.0 岡山中区浜*1.0 真庭市久世*0.9				
広島県						
鳥取県						
香川県						
岡山県						

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>高梁市有漢町*0.9 真庭市下皆部*0.9 真庭市勝山*0.9 吉備中央町下加茂*0.9                      新見市大佐小阪部*0.8 和気町尺所*0.8 美作市真加部*0.8 美作市栄町*0.8 鏡野町井坂*0.8                      久米南町下弓削*0.8 岡山美咲町西川*0.8 新見市新見*0.7 鏡野町竹田*0.7 津山市新野東*0.7                      美作市江見*0.7 新庄村役場*0.7 岡山北区桑田町*0.6 美作市尾谷*0.6 勝央町勝間田*0.6                      西粟倉村影石*0.6 岡山美咲町原田*0.6 真庭市美甘*0.6 津山市阿波*0.6 備前市吉永町*0.5                      津山市加茂町*0.5</p> <p>愛媛県                      2 松山市中島大浦*1.9 八幡浜市保内町*1.7 今治市大西町*1.6 上島町弓削*1.5                      1 今治市波方町*1.4 今治市吉海町*1.4 今治市大三島町*1.4 松山市北条辻*1.4                      今治市菊間町*1.3 松山市富久町*1.3 伊方町湊浦*1.3 西予市明浜町*1.3 今治市上浦町*1.1                      伊予市下吾川*1.1 愛媛松前町筒井*1.1 松山市北持田町*1.0 上島町生名*0.9                      今治市南宝来町二丁目*0.8 新居浜市一宮町*0.8 四国中央市中曾根町*0.8 上島町魚島*0.8                      上島町岩城*0.8 今治市宮窪町*0.7 四国中央市土居町*0.6 今治市伯方町*0.5</p> <p>山口県                      2 岩国市玖珂総合支所*2.4 岩国市周東町下久原*2.1 岩国市横山*1.9 岩国市玖珂町阿山*1.9                      岩国市今津*1.7 柳井市南町*1.7 平生町平生*1.6 周防大島町平野*1.6 田布施町下田布施*1.5                      1 周防大島町久賀*1.4 下松市大手町*1.4 阿武町奈古*1.3 周南市熊毛中央町*1.3                      防府市西浦*1.3 光市中央*1.2 柳井市大島*1.2 上関町長島*1.2 周防大島町西安下庄*1.2                      岩国市由宇町*1.1 周防大島町小松*1.1 山口市阿知須*1.1 山口市阿東徳佐*1.1                      萩市下田万*1.0 萩市須佐*1.0 山陽小野田市日の出*1.0 岩国市本郷町本郷*1.0                      光市岩田*1.0 和木町和木*1.0 山口市秋徳東*1.0 周南市桜馬場通り*1.0 下関市竹崎*0.9                      宇部市東須恵*0.9 岩国市美川町高ヶ原*0.9 萩市土原*0.7 萩市川上*0.7 山口市小郡下郷*0.6                      長門市三隅*0.6 下関市清末陣屋*0.6 周南市富田*0.6 下関市豊北町角島*0.5                      岩国市美和町生見*0.5</p> <p>兵庫県                      1 豊岡市桜町*1.2 赤穂市加里屋*1.2 相生市旭*0.8 加古川市加古川町*0.6</p> <p>徳島県                      1 徳島三好市池田総合体育館*1.1 鳴門市鳴門町*1.0 徳島三好市池田中学校*0.9 徳島市大和町*0.8                      美馬市脇町*0.7 阿波市市場町*0.7 吉野川市鴨島町*0.6 つるぎ町貞光*0.5</p> <p>高知県                      1 高知香南市夜須町坪井*0.9 高知市丸ノ内*0.8 高知市本町*0.6 高知市高須東町*0.6                      安芸市西浜*0.5</p> <p>福岡県                      1 中間市長津*0.9</p> <p>大分県                      1 姫島村役場*1.1 国東市田深*0.5 国東市国見町伊美*0.5</p>				
173	26 17 03	<p>広島県北部                      広島県                      1 庄原市西城町大佐*0.5</p>	34° 55.9' N	132° 52.2' E	11km	M: 2.8
174	26 17 04	<p>十勝沖                      北海道                      2 広尾町並木通*1.9 広尾町白樺通*1.9                      1 浦河町潮見*1.4 十勝大樹町生花*1.4 えりも町目黒*1.1 えりも町えりも岬*0.8                      幕別町忠類錦町*0.7 十勝大樹町東本通*0.7 浦河町築地*0.7 様似町栄町*0.6</p>	42° 11.2' N	143° 22.2' E	42km	M: 4.1
175	26 17 54	<p>大分県南部                      宮崎県                      1 延岡市北川町川内名白石*0.9</p>	32° 54.6' N	131° 45.7' E	59km	M: 3.1
176	26 19 20	<p>宮城県沖                      岩手県                      1 一関市千蔵町*0.5</p>	38° 49.1' N	141° 49.5' E	61km	M: 2.8
177	26 19 46	<p>千葉県南部                      千葉県                      4 長南町長南*3.8 一宮町一宮*3.7                      3 睦沢町下之郷*2.8 大網白里市大網*2.8 市原市姉崎*2.8 習志野市鷺沼*2.7                      東金市日吉台*2.6 茂原市道表*2.6 長生村本郷*2.6 千葉美浜区心ひ野*2.5 船橋市湊町*2.5                      2 長柄町大津倉*2.4 白子町関*2.3 東金市東新宿*2.3 東金市東岩崎*2.2 九十九里町片貝*2.2                      山武市埴谷*2.2 千葉中央区千葉市役所*2.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.2 千葉中央区中央港*2.1                      山武市蓮沼ニ*2.1 千葉中央区都町*2.1 千葉緑区おゆみ野*2.1 長柄町桜谷*2.1                      白井市復*2.1 千葉美浜区稲毛海岸*2.0 市原市国分寺中央*2.0 成田市中台*1.9                      千葉花見川区花島町*1.9 山武市殿台*1.9 芝山町小池*1.9 君津市久留里市場*1.9                      木更津市富士見*1.8 いすみ市国府台*1.8 酒々井町中央台*1.7 千葉稲毛区園生町*1.7                      山武市松尾町富士見台*1.7 山武市蓮沼ハ*1.7 印西市美瀬*1.7 千葉若葉区小倉台*1.6                      八千代市大和田新田*1.6 旭市南堀之内*1.6 浦安市猫実*1.6 四街道市鹿渡*1.6                      大多喜町大多喜*1.6 印西市大森*1.6 栄町安食台*1.5 成田国際空港*1.5 勝浦市新宮*1.5                      印西市笠神*1.5 香取市仁良*1.5 千葉佐倉市海隣寺町*1.5                      1 山武市松尾町五反田*1.4 松戸市西馬橋*1.4 八街市八街*1.4 香取市佐原諏訪台*1.3                      横芝光町栗山*1.3 成田市役所*1.3 柏市大島田*1.3 浦安市日の出*1.3 多古町多古*1.3                      いすみ市岬町長者*1.3 柏市旭町*1.2 香取市羽根川*1.2 野田市鶴奉*1.2 富里市七栄*1.2                      いすみ市大原*1.2 香取市佐原平田*1.2 柏市柏*1.1 木更津市太田*1.1 勝浦市墨名*1.1                      市川市南八幡*1.1 神崎町神崎本宿*1.1 松戸市根本*1.0 匝瑳市八日市場ハ*1.0                      君津市久保*1.0 成田市松子*1.0 香取市役所*1.0 横芝光町宮川*1.0 香取市岩部*0.9                      成田市猿山*0.9 富津市下飯野*0.9 袖ヶ浦市坂戸市場*0.9 鴨川市八色*0.8 鴨川市横渚*0.7                      御宿町須賀*0.7                      2 取手市寺田*1.5                      1 龍ヶ崎市役所*1.4 潮来市辻*1.4 稲敷市江戸崎甲*1.4 土浦市常名*1.3 稲敷市伊佐津*1.3                      茨城鹿嶋市鉢形*1.2 坂東市岩井*1.1 つくば市小茎*1.1 稲敷市役所*1.1 石岡市柿岡*1.1                      稲敷市須賀津*1.1 笠間市石井*1.1 河内町源清田*1.0 利根町布川*1.0 稲敷市結佐*1.0                      牛久市城中町*1.0 美浦村受領*1.0 潮来市堀之内*0.9 石岡市若宮*0.8 土浦市藤沢*0.8                      茨城鹿嶋市宮中*0.8 小美玉市上玉里*0.8 筑西市舟生*0.8 筑西市門井*0.8                      つくば市天王台*0.8 小美玉市堅倉*0.7 牛久市中央*0.7 鉾田市鉾田*0.7</p>	35° 20.9' N	140° 20.7' E	26km	M: 4.3

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
178	26 20 03	東京都	39° 20.3' N	142° 04.1' E	48km	M: 4.4
		埼玉県				
		神奈川県				
179	26 22 36	静岡県西部 岐阜県 静岡県 愛知県	34° 41.3' N	137° 46.9' E	28km	M: 3.5
180	27 01 07	広島県北部 広島県	34° 55.9' N	132° 52.0' E	11km	M: 2.9
181	27 04 02	福島県沖 福島県	37° 23.4' N	141° 41.1' E	44km	M: 3.9
182	27 04 16	千葉県南部 千葉県	35° 20.8' N	140° 20.2' E	25km	M: 4.1
183	27 04 39	千葉県北東部 千葉県	35° 21.0' N	140° 20.5' E	25km	M: 2.5
184	27 06 47	千葉県南部 千葉県	35° 20.1' N	140° 20.4' E	25km	M: 2.6

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
185	27 07 59	千葉県南部 千葉県	35° 19.8' N	140° 20.6' E	24km	M: 2.8
		2 長南町長南*=1.7 1 一宮町一宮*=1.4 睦沢町下之郷*=1.2 大多喜町大多喜*=1.2 長生村本郷*=0.7 茂原市道表*=0.6 長柄町大津倉=0.5 いすみ市岬町長者*=0.5				
186	27 14 28	宮城県沖 岩手県	38° 33.4' N	142° 19.3' E	38km	M: 4.1
		2 釜石市中妻町*=1.6 1 大船渡市大船渡町=1.4 奥州市前沢*=1.3 遠野市青笹町*=1.0 一関市千厩町*=1.0 一関市室根町*=1.0 宮古市田老*=0.8 釜石市只越町*=0.8 北上市相去町*=0.7 大船渡市猪川町=0.7 住田町世田米*=0.7 陸前高田市高田町*=0.6				
		宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=1.3 南三陸町志津川=1.3 気仙沼市唐桑町*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市桃生町*=0.6 大崎市古川大崎=0.5				
187	27 17 50	茨城県北部 茨城県	36° 28.4' N	140° 31.2' E	58km	M: 3.3
		1 城里町小勝*=1.2 笠間市石井*=1.1 ひたちなか市東石川*=0.9 常陸大宮市野口*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 日立市助川小学校*=0.6 城里町石塚*=0.6 水戸市金町=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5				
188	28 00 03	宮古島北西沖 沖縄県	25° 22.8' N	124° 47.5' E	10km	M: 4.7
		1 宮古島市伊良部長浜*=0.9 宮古島市伊良部国仲=0.8 宮古島市平良池間=0.7 宮古島市平良下里=0.7 宮古島市城辺福北=0.7				
189	28 01 04	宮古島北西沖 沖縄県	25° 24.4' N	124° 47.5' E	11km	M: 4.7
		1 宮古島市平良下里=1.1 宮古島市伊良部国仲=1.0 宮古島市城辺福北=0.8 宮古島市伊良部長浜*=0.8 宮古島市平良狩俣*=0.7 宮古島市平良池間=0.7 宮古島市城辺福西*=0.5				
190	28 02 45	広島県北部 広島県	34° 56.0' N	132° 51.9' E	11km	M: 2.8
		1 庄原市高野町*=1.2 広島三次市君田町*=0.9 広島三次市三次町*=0.9				
191	28 02 58	千葉県東方沖 千葉県	35° 22.1' N	140° 28.9' E	28km	M: 3.3
		2 長南町長南*=1.6 いすみ市国府台*=1.5 1 いすみ市岬町長者*=1.4 いすみ市大原*=1.3 長生村本郷*=1.3 睦沢町下之郷*=1.2 一宮町一宮=1.1 白子町関*=1.1 九十九里町片貝*=1.0 大網白里市大網*=0.9 勝浦市新官*=0.9 勝浦市墨名=0.8 東金市日吉台*=0.6 山武市蓮沼二*=0.5				
192	28 17 53	大阪府北部 京都府	34° 50.0' N	135° 36.7' E	12km	M: 2.8
		1 久御山町田井*=0.6 京都西京区大枝*=0.5 八幡市八幡*=0.5 京都伏見区向島*=0.5				
193	28 21 36	浦河沖 北海道 青森県	41° 49.5' N	142° 42.2' E	53km	M: 3.8
		1 浦河町築地*=1.0 浦河町潮見=0.9 函館市泊町*=0.7 厚真町鹿沼=0.7 1 東通村砂子又沢内*=0.6				
194	29 12 44	愛知県西部 岐阜県 愛知県	35° 05.0' N	136° 50.8' E	44km	M: 2.9
		1 川辺町中川辺*=0.6 各務原市川島河田町*=0.6 1 清須市清洲*=0.9 知多市緑町*=0.8 一宮市緑*=0.6 一宮市木曾川町*=0.5				
195	29 13 49	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 22.4' N	142° 20.8' E	39km	M: 4.1
		1 函館市泊町*=0.9 1 野辺地町田狭沢*=1.4 野辺地町野辺地*=1.2 八戸市南郷*=0.9 階上町道仏*=0.9 青森南部町苫米地*=0.8 七戸町森ノ上*=0.8 八戸市湊町=0.7 六ヶ所村尾駈=0.7 東北町上北南*=0.6 五戸町古館=0.5				
<b>196</b>	<b>29 14 05</b>	<b>千葉県南東沖 千葉県</b>	<b>35° 06.5' N</b>	<b>140° 15.8' E</b>	<b>13km</b>	<b>M: 4.3</b>
		3 勝浦市新官*=2.7 勝浦市墨名=2.6 2 鴨川市天津*=2.4 君津市久留里市場*=2.4 南房総市千倉瀬戸*=2.4 鴨川市内浦=2.3 鴨川市八色=2.3 いすみ市国府台*=2.2 鴨川市横渚*=2.1 南房総市岩糸*=2.0 南房総市谷向*=1.9 館山市長須賀=1.9 館山市北条*=1.8 御宿町須賀*=1.8 いすみ市大原*=1.7 大多喜町大多喜*=1.6 いすみ市岬町長者*=1.6 南房総市白浜町白浜*=1.5 睦沢町下之郷*=1.5 長南町長南*=1.5 南房総市上堀=1.5 1 君津市久保*=1.4 南房総市富浦町青木*=1.4 一宮町一宮=1.3 市原市姉崎*=1.3 南房総市和田町*=1.3 鋸南町下佐久間*=1.2 富津市下飯野*=0.9 木更津市富士見*=0.8 千葉美浜区心野=0.6 木更津市太田=0.5				
		神奈川県 1 横浜中区山手町=0.9 三浦市城山町*=0.5				
197	29 14 15	熊本県熊本地方 熊本県	32° 54.9' N	130° 51.2' E	7km	M: 2.3
		2 菊池市旭志*=2.0				
198	30 00 17	西表島付近 沖縄県	24° 13.2' N	123° 49.7' E	17km	M: 3.5
		1 竹富町大原=1.2 竹富町船浮=0.6				
199	30 04 13	新潟県中越地方 新潟県	37° 06.8' N	138° 40.9' E	9km	M: 2.6
		1 十日町市千歳町*=0.8 十日町市松代*=0.6 十日町市水口沢*=0.6				

平成30年6月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
200	30 15 30	愛知県東部 長野県 岐阜県 愛知県 静岡県	34° 56.4' N	137° 39.6' E	24km	M: 3.3
		2 売木村役場*=1.8				
		2 恵那市上矢作町*=1.5				
		2 新城市矢部=1.6				
		1 豊田市大洞町=0.9 愛知みよし市三好町*=0.9 豊田市長興寺*=0.8 豊田市坂上町*=0.7 東郷町春木*=0.7 名古屋緑区有松町*=0.7 新城市作手高里松風呂*=0.6 名古屋瑞穂区塩入町*=0.6 豊明市沓掛町*=0.5 名古屋天白区島田*=0.5 豊田市大沼町*=0.5				
		1 浜松天竜区春野町*=1.0 浜松天竜区二俣町鹿島*=0.9 浜松北区細江町*=0.5				

●付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 <平成29年(2017年)7月~平成30年(2018年)6月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成29年(2017年)											
7月	115	48	9	2	2	1				177	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度5弱:1回、震度1以上合計:17回) 長野県南部の地震活動(震度1以上合計:10回) 1日 胆振地方中東部(震度5弱) 11日 鹿児島湾(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度3:2回、震度1:18回)
8月	136	56	15	3						210	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:19回) 鹿児島湾の地震活動(震度1以上合計:21回) 茨城県北部の地震活動(震度1以上合計:13回)
9月	118	52	13	4		1				188	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:20回) 8日 秋田県内陸南部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度4:1回、震度3:2回、震度2:12回、震度1:33回)
10月	92	41	9		1					143	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:22回) 6日 福島県沖(震度5弱) 福島県中通りから茨城県北部にかけての地震活動(震度1以上合計:13回)
11月	95	34	11	4						144	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:15回) 鹿児島湾の地震活動(震度1以上合計:10回)
12月	96	34	9	3						142	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:14回)
平成30年(2018年)											
1月	80	37	11	3						131	
2月	72	24	8	3						107	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:11回)
3月	108	46	12	2	1					169	1日 西表島付近(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度3:3回、震度2:8回、震度1:29回)
4月	111	48	14	6	1	1				181	9日 島根県西部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度4:4回、震度3:4回、震度2:14回、震度1:24回) 14日 根室半島南東沖(震度5弱) トカラ列島近海の地震活動(震度1以上合計:19回)
5月	100	42	12	5	1	1				161	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度4:1回、震度2:3回、震度1:10回) 12日 長野県北部(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度3:3回、震度2:2回、震度1:5回) 25日 長野県北部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度3:1回、震度2:6回、震度1:10回)
6月	127	49	17	5	1		1			200	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:12回) 千葉県東方沖から千葉県北東部及び南部付近にかけての地震活動(震度4:2回、震度3:6回、震度2:8回、震度1:10回) 17日 群馬県南部(震度5弱) 18日 大阪府北部(震度6弱) 地震活動(震度6弱:1回、震度4:1回、震度3:4回、震度2:11回、震度1:25回)
平成30年計	598	246	74	24	4	2	1	0	0	949	
過去1年計	1250	511	140	40	7	4	1	0	0	1953	(平成29年7月~平成30年6月)

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

●付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数  
 <平成29年(2017年)7月～平成30年(2018年)6月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成29年(2017年)								
7月	383	65	12	1		461	78	13日 日本海西部(M6.3)
8月	371	54	8			433	62	
9月	388	63	13	3		467	79	8日 小笠原諸島西方沖(M6.1) 21日 三陸沖(M6.3) 27日 岩手県沖(M6.1)
10月	415	76	7	1		499	84	6日 福島県沖(M6.3)
11月	395	72	10	2		479	84	13日 三陸沖(M6.0) 16日 八丈島東方沖(M6.0)
12月	354	79	10	1		444	90	21日 鳥島近海(M6.0)
平成30年(2018年)								
1月	385	80	9	1		475	90	24日 青森県東方沖(M6.3)
2月	436	85	18	4		543	107	4日 台湾付近(M6.5) 7日 台湾付近(M6.7) 7日 台湾付近(M6.1) 8日 台湾付近(M6.2)
3月	344	63	11			418	74	
4月	349	72	11	1		433	84	9日 島根県西部(M6.1)
5月	339	56	11			406	67	
6月	357	68	5	1		431	74	18日 大阪府北部(M6.1)
平成30年計	2210	424	65	7	0	2706	496	
過去1年計	4516	833	125	15	0	5489	973	(平成29年7月～平成30年6月)

注) 日本及びその周辺: 原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

## ● 付録4. 緊急地震速報の提供状況

平成30年6月に緊急地震速報（警報）を発表した回数は2回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は70回であった。大阪府北部の地震に関連する緊急地震速報（警報）の内容についてはp96～98を参照。

### 平成30年6月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間 (秒)
平成30年06月17日15時27分	群馬県南部	4.6	5弱	5弱	7.5
平成30年06月18日07時58分	大阪府北部	6.1	6弱	6弱	3.2

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

### 平成19年10月～平成30年6月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年(2007年)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年(2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年(2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年(2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年(2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年(2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年(2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年(2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年(2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年(2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年(2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年(2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	/	/	/	/	/	/	8(403)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、( )内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

平成30年6月17日15時27分 群馬県南部の地震

発生した地震の概要(暫定値)

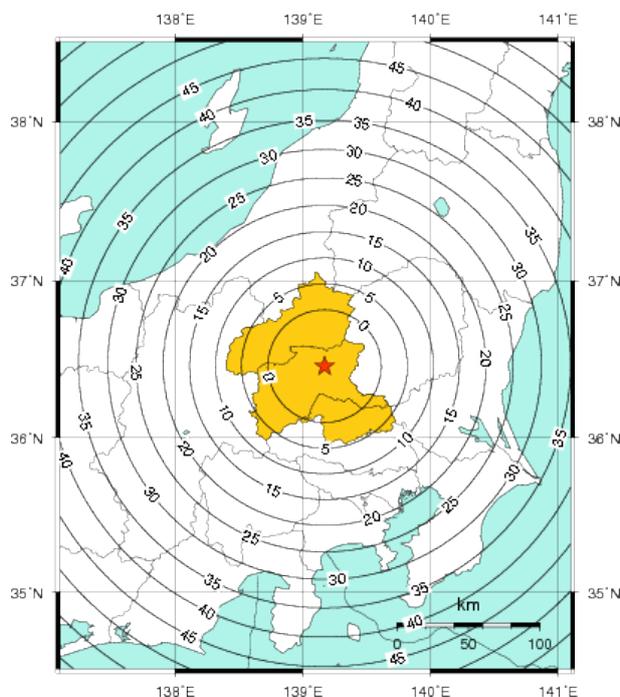
地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成30年06月17日 15時27分21.8秒	群馬県南部	36° 27.3'	139° 10.3'	14km	4.6	5弱

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	15時27分26.8秒	3.6	群馬県南部	36.4	139.2	10km	4.5	予測震度なし
第2報	15時27分30.4秒	4.2	群馬県南部	36.4	139.3	10km	4.3	※1
第3報	15時27分31.0秒	4.2	群馬県南部	36.5	139.2	20km	4.5	※2
第4報	15時27分32.2秒	5.4	群馬県南部	36.5	139.2	20km	4.7	※2
<b>第5報</b>	<b>15時27分34.3秒</b>	<b>7.5</b>	<b>群馬県南部</b>	<b>36.5</b>	<b>139.2</b>	<b>20km</b>	<b>4.7</b>	<b>※3</b>
第6報	15時27分34.3秒	7.5	群馬県南部	36.5	139.2	20km	4.6	※3
第7報	15時27分36.9秒	10.1	群馬県南部	36.5	139.2	20km	4.6	※3
第8報	15時27分38.6秒	11.8	群馬県南部	36.5	139.2	20km	4.7	※3
第9報	15時27分41.7秒	14.9	群馬県南部	36.5	139.2	20km	4.7	※3
第10報	15時27分48.4秒	21.6	群馬県南部	36.4	139.2	20km	4.6	※3
第11報	15時27分57.1秒	30.3	群馬県南部	36.4	139.2	10km	4.6	※3
第12報	15時28分17.1秒	50.3	群馬県南部	36.4	139.2	10km	4.6	※3
第13報	15時28分17.7秒	50.9	群馬県南部	36.4	139.2	10km	4.6	※3

- ※1 震度4程度以上 群馬県南部
- ※2 震度4程度 群馬県南部
- ※3 震度5弱程度 群馬県南部  
震度4程度 群馬県北部、埼玉県北部

警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図



- ★ : 震源
- : 緊急地震速報(警報)を発表した地域

## ● 付録5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

平成30年6月に、長周期地震動階級※1以上を観測した地震の回数は2回であった。

6月18日07時58分の大阪府北部の地震における発表内容についてはp99～p103を参照。

平成25年3月～平成30年6月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数  
(平成25年3月28日の長周期地震動に関する観測情報(試行)※※の提供開始以降)

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2							6

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、平成29年12月号「付録10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報(試行)に関する詳細は、地震・火山月報(防災編)平成25年4月号「特集3. 長周期地震動に関する観測情報(試行)について」を参照。

1. 平成30年6月12日04時54分 大隅半島東方沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2018年6月12日04時54分 大隅半島東方沖 北緯31度11.3分 東経131度33.5分 深さ28km M5.6			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
宮崎県	宮崎県南部山沿い	都城市菖蒲原	1

長周期地震動階級1以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4